

2018.10 > 2019.3

# 研修サービスガイド

**Topics 1** サイバー攻撃対応で急がれる  
セキュリティ人財創出のための  
講座を拡充

**Topics 2** デジタルトランス  
フォーメーションを推進する  
人財の育成

**Topics 3** 今から取り組める、働き方改革  
時間を有効活用し、  
業務の生産性を高める!

## C O U R S E

### 日立製品 講座

JP1  
uCosminexus Application Server  
HiRDB OpenTP1  
VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDMII  
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

### デジタルトランスフォーメーション

IT利活用 イノベーション IoT/AI/Lumada  
ビッグデータ データ分析 サイバーセキュリティ

### クラウド/サーバ仮想化 講座

### ITサービスマネジメント 講座

#### システム基盤 講座

オープンソースソフトウェア(OSS)  
Linux Microsoft ネットワーク  
セキュリティ データベース

#### IT戦略・IS企画/システム設計 講座

IT戦略・IS企画 システム設計

#### アプリケーション開発 講座

Webアプリケーション スマートデバイス  
オブジェクト指向/UML 言語

### IT基本 講座

IT基本 ハードウェア 情報処理資格

#### 情報リテラシ 講座

#### プロジェクトマネジメント 講座

#### コンプライアンス 講座

#### ビジネス/ヒューマン 講座

#### グローバル 講座

## はじめに

平素は、株式会社 日立製作所(以下、「日立」といいます。)および人財育成サービス会社である株式会社 日立インフォメーションアカデミー(以下、「日立IA」といいます。)の各種研修サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

日立および日立IAは、経済産業省が策定するIT人財育成のための各種スキル標準に対応する研修体系に基づき、本ガイドでご案内する研修サービス(以下、「日立講習会」といいます。)にてお客様の人財育成をご支援いたします。

日立講習会のうち、日立製品研修\*1は日立が提供する研修サービスです。またIT/ビジネス研修\*2は日立IAが提供する研修サービスです。なお、日立は日立製品研修サービスの実施および運営を日立IAに委託しておりますので、ご了承ください。

本ガイドは、日立および日立IAが提供する2018年10月から2019年3月までの研修サービスをご紹介します。

お客様の人財育成に日立および日立IAをご活用いただければ幸いです。

\*1: 日立製品研修は、本ガイドのP.18の日立製品研修に指定されているコース群  
\*2: IT/ビジネス研修は、本ガイドのP.18のIT/ビジネス研修に指定されているコース群

2018年7月

株式会社 日立製作所  
株式会社 日立インフォメーションアカデミー

研修サービスに関するお問い合わせ先:  
株式会社 日立インフォメーションアカデミー

東京地区	TEL 03-5471-8962	FAX 03-5471-2564
大阪地区	TEL 06-4797-7360	FAX 06-4797-7361
名古屋地区	TEL 052-269-8940	FAX 052-261-8276
広島地区	TEL 082-546-6172	FAX 082-546-6173
福岡地区	TEL 092-844-7522	FAX 092-844-7580

### 日立講習会開催時間のお知らせ

※コースカリキュラムの備考欄に開催時間をご案内しています。  
正式には、ご受講前に送付いたします「日立講習会受講ご案内」(受講券)をご確認ください。



(株)日立インフォメーションアカデミーの学習サービス全般について、学習サービス事業者向け国際規格ISO29990の認証をJAMOTE(一般社団法人人財育成と教育サービス協議会)より取得しています。

本ガイドに記載している内容および金額は、2018年7月時点のものであり、将来変更する場合があります。

## CONTENTS

### Topics

- Topics 1 サイバー攻撃対応で急がれるセキュリティ人財創出のための講座を拡充
- Topics 2 デジタルトランスフォーメーションを推進する人財の育成
- Topics 3 今から取り組める、働き方改革 時間を有効活用し、業務の生産性を高める!

1	体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例	12
2	開催コース/スケジュール一覧	18
3	講座別コースフロー/コースカリキュラム	54
4	研修会場	250
5	お申込方法	252
6	受講規約	254

本ガイドで紹介する研修サービスは、お客様のご要望に合わせてカスタマイズできるオーダー研修サービスもございます。研修の実施だけでなく、研修企画、開発実施、アフターフォローまでワンストップでご提供も可能です。詳しくはお問い合わせください。

### 最新のコース開催情報・お薦めコースのご案内

<https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立インフォメーションアカデミーのホームページでは、最新のコース開催情報・お薦めコースを掲載しております。また、コースのお申し込みはホームページから行うことができますので、ぜひご利用ください。



- コース最新情報
- お薦めコース
- 臨時開催コース
- 話題のコース
- 人気コースランキング
- 講座別コース紹介 (PDFファイル)
- スキル標準対応研修コースマップ
- iCD対応研修コースマップ

# サイバー攻撃対応で急がれる セキュリティ人材創出のための 講座を拡充

独立行政法人 情報処理推進機構（以下 IPA）が毎年発表している「情報セキュリティ 10大脅威 2018」※1において、「組織」における脅威の5位（昨年はランク外）に、「セキュリティ人材の不足」がランクインしました。情報システムに対する攻撃手法がより高度化・多様化するなか、セキュリティ人材の育成がますます重要となっていることが裏付けられています。

このような状況を踏まえ、当社では、セキュリティ最新動向、および、サイバー攻撃に対応するためのコースを拡充し、セキュリティ講座を体系化しています。情報システムを構築・運用・管理するエンジニアにとって、情報セキュリティに関する継続的な学習と、実践スキルの修得が不可欠です。

また、情報システムの利用者にとっても、情報セキュリティの脅威を理解しセキュリティ対応の意識を醸成することが重要です。ぜひこの機会に、セキュリティコースをご活用ください。

## ● セキュリティ基礎技術 / サイバー攻撃対応研修

情報セキュリティ基礎コース体系を中心にブラッシュアップし、サイバー攻撃対応コースを新設しました。激増するサイバー攻撃への対応意識や対策スキル向上のためにご活用ください。

コースコード	コース名	日数/ 標準学習時間	コース概要
SCJ043	<b>New</b> 情報セキュリティ基礎 —セキュリティ全体を俯瞰する—	1日	近年、高度化・多様化するセキュリティの脅威の紹介を通じ、日常業務の中で扱っているシステムやサービスに潜むセキュリティのリスクや対策手法の全体像について学習します。
SCE708	<b>Renewal</b> <eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティ リテラシー —セキュリティの必要性と対策—	4時間	情報システムの利用者が理解しておくべき、セキュリティ上の対策の必要性、および基礎的なセキュリティ用語について学習します。
SCE011	<b>New</b> <eラーニング>サイバー攻撃対応基礎 (知識修得編)	3時間	サイバー攻撃に関して最低限必要な基礎知識の解説と、インシデント発生時の対応方法を解説します。
SCJ045	<b>New</b> サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練 (実習編)	0.5日	グループディスカッションを交えて、実際に起こりうるセキュリティインシデントケースを題材としたインシデント対応を疑似体験します。
SCE705	<eラーニング>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 —ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編—	6時間	ネットワークセキュリティの実現に使用される技術や、コンピュータを保護するためのOSのセキュリティ機能、コンピュータウイルス対策の概要について学習します。
SCE703	<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められる セキュリティの基礎 —要素技術(暗号、認証)編—	6時間	安全性の高い情報システムの実現に利用される、暗号、認証技術などのセキュリティ要素技術の基礎について学習します。
SCJ044	<b>Renewal</b> ネットワークセキュリティ対策実習	2日	実機を用いて、ネットワークセキュリティにおける攻撃手法および防御手法を学びます。
MSJ049	<b>New</b> 【短縮版】Windows Server 2016のセキュリティ	2日	Windows Server 2016を使用して、要件に基づいたセキュリティの設計・実装を行う演習を実施します。

## ● 情報セキュリティ管理者育成研修

IPAの「情報セキュリティ管理者育成のモデル研修コース体系」※2に準拠した、実践的なケーススタディを組み込んだ実務に活かせるコースをご提供しています。企業内の情報セキュリティを管理する人材の育成にご活用ください。

コースコード	コース名	日数/ 標準学習時間	コース概要
SCE706	<eラーニング>【ナビ機能付き】 情報セキュリティマネジメント概説 —セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度—	8時間	情報セキュリティ維持、個人情報保護のための管理システムと情報セキュリティに関連する規格、法律制度など管理的対策に関する概要を学びます。
SCJ032	ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント	1日	「ISMSの国内および国際動向」、「JIS Q 27001の「規格の要求事項」、「ISMS 構築上のポイント」等を中心に解説し、演習を用いたリスクマネジメントの概要について学習します。
SCJ038	情報セキュリティマネジメント運用	1日	部門の情報セキュリティマネジメントの運用に必要な項目とインシデントへの具体的な対応方法について、部門の情報セキュリティマネジメントの観点から、ケーススタディを通して修得します。
SCJ039	情報セキュリティマネジメントの評価と改善	1日	情報セキュリティの評価の基準や部門の情報セキュリティ監査への対応、特に不適合への対応方法について、部門の情報セキュリティマネジメントの観点から、ケーススタディを通して修得します。

※1 出典 独立行政法人 情報処理推進機構 <https://www.ipa.go.jp/security/vuln/10threats2018.html>  
 ※2 出典 IPA <https://www.ipa.go.jp/jinzai/hrd/security/>

# デジタルトランスフォーメーションを 推進する人材の育成

ビジネス×デジタルの進行が産業・社会インフラの再編を加速する現在、デジタル技術の活用の巧拙が、ビジネスの成功への重要なキーとなっています。デジタル技術を活用して新しい価値を生み出す「デジタルトランスフォーメーション(DX)」を推進するためには、さまざまな人材が、事業部門やお客さまと協創しながら新たな価値を創出し続けることが必要です。

当社では、「デジタルビジネス推進者」や「デジタルエンジニア」など、これからの人材像に着目した研修メニューや、DXのソリューションに必要なスキルに着目した研修メニューの強化・整備を進めています。

## ビジネス×デジタルによるイノベーションを推進する人材

DXを推進するためにキーとなる人材・スキルがあります。

- ① **共通(基本)** : イノベーションとビジネスのDXの意義と技術の概要を理解する
- ② **デジタルビジネス推進** : 自社ビジネスやお客さまの課題の解決策を協創する
- ③ **データ分析・活用** : データ分析により価値を創出し、ソリューションを企画する
- ④ **プラットフォームシステム構築(テクノロジー)** : IoTプラットフォームを活用してソリューションを構築する

## ● イノベーションとビジネス×デジタルの位置付け

DXを推進するためには、ビジネスとデータ活用とテクノロジーの3つのスキルをもった人材が必要です。



● DX関連研修メニュー体系の概要

具体的な人財の役割ごとに必要となるスキルや育成分野に対応した研修メニューを体系化しました。

体系	主な対象者	コース体系概要
① イノベーションとビジネス×デジタルの基礎研修	DXの推進に関わる全ての方	イノベーションを理解し、ビジネスのデジタル化やITの活用に関する基礎知識を学びます。
② デジタルビジネス推進関連研修	DXを企画・推進・提案する方	事業部門や顧客との協創により、新たな価値を創出するための思考法、及びソリューションを提供するために必要となるサービスやデジタル技術のポイントを学びます。
③ データ分析・活用関連研修	仮説検証/価値検証推進者および関連する営業、エンジニア	ビッグデータを活用して、新たなアイデア創出を行うために利用可能なデータアナリティクスの手法や効果などを、データ分析スキルを中心に学びます。
④ プラットフォームシステム構築関連研修	DXのソリューションを構築するエンジニア	効率的な開発を行うために必要な技術やツール、およびデジタル化のソリューションに必要な共通技術を学びます。

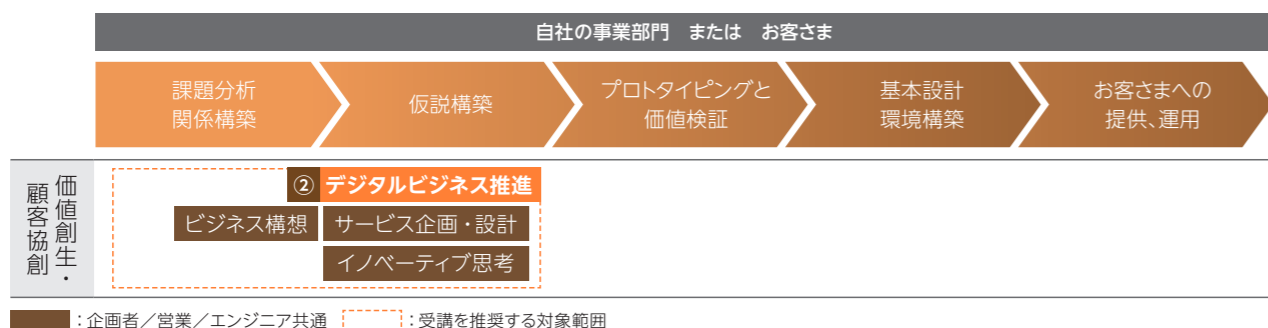
# 1 DXの推進に関わる全ての方に推奨する イノベーションとビジネス×デジタルの基礎研修

ITによるビジネス価値の創出に向けて取組むための導入として、ITの概念、基本技術、ビジネス活用場面について学習します。

コースコード	コース名	日数/ 標準学習時間	コース概要
オーダー専用	イノベーションとデジタル化にどう向き合うか	1日	ITの活用は技術分野/事業分野を超え、DXとして社会のあらゆるシーンで検討される時代になりました。このコースでは、イノベーションを理解し、IT活用の本質を感じ取り、ITとの向き合い方について気づきを促します。職場の推進メンバーの共通認識づくりの場としてご活用ください。
IOE001	<eラーニング>デジタルソリューションで活用するIT技術概説	8時間	DXや社会イノベーション事業などITを活用したビジネスを企画・提案される方に必要となるITの技術の概要を学習します。

# 2 DXを企画・推進・提案する方に推奨する デジタルビジネス推進関連研修

事業部門やお客さまと協創し新たな価値を創出するには、いろいろな人を巻き込んでイノベティブに考え、価値あるビジネスモデルを構想し、サービスとして倍化することを実践する、などのスキルが必要です。新たなデジタルビジネスを企画・設計するための基本を学ぶコースをメニュー化しました。



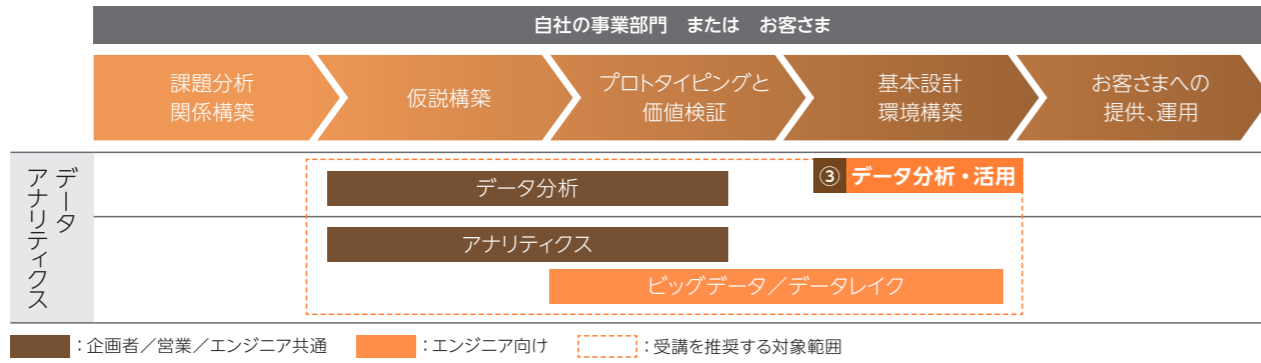
■ : 企画者/営業/エンジニア共通 □ : 受講を推奨する対象範囲

コースコード	コース名	日数	コース概要
HSJ165	ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 —イノベーション実現のために—	1日	ポジショニングやリソースベストビュー等の事業・企業戦略論を、自らの事業に適用できるようになるまで理解します。またIT分野の企業が、旧来の実業分野に対して参入して行くケース等、ITビジネスとして戦略上踏まえておくべき最新動向を紹介します。
CTJ055	IT主導で攻めのビジネスを実現するための構想立案とIT化企画の作り方	1日	DX・AI・IoT...など、ITを全面的に活用することで新しいビジネスモデルを実現する企業がどんどん生まれています。自社にてこのような取り組みを進めるうえでの実践的な最重要ポイントを、ビジネス系システムを中心にお伝えします。
CTJ056	新時代に向けたビジネスモデル創造の進め方	2日	AIやIoTなどデジタル化の効果を受受するためには「顧客に価値を提供し普及させ、組織に利益をもたらす斬新なビジネスモデル」を実現することが大前提となります。このコースでは、斬新なCX(カスタマーエクスペリエンス)を生み出すビジネスモデルをデザインする方法(プロセス・メソッドロジー・ツール)を、ワークショップを通して学習します。
CTJ057	これからのIT技術者のための超上流要求開発入門 —いま、必要とされるサービスデザインメソッドロジー—	2日	お客さまやパートナーに、サービスとして新しいCX(カスタマーエクスペリエンス)を提供するための、サービスデザインとしての要求開発プラクティスが求められています。このコースでは、顧客に対する提供価値をアイデア発想し、斬新なCXを生み出すサービスをデザインする方法(プロセス・メソッドロジー・ツール)を、ワークショップを通して学びます。
HSJ159	顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	2日	ビジネスモデルキャンバスを活用し、ビジネスモデルを可視化することで新たな価値の発見につなげます。お客さまの潜在的価値発見の部分に重点を置き、ビジネスモデルを検討します。
HSJ178	<b>New</b> 新規事業における利益の健全性評価と収益性の高いビジネスモデルのデザイン —不確実性の高いビジネスにおける仮説検証、価値ベースのプライシングを身に付ける—	1日	ビジネスモデルが失敗する大きな原因の1つである「財務上の収支が合わない(利益を生み構造になっていない)」点に焦点を当てます。「仮説指向型計画法」というアプローチを活用しながら、新規事業における目標利益に大きな影響を与える不確実性要素を見つけていきます。次にプライシング戦略、多様なプライシングメカニズムについてケーススタディを含めて学習します。
HSJ176	<b>New</b> 顧客との関係を深め続けられる顧客接点のビジネスモデルデザイン —モバイル時代の消費者行動の変化を捉え、経験価値をデザインする—	1日	新しい消費者行動(カスタマージャーニー)を描きながら、消費者のニーズに対する仮説を立て、このニーズを逃がさず新たなビジネス機会を獲得するために必要なチャネルやタッチポイント、それらの上で確立すべき顧客との関係や獲得すべきエンゲージメントについて考えます。
HSJ177	<b>Renewal</b> 実現可能性を高める!ユーザーの言葉を使って解決する成果志向型のサービスデザイン —事業開発の失敗リスクを最小化するための事業・競争環境、内部プロセスの検討—	1日	サービスを実現するための内部プロセスを、ダブルダイヤモンド(正しい課題を発見する/正しい課題解決を発見する)、ジョブ理論(人々は何かを成し遂げるためにプロダクトやサービスを雇う)の考え方をベースにサービス実現上の課題解決をデザインします。
HSJ163	クリエイティブシンキング	1日	イノベーションを切り開くために必須となる、クリエイティブなアイデアを閃かせるためのプロセスを実践演習を通して体験・学習します。
HSJ170	イノベティブ思考 —単なるアイデアで終わらせないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた—	2日	イノベティブ思考が従来の思考と違う点(確からしきよりも可能性を重視、分析よりも共感を重視、要素よりも関係性を重視など)を対比させながら、イノベティブな発想に必要な進め方、手法を演習主体で学習します。
HSJ158	イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング	1日	顧客ビジネスや要素技術の将来動向と捉え、顧客の真のニーズを引き出すために、シナリオプランニングの具体的な考え方・手法について学習します。

# 3 仮説検証/価値検証の推進者及び関連する営業、エンジニアに推奨する データ分析・活用関連研修

データ活用のためには、分析手法を理解して分析モデルを設計する能力と、AIやBIなどの分析ツールを活用して実際に価値を検証する能力、および分析モデルに従って有効なデータを用意する能力など、さまざまな能力が必要です。新たな価値を発見するための基本を学ぶコースをメニュー化しました。

また、実際の現場では、そもそもデータの意味が分からなかったり、期待した結果が導けなかったりした場合、試行錯誤による作業が必要になります。今回新設した試行錯誤型のアナリティクスコースは、現場で行われていることに近い試行錯誤を行いながら分析や可視化を行う、より実務をイメージした研修です。



【対象者】下表のコースコードの背景色は各コースの対象職種を表します。

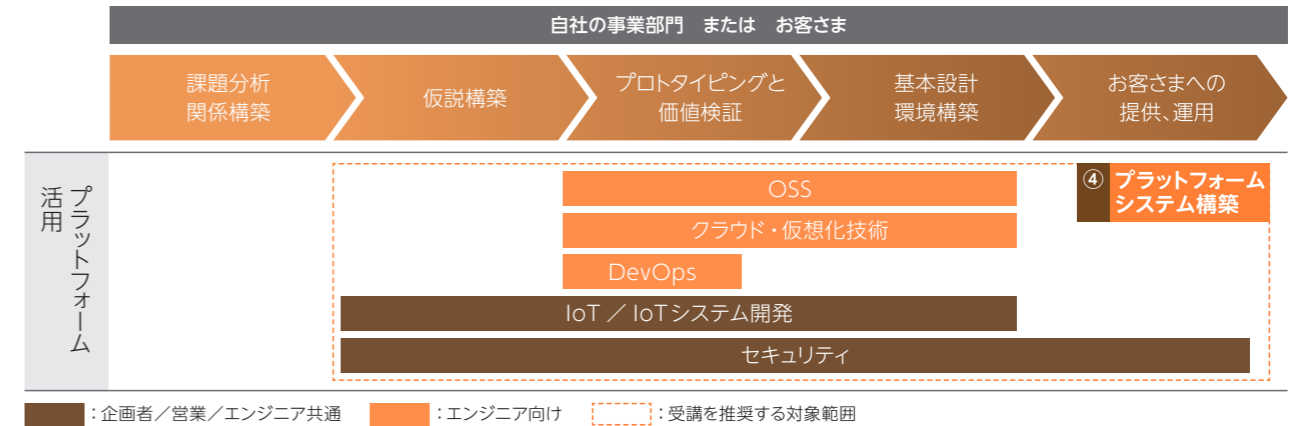
■ : 企画者/営業向け ■ : 企画者/営業/エンジニア共通 ■ : エンジニア向け

コースコード	コース名	日数	コース概要
HSJ175	データ活用のパターンとビジネス着想	0.5日	具体的な利活用例とそれらを抽象化・整理したパターンを交互に見ることで、自らのビジネスに置き換えたデータ活用のアイデア着想ができます。
HSJ108	定量分析のスキル -問題解決の精度を高める-	2日	問題発見と解決の具体的な流れに従い、お客さまの課題を捉え、具体的に提案・解決する能力を高められます。大量のデータに自身が感わされず何を読み取りどう扱うかを学習します。
HSJ109	データ分析手法の理論と適用 -ビジネスにおける統計的手法活用の 広がりを-	2日	データ分析の理論や作業スキル、各分析手法をビジネスデータに適用する際の考え方もあわせて学習します。
HSJ112	仮説構築と調査検証-仮説構築の考え方を 学び、仮説に沿った調査手法を選択し、調査 結果を読み解く-	2日	すでに分かっている事実から、帰納・演繹の思考体系を用い、仮説を構造的に展開する考え方を学びます。また、仮説検証のデータ収集、分析、仮説の対比・解釈等を学習します。
DBJ107	0から始めるPython入門 -データ分析での活用をテーマとして-	2日	データ分析の一連の流れをテーマとしてPythonの基本的な構文やデータ構造を修得します。
HSJ162	BI・マイニング事例で学ぶデータ分析提案 の進め方	2日	データ活用提案をする際には、顧客要望や顧客の持つデータのパターンに応じて、分析のストーリーを提示できる必要があります。このコースでは、どのような点に注意して提案活動を進めていくのかを、事例の紹介と実際にツールを使った演習を交えて学習します。
DBJ112	試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで 学ぶRによる統計的手法のハンズ オン	1日	OSSの統計解析向けのプログラミング言語、およびその開発実行環境であるRのインストール、基本操作を学習します。
DBJ111	試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ 可視化のハンズオン	1日	Rを通じて以下サイトにあるデータ可視化を実装します。 https://www.r-graph-gallery.com/ 実際にRで可視化のプログラミングを行うことを通じて、試行錯誤のやり方を学びます。
DBJ088	体感! 機械学習 -ビッグデータ時代のシステムを支える技術-	1日	ビッグデータでは収集したデータを活用する技術が必要です。このコースではデータ活用技術の一つとして機械学習の導入を学びます。データを活用したシステムに向けた技術を修得できます。
DBJ110	NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース 1日できるディープラーニング -画像認識入門-	1日	ディープラーニングの概要、ニューラルネットワークの基礎、画像認識によく使われる畳み込みニューラルネットワークを学習します。さらに、ハンズオンでは、NVIDIA DLIのGPUディープラーニング学習システム「DIGITS」を使った実環境での画像認識を体験します。
DBJ106	ビッグデータにおけるシステム設計実践 -多様なデータを統合しビッグデータとし て活用する-	1日	ITアーキテクトに必要な要素技術の全体像と、ビッグデータシステムに必要なシステム設計やデータの登録方法およびデータ設計を、グループディスカッションを通して学習します。
DBJ089	NoSQL入門 -ビッグデータ時代のデータベース-	1日	NoSQLの基礎知識を、マシン実習を通して学習します。
PTD005	(Pentaho認定)データ統合の基本	3日	Pentahoのデータ統合機能(ETL)について、マシン実習を通して学習します。

## 4 DXのソリューションを構築するエンジニアに推奨する プラットフォームシステム構築関連研修

事業部門やお客さまと仮説構築したものを短時間で価値検証するプロトタイプ開発では、従来のウォーターフォール型ではなくDevOpsを使用したアジャイル型の開発手法が適します。また、OT/ITのビッグデータ処理では、イベント駆動型で分散処理するシステム開発のスキルが必要です。

アプリケーション開発、IoT、共通技術の側面から、それぞれの基本を学ぶコースをメニュー化しました。



【対象者】下表のコースコードの背景色は各コースの対象職種を表します。

■ : 企画者/営業/エンジニア共通 ■ : エンジニア向け

コースコード	コース名	日数	コース概要
OSS UXJ068	オープンソースソフトウェア(OSS)概説	0.5日	OSSのビジネスモデルや活用領域の紹介を通して、さまざまな分野におけるOSSの利活用手法の基礎を学習します。
クラウド・仮想化 CLJ003	クラウドコンピューティング技術解説	1日	クラウドコンピューティングの概要と要素技術、クラウドソリューションの全体像について学習します。
クラウド・仮想化 CLJ012	クラウドアプリケーション開発	2日	クラウド環境によるアプリケーションを効果的に設計するうえで、必須となる「スケール」について学習します。従来の3層アーキテクチャでのアプリケーション構造との比較、留意点などの知識を学習します。
DevOps SPJ060	体験! 最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発 の流れ-	1日	OSS (Redmine, Rocket.Chat, Git, Jenkins, Docker, Hubot)を活用したDevOps環境において頻りに設計、開発、テストを行うアプリケーション開発手法を体験しながら学びます。
DevOps SPJ059	(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル 開発 -お客様に素早く価値を届けるために-	1日	Redmineを用いてバックログを管理しGitLabを使ってBDD(振る舞い駆動開発)などのアジャイル開発手法を実践的に学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6.5ポイント)の取得が可能です。
IoT	IOJ001	IoT概説	IoTの全体像(IoTを支えるハードウェア関連技術、IoTシステム構成、IoT技術動向)を学習します。
	IOJ012	IoT技術解説-セキュリティ編-	IoTシステムでのセキュリティの重要性とセキュリティの適用事例を学習します。
	IOJ013	IoT技術解説-IoTネットワーク編-	IoTネットワークの構築に必要な基礎知識(電波特性・関連法令・ネットワークの種類)とともにLPWAを使用したネットワークのシステム構成・セキュリティについて学習します。
	IOJ014	IoT技術解説-センサ編-	センサの使い方を理解するとともに、IoTデバイスでのセンサ制御やIoTサーバでのデータ活用など、センサを使用したIoTシステム全体を理解します。
IOJ008	「IoTシステム技術検定(基礎検定)」 対策講座	1日	検定出題分野における技術力の向上とMCPC主催「IoTシステム技術検定(基礎)」の試験対策を行います。
IOJ015	「IoTシステム技術検定(中級)」 対策講座	2日	検定出題分野における技術力の向上とMCPC主催「IoTシステム技術検定(中級)」の試験対策を行います。
IoTシステム開発	IOJ016	体験! Node-REDによる IoTシステム入門 -Raspberry Piを使用した風車のリアル タイム監視から予兆診断まで-	ハードウェアデバイス/APIやオンラインサービスを接続するツールであるNode-REDを活用し、機器の監視から予兆診断、保守までを実行するIoTシステムの実装方法を学びます。
	IOJ018	IoTにおけるイベント駆動型システム開発 入門 -Hitachi Application Framework/ Event Driven Computing (HAF/ EDC)による故障予知診断を例にして-	分散処理に対応したイベント駆動型システムで何ができるのかを理解し、IoTの大量データを高速で柔軟に分析するための開発や運用の概要を学習します。Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)の活用により、如何に効率よくイベント駆動型システムが開発できるかを学習します。
IOJ017	IoTにおけるイベント駆動型システム開発 実践 -Hitachi Application Framework/ Event Driven Computing (HAF/ EDC)によるアプリケーション、システム 開発演習を通して-	Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)を活用したIoTシステム設計・開発をマシン演習を通して学びます。HAF/EDCを活用した仮説検証(PoC)の一連の流れを体験できます。	
セキュリティ	SCJ038	情報セキュリティマネジメント運用	部門レベルの情報セキュリティマネジメントの運用に必要な項目とインシデントへの具体的な対応方法について、情報セキュリティマネジメントの観点から、ケーススタディを通して修得します。

## 今から取り組める、働き方改革 時間を有効活用し、業務の生産性を高める!

会議の効率化  
にむけて

コミュニケーションの円滑化  
にむけて

資料作成の効率化  
にむけて

### コミュニケーションの円滑化にむけて



自分の考えを整理できず、相手に分かってもらえなかったり、整理できたとしても、相手に誤解を与えてしまったり等々、思うようにコミュニケーションがとれないことはありませんか。コミュニケーションの行き違いの原因のひとつには、間接的で回りくどい表現や、相手のストライクゾーンにあった表現ができていないことなどがあります。そのような状況を招かないために、相互尊重の精神で自分の考えを率直に伝えるアサーティブ・コミュニケーションやリスニング力を高めることによって、自分の日ごりのコミュニケーションスキル向上にお役立てください。

コースコード	コース名	日数	コース概要
HSJ124	リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	1日	対話のスキルとして重要な2つの要素「傾聴」と「アサーション」のうち、「傾聴」を中心に学習します。
HSJ125	(PDU)アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	1日	自己尊重のマインドに基づいて、自分の考えや気持ちを明快に伝えるアサーティブ・コミュニケーションを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:6.5ポイント)の取得が可能です。

### 資料作成の効率化にむけて

業務が多いのに仕事が早い、どんな資料を作らせても分かりやすい。そのようなビジネスパーソンはどのようなスキルを身につけているのでしょうか。多忙を極める人や並行処理業務が多い人は、効率化を進めるために、データの利活用推進を行っています。

当社では、Excelを活用して素早く資料をまとめるスキル向上のための研修をご用意しました。ぜひご活用ください。



コースコード	コース名	日数	コース概要
OAJ046	Excelで業務データを使いこなす -関数とピボットテーブルを利用して-	1日	関数を使用してExcelにインポートしたダウンロードデータを整形する方法、ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析をする方法を学習します。
OAJ047	Excelによる売上データ分析 -Excelではじめるデータ活用の第一歩-	1日	業務で利用するデータをどのように分析するか、一連の分析プロセスを理解しながら、Excelの分析機能を活用してその手順を、マシン操作を通して学習します。考察に活用できる法則や、データの意味づけ、データ間のつながりを整理する分析手法を紹介します。
OAJ048	Excelによるデータ可視化 -Excelでビジュアルに強くなる-	1日	データを利活用するための第一歩はデータの可視化です。Excelを使用して、データを図やグラフに可視化する手順についてマシン操作を通して学習します。業務で発生したデータの持つ意味や役割を自ら解釈し、他者が見てもわかり易く見やすいグラフを作る手法を紹介します。

### 会議の効率化にむけて

慣例化・形骸化している会議はありませんか?会議にかかる時間や回数の削減を図るためには、ファシリテーションが効果を発揮します。ファシリテーションは、単なる会議の進行役のスキルではありません。多様性を活かし会議を活性化させるため、そして参加者の納得度を高めるために必要なスキルです。この機会にファシリテーション・スキルを高め、会議の効率化にお役立てください。



コースコード	コース名	日数	コース概要
HSJ148	(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるためのファシリテーション・スキル向上	2日	効率的、効果的な会議/プロジェクトを運営するために有効である、ミーティング・コミュニケーションと対応法を学習します。さらに、生産的会議に必要なファシリテーション・スキルを理解し、適切なコミュニケーション技術を修得できます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:14ポイント)の取得が可能です。
HSJ174	(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える-	1日	限られた時間の中で、有効な情報を引き出し、整理し、考えを伝えることが求められる状況において、相手とのコミュニケーションによる情報を構造化し、図で表現するために必要な知識を学びます。基本となる図解パターンを元に、考えを伝える演習や、聞く演習、また考えをまとめる演習を通して、相手の課題を解決するための図解スキルを修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:7ポイント)の取得が可能です。

# 体系的にIT技術修得を進めるための日立講習会コース活用例

日立講習会では、企業や組織で必要となるITの修得に適したコースを各種ご用意しています。階層別研修とともに、IT研修の企画立案の際に日立講習会のコースをぜひご活用ください。

IT修得に必要な一連のコースをご用意しています!!

## ● 情報システム部門の方向け推奨 IT 研修体系

企業における情報システムの役割は、合理化・効率化を進めるツールから、他社との差別化・競争力強化を図るツールへと変遷しました。ITは、経営戦略や事業戦略を成功に導く重要な要素になりました。

これらの背景から、情報システム部門は、システムの実装技術だけでなく、戦略に結び付くITサービスを企画立案/開発し、継続して提供し続けるスキルが求められます。

日立講習会では、システム化戦略策定から運用管理や実装技術まで一連のIT修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した情報システム部門の研修体系の一例です。

### 日立講習会を活用したIT修得コースマップの例

項目	初級	中級	上級
IS戦略 IS戦略評価	HSJ156 / 1日間 ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	CTJ016 / 1日間 (PDU) IT投資対効果の考え方 -IT投資マネジメントの基礎-	HSJ175 / 0.5日間 データ活用へのパターンと ビジネス着想 CTJ056 / 2日間 新時代に向けた ビジネスモデル創造の進め方 HSJ017 / 1日間 (PDU) IT戦略の立案 -IT-BSCの活用による- SPJ008 / 2日間 (PDU) IT投資の評価手法 -IT投資の種類、パターンから効果を考える- CTJ062 / 2日間 (PDU) エンタープライズ・ ビジネスアナリシス
IS企画 IS企画評価		CTJ055 / 1日間 IT主導で攻めるビジネスを実現する ための構想立案とIT化企画の作り方 CTJ050 / 1日間 情報システム導入の社内企画・準備、 外部委託先選定の実務	CTJ054 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための 問題分析と新業務プロセス設計技法 CTJ059 / 2日間 (PDU) ビジネスアナリシスの 基礎 CTJ060 / 2日間 (PDU) 要求の引き出しと マネジメント CTJ005 / 2日間 (PDU) トラブルを防止する調達要件の分析 -RFPの作成と提案書の評価を中心に- SPJ036 / 2日間 システム化要求を 実現するための業務設計 CTJ057 / 2日間 これらのIT技術者のための超上流要求開発入門 -いま、必要とされるサービスデザインメソッド-
システム開発	SJE707 / 4時間 eL【ナビ機能付き】 システム開発の基礎 SPJ058 / 2日間 演習で学ぶ! 情報システムの 役割と開発の進め方	SPJ037 / 2日間 システムのニーズ分析	CTJ046 / 1日間 情報システム導入を成功させる 要件定義とベンダー折衝の実践ポイント CTJ026 / 1日間 情報システムのユーザテストと 移行・切替・本番稼働の準備実務
要件定義	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法 CTJ053 / 1日間 現場主導で現状業務の見える化を 推進するための業務フロー作成技法	CTJ052 / 2日間 現行システムのリプレイス/改修における 現状洗い出しを確実にするための業務フロー作成技法	SPJ054 / 1日間 後工程で慌てないユーザー/業務要件の漏れを 未然に防ぐ業務設計と要件定義のコツ CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方 CTJ051 / 1日間 ビジネス要求引き出しのための 業務課題抽出のテクニック CTJ058 / 2日間 ビジネスモデリングから始める 要求分析モデリング
設計技法	OJE007 / 16時間 eL OCUPファンダメンタル 資格対策から学ぶUML NWJ139 / 2日間 Webアプリケーション設計の 基礎	SPE017 / 5時間 eL 構造化モデリングによる システムの機能抽出	SPJ056 / 1日間 開発の手戻りを最小限にする 要件品質チェックのポイントと基本設計の肝
アプリケーション 開発	CBE006 / 16時間 eL アルゴリズムの基礎 -フローチャート編- SPJ028 / 1日間 品質確保のための ソフトウェアテスト SPE019 / 3時間 eL 速習! Webシステム テストのポイント プログラミング言語ごとの コース群	SPE016 / 8時間 eL 実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)	SPJ051 / 1日間 実践! テストケース設計 (テスト設計実践編) SPJ038 / 2日間 アプリケーション・アーキテクチャ 策定演習 SPJ060 / 1日間 体験! 最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ- SPJ059 / 1日間 (PDU) 実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-
システム基盤	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング 入門 サーバ製品ごとの コース群 CLJ005 / 1日間 実機で学ぶ! サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	CLJ008 / 1日間 実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS- CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウド への移行と管理-Cloud Essentials-	SPJ040 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解く ITサービスの最新動向
セキュリティ	SCE708 / 4時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー -セキュリティの必要性と対策- SCE706 / 8時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	SCE705 / 6時間 eL【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの 基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	SCJ038 / 1日間 情報セキュリティマネジメント運用 SCJ039 / 1日間 情報セキュリティマネジメントの 評価と改善 SCJ032 / 1日間 ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント
ネットワーク	NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎 NWE715 / 8時間 eL【ナビ機能付き】 LANの技術-高可用ネットワーク- NWE716 / 8時間 eL【ナビ機能付き】 WANの技術-VPNサービスへの変遷-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE704 / 6時間 eL【ナビ機能付き】 ネットワーク管理解説 NWE028 / 4時間 eL ネットワーク設計基礎 NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決
データベース	DBJ045 / 1日間 データベース入門 -解説と操作体験- DBJ055 / 1日間 速習! 1日でわかる データベース設計の基礎 データベース製品ごとの コース群 DBJ054 / 2日間 データベース設計技法と演習		
プロジェクトマネジメント	PMJ065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎	PMJ066 / 2日間 (PDU) ワークショップで学ぶ プロジェクトマネジメント実践	CTJ022 / 2日間 情報システム部門のための開発 工程におけるベンダー・マネジメント プロジェクトマネージャ向けの コース群 CTJ037 / 2日間 (PDU) SEのための ベンダーマネジメント PMJ057 / 1日間 (PDU) PMO視点からのプロジェクト 運営改善(アセスメント) PMD009 / 2日間 (PDU) プロگرامマネジメント-より価値の 高いプロジェクトを提供するために-
ITサービスマネジメント 運用管理・保守	ITJ008 / 1日間 情報システム運用入門 -運用からITサービスへ- ITJ009 / 1日間 IT運用における ヒューマンエラー予防	ITJ012 / 3日間 (PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)	ITJ004 / 2日間 システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ SPJ033 / 1日間 保守開発における トラブル対策の考え方 HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-
システム監査		HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-	HSJ105 / 2日間 システム監査で学ぶ 開発・保守とリスク評価

# ● SI 企業 / IT 開発ベンダ向け推奨 IT 研修体系

現在のIT産業は、ハードウェアやソフトウェアといったプロダクトの提供だけではなく、顧客企業がめざす経営戦略や事業戦略を実現する IT サービスの提供が重要です。これを実現するために、高い専門性を持つ人材の必要性が高まっています。そのため、企業の競争力強化に向けた体系的な人材育成が重要です。

高い専門性を身につける「基礎体力」として、IT の基本をしっかりと身につけることが重要です。日立講習会では、JP1 や Cosminexus といった製品技術修得のコースに留まらず、IT 基本、情報セキュリティ、ネットワークやデータベースといった汎用的な IT の修得に対応したコースをご用意しています。下記は、日立講習会を活用した研修体系の一例です。

日立講習会を活用した情報システム/ソフトウェア開発技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

項目	初 級	中 級	上 級
IT 基本	<p>SJJ009 / 5日間 コンピュータ基礎</p> <p>SJE701 / 8時間 eL【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ハードウェア編-</p> <p>SJE702 / 8時間 eL【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-ソフトウェア編-</p> <p>SJE703 / 4時間 eL【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-</p> <p>SJE704 / 4時間 eL【ナビ機能付き】コンピュータ基礎-情報システム編-</p> <p>SCE701 / 4時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティ入門-セキュリティの必要性と対策-</p> <p>NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎</p> <p>DBJ045 / 1日間 データベース入門-解説と操作体験-</p>		
クラウド / サーバ仮想化	<p>CLJ005 / 1日間 実機で学ぶ！サーバ仮想化入門-VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-</p> <p>CLJ007 / 1日間 実機で学ぶ！デスクトップ仮想化入門-Citrix XenDesktopとVMware vSphere-</p>	<p>仮想化製品提供ベンダーごとのコース群</p>	
クラウド	<p>UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング入門</p> <p>CLJ003 / 1日間 クラウドコンピューティング技術解説</p> <p>CLJ008 / 1日間 実機で学ぶ！クラウドコンピューティング入門-VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS-</p>	<p>CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-</p> <p>SPJ040 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向</p> <p>クラウドサービス提供ベンダーごとのコース群</p>	
システム基盤	<p>UNIX/Linux</p> <p>UXJ061 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-コマンド編-</p> <p>UXJ049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-</p> <p>UXJ029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム ネットワーク管理の基礎-</p> <p>UXJ030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編-Linuxインストールとシステム ネットワーク管理の基礎-</p> <p>UXJ068 / 0.5日間 オープンソースソフトウェア(OSS)概説</p> <p>Windows</p> <p>MSJ042 / 2日間 Windows Server 2016 管理概説</p> <p>MSE305 / 13時間 eL【ナビ機能付き】マシンプラクティクス Windows Server 2012 管理概説</p> <p>Windows Serverの運用目的に応じたコース群</p>	<p>UXJ062 / 2日間 Linuxトラブルシューティング</p> <p>MSJ044 / 2日間 実践！WindowsとLinux混在環境におけるプラットフォーム構築実習-Active Directory, DNS, Samba, Apache, ワイヤレスネットワーク-</p> <p>Windows Serverの運用目的に応じたコース群</p>	
データベース	<p>データベース設計、実装技術</p> <p>DBJ055 / 1日間 速習1日でわかるデータベース設計の基礎</p> <p>DBJ043 / 2日間 基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-</p> <p>OBE706 / 4時間 eL【ナビ機能付き】データベース入門概説</p> <p>データベース製品ごとのコース群</p>	<p>DBJ047 / 1日間 脱初心者のためのSQL-SQLでどこまでできる-</p> <p>DBJ054 / 2日間 データベース設計技法と演習</p> <p>データベース製品ごとのコース群</p>	
ネットワーク	<p>ネットワークシステムの要素技術</p> <p>NWE715 / 8時間 eL【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク</p> <p>NWE716 / 8時間 eL【ナビ機能付き】WANの技術-VPNサービスへの変遷-</p> <p>NWJ117 / 1日間 ネットワークインフラ構築-基礎編-</p> <p>ネットワーク設計</p> <p>NWE028 / 4時間 eL ネットワーク設計基礎</p> <p>NWE703 / 12時間 eL【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術</p>	<p>NWJ133 / 2日間 ネットワークインフラ構築-スイッチ編-</p> <p>NWJ138 / 2日間 ネットワークインフラ構築-ルータ編-</p> <p>NWJ120 / 2日間 ネットワークインフラ構築-冗長化・負荷分散編-</p> <p>NWE708 / 4時間 eL【ナビ機能付き】Software Defined Networking (SDN)概説-ネットワーク仮想化-</p>	<p>NWE030 / 4時間 eL モバイル技術とデータセンターネットワーク</p>
セキュリティ	<p>要素技術、セキュリティ計画、リスクマネジメント</p> <p>SCE706 / 8時間 eL【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-</p> <p>SCE703 / 6時間 eL【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-</p> <p>SCE705 / 1日間 eL【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-</p> <p>SCE704 / 4時間 eL【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説</p>	<p>SCJ038 / 1日間 情報セキュリティマネジメント運用</p> <p>SCJ039 / 1日間 情報セキュリティマネジメントの評価と改善</p> <p>SCD001 / 5日間 CEH (Certified Ethical Hacker)</p> <p>SCJ032 / 1日間 ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント</p>	
システム設計 / システム開発	<p>ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>SJE707 / 4時間 eL【ナビ機能付き】システム開発の基礎</p> <p>SPJ088 / 2日間 演習で学ぶ！情報システムの役割と開発の進め方</p> <p>ニーズ分析、要件定義</p> <p>SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法</p> <p>CTJ082 / 1日間 eL【ナビ機能付き】現状システムのリプレイス/改修における現状洗い出しを確実にするための業務フロー作成技法</p> <p>SPJ037 / 2日間 システムのユースケース分析</p> <p>システム設計、業務アプリケーション設計</p> <p>NWJ139 / 2日間 Webアプリケーション設計の基礎</p> <p>NWJ144 / 1日間 スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方</p> <p>SPE017 / 5時間 eL 構造化モデリングによるシステムの機能抽出</p> <p>モデリング / オブジェクト指向</p> <p>OJE007 / 6時間 eL OCAPファンダメンタル資格対策から学ぶUML</p> <p>OJJ024 / 2日間 UMLによるオブジェクト指向モデリング</p> <p>アプリケーション開発</p> <p>Javaテクノロジー</p>	<p>PMJ006 / 1日間 ソフトウェア開発の品質管理と信頼性-日立の取り組み紹介-</p> <p>CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方</p> <p>SPJ054 / 1日間 後工程で使えないユーザー・業務要件の漏れを未然に防ぐ業務設計と要件定義のコツ</p> <p>CTJ059 / 2日間 (PDU)ビジネスアナリシスの基礎</p> <p>CTJ051 / 1日間 ビジネス要求引き出しのための業務課題抽出のテクニック</p> <p>SPJ038 / 2日間 アプリケーション・アーキテクチャ策定演習</p> <p>SPJ036 / 2日間 システム化要求を実現するための業務設計</p> <p>SPJ036 / 1日間 開発での手戻りを最小限にする要件品質チェックのポイントと基本設計の肝</p> <p>SPJ039 / 0.5日間 事例から学ぶ SaaS活用提案のポイント</p> <p>CLJ012 / 2日間 クラウドアプリケーション開発</p> <p>SPJ040 / 1日間 体験最新OSSを活用したDevOps入門-Lambdaによるアプリケーション開発の進化-</p> <p>SPJ059 / 1日間 (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-</p>	<p>CTJ050 / 2日間 (PDU)要求の引き出しとマネジメント</p> <p>CTJ062 / 2日間 (PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス</p>
プログラミング	<p>アルゴリズム / プログラミング</p> <p>CBJ001 / 2日間 アルゴリズムの基礎-フローチャート編-</p> <p>CBE006 / 13時間 eL アルゴリズムの基礎-フローチャート編-</p> <p>プログラミング言語ごとのコース群</p> <p>テスト技法</p> <p>SPE701 / 4時間 eL【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法</p> <p>SPJ028 / 1日間 品質確保のためのソフトウェアテスト</p> <p>SPE016 / 1時間 eL 実践! テストケース設計(テスト技法演習編)</p> <p>SPJ051 / 1日間 実践! テストケース設計(テスト設計実践編)</p>	<p>SPE019 / 2時間 eL 速習! Webシステムテストのポイント</p> <p>SPJ042 / 1日間 Javaによるテスト駆動開発演習</p> <p>SPJ025 / 1日間 SeleniumによるWebアプリケーションテスト自動化演習</p>	
評価、改善、信頼性向上 / リスクマネジメント		<p>SPJ033 / 1日間 保守開発におけるトラブル対策の考え方</p> <p>HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方-高信頼性システム実現のために-</p>	<p>HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正-ISMS・システム監査の視点から-</p>
プロジェクトマネジメント	<p>PMJ065 / 2日間 プロジェクトマネジメント基礎</p>	<p>PMJ066 / 2日間 (PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践</p> <p>CTJ037 / 2日間 (PDU) SEのためのベンダーマネジメント</p> <p>知識エリアごとのコース群</p>	<p>PMJ057 / 1日間 (PDU) PMO視点からのプロジェクト運営改善(アセスメント)</p> <p>PMD009 / 2日間 (PDU)プログラママネジメント-より価値の高いプロフェッショナルを育てるために-</p>



日立講習会を活用したITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)修得コースマップの例

分野	ITサービス企画/開発/運用管理技術者のITスキル(ITの基礎体力)							項目	初級	中級	上級			
	ITサービス戦略	システム構想	システム化計画	業務設計	業務詳細設計	テスト・移行	運用							
新事業・サービスの創成								戦略/マーケティング		HSJ156 / 1日間 ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	HSJ165 / 1日間 ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	HSJ017 / 1日間 (PDU) IT戦略の立案 -IT-BSCの活用による-	CTD006 / 2日間 IT経営ストラテジ	
								イノベーション	HSJ163 / 1日間 クリエイティブシンキング	HSJ157 / 2日間 システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあふ要素の「つながり」を可視化する-	HSJ170 / 2日間 イノベティブ思考-単なるアイデアで終わらせないための ロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	HSJ159 / 2日間 顧客価値発見と ビジネスモデルのデザイン	CTJ056 / 2日間 新時代に向けた ビジネスモデル創造の進め方	HSJ158 / 1日間 イノベーションプロセスを強化する シナリオプランニング
								超上流工程		CTJ059 / 2日間 (PDU) ビジネスアナリシスの 基礎	SPJ037 / 2日間 システムのニーズ分析	CTJ051 / 1日間 ビジネス要求引き出しのための 業務課題抽出のテクニック	CTJ040 / 2日間 (PDU) 要求の引き出しと マネジメント	CTJ062 / 2日間 (PDU) エンタープライズ・ ビジネスアナリシス
サービス企画/開発								サービスプロデュース		HSJ177 / 1日間 実現可能性を高めるユーザーの言葉を使って解決する成果志向型のサービスデザイン -事業開発の失敗リスクを最小化するための事業・競争環境・内部プロセスの検討-	CTJ055 / 1日間 IT主導で攻めのビジネスを実現する ための構想立案とIT化企画の作り方		CTJ058 / 2日間 ビジネスモデリングから始める 要求分析モデリング	
								サービスレベル設計	ITE006 / 4時間 eL SLAにおける サービスレベル設計の基礎		CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方			
システム化企画/導入								システム企画	SPJ058 / 2日間 演習で学ぶ!情報システムの 役割と開発の進め方	CTJ054 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための 問題分析と新業務プロセス設計技法	SPJ036 / 2日間 システム化要求を 実現するための業務設計	CTJ054 / 1日間 IT活用による業務改善を実現するための 問題分析と新業務プロセス設計技法		
								要件定義	CTJ053 / 1日間 現場主導で現状業務の見える化を 推進するための業務フロー作成技法	CTJ052 / 1日間 現行システムのリリース/改修における現状洗い 出しを確実にするための業務フロー作成技法	SPJ024 / 2日間 システムの要件定義技法	CTJ018 / 1日間 非機能要求の考え方		
								運用テスト・移行	SPJ028 / 1日間 品質確保のための ソフトウェアテスト		CTJ026 / 1日間 情報システムのユーザーテストと 移行・切替・本番稼働の準備業務			
ITサービス運用								ITシステム運用	ITJ008 / 1日間 情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-	ITJ009 / 1日間 IT運用における ヒューマンエラー予防	ITE006 / 4時間 eL SLAにおける サービスレベル設計の基礎			
								クラウド	UXE003 / 4時間 eL クラウドコンピューティング 入門	CLJ008 / 1日間 実機で学ぶ!クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS-	CLD001 / 2日間 事業と技術の観点から検討するクラウド への移行と管理-Cloud Essentials-	SPJ040 / 0.5日間 クラウドコンピューティングで読み解く ITサービスの最新動向	SPJ039 / 0.5日間 事例から学ぶ SaaS活用提案のポイント	
								セキュリティ	SCE701 / 4時間 eL [ナビ機能付き]情報セキュリティ入門 -セキュリティの必要性と対策-	SCE706 / 8時間 eL [ナビ機能付き]情報セキュリティマネジメント概説 -セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	SCJ038 / 1日間 情報セキュリティマネジメント運用	SCJ032 / 1日間 ケーススタディから学ぶ 情報セキュリティリスクマネジメント		
								ネットワーク	NWJ103 / 2日間 ネットワーク基礎	NWE715 / 8時間 eL [ナビ機能付き] LANの技術-高可用ネットワーク-	NWJ099 / 2日間 TCP/IPプロトコル解析	NWE704 / 6時間 eL [ナビ機能付き] ネットワーク管理概説	NWJ084 / 2日間 ネットワークトラブル解決	
								UNIX/Linuxサーバ	UXJ061 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-	UXJ049 / 2日間 UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編-	UXJ029 / 2日間 Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-	UXJ030 / 2日間 Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-	UXJ042 / 2日間 Linuxトラブルシューティング	
								Windowsサーバ	MSJ042 / 2日間 Windows Server 2016 管理概説	MSE001 / 8時間 eL Windowsサーバー管理 入門	MSJ045 / 2日間 実践! Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	MSJ047 / 1日間 実践! Windows PowerShellを用いたシステム 管理の効率化-Windows Server 2016編-	MSJ048 / 2日間 実践! Windows Server 2016によるインフラ 構築演習-Windows Server 2016編-	
								DB	DBJ045 / 1日間 データベース入門 -解説と操作体験-	DBJ063 / 2日間 基礎から学ぶSQL -現場で使える力をつける-	SCE704 / 4時間 eL [ナビ機能付き] データベースセキュリティ概説			
								IT投資評価		CTJ016 / 1日間 (PDU) IT投資対効果の考え方 -IT投資マネジメントの基礎-			SPJ008 / 2日間 (PDU) IT投資の評価手法 -IT投資の種類・パターンから効果を考える-	
							ITサービスの品質向上		HSJ062 / 1日間 事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-			HSJ018 / 2日間 システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-		
							ITサービスのライフサイクル全体	ITJ012 / 3日間 (PDU) ITIL®ファンデーション (認定試験付)	ITJ004 / 2日間 システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ					

eL eラーニング : コース内で主に扱う工程 : コース内で概要もしくは副次的に扱う工程

All Rights Reserved, Copyright© 2018 Hitachi Information Academy Co., Ltd.

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

TOPICS

1 日立講習会  
コース活用例

2 開催コース/  
スケジュール一覧

3 講座別コースフロー/  
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

1 日立講習会  
コース活用例

日立講習会は下記の通り「日立製品研修」と「IT／ビジネス研修」からなり、ITの利活用に必要なコースを多数取り揃えております。

「日立製品研修」、「IT／ビジネス研修」の概要および提供するコースをご紹介します。

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。IT／ビジネス研修は(株)日立インフォメーションアカデミーが提供する研修サービスです。また、(株)日立インフォメーションアカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施運営を行い、また、日立製品研修の申し込み受付、請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

### 日立製品研修

#### 日立製品

日立製作所のオープンモドルウェア、プラットフォームソフトウェアなどを扱うために必要な技術が修得できます。

#### ●JP1

統合システム運用管理ソフトウェアJP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。

#### ●uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

#### ●HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

#### ●OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

#### ●VOS3 / VOS1 / VOSK

日立メインフレームOSであるVOS3、VOS1、VOSKの使用法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

#### ●XDM / PDMII

日立メインフレームDB/DCであるXDM、PDM IIの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

#### ●Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

情報系システム向け超高速データベースエンジン、Hitachi Advanced Data Binderのアーキテクチャや導入までのWBS、設計や構築・運用管理に必要なスキルが修得できます。

### IT／ビジネス研修

#### デジタルトランスフォーメーション

デジタル化の波に対応するための要素技術やデジタルビジネスに必要なスキルが修得できます。

#### ●IT利活用

デジタルソリューション (IoT/AI/Lumada) の概要を理解し、ビジネスを展開するためのスキルが修得できます。

#### ●イノベーション

イノベーションのプロセス、思考技法、必要な事業戦略の知識が修得できます。

#### ●IoT/AI/Lumada

IoTやAIなどのデジタル化に必要なシステム開発技術が修得できます。

#### ●ビッグデータ

ビッグデータの概要と、関連する要素技術や活用手法の概要が修得できます。

#### ●データ分析

データ可視化、統計的機械学習手法の計画の立て方、手法、考察の仕方が修得できます。

#### ●サイバーセキュリティ

サイバー攻撃に伴う予防およびインシデント発生時の初動の対応するためのスキルが修得できます。

#### クラウド／サーバ仮想化

サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

#### ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

#### システム基盤

ネットワーク、データベースやOSなどのシステム基盤構築、管理するために必要な技術が修得できます。

#### ●オープンソースソフトウェア (OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

#### ●Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

#### ●Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

#### ●ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

#### ●セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

#### ●データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。

#### IT戦略・IS企画／システム設計

システム計画／システム設計を行うために必要な知識・技術が修得できます。

#### ●IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA (Business Analysis) に関する知識や手法が修得できます。

#### ●システム設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

#### アプリケーション開発

システム開発／アプリケーション開発を行うために必要な技術が修得できます。

#### ●Webアプリケーション

各種プログラミング言語を使用したWebアプリケーションの開発技術が修得できます。

#### ●スマートデバイス

スマートデバイスをビジネスに活用するための基礎知識や、アプリケーションを設計開発する技術が修得できます。

#### ●オブジェクト指向／UML

オブジェクト指向の基本概念やUMLによるシステム分析、設計、プログラミングが修得できます。

#### ●言語

各種プログラミング言語を使用したプログラム開発を行うために必要な基本文法や、プログラミング技術が修得できます。

#### IT基本

社会人としての基本動作、IT基礎力および情報処理資格取得のために必要な知識や技術が修得できます。

#### ●IT基本

IT技術者の前提として求められる知識が修得できます。

#### ●ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

#### ●情報処理資格

資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

#### 情報リテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

#### プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

#### コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

#### ビジネス／ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

#### グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

 新設コース

分野	コースコード	コース名	日数 <sup>※</sup>	
<b>● デジタルトランスフォーメーション</b>				
イノベーション	HSJ178	新規事業における利益の健全性評価と収益性の高いビジネスモデルのデザイン ー不確実性の高いビジネスにおける仮説検証、価値ベースのプライシングを身に付けるー	1日	
	HSJ176	顧客との関係を深め続けられる顧客接点のビジネスモデルデザイン ーモバイル時代の消費者行動の変化を捉え、経験価値をデザインするー	1日	
IoT/AI/Lumada	IOJ011	スマートスピーカの最新動向と社会インフラ適用の可能性	0.5日	
データ分析	DBJ111	試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化のハンズオン	1日	
<b>● クラウド / サーバ仮想化</b>				
クラウド / サーバ仮想化	CLD011	AWS Security Fundamental	1日	
<b>● システム基盤</b>				
オープンソースソフトウェア (OSS)	UXJ076	Linuxにおけるコンテナ環境の管理ーKubernetes編ー	1日	
Microsoft	Windows Server 2016	MSJ049	【短縮版】 Windows Server 2016のセキュリティ	2日
セキュリティ	情報セキュリティ	SCE011	<eラーニング>サイバー攻撃対応基礎(知識修得編)	90日
		SCJ045	サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練(実習編)	0.5日
		SCJ043	情報セキュリティ基礎ーセキュリティ全体を俯瞰するー	1日
データベース	SQL Server	DBJ113	SQL Server 2016 データベース管理	2日
		Oracle	DBE344	<eラーニング>【マシン演習付き】 MySQL データベース管理 I/II
	DBE345	<eラーニング>【マシン演習付き】 MySQL パフォーマンス・チューニング	90日	
	DBE341	<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c R2 新機能 for 12c R1 管理者	90日	
	DBE343	<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Enterprise Manager Cloud Control 12c による管理	90日	
	DBE342	<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c データ・マイニング手法	90日	
<b>● アプリケーション開発</b>				
言語	Java	OJE025	<eラーニング>【マシン演習付き】 Java SE 7 パフォーマンス・チューニング	90日
		OJE022	<eラーニング>資格試験準備セミナー : OCJP Bronze SE 7/8(受験チケット付)	180日
<b>● ビジネス/ヒューマン</b>				
ビジネス/ヒューマン	戦略・マーケティング	CTJ061	マーケティング基礎	1日

※eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。  
 (スマートデバイス対応) : パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。  
 PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

## 改訂コース

コース内容の大幅な変更(改訂)と、コース名称を変更したものは下記の通りです。改訂したコースについては、表右側の「改訂のポイント」をご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
<b>● デジタルトランスフォーメーション</b>				
イノベーション	HSJ177	実現可能性を高める！ユーザーの言葉を使って解決する成果志向型のサービスデザイン -事業開発の失敗リスクを最小化するための事業・競争環境、内部プロセスの検討- 旧コースコードおよび名称>> IOJ006 IoTソリューションにおける顧客価値とROI -ビジネスモデルキャンパスを使ってIoTビジネスをデザインする-	1日	実現可能性(技術、他社とのパートナーリング、参入障壁の構築)の検討に特化した内容に改訂
IoT/AI/Lumada	IOJ012	IoT技術解説-セキュリティ編- 旧コースコードおよび名称>> IOJ002 IoT技術解説 セキュリティ編	0.5日	IoTシステムで使用されている技術の詳細解説を追加し、開催時間を変更
	IOJ013	IoT技術解説-IoTネットワーク編- 旧コースコードおよび名称>> IOJ003 IoT技術解説 無線ネットワーク編	0.5日	IoTで使用するネットワーク技術の解説を追加し、開催時間を変更
	IOJ014	IoT技術解説-センサ編- 旧コースコードおよび名称>> IOJ007 IoT技術解説 センサ編	0.5日	IoTサーバ側の設定を追加し、開催時間を変更
	IOJ015	IoTシステム技術検定(中級)対策講座 旧コースコードおよび名称>> IOJ004 IoTシステム技術検定対策講座	2日	コース名称の変更
	IOJ016	体験! Node-REDによるIoTシステム入門 -Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断まで- 旧コースコードおよび名称>> IOJ005 体験! Node-REDによるIoTシステムの実装 -Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予兆診断、保守まで-	1日	コース名称の変更
	SPJ060	体験! 最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ- 旧コースコードおよび名称>> SPJ050 体験! 最新OSSを活用したDevOps入門	1日	利用するOSSを変更
	SPJ059	(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために- <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> SPJ057 (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために- <b>PDU</b>	1日	利用するOSSを変更
	IOJ018	IoTにおけるイベント駆動型システム開発入門 -Hitachi Application Framework/ Event Driven Computing (HAF/EDC)による故障予知診断を例にして- 旧コースコードおよび名称>> IOJ010 IoTにおけるイベント駆動型システム開発入門 -Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)による故障予知診断を例にして-	0.5日	HAF/EDCの新機能についての紹介を追加
	IOJ017	IoTにおけるイベント駆動型システム開発実践 -Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)によるアプリケーション、システム開発演習を通して- 旧コースコードおよび名称>> IOJ009 IoTにおけるイベント駆動型システム開発実践 -Hitachi Application Framework/Event Driven Computing (HAF/EDC)によるアプリケーション、システム開発演習を通して-	2日	PoCの疑似体験演習を通し、より実践的な内容を提供
	データ分析	DBJ112	試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶRによる統計的手法のハンズオン 旧コースコードおよび名称>> DBJ099 R入門-Rによるデータ分析-	1日
<b>● クラウド / サーバ仮想化</b>				
クラウド / サーバ仮想化	CLE703	<eラーニング>【ナビ機能付き】ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説 旧コースコードおよび名称>> CLE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】 ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説	90日	内容の改訂

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント	
<b>● システム基盤</b>					
オープンソースソフトウェア (OSS)	UXJ075	Linuxで実現! 社内ネットワークサーバの構築 -LDAP/SambaによるWindowsネットワークとの統合- 旧コースコードおよび名称>> UXJ031 Linuxで実現! 社内ネットワークサーバの構築 -LDAP/SambaによるWindowsネットワークとの統合-	2日	RHEL7に対応した内容に改訂	
ネットワーク	NWE030	<eラーニング>モバイル技術とデータセンタネットワーク 旧コースコードおよび名称>> NWE026 <eラーニング>ネットワーク最新動向 -モバイル技術とデータセンタネットワーク-	90日	コース名称の変更	
セキュリティ	情報セキュリティ	SCE708	<eラーニング>【ナビ機能付き】 情報セキュリティテラシーセキュリティの必要性和対策- 旧コースコードおよび名称>> SCE701 <eラーニング>【ナビ機能付き】 情報セキュリティ入門-セキュリティの必要性和対策-	90日	コース名称の変更
	セキュリティ技術	SCJ044	ネットワークセキュリティ対策実習 旧コースコードおよび名称>> SCJ040 ネットワークセキュリティ対策実習	2日	内容の改訂
データベース	Oracle	DBE029	<eラーニング>資格試験準備セミナー: ORACLE MASTER Bronze 12c(受験チケット付) 旧コースコードおよび名称>> DBE334 <eラーニング> 資格試験準備セミナー ORACLE MASTER Bronze 12c	180日	受験チケット付による受講料の改訂
		DBE030	<eラーニング>資格試験準備セミナー: ORACLE MASTER Silver 12c(受験チケット付) 旧コースコードおよび名称>> DBE335 <eラーニング> 資格試験準備セミナー ORACLE MASTER Silver 12c	180日	受験チケット付による受講料の改訂
		DBE031	<eラーニング>資格試験準備セミナー: ORACLE MASTER Gold 12c(受験チケット付) 旧コースコードおよび名称>> DBE336 <eラーニング> 資格試験準備セミナー ORACLE MASTER Gold 12c	180日	受験チケット付による受講料の改訂
<b>● IT戦略・IS企画/システム設計</b>					
IT戦略・IS企画	CTJ062	(PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> CTJ021 (PDU)戦略的エンタープライズアナリシス <b>PDU</b>	2日	コース名称の変更、およびBABOK V3に対応	
システム設計	SPE019	<eラーニング>速習! Webシステムテストのポイント 旧コースコードおよび名称>> SPE012 <eラーニング>Webシステムテストの考え方と技法	90日	コース名称の変更、および内容の改訂	
	SPJ062	Javaによるテスト駆動開発演習 旧コースコードおよび名称>> SPJ034 Javaによるテスト駆動開発演習	1日	開発技術の変化に対応し、内容の改訂	
<b>● アプリケーション開発</b>					
Webアプリケーション	コンテンツ	NWJ141	JavaScriptプログラミング-ECMAScript 2015対応- 旧コースコードおよび名称>> NWJ115 JavaScriptプログラミング-基礎からAjaxまで-	2日	EcmaScript 2015からの文法・機能を学習内容に追加
		NWJ142	HTML5プログラミング 旧コースコードおよび名称>> NWJ114 HTML5プログラミング	1日	現状の動向に合わせて、内容の改訂

\*eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。  
**(スマートデバイス対応)** パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。  
**PDU**: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
スマートデバイス	NWJ144	スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方	1日	開発技術変化に対応し、内容の改訂
		旧コースコードおよび名称>> NWJ113 スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方		
言語	Java	OJE023	180日	コース名称の変更、および受験チケット付による受験料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> OJE016 <eラーニング>OCJP Silver SE 8 資格取得準備セミナー		
		OJE024		
旧コースコードおよび名称>> OJE018 <eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー				

● IT基本

情報処理資格	春秋期実施試験対策	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
情報処理資格	春秋期実施試験対策	SJE020	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 IT/パスポート試験【IP】	-	コース名称の変更
		旧コースコードおよび名称>> SJE275 <eラーニング>集中演習 2018年 秋期 IT/パスポート試験【IP】			
		SJE022	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 基本情報技術者試験【FE】	-	コース名称の変更
		旧コースコードおよび名称>> SJE277 <eラーニング>集中演習 2018年 秋期 基本情報技術者試験【FE】			
		SJE023	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 応用情報技術者試験【AP】	-	コース名称の変更
	旧コースコードおよび名称>> SJE278 <eラーニング>集中演習 2018年 秋期 応用情報技術者試験【AP】				
	SJE021	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】	-	コース名称の変更	
	旧コースコードおよび名称>> SJE276 <eラーニング>集中演習 2018年 秋期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】				
	SJE024	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 情報処理安全確保支援士試験【SC】	-	コース名称の変更	
	旧コースコードおよび名称>> SJE279 <eラーニング>集中演習 2018年 秋期 情報処理安全確保支援士試験【SC】				
春秋期実施試験対策	SJE025	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 データベーススペシャリスト試験【DB】	-	コース名称の変更	
	旧コースコードおよび名称>> SJE272 <eラーニング>集中演習 2018年 春期 データベーススペシャリスト試験【DB】				
	SJE026	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 プロジェクトマネージャ試験【PM】	-	コース名称の変更	
旧コースコードおよび名称>> SJE271 <eラーニング>集中演習 2018年 春期 プロジェクトマネージャ試験【PM】					
SJE027	<eラーニング>集中演習 2019年 春期 システム監査技術者試験【AU】	-	コース名称の変更		
旧コースコードおよび名称>> SJE273 <eラーニング>集中演習 2018年 春期 システム監査技術者試験【AU】					

● ビジネス/ヒューマン

ビジネス/ヒューマン	戦略・マーケティング	HSE093	<eラーニング>(PDU)知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために- <b>PDU</b>	90日	PDU対象コースに改訂
	旧コースコードおよび名称>> HSE028 <eラーニング>知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために-				
ビジネス/ヒューマン	業務知識	HSE085	<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論- <b>PDU</b>	90日	平均学習時間、PDUポイントの変更、および受講料の改訂
旧コースコードおよび名称>> HSE052 <eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論- <b>PDU</b>					

\*eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。  
 ※スマートデバイス対応：パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。  
**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント	
ビジネス/ヒューマン	業務知識	HSE086	<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE053 <eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学- <b>PDU</b>			
		HSE094	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE054 <eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ- <b>PDU</b>			
		HSE077	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2 -GDP、為替、財政- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE055 <eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2 -GDP、為替、財政- <b>PDU</b>			
		HSE087	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE056 <eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター- <b>PDU</b>			
		HSE088	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化- <b>PDU</b>	90日	平均学習時間、PDUポイントの変更、および受講料の改訂
		旧コースコードおよび名称>> HSE057 <eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化- <b>PDU</b>			
HSE089	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクとリターン- <b>PDU</b>	90日	平均学習時間、PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE058 <eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクとリターン- <b>PDU</b>					
HSE090	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2 -企業価値評価- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE059 <eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2 -企業価値評価- <b>PDU</b>					
HSE091	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3 -資金調達の方法- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE060 <eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3 -資金調達の方法- <b>PDU</b>					
HSE092	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE061 <eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画- <b>PDU</b>					
HSE095	<eラーニング>(PDU)中国古典に見る指導者の条件 <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE031 <eラーニング>(PDU)中国古典に見る指導者の条件 <b>PDU</b>					
HSE083	<eラーニング>(PDU)「貞観政要」に学ぶリーダーの心得 <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE033 <eラーニング>(PDU)「貞観政要」に学ぶリーダーの心得 <b>PDU</b>					
HSE084	<eラーニング>(PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得 <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE034 <eラーニング>(PDU)「書経」に学ぶリーダーの心得 <b>PDU</b>					
HSE082	<eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダー学 <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE032 <eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダー学 <b>PDU</b>					
HSE081	<eラーニング>経世済民の哲学としての朱子学	90日	受講料の改訂		
旧コースコードおよび名称>> HSE030 <eラーニング>経世済民の哲学としての朱子学					
ビジネス センスアップ					

TOPICS

1 日立講習会  
コース活用例

2 開催コース/  
スケジュール一覧

3 講座別コースフロー  
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込方法

6 受講規約

2 開催コース/  
スケジュール一覧

分野	コースコード	コース名	日数*	改訂のポイント
ビジネス/ヒューマン	HSE079	<eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法 <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> HSE029 <eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法 <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂
	HSE076	<eラーニング>(PDU)リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学 <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> HSE073 <eラーニング>(PDU)リーダーに必要な人間力 三国志から学ぶリーダー学 <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂
<b>● グローバル</b>				
グローバル	GBE017	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 1 -社会や産業の特徴- <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> GBE013 <eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 1 -社会や産業の特徴- <b>PDU</b>	90日	平均学習時間、PDUポイントの変更、および受講料の改訂
	GBE018	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 2 -国有企業、民間企業、外資系企業- <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> GBE014 <eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 2 -国有企業、民間企業、外資系企業- <b>PDU</b>	90日	平均学習時間、PDUポイントの変更、および受講料の改訂
	GBE015	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則1-歴史と文化- <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> GBE011 <eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 1 -歴史と文化- <b>PDU</b>	90日	PDUポイントの変更、および受講料の改訂
	GBE016	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 2-人材、交渉- <b>PDU</b> 旧コースコードおよび名称>> GBE012 <eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 2 -人材、交渉- <b>PDU</b>	90日	平均学習時間、PDUポイントの変更、および受講料の改訂

## ❌ 廃止コース

新設コースの実施や大幅な内容改訂を図り、ニーズの高いコース・お役に立てるコースの充実に努めております。そのため、大変ご迷惑をお掛けしますが、次のコースを廃止とさせていただきます。なお、下記廃止コースのうち、内容が同等または類似のコースがある場合は、廃止コース名の下段に対象のコース名をご紹介します。コースの詳細は日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。

分野	コースコード	コース名	日数*	
<b>● ビッグデータ</b>				
ビッグデータ	DBE317	<eラーニング>【マシン演習付き】Hadoopプログラミング	21日	
	DBD056	ソリューション別研修 統計・分析のためのデータ加工入門	1日	
<b>● クラウド / サーバ仮想化</b>				
クラウド / サーバ仮想化	VMD008	VMware vSphere : What's New [V5.5 to V6.5]	3日	
	VMD009	VMware NSX : Install, Configure, Manage [V6.2]	5日	
	VMJ005	VMware vSphere システム構築実習 [V6.0] -実装編- >>同等または類似のコースコードおよび名称>> VMJ006 VMware vSphere システム構築実習 [V6.5] -実装編-	2日	
<b>● システム基盤</b>				
Linux	UXD037	AIX 7 システム管理-基礎編	3日	
	UXD038	AIX 7 システム管理-実践編	3日	
ネットワーク	NWE705	<eラーニング>【ナビ機能付き】ワイヤレスネットワーク概説-携帯電話・無線LANの基礎-	90日	
	NWE713	<eラーニング>【ナビ機能付き】ワイヤレスネットワーク最新動向	90日	
<b>● アプリケーション開発</b>				
Webアプリケーション	OJJ014	Struts2フレームワークによるWebアプリケーションプログラミング	2日	
言語	Java	OJE017	<eラーニング>OCJP Gold SE 8 資格取得準備セミナー (移行試験)	180日
		OJE019	<eラーニング> Java EE 6 Web Component Developer 資格取得準備セミナー	180日
<b>● IT基本</b>				
情報処理資格	秋期実施試験対策	SJE280	<eラーニング>集中演習 2018年 秋期 ネットワークスペシャリスト試験【NW】	-
		SJE281	<eラーニング>集中演習 2018年 秋期 ITストラテジスト試験【ST】	-
		SJE282	<eラーニング>集中演習 2018年 秋期 システムアーキテクト試験【SA】	-
		SJE283	<eラーニング>集中演習 2018年 秋期 ITサービスマネージャ試験【SM】	-
<b>● ビジネス/ヒューマン</b>				
ビジネス/ヒューマン	リーダーシップ	HSJ123	新任/若手マネージャのためのリーダーシップとマネジメント -個人と組織の効率と成果を最大化するチーム作りのために-	2日

\*eラーニングの日数欄には、サービス有効期間を表記しています。  
 【スマートデバイス対応】：パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。  
**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

開催コース/スケジュール一覧

日立製品(コースコード末尾に「T」を表示しているコースは「試験付」です。「試験」は研修終了後に実施します。)

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込)\*, 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains multiple rows of course details.

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込)\*, 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains multiple rows of course details.

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時点の新税率を適用した金額となります。
※日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/ワチャケット付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカプ内に表示しています。

New 新設コース | 改訂コース | 休講: 今期の定期開催はありません
※スマートデバイス対応: ハンズオン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。
PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	JPJ080	休講	JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 1 -ソフトウェア配布・資産管理-(Version 10)	¥86,400	2日	マシン実習							
	JPJ075	休講	JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 -ネットワーク管理基礎-(Version 10)	¥86,400	2日	マシン実習							
	JPJ076	休講	JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 -システムリソース管理-(Version 10)	¥43,200	1日	マシン実習							
	JPJ077	休講	JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース(Version 10)	¥108,000	3日	マシン実習							
	JPJ079	休講	JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 -情報漏えい防止-(Version 10)	¥43,200	1日	マシン実習							
	11653		【日立パートナー様 限定コース】 JP1セールスコーディネーター (Version 11)	¥24,840	1日	レクチャ	東京(大森)		5			1	
<b>uCosminexus Application Server (掲載ページ: P.72~)</b>													
	CSE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 入門 -構築基礎-	¥32,400	6時間	eラーニング マシン実習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	CSE303		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践1 -設計・構築-	¥86,400	12時間	eラーニング マシン実習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	CSE304		<eラーニング>【マシン演習付き】 uCosminexus Application Server 実践2 -トラブルシュート-	¥43,200	6時間	eラーニング マシン実習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	CSE001		<eラーニング> uCosminexus Application Server 実践3 -性能設計・性能対策-	¥32,940	6時間	eラーニング 演習	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20

※下記集合研修のコースについてお問い合わせがある場合は日立オープンミドルウェア技術者認定センターまでご連絡願います。  
【CSJ017 uCosminexus Application Server入門-構築基礎-】  
【CSJ018 uCosminexus Application Server実践1-設計・構築-】  
【日立オープンミドルウェア技術者認定センター問い合わせ窓口】  
https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert\_contact/form.jsp

※受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバー仮想化講座のAWSの受験/ワチャケット付コース(コースコード末尾【T】)の受講料はカク印に表示しています。  
 ※学習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 ※eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほか別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>OpenTP1 (掲載ページ: P.79~)</b>													
	DBJ009		OpenTP1基礎	¥32,400	1日	レクチャ	東京(大森)		19				
	DBE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】 OpenTP1基礎	¥20,520	6時間	eラーニング ナビ付き	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBJ041		OpenTP1の設計と運用 -Server Base編-	¥86,400	2日	マシン実習	東京(大森)			3~4			
	DBE023		<eラーニング> OpenTP1の設計と運用-MCF編-	¥19,440	6時間	eラーニング ナビ	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBE014		<eラーニング> OpenTP1性能チューニング解説	¥10,800	4時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
<b>VOS3/VOS1/VOSK (掲載ページ: P.81~)</b>													
	-		オペレーティングシステム入門(自習テキスト)	¥2,160	15時間	自習テキスト							
	VSJ016		VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-	¥32,400	1日	レクチャ	東京(大森)			17	21		
	VSE003		<eラーニング> VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-	¥18,360	8時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	VSJ015		VOS3基礎2-JCL-	¥60,480	2日	レクチャ	東京(大森)			18~19	22~23		
	VSE002		<eラーニング> VOS3基礎2-JCL- (スマートデバイス対応)	¥35,640	16時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	VSJ011		VOS3システム解説	¥32,400	1日	レクチャ	東京(大森)			20	24		
	VSJ017		VOS3応用 -VSAMデータセットの活用-	¥32,400	1日	レクチャ	東京(大森)				28		
	VSJ018	休講	VOS3ジョブ管理解説	¥60,480	2日	レクチャ							
	-		VOS1使用方法(自習テキスト)	¥8,640	12時間	自習テキスト							
	-		VOS1機能解説(自習テキスト)	¥8,640	12時間	自習テキスト							
	-		VOSK使用方法(自習テキスト)	¥8,640	12時間	自習テキスト							
	-		VOSKシステム運用と管理(自習テキスト)	¥8,640	12時間	自習テキスト							
<b>XDM/PDM II (掲載ページ: P.85~)</b>													
	DBE016		<eラーニング> XDMリレーショナル DB機能と設定-環境構築編-	¥15,336	4時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBE017		<eラーニング> XDMリレーショナル DB機能と設定 -データベース作成編-	¥15,336	4時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBE018		<eラーニング> XDMリレーショナル DB機能と設定-運用編-	¥15,336	4時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBJ104	休講	XDMリレーショナル DB機能と設定	¥54,000	2日	レクチャ							
	DBE024		<eラーニング> XDM構造型DB機能と設定	¥54,000	18時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBJ105	休講	XDM構造型DB機能と設定	¥81,000	3日	レクチャ							
	DBE025		<eラーニング> XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥36,720	12時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBJ103	休講	XDM/DCCM3機能解説とシステム運用	¥54,000	2日	レクチャ							

**New** : 新設コース **更新** : 改訂コース **休講** : 今期の定期開催はありません  
**スマートデバイス対応** : パソコン・スマートデバイスどちらも学習できるタイプのeラーニングです。 **PDU** : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン(凡例 P.55)を参照ください。

TOPICS  
1 日立講習会  
コース活用例

2 開催コース/  
スケジュール一覧

3 講座別コースフロー  
コースカリキュラム

4 研修会場

5 お申込み方法

6 受講規約

2 開催コース/  
スケジュール一覧



分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	DBE028		<eラーニング> XDMシステムの設計と運用	¥77,220	18時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	-		XDM RDBプログラミング(自習テキスト)	¥2,700	15時間	自習テキスト							
	-		XDM構造型DBプログラミング(自習テキスト)	¥5,184	24時間	自習テキスト							
	-		DCCM3入門(自習テキスト)	¥3,456	15時間	自習テキスト							
	-		DCCM3プログラミング(自習テキスト)	¥4,104	25時間	自習テキスト							
	-		PDMII入門(自習テキスト)	¥2,160	10時間	自習テキスト							
	-		PDMIIデータベース機能と設定(自習テキスト)	¥8,640	15時間	自習テキスト							
	-		PDMIIプログラミング(自習テキスト)	¥4,536	20時間	自習テキスト							
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム (掲載ページ: P.91~)													
	DBJ101		Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム 概説	¥21,600	0.5日	レクチャ	東京(大森)				18		

## デジタルトランスフォーメーション

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
IT利活用(掲載ページ: P.92~)													
	IOE001		<eラーニング> デジタルソリューションで活用するIT技術概説	¥19,440	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
イノベーション(掲載ページ: P.93~)													
	HSJ170		イノベティブ思考 -単なるアイデアで終わらせないための ロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	¥95,040	2日	グループ演習	東京(大森)	11~12	13~14	20~21	31~	1, 12~13	
	HSJ163		クリエイティブシンキング	¥43,200	1日	グループ演習	東京(大森) 大阪		30	21	11	4	13
	HSJ158		イノベーションプロセスを強化する シナリオプランニング	¥48,600	1日	グループ演習	東京(大森)	9			25		
	HSJ157		システムシンキング基礎 -問題を構成する互いに影響しあう要素の 「つながり」を可視化する-	¥95,040	2日	グループ演習	東京(大森)	22~23			28~29		11~12
	HSJ175		データ利活用のパターンとビジネス着想	¥28,080	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪		14			4	
	HSJ159		顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン	¥64,800	2日	グループ演習	東京(大森)	15~16		3~4		12~13	
	HSJ177	Renewal	実現可能性を高める! ユーザーの言葉を使って 解決する成果志向型のサービスデザイン -事業開発の失敗リスクを最小化するための 事業・競争環境、内部プロセスの検討-	¥37,800	1日	グループ演習	東京(大森)		12				
	HSJ178	New	新規事業における利益の健全性評価と 収益性の高いビジネスモデルのデザイン -不確実性の高いビジネスにおける仮説検証、 価値ベースのプライシングを身に付ける-	¥37,800	1日	グループ演習	東京(大森)				31		
	HSJ176	New	顧客との関係を深め続けられる 顧客接点のビジネスモデルデザイン -モバイル時代の消費者行動の変化を捉え、 経験価値をデザインする-	¥37,800	1日	グループ演習	東京(大森)						6
IoT/AI/Lumada (掲載ページ: P.96~)													
	IOJ001		IoT概説	¥20,520	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪	26	27	17	15		10

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/ワチャチケット付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほか別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	IOJ012	Renewal	IoT技術解説-セキュリティ編-	¥28,080	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪		8	21		15	
	IOJ013	Renewal	IoT技術解説-IoTネットワーク編-	¥28,080	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪			19		12	15
	IOJ014	Renewal	IoT技術解説-センサ編-	¥28,080	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪			10		4	
	IOJ008		IoTシステム技術検定(基礎検定)対策講座	¥32,400	1日	レクチャ	東京(大森)		20				
	IOJ015	Renewal	IoTシステム技術検定(中級)対策講座	¥90,720	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪	11~12	21~22	20~21			
	IOJ016	Renewal	体験! Node-REDによるIoTシステム入門 -Raspberry Piを使用した 風車のリアルタイム監視から予兆診断まで-	¥41,040	1日	マシン実習	東京(大森)		27		16		15
	SPJ060	Renewal	体験! 最新OSSを活用したDevOps入門 -Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ-	¥43,200	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	30		4	18	28	7
	SPJ059	Renewal	(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-	¥43,200	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪			14			8
	IOJ018	Renewal	IoTにおけるイベント駆動型システム開発入門 -Hitachi Application Framework/ Event Driven Computing (HAF/EDC) による 故障予知診断を例にして-	¥21,600	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋	12	19		11		
	IOJ017	Renewal	IoTにおけるイベント駆動型システム開発実践 -Hitachi Application Framework/ Event Driven Computing (HAF/EDC) による アプリケーション、システム開発演習を通して-	¥82,080	2日	マシン実習	東京(大森)			6~7		27~28	
	DBJ088		体感! 機械学習 -ビッグデータ時代のシステムを支える技術-	¥43,200	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	31			30		19
	DBJ110		NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース 1日でできるディープラーニング -画像認識入門-	¥86,400	1日	マシン実習	東京(大森)		22		18		
	IOJ011	New	スマートスピーカの最新動向と 社会インフラ適用の可能性	¥39,960	0.5日	レクチャ	東京(大森)		12			20	
ビッグデータ(掲載ページ: P.101~)													
	DBJ081		ビッグデータ概説	¥21,600	0.5日	レクチャ	東京(大森) 大阪		30	20	8		
	DBE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 ビッグデータ概説	¥19,440	5時間	eラーニング ナビ付	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBJ089		NoSQL入門 -ビッグデータ時代のデータベース-	¥32,400	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪			5		15	
	CLJ002		Hadoop入門 -インストールと操作体験-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)			4			
	DBE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウス概説	¥21,600	6時間	eラーニング ナビ付	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】 データウェアハウスにおけるデータモデリング解説	¥21,600	6時間	eラーニング ナビ付	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	DBJ106		ビッグデータにおけるシステム設計実践 -多様なデータを統合しビッグデータとして活用する-	¥47,250	1日	グループ演習	東京(大森) 大阪		1			1	
	PTD001		(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール	¥108,000	1日	マシン実習							別途ご案内いたします
	PTD002		(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス レポートデザイナー	¥205,200	2日	マシン実習							別途ご案内いたします
	PTD003		(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス データモデリング	¥205,200	2日	マシン実習							別途ご案内いたします

New: 新設コース | Renewal: 改訂コース | 休講: 今期の定期開催はありません  
 スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 | PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	PTD004		(Pentaho認定) CToolsの基本	¥205,200	2日	マシン実習		別途ご案内いたします					
	PTD005		(Pentaho認定) データ統合の基本	¥302,400	3日	マシン実習		別途ご案内いたします					
	PTD006		(Pentaho認定) PentahoとHadoopフレームワークの基本	¥205,200	2日	マシン実習		別途ご案内いたします					

データ分析(掲載ページ:P.107~)

HSJ108			定量分析のスキル -問題解決の精度を高める-	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森) 大阪 名古屋	29~30 27~28	29~30	6~7	28~29	12~13, 21~22	19~20
OAJ048			Excelによるデータ可視化 -Excelでビジュアルに強くなる-	¥36,720	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪	5				22	
OAJ047			Excelによる売上データ分析 -Excelではじめるデータ活用の第一歩-	¥36,720	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪			10		18	
HSJ112			仮説構築と調査検証 -仮説構築の考え方を学び、仮説に沿った調査手法を選択し、調査結果を読み解く-	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森) 大阪		13~14			7~8	19~20 13~14
HSJ162			BI・マイニング事例で学ぶ データ分析提案の進め方	¥81,000	2日	グループ実習	東京(大森)		8~9		28~29	21~22	
HSJ109			データ分析手法の理論と適用 -ビジネスにおける統計的手法活用の広がりを-	¥81,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	15~16	19~20	17~18	15~16	7~8 21~22	11~12
HSE048			<eラーニング>データ分析手法の理論と適用	¥35,640	14時間	eラーニング 学習開始日		3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
DBJ100			データビジュアライゼーション基礎	¥52,920	1日	マシン実習	東京(大森)		1	3		1	
DBJ112	Renewal		試行錯誤から学ぶ! 統計理論抜きで学ぶ Rによる統計的手法のハンズオン	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪			17			1 20
DBJ111	New		試行錯誤から学ぶ! Rによるデータ可視化のハンズオン	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)				31		
DBJ107			0から始めるPython入門 -データ分析での活用をテーマとして-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 名古屋			13~14	24~25	19~20	
DBD046			データサイエンティスト入門研修 Rによる統計解析 -分析結果を統計的に正しく理解し、次の意思決定に向けた提案へ-	¥216,000	2.5日	マシン実習	白金台 (BrainPad)			10~12		18~20	11~13
DBD053			データサイエンティスト入門研修 機械学習による問題解決実践 -機械学習で大量データを分析し、データからビジネス価値を創出-	¥216,000	2日	マシン実習	白金台 (BrainPad)			13~14		21~22	14~15
DBD047			データサイエンティスト入門研修 SQLによる集計・分析 -分析の基本的なプロセスを修得し、自社DBデータの活用へ-	¥129,600	1.5日	マシン実習	白金台 (BrainPad)			6~7		14~15	7~8

クラウド/サーバ仮想化(コースコード末尾に「T」を表示しているコースは「受験パウチャケット付」です。)

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
クラウド/サーバ仮想化(掲載ページ:P.112~)													
	CLE703	Renewal	<eラーニング>【ナビ機能付き】 ストレージ関連者向けサーバ仮想化技術概説	¥9,720	3時間	eラーニング 学習開始日		3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	CLJ005		実機で学ぶ! サーバ仮想化入門 -VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)	26		3		20	
	CLJ007		実機で学ぶ! デスクトップ仮想化入門 -Citrix XenDesktopとVMware vSphere-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)		16	14	18	22	

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験(パウチャケット付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	CLJ008		実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere, OpenStack, Microsoft Azure, AWS-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)			10			8
	CLE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 デスクトップ仮想化概説	¥11,880	4時間	eラーニング 学習開始日		3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	UXE003		<eラーニング> クラウドコンピューティング入門	¥7,560	4時間	eラーニング 学習開始日		3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	CLJ003		クラウドコンピューティング技術解説	¥37,800	1日	レジュマ	東京(大森) 大阪			18		18	15
	CLJ012		クラウドアプリケーション開発	¥81,000	2日	マシン実習	東京(大森)		27~28				7~8
	CLD001		事業と技術の観点から検討する クラウドへの移行と管理-Cloud Essentials-	¥118,800	2日	グループ実習	東京(大森)				21~22		
	CLJ011		Microsoft Azure概説	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋		13		16	22	5
	CLJ009		Microsoft Azureを用いたWebアプリ開発入門	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)		27				1
	CLD010		AWS Technical Essentials	¥151,200	2日	マシン実習	東京(大森)	9~10, 25~26	5~6, 8~9	6~7, 11~12	10~11, 21~22	4~5, 7~8	14~15
	CLD005 (CLD005T)		Architecting on AWS	¥226,800 (¥243,000)	3日	マシン実習	東京(大森)	17~19	14~16	11~13	23~25	20~22	13~15
	CLD006 (CLD006T)		Systems Operations on AWS	¥226,800 (¥243,000)	3日	マシン実習	東京(大森)					13~15	
	CLD007 (CLD007T)		Developing on AWS	¥226,800 (¥243,000)	3日	マシン実習	東京(大森)				28~30		
	CLD009		AWS認定試験準備ワークショップ: ソリューションアーキテクトアソシエイト	¥37,800	0.5日	レジュマ	東京(大森)		30			25	
	CLD011	New	AWS Security Fundamental	¥75,600	1日	マシン実習		別途ご案内いたします					
	VMJ006		VMware vSphere システム構築実習[V6.5] -実装編-	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森)		21~22		21~22		19~20
	VMD007		VMware vSphere: Install, Configure, Manage[V6.5]	¥534,600	5日	マシン実習	東京(大森)	15~19		17~21			4~8

ITサービスマネジメント

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ITサービスマネジメント(掲載ページ:P.119~)													
共通	ITE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 運用管理概説	¥20,520	6時間	eラーニング 学習開始日		3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	ITJ008		情報システム運用入門 -運用からITサービスへ-	¥32,400	1日	グループ実習	東京(大森)					1	
	ITJ009		IT運用におけるヒューマンエラー予防	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森) 大阪		16			20	
	ITE006		<eラーニング> SLAにおけるサービスレベル設計の基礎	¥10,800	4時間	eラーニング 学習開始日		3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
ITIL*	ITJ004		システム運用の 現状分析・設計力養成ワークショップ	¥82,080	2日	グループ実習	東京(大森) 大阪				24~25		14~15
	ITJ012		(PDU) ITIL® ファンデーション(認定試験付)	¥168,480	3日	レジュマ	東京(大森) 大阪	3~5 17~19	7~9	11~13	21~23	27~	1

New: 新設コース    Renewal: 改訂コース    休講: 今期の定期開催はありません  
 \*スマートデバイス対応: ハンコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。    PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

システム基盤

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>オープンソースソフトウェア (OSS) (掲載ページ: P.122~)</b>													
	UXJ068		オープンソースソフトウェア(OSS)概説	¥21,600	0.5日	レクチャ	東京(大森)		20				1
	UXJ064		Linuxで実現! Zabbixによるシステム監視	¥81,000	2日	マシン実習	東京(大森)			6~7			4~5
	UXJ071		Linuxで構築するクラウド基盤 -OpenStack編-	¥90,720	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪			20~21			11~12 13~14
	UXJ076	New	Linuxにおけるコンテナ環境の管理 -Kubernetes編-	¥43,200	1日	マシン実習	東京(大森)					18	8
	UXJ074		<研修室自習型> Linuxで構築するKVM仮想化環境	¥37,800	1日	研修室実習	東京(大森)		8				1
	UXJ073		<研修室自習型> Linuxで実現! DNS、Webサーバの構築-BIND、Apache編-	¥37,800	1日	研修室実習	東京(大森)		8				1
	UXJ075	Renewal	Linuxで実現! 社内ネットワークサーバの構築 -LDAP/Sambaによる Windowsネットワークとの統合-	¥81,000	2日	マシン実習	東京(大森)				29~30		
	UXJ028		OSSによるWebシステム構築 -Linux、Apache、PostgreSQL、PHP-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森)		12~13			25~26	
	UXE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 OSSによるWebシステム構築 -Linux、Apache、PostgreSQL、PHP-	¥75,600	13時間	eラーニング マシン演習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	UXJ072		OSS-DB PostgreSQL 導入と運用	¥86,400	2日	マシン実習	東京(大森)						11~12
<b>Linux (掲載ページ: P.126~)</b>													
	UXJ061		UNIX/Linux 基礎-コマンド編-	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪		21~22				
	UXJ049		UNIX/Linux 基礎-シェルスクリプト編-	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森)		28~29	4~5	17~18	4~5	
	UXE303		<eラーニング>【ナビ機能付き】 【マシン演習付き】 UNIX/Linux 基本使用方法	¥37,800	8時間	eラーニング マシン演習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	UXJ069		UNIX/Linux実践シェルスクリプト -sed awk編-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森)			6~7			11~12
	UXJ029		Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールと システム/ネットワーク管理の基礎-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	9~10	5~6	11~12	15~16	26~27	4~5
	UXJ030		Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	11~12	15~16	13~14	23~24	21~22	6~7
	UXJ062		Linuxトラブルシューティング	¥86,400	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋			3~4		7~8	
	UXJ063		Linuxで実現! セキュリティ対策手法の解説と要変化実習	¥81,000	2日	マシン実習	東京(大森)			10~11			14~15
<b>Microsoft (掲載ページ: P.129~)</b>													
Windows Server 2016	MSJ043		ここが新しい! Windows Server 2016新機能	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)			7			
	MSJ042		Windows Server 2016管理概説	¥81,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	22~23	21~22		24~25		31~1
	MSE306		<eラーニング>【ナビ機能付き】 【マシン演習付き】 Windows Server 2016管理概説	¥81,000	13時間	eラーニング マシン演習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/バッチャケット付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほか別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Windows Server 2016	MSJ045		実践! Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡			20~21 13~14		18~19	
	MSE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥21,600	6時間	eラーニング ナビ付き	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	MSE307		<演習環境>Active Directoryの基礎 -Windows Server 2016編-	¥21,600	4時間	演習環境	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	SCE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】 グループポリシーを使用したセキュリティ強化 -Windows Server 2016編-	¥9,720	4時間	eラーニング ナビ付き	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	MSE308		<演習環境>グループポリシーを使用した セキュリティ強化-Windows Server 2016編-	¥21,600	4時間	演習環境	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	MSJ047		実践! Windows PowerShellを用いた システム管理の効率化 -Windows Server 2016編-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪		19			8	
	CLJ010		実践! Hyper-Vのインストールから可用性向上まで -Windows Server 2016編-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋			5			6
	MSJ048		実践! Windows Server 2016によるインフラ構築演習 -Windows Server 2016編-	¥91,800	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋			17~18 11~12			18~19
	MSJ049	New	【短縮版】Windows Server 2016のセキュリティ	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森)		21~22				13~14
Windows Server 2012	MSE305		<eラーニング>【ナビ機能付き】 【マシン演習付き】 Windows Server 2012管理概説	¥81,000	13時間	eラーニング マシン演習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	MSE304		<eラーニング>【マシン演習付き】 Active Directoryの基礎	¥81,000	13時間	eラーニング マシン演習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
	MSJ039	休講	Microsoft フェールオーバークラスター構築	¥81,000	2日	マシン実習							
	MSE302		<eラーニング>【マシン演習付き】 Windows PowerShellの基礎 -Windowsシステム管理の効率化-	¥37,800	6時間	eラーニング マシン演習	学習 開始日	2	6	4	8	5	5
Windows 10	MSJ046		Windows 10機能概説	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋 福岡			11		13	13
Windows	MSE001		<eラーニング>Windowsサーバー管理入門	¥18,360	8時間	eラーニング	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	MSJ044		実践! WindowsとLinux混在環境における プラットフォーム構築実習-Active Directory, DNS、Samba、Apache、ワイヤレスネットワーク-	¥108,000	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪		12~13		21~22		14~15
SharePoint	OAE026		<eラーニング> SharePointによる社内ポータル作成入門	¥10,800	3時間	eラーニング 動画	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
<b>ネットワーク (掲載ページ: P.136~)</b>													
	NWJ103		ネットワーク基礎	¥54,000	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	15~16 30~31	15~16		10~11		14~15
	NWE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 I -イーサネットの仕組み-	¥41,040	12時間	eラーニング ナビ付き	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWE707		<eラーニング>【ナビ機能付き】 ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-	¥41,040	12時間	eラーニング ナビ付き	学習 開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20

New: 新設コース | 改訂コース | 休講: 今期の定期開催はありません  
 \*スマートデバイス対応: ハンコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 | PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ネットワーク	NWE715		<eラーニング>【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク	¥21,600	8時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWE714		<eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説-ルーティング編-	¥21,600	8時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWJ099		TCP/IPプロトコル解析	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 広島 福岡		8-9		17-18		4-5 13-14 26-27
	NWE716		<eラーニング>【ナビ機能付き】WANの技術-VPNサービスへの変遷-	¥21,600	8時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWE001		<eラーニング>インターネット技術入門	¥16,200	8時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWJ085		インターネットプロトコル(DNS、メール、HTTP)解説とサーバ構築	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森)			6-7		14-15	
	NWE028		<eラーニング>ネットワーク設計基礎	¥10,800	4時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWJ117		ネットワークインフラ構築-基礎編-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	12	19	21		1, 6	7
	NWJ138		ネットワークインフラ構築-ルータ編-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪			3-4		25-26	
	NWJ133		ネットワークインフラ構築-スイッチ編-	¥79,920	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪			13-14		19-20	
	NWJ120		ネットワークインフラ構築-冗長化・負分散編-	¥79,920	2日	マシン実習	東京(大森)			13-14		19-20	
	NWJ134		ネットワークインフラ構築-VPN編-	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪		12-13		30-31		7-8
	NWE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】IPv6の基礎と移行技術	¥41,040	12時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWJ084		ネットワークトラブル解決	¥79,920	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	9-10		10-11		7-8 26-27 19-20	7-8 19-20
	NWE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク管理解説	¥21,600	6時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWJ109		無線LAN環境構築	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪	18-19		29-30			
	NWE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】Software Defined Networking (SDN) 概説-ネットワーク仮想化-	¥11,880	4時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWE030	Renewal	<eラーニング>モバイル技術とデータセンタネットワーク	¥10,800	4時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	NWE712		<eラーニング>【ナビ機能付き】基礎から学ぶネットワーク運用管理	¥39,960	12時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	セキュリティ (掲載ページ: P.143~)												
情報セキュリティ	SCE708	Renewal	<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティリテラシー-セキュリティの必要性と対策-	¥10,800	4時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SCE011	New	<eラーニング>サイバー攻撃対応基礎(知識修得編)	未定	3時間	eラーニング		別途ご案内いたします					

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
情報セキュリティ	SCJ045	New	サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練(実習編)	未定	0.5日	グループ実習		別途ご案内いたします						
	SCJ043	New	情報セキュリティ基礎-セキュリティ全体を俯瞰する-	¥37,800	1日	グループ実習	東京(大森)				25		11	
	SCJ041		セキュリティ最新動向	¥30,240	0.5日	レクチャ	東京(大森)		7		8		12	
	SCE706		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報セキュリティマネジメント概説-セキュリティポリシー、リスク管理の概要と法制度-	¥21,600	8時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	
	SCJ032		ケーススタディから学ぶ情報セキュリティリスクマネジメント	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森)	15		3			1	
	SCJ038		情報セキュリティマネジメント運用	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森)			5				
	SCJ039		情報セキュリティマネジメントの評価と改善	¥43,200	1日	グループ実習	東京(大森)					6		
	セキュリティ技術	SCE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-要素技術(暗号、認証)編-	¥20,520	6時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
		SCE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎-ネットワーク構成技術とシステム保護の概要編-	¥20,520	6時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
		SCJ044	Renewal	ネットワークセキュリティ対策実習	¥75,600	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	23-24			17-18		25-26 19-20
	SCE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説	¥11,880	4時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	
	SCE010		<eラーニング>IPsecによるVPN構築	¥10,800	3時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	
	SCJ037		インターネットにおける電子認証技術-PKI-	¥37,800	1日	マシン実習	東京(大森)				25			
	SCD001		CEH (Certified Ethical Hacker)	¥537,840	5日	マシン実習		別途ご案内いたします						
データベース(掲載ページ: P.149~)														
共通	DBJ045		データベース入門-解説と操作体験-	¥32,400	1日	マシン実習	東京(大森) 福岡	19	20		16	12		
	DBE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース基礎	¥20,520	8時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	
	DBJ063		基礎から学ぶSQL-現場で使える力をつける-	¥64,800	2日	マシン実習	東京(大森) 大阪 名古屋	4-5		3-4		19-20		
	DBE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門	¥19,440	6時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	
	DBE339		<演習環境>SQL操作入門	¥21,600	3時間	演習環境	学習開始日	2	6	4	8	5	5	
	DBJ055		速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎	¥32,400	1日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋		29		10		1	
	DBE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】データベース概説-入門・設計・SQL編-	¥38,880	12時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	
	DBE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】速習! 1日でわかるデータベース設計の基礎	¥29,700	6時間	eラーニング ナビ付き	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20	

※受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税率(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の最新税率を適用した金額となります。  
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/ワチャケット付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 ※自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 ※eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

New: 新設コース    Update: 改訂コース    休講: 今期の定期開催はありませぬ  
 スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。    PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3: 「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込)\*, 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains various course listings for SQL Server and Oracle.

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込)\*, 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains various Oracle course listings.

IT戦略・IS企画/システム設計

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込)\*, 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains IT strategy and IS planning course listings.

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。

New : 新設コース, 訂正 : 改訂コース, 休講 : 今期の定期開催はありませぬ
スマートデバイス対応 : パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。
PDU : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込), 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains various IT-related courses like '情報システム導入を成功させる...' and 'IT活用による業務改善...'.

システム設計(掲載ページ:P.172~)

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込), 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains system design courses like '演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方' and '<eラーニング>[ナビ機能付き] システム開発の基礎'.

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込), 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains application development courses like '業務要件とユーザビリティを確保するための要件定義のポイント' and '<eラーニング>実践! テストケース設計'.

アプリケーション開発

Webアプリケーション(掲載ページ:P.179~)

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込), 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains web application courses like '<eラーニング>[ナビ機能付き] Webシステム入門' and 'JavaScriptプログラミング -ECMAScript 2015対応-'.

スマートデバイス(掲載ページ:P.183~)

Table with columns: 分野, コースコード, 開催区分, コース名, 受講料(税込), 日数/平均学習時間, 学習形態, 開催地区, 10月, 11月, 12月, 1月, 2月, 3月. Contains smart device courses like '<eラーニング> スマートデバイス活用システムの提案概説' and '体験! Androidアプリケーションの開発'.

New : 新設コース, 改訂コース, 休講 : 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
オブジェクト指向/UML (掲載ページ: P.185~)													
	OJE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説	¥20,520	6時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OJE005		<eラーニング>UML 2.0入門	¥7,560	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OJE007		<eラーニング>OCUPファンダメンタル資格対策から学ぶUML	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OJJ024		UMLによるオブジェクト指向モデリング	¥64,800	2日	グループ学習	東京(大森)					14~15	
	OJJ025		UMLによるオブジェクト指向設計とプログラミング	¥64,800	2日	マシン学習	東京(大森)						11~12
言語 (掲載ページ: P.187~)													
共通	CBJ001	休講	アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	¥54,000	2日	レクチャ							
	CBE006		<eラーニング>アルゴリズムの基礎-フローチャート編-	¥11,016	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
Java	OJJ016		Javaプログラミング1(基本文法編)	¥97,200	3日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋		28~30 17~19 20~22		9~11		
	OJE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】Javaプログラミング1(基本文法編)	¥59,400	24時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OJE020		<eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(前編)【スマートデバイス対応】	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OJE021		<eラーニング>【スキル定着】Javaプログラミング1(後編)【スマートデバイス対応】	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OJJ017		Javaプログラミング2(基本クラス編)	¥64,800	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪		6~7 29~30		30~31		
	OJE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】Javaプログラミング2-基本クラス編-	¥39,960	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OJJ021		ハンズオン Java 8/9新機能	¥75,600	2日	マシン学習	東京(大森)						7~8
	OJJ026		Javaによるデータベース・プログラミング	¥64,800	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪			20~21 13~14			12~13
	OJJ018		サーバサイド Javaプログラミング (Servlet/JSP 編)	¥97,200	3日	マシン学習	東京(大森) 大阪					13~15 19~21	
	OJJ020		実践! Javaプログラミング	¥64,800	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪			18~19 22~23			
	OJE025	New	<eラーニング>【マシン演習付き】Java SE 7 パフォーマンス・チューニング	¥289,008	21時間	eラーニング	学習開始日	11	15	6	10	7	7
	OJE022	New	<eラーニング>資格試験準備セミナー: OCJP Bronze SE 7/8(受験チケット付)	¥43,416	7時間	eラーニング	学習開始日	11	15	6			
	OJE023	Renewal	<eラーニング>資格試験準備セミナー: OCJP Silver SE 8(受験チケット付)	¥57,456	7時間	eラーニング	学習開始日	11	15	6			
	OJE024	Renewal	<eラーニング>資格試験準備セミナー: OCJP Gold SE 8(受験チケット付)	¥57,456	7時間	eラーニング	学習開始日	11	15	6			
XML	XME001		<eラーニング>XML基礎	¥16,200	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	XME002		<eラーニング>XMLデータの設計	¥16,200	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	XME003		<eラーニング>XMLデータの利用	¥16,200	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
COBOL	-		PAD入門(自習テキスト)	¥1,620	6時間	自習テキスト							

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/バッチャケット付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカット内に表示しています。  
 \*自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*eラーニングコースの受講料には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほか別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
COBOL	CBJ002	休講	COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥81,000	3日	マシン学習							
	CBJ004	休講	COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥105,840	4日	マシン学習							
	CBJ007	休講	COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥81,000	3日	マシン学習							
	CBJ008	休講	COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥105,840	4日	マシン学習							
	CBE301		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥97,200	24時間	eラーニング	学習開始日	2	6	4	8	5	5
	CBE302		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥122,040	32時間	eラーニング	学習開始日	2	6	4	8	5	5
	CBE303		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥97,200	24時間	eラーニング	学習開始日	2	6	4	8	5	5
	CBE304		<eラーニング>【マシン演習付き】COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥122,040	32時間	eラーニング	学習開始日	2	6	4	8	5	5
	CBE002		<eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(PAD)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	CBE003		<eラーニング>COBOLプログラミング応用編(PAD)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	CBE004		<eラーニング>COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	CBE005		<eラーニング>COBOLプログラミング応用編(フローチャート)	¥24,840	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	-		COBOLプログラミング基礎編(PAD)(自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト							
	-		COBOLプログラミング応用編(PAD)(自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト							
	-		COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)(自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト							
	-		COBOLプログラミング応用編(フローチャート)(自習テキスト)	¥4,104	18時間	自習テキスト							
C/C++	CCJ009		C言語プログラミング1-基本クラス編-	¥97,200	3日	マシン学習	東京(大森)			12~14			
	CCJ014		C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	¥97,200	3日	マシン学習	東京(大森)				28~30		
	CCE005		<eラーニング>C言語プログラミング2-ポインタ実践編-	¥77,220	24時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	CCE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(前編)-制御文と関数を学ぶ-	¥20,520	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	CCE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(後編)-データ構造とポインタを学ぶ-	¥39,960	16時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	ESJ001		リアルタイム OS を利用したソフトウェアプログラミング	¥64,800	2日	マシン学習	東京(大森)					18~19	
VB/VC#	VB038		Visual Basic プログラミング	¥75,600	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪 名古屋		29~30 13~14 29~30		17~18		
	VB037		ASP.NET プログラミング	¥75,600	2日	マシン学習	東京(大森) 大阪			20~21			7~8
	VCJ010		Visual C# プログラミング	¥75,600	2日	マシン学習	東京(大森)			18~19		5~6	

New: 新設コース  
 改訂コース  
 休講: 今期の定期開催はありません  
 \*スマートデバイス対応: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。  
 PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

## IT基本

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
IT基本(掲載ページ:P.199~)													
	SJJ009		コンピュータ基礎	¥129,600	5日		東京(大森)	22~26					
	SJE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-ハードウェア編-	¥19,440	8時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SJE702		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-ソフトウェア編-	¥19,440	8時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SJE703		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-情報の基礎理論編-	¥9,720	4時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SJE704		<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎-情報システム編-	¥9,720	4時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SJJ030		アプリケーション開発者のための文字コード入門 -アプリケーションの文字化けを防ぐ-	¥32,400	1日		東京(大森)	23					
	ESE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 組み込みシステムとは	¥20,520	7時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
ハードウェア(掲載ページ:P.203~)													
	SJE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】 SAN概説	¥21,600	5時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SJE016		<eラーニング>Fibre Channel概説 -日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-	¥10,800	4時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SJE017		<eラーニング>SATA入門	¥10,800	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	SJE018		<eラーニング>SAS(Serial Attached SCSI)入門 -ストレージインタフェースを理解するために-	¥10,800	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
情報処理資格(掲載ページ:P.205~)													
春秋期 実施試験対策	SJE020		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 ITパスポート試験【IP】	¥6,480	80時間		学習開始日				31	14, 28	7
	SJE022		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 基本情報技術者試験【FE】	¥18,360	200時間		学習開始日				31	14, 28	7
	SJE023		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 応用情報技術者試験【AP】	¥18,360	162時間		学習開始日				31	14, 28	7
	SJE021		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】	¥10,800	162時間		学習開始日				31	14, 28	7
	SJE024		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 情報処理安全確保支援士試験【SC】	¥18,360	162時間		学習開始日				31	14, 28	7
春期 実施試験対策	SJE025		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 データベーススペシャリスト試験【DB】	¥18,360	162時間		学習開始日				31	14, 28	7
	SJE026		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 プロジェクトマネージャ試験【PM】	¥18,360	162時間		学習開始日				31	14, 28	7
	SJE027		<eラーニング>集中演習 2019年 春期 システム監査技術者試験【AU】	¥18,360	162時間		学習開始日				31	14, 28	7

## 情報リテラシ

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報リテラシ(掲載ページ:P.208~)													
Office 2010	OAE018		<eラーニング> 2時間でわかる! Excel 2010 基礎編	¥6,480	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OAE019		<eラーニング> 2時間でわかる! Excel 2010 応用編	¥6,480	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OAJ046		Excelで業務データを使いこなす -関数とピボットテーブルを利用して-	¥37,800	1日		東京研修センタへお問い合わせください						

<sup>\*</sup>受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の最新税率を適用した金額となります。  
<sup>\*</sup>日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/ワチャケット付コース(コースコード末尾【T】)の受講料はカッコ内に表記しています。  
<sup>\*</sup>自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
<sup>\*</sup>eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
<sup>\*</sup>eラーニングコースの受講料には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほか別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。  
<sup>\*</sup>ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Office 2010	OAE020		<eラーニング> 2時間でわかる! Word 2010 基礎編	¥6,480	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OAE021		<eラーニング> 2時間でわかる! Word 2010 応用編	¥6,480	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OAE022		<eラーニング> 2時間でわかる! Access 2010	¥6,480	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OAE023		<eラーニング> 2時間でわかる! PowerPoint 2010 基礎編	¥6,480	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	OAE024		<eラーニング> 2時間でわかる! PowerPoint 2010 応用編	¥6,480	2時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20

## プロジェクトマネジメント

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プロジェクトマネジメント(掲載ページ:P.211~)													
	PMJ065		プロジェクトマネジメント基礎	¥64,800	2日		東京(大森) 大阪		21~22		10~11		
	PME007		<eラーニング>【ナビ機能付き】 プロジェクトマネジメント基礎	¥13,176	7時間		学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	PMJ066		(PDU)ワークショップで学ぶ プロジェクトマネジメント実践 <b>PDU</b>	¥75,600	2日		東京(大森)			17~18			4~5
	PMJ038		(PDU)プロジェクトマネジメント仮想体験講座 <b>PDU</b>	¥86,400	2日		東京(大森) 大阪			18~19		20~21	
	PMJ059		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 -複数ケースを短期間で学びPM力向上- <b>PDU</b>	¥48,600	1日		東京(大森)		6			19	
	PMJ062		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 (上流工程編) -PJの成功・失敗分岐点を学ぶ- <b>PDU</b>	¥48,600	1日		東京(大森)			17			11
	PMJ003		(PDU)プロジェクト経験者のための プロジェクトマネジメント上級編 <b>PDU</b>	¥86,400	2日		東京(大森)						18~19
	PMJ040		(PDU)トラブルプロジェクトのマネジメント <b>PDU</b>	¥97,200	2日		東京(大森)		14~15				18~19
	PMJ060		(PDU)プロジェクトの敵を味方にする ステークホルダーマネジメント <b>PDU</b>	¥32,400	1日		東京(大森) 大阪			5		18	
	PMJ042		(PDU)プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント -プロジェクトの横断的な把握、 経営資源の効果的な配分のために- <b>PDU</b>	¥97,200	2日		東京(大森)		26~27			25~26	
	PMJ057		(PDU)PMO視点からの プロジェクト運営改善(アセスメント) <b>PDU</b>	¥43,200	1日		東京(大森)						11
	PMJ023		(PDU)プロジェクトマネジメントの コミュニケーション <b>PDU</b>	¥97,200	2日		東京(大森)		10~11				4~5
	PMJ024		(PDU)プロジェクトマネジメントの リーダーシップ <b>PDU</b>	¥97,200	2日		東京(大森) 大阪		3~4			5~6	25~26
	PMJ054		(PDU)プロジェクトを円滑に進めるための 合意形成力強化トレーニング <b>PDU</b>	¥81,000	2日		東京(大森) 大阪			15~16			14~15
	PMJ025		(PDU)プロジェクトマネジメントの ネゴシエーション <b>PDU</b>	¥97,200	2日		東京(大森) 大阪		5~6		10~11		4~5
	PMJ048		(PDU)プロジェクトマネジメントの 契約・調達マネジメント <b>PDU</b>	¥97,200	2日		東京(大森)				23~24		4~5
	PMJ032		(PDU)プロジェクトマネジメントの 品質マネジメント <b>PDU</b>	¥97,200	2日		東京(大森)				17~18		
	PMD009		(PDU)プログラムマネジメント -より価値の高いプロジェクトを提供するために- <b>PDU</b>	¥97,200	2日		六本木(FXLI)					7~8	

**New**: 新設コース : 改訂コース **休講**: 今期の定期開催はありません  
<sup>\*</sup>スマートデバイス対応: ハンコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 **PDU**: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
<sup>\*</sup>学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン(凡例(P.55))を参照ください。



分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	PMJ039		(PDU)プロジェクトマネージャのための ファイナンシャルマネジメント <b>PDU</b>	¥97,200	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋		21~22				4~5
	PMJ006	休講	ソフトウェア開発の品質管理と信頼性 -日立の取り組み紹介-	¥32,400	1日	レクチャ					31~	1	
	PMJ041		(PDU)プロジェクトマネジメントの 要求マネジメント <b>PDU</b>	¥97,200	2日	グループ学習	東京(大森)				29~30	19~20	
	PMJ033		(PDU)ファンクションポイント法基礎 <b>PDU</b>	¥34,560	1日	レクチャ	東京(大森)				23		
	PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 (PDU)ファンクションポイント法基礎 <b>PDU</b>	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	PMJ014		(PDU)ファンクションポイント法による 見積り実践トレーニング -コストマネジメント実践- <b>PDU</b>	¥75,600	2日	レクチャ	東京(大森)					25~26	
	PME005		<eラーニング>(PDU)2時間でわかる ファンクションポイント法 <b>PDU</b>	¥8,640	2時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	PMJ053	休講	(PDU) Microsoft Office Projectによる タイムマネジメント <b>PDU</b>	¥75,600	2日	マシン学習							
	PMJ063		(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー <b>PDU</b>	¥90,720	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋 広島	31~	1		31~	1	
	PMJ064		(PDU) PMBOK®ガイド第5版と第6版の差分講座 -半日でわかる第6版- <b>PDU</b>	¥32,400	0.5日	レクチャ	東京(大森)		1			1	
	PMJ056		PMP®対策講座(2日間)	¥86,400	2日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡		8~9	3~4		18~19	
	PMJ028		PMP®直前講座(模試)(1日間)	¥48,600	1日	レクチャ	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡			19	7		18
	SPJ044		アジャイル開発プロセスの基礎知識	¥45,360	1日	グループ学習	東京(大森)	25			17		
	SPJ043		(PDU)スクラムの基礎と実践 <b>PDU</b>	¥54,000	1日	グループ学習	東京(大森)		15			14	
	SPJ045		(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における 自律型チーム運営 <b>PDU</b>	¥45,360	1日	グループ学習	東京(大森)			13			
	PMJ061		(PDU)マネージャのための1日でわかる アジャイル・プロジェクトマネジメントの効用 <b>PDU</b>	¥37,800	1日	グループ学習	東京(大森)						1
	PMD012		「EXIN アジャイル スクラム ファンデーション」 資格対策	¥154,440	2日	レクチャ		別途ご案内いたします					
	PMD013		(PDU)1日でわかるPRINCE2® <b>PDU</b>	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森)				29		
	PMD014		(PDU) PRINCE2®ファンデーション (認定試験付き) <b>PDU</b>	¥287,280	3日	グループ学習	麹町 (ITリネース)					12~14	
	PMD015		(PDU) PRINCE2®プラクティショナ (認定試験付き) <b>PDU</b>	¥251,640	2日	グループ学習	麹町 (ITリネース)						14~15

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/ワチャチケット付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*学習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

## コンプライアンス

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
コンプライアンス(掲載ページ:P.223~)													
コンプライアンス	HSD011		(半日研修)コンプライアンス研修 ~組織における不祥事防止	¥13,000	0.5日	レクチャ	神保町 (インゾース)		26	20			
	HSD012		(半日研修)コンプライアンス研修~個人情報保護、 情報セキュリティ、SNSのリスクを知る編	¥13,000	0.5日	レクチャ	神保町 (インゾース)		28	10			
システム運用管理	HSJ062		事例から学ぶシステムトラブル対策の考え方 -高信頼性システム実現のために-	¥37,800	1日	グループ学習	東京(大森)	31			22		
業務処理統制	HSJ018		システムトラブルの予防と是正 -ISMS・システム監査の視点から-	¥75,600	2日	グループ学習	東京(大森)		19~20			25~26	
	HSJ105		システム監査で学ぶ開発・保守とリスク評価	¥81,000	2日	グループ学習	東京(大森)					5~6	

## ビジネス/ヒューマン

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ビジネス/ヒューマン(掲載ページ:P.226~)													
思考法	HSJ116		ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント-	¥81,000	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	9~10, 30~31		25~26	8~9, 15~16	25~26	18~19
	HSE066		<eラーニング>思考技法の概要	¥9,720	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE036		<eラーニング>QFD(品質機能展開)で学ぶ マトリクス表の上手な使い方 -マトリクス表を使って「決める」を考える-	¥9,720	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE037		<eラーニング>TRIZで学ぶ発想のパターン -科学的な強制発想法-	¥9,720	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE302		<eラーニング>【スキル定着】相手を納得させる 論理構成力を磨く (スマートデバイス対応)	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
ライティング	HSE070		<eラーニング> 文書作成力向上トレーニング	¥18,360	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSJ161		文書作成力向上トレーニング(演習編)	¥32,400	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島 福岡	31		3	31	27	
	HSE064		<eラーニング> ロジカルライティング(基礎知識編)	¥18,360	6時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSJ160		ロジカルライティング(演習編)	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪		5			8	
	HSJ153		リーダー向け「文書添削と指導法」	¥43,200	1日	グループ学習	東京(大森) 大阪		14	12	10	18	
プレゼンテーション	HSJ154		ロジカルプレゼンテーション基礎	¥73,440	2日	グループ学習	東京(大森) 大阪 名古屋 広島		21~22	4~5	24~25, 28~29	20~21, 27~28	
	HSE708		<eラーニング>【ナビ機能付き】 グラフィカルトレーニング-思考を図解で強化する-	¥10,800	2時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE701		<eラーニング>【ナビ機能付き】 ビジュアル化技法の基本 -魅力的なビジュアル資料を作る-	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20

**New**: 新設コース **修正**: 改訂コース **休講**: 今期の定期開催はありません  
**スマートデバイス対応**: ハンコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 **PDU**: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プレゼンテーション	HSJ155		プレゼンを生き生きさせるビジュアル化技法 -相手を惹きつけるための資料作成-	¥24,300	0.5日	オンライン	東京(大森)	19		3		5	
	HSE301		<eラーニング>【スキル定着】 ビジュアルデザイン (スマートデバイス対応)	¥10,800	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
意思決定	HSE072		<eラーニング>意思決定のスキル -合理と心理を理解したうえでの意思決定-	¥8,640	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSJ137		意思決定のスキル II -ディジションマネジメントを実践するために-	¥37,800	1日	グループ	東京(大森)		19			12	
ネゴシエーション	HSE711		<eラーニング>【ナビ機能付き】 協創を生みだす交渉(基礎知識編)	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSJ145		協創を生みだす交渉(基礎演習編)	¥27,000	1日	グループ	東京(大森) 大阪	9 29	5 19		28	4	
	HSJ146		協創を生みだす交渉(実践演習編)	¥81,000	1.5日	グループ	東京(大森) 大阪	29~30 29	14~15 19	4~5		27~28 14~15	11~12
2Way コミュニケーション	HSE049		<eラーニング> ビジネススキル基礎	¥18,360	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSJ126		報連相のためのビジネスコミュニケーション基礎	¥32,400	1日	グループ	東京(大森)		9		30		13
	HSJ127		情報を整理して伝えるコミュニケーション技法 -ロゴス・パトス・エトスを高める-	¥81,000	2日	グループ	東京(大森) 大阪	9~10			24~25		7~8
	HSJ056		(PDU)リーダ向け チームを活性化させるコミュニケーション -対人関係における 思い込みの視点を取り除く- PDU	¥43,200	1日	グループ	東京(大森) 大阪		14		17		11
	HSJ174		(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・ 理解する・考える- PDU	¥43,200	1日	グループ	東京(大森) 名古屋		28	14	9	27	
	HSJ124		リスニング力を高めて コミュニケーションスキルアップ -職場に活かせる 建設的コミュニケーションスキルの向上-	¥37,800	1日	グループ	東京(大森) 大阪			18	18		13
リーダシップ	HSJ052		メンバーシップとチームワーク -チーム力向上のために大切なこと-	¥32,400	1日	グループ	東京(大森) 大阪	9				1	1
	HSJ114	休講	リーダシップの原理・原則	¥43,200	1日	グループ							
	HSJ166		マインドフルリーダシップ基礎	¥54,000	1日	グループ	東京(大森)			14		12	
	HSJ071	休講	個人と組織のマネジメント -部長・課長コース-	¥102,600	1泊3日	グループ							
	HSJ079		コーチング基礎	¥32,400	1日	グループ	東京(大森) 大阪 名古屋 広島	16, 22	7, 29	12, 13, 21	23, 28	4, 15	7
	HSJ147		(PDU)目標達成のためのコーチング実践 PDU	¥86,400	2日	グループ	東京(大森)				30~31		7~8
戦略・ マーケティング	HSJ148		(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるための ファシリテーション・スキル向上 PDU	¥86,400	2日	グループ	東京(大森)		13~14		10~11		
	HSJ152		SEのためのサービスマインド醸成 -顧客対応の質を高め、他社と差別化を図る-	¥43,200	1日	グループ	東京(大森)	22, 29	16	11	24	19	14
	HSE093	Renewal	<eラーニング>(PDU)知っておくべき ビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために- PDU	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20

※受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 ※日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/ウチチケット付コース(コースコード末尾「TJ」)の受講料はカッコ内に表記しています。  
 ※自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 ※eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 ※eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービス費が必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込) <sup>*</sup>	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
戦略・ マーケティング	HSJ156		ソリューション提案のための経営と情報戦略 -経営・事業・情報戦略のあるべき関係性-	¥37,584	1日	グループ	東京(大森)	10	12, 29	5	31	6	13
	HSJ165		ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-	¥54,000	1日	グループ	東京(大森)				9	4	
	CTJ061	New	マーケティング基礎	¥37,800	1日	グループ	東京(大森)		13				
業務知識	HSE709		<eラーニング>【ナビ機能付き】 WHYで学ぶアカウントティング(基礎知識編)	¥19,440	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSJ122		WHYで学ぶアカウントティング(実践演習編)	¥32,400	1日	グループ	東京(大森) 大阪 名古屋	17	1	11	28	5	1
	HSE710		<eラーニング>【ナビ機能付き】 業務に活かす簿記入門	¥21,600	8時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE705		<eラーニング>【ナビ機能付き】 (PDU)財務諸表の基礎知識 PDU	¥11,880	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE085	Renewal	<eラーニング> (PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論- PDU	¥24,624	6時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE086	Renewal	<eラーニング> (PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学- PDU	¥16,416	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE094	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ- PDU	¥16,416	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE077	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2 -GDP、為替、財政- PDU	¥24,624	6時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE087	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、 シュンペーター- PDU	¥16,416	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE088	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化- PDU	¥24,624	6時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE089	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクとリターン- PDU	¥16,416	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE090	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2 -企業価値評価- PDU	¥16,416	4時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE091	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3 -資金調達の方法- PDU	¥24,624	6時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE092	Renewal	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画- PDU	¥24,624	6時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
ビジネスセンス アップ	HSE095	Renewal	<eラーニング> (PDU)中国古典に見る指導者の条件 PDU	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE083	Renewal	<eラーニング> (PDU)「貞観政要」に学ぶリーダの心得 PDU	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE084	Renewal	<eラーニング> (PDU)「書経」に学ぶリーダの心得 PDU	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE082	Renewal	<eラーニング> (PDU)「韓非子」のリーダ学 PDU	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE081	Renewal	<eラーニング> 経世済民の哲学としての朱子学	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE079	Renewal	<eラーニング> (PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法 PDU	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20
	HSE076	Renewal	<eラーニング>(PDU)リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダ学 PDU	¥41,040	10時間	eラーニング	学習開始日	3, 10, 17, 24, 31	7, 14, 21, 28	5, 12, 19	9, 16, 23, 30	6, 13, 20, 27	6, 13, 20

New: 新設コース    Renewal: 改訂コース    休講: 今期の定期開催はありません  
 ※スマートデバイス対応: ハンコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3. 「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
英語	HSE006		<eラーニング>TOEIC® TEST 完全達成 470	¥12,960	-		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	HSE007		<eラーニング>TOEIC® TEST 完全達成 650	¥12,960	-		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	HSE008		<eラーニング>TOEIC® TEST 完全達成 730	¥12,960	-		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20

グローバル

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
グローバル(掲載ページ:P.247~)													
	GBE010		<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎-ビジネスルールと多様性-(基本セット) <b>PDU</b>	¥21,600	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBE006		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) A.アジア編	¥5,400	3時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBE007		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) B.ロシア、インド、イスラム編	¥5,400	2時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBE008		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) C.ヨーロッパ編	¥5,400	3時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBE009		<eラーニング>多様性の理解(グローバルナビゲーター) D.アメリカ、オセアニア編	¥5,400	3時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBD001		情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考-	¥54,000	1日		東京(大森)	30					
	GBE017	Renewal	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 1-社会や産業の特徴- <b>PDU</b>	¥16,416	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBE018	Renewal	<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則 2-国有企業、民間企業、外資系企業- <b>PDU</b>	¥24,624	6時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBE015	Renewal	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則1-歴史と文化- <b>PDU</b>	¥24,624	6時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	GBE016	Renewal	<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則 2-人材、交渉- <b>PDU</b>	¥16,416	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20

学び直しシリーズ eラーニング

分野	コースコード	開催区分	コース名	受講料(税込)*	日数/平均学習時間	学習形態	開催地区	10月	11月	12月	1月	2月	3月
デジタルトランスフォーメーション													
データ分析	DBE027		<eラーニング>【学び直し】R入門-Rによるデータ分析-	¥19,440	8時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
クラウド/サーバ仮想化													
	VME001		<eラーニング>【学び直し】VMware vSphereシステム構築技術[v5.5]-基礎編-	¥24,300	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	VME002		<eラーニング>【学び直し】VMware vSphereシステム構築技術[v5.5]-高信頼編-	¥24,300	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
ビジネス/ヒューマン													
思考法	HSE035		<eラーニング>【学び直し】ロジカルシンキング基礎-論理の可視化と論理チェックのポイント-	¥18,360	8時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
プレゼンテーション	HSE039		<eラーニング>【学び直し】ロジカルプレゼンテーション基礎	¥18,360	8時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
2Wayコミュニケーション	HSE041		<eラーニング>【学び直し】報道のためのビジネスコミュニケーション基礎	¥9,720	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	HSE042		<eラーニング>【学び直し】リスニング力を高めてコミュニケーションスキルアップ	¥10,800	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	HSE043		<eラーニング>【学び直し】アサーティブ・コミュニケーション	¥10,800	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
リーダーシップ	HSE045		<eラーニング>【学び直し】メンバーシップとチームワーク	¥8,640	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	HSE046		<eラーニング>【学び直し】リーダーシップの原理・原則	¥10,800	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20
	HSE047		<eラーニング>【学び直し】コーチング基礎	¥10,800	4時間		学習開始日	3.10, 17, 24, 31	7.14, 21, 28	5.12, 19	9.16, 23, 30	6.13, 20, 27	6.13, 20

\*受講料(税込)は、2018年6月時点の消費税(8%)に基づいた金額を表記しています。税率等が変更になった場合は、講習会の開始日時時点の新税率を適用した金額となります。  
 \*日立製品講座のJP1の認定試験付コースおよびクラウド/サーバ仮想化講座のAWSの受験/バッチャケット付コース(コースコード末尾「T」)の受講料はカッコ内に表示しています。  
 \*自習テキストは(株)日立インフォメーションアカデミーの商品であり、受講料には教材費(テキスト販売費)を表記しています。  
 \*eラーニングの日数欄には、平均学習時間を表記しています(一部コースは除く)。  
 \*eラーニングコースの受講料欄には、標準サービス費を表記しています。ヘルプデスクサービスをご利用の際は、受講料のほかに別途ヘルプデスクサービスが必要となります(一部コースは対象外)。  
 ヘルプデスクサービスの有無、費用については、ホームページをご覧ください。

**New**: 新設コース **Update**: 改訂コース **休講**: 今期の定期開催はありません  
**スマートデバイス対応**: パソコン・スマートデバイスどちらでも学習できるタイプのeラーニングです。 **PDU**: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。  
 学習形態: 3.「コースカリキュラム参照のPOINT」アイコン凡例(P.55)を参照ください。

↓ eラーニングコースのご紹介

**ナビ機能付きeラーニングコース**

1つのコースを細かく複数の学習コンテンツ(チャンク)に分離し、プレテストで学習の必要度を判断しながら学習を進められるeラーニングです(既に理解しているチャンクは、スキップが可能)。また、学習コンテンツへのメモ書き込みやブックマーク保存、キーワードのWeb検索機能により、受講者の学習を支援します。

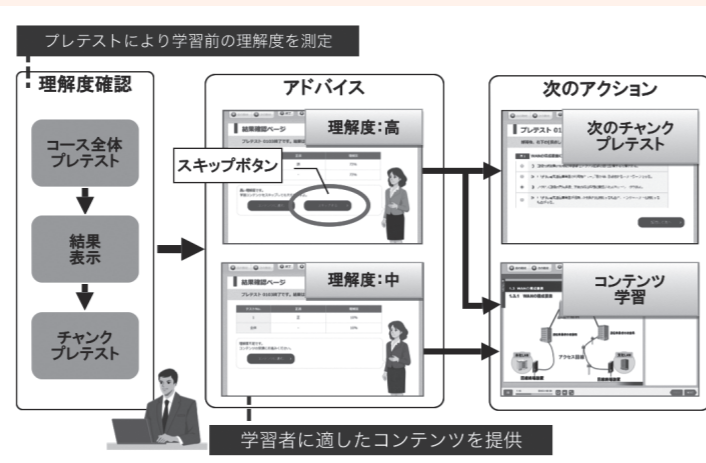
○ナビ機能付きeラーニングの特長

学習者毎に学習内容を最適化し、提供するeラーニングです。学習をチャンク\*と呼ばれる短い単位で区切ることで、細かく理解度を測りながら段階的に学習を進めることができます。

また、修了試験の結果から、理解度が不十分な箇所のみ、再学習できるようになっています。

\*チャンク:5~15分程度の短い学習コンテンツ

- Point 1** 学習前の知識レベルに応じて必要な学習内容を、判断しながら進めるため、学習時間を短縮できます。
- Point 2** 学習前に自分の理解度を知ることで、学習への動機が明確になります。



**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/naviel/index.html>

**マシン演習付きeラーニングコース**

従来のコンテンツによる学習やテストに加え、クラウド上のマシン環境で操作演習できるeラーニングです。

○マシン演習付きeラーニングの特長

学習者主体の学びが実現できるeラーニングに、クラウド上のマシン演習環境を合わせてご提供いたします。eラーニングで理解した内容をクラウド上のマシンで操作演習し、知識とスキルを定着できます。

- Point 1** Webブラウザとインターネット環境があれば、実機演習を用いた学習をすぐに開始できます。  
\*学習教材はPDFファイルにて提供いたします。
- Point 2** ご自身のペースで実機演習に取り組みます。
- Point 3** 受講期間中は、何度でもマシン演習環境を利用できます。



**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/enshuel/index.html>

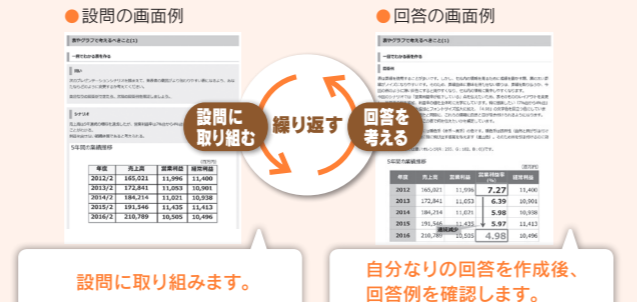
**スキル定着を支援するeラーニングコース**

「知識(わかる)」を「スキル(できる)」に! スキル定着を支援するeラーニングです。

○スキル定着を支援するeラーニングの特長

学習者の「知識(わかる)」を「スキル(できる)」にレベルアップさせる学習経験の機会を拡大し、さらなる主体的、継続的な学習や「実践力(使える)」の養成に向けたスキル定着のプロセスを支援します。

- Point 1** 繰り返し設問に取り組むことにより、知識をスキルとして定着することを支援します。
- Point 2** 実務ベースで起こりうるシーンを設問に取り入れているため、すぐに業務に活用できます。



**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/skillel/index.html>

**従来型eラーニングコース**

従来から提供しているeラーニングです。説明画面、音声テキスト、ナレーション音声で構成されています(ナレーション音声がないコースもあります)。

**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/usualel/index.html>

**動画型eラーニングコース**

講義のプレゼンテーション画面や業務用アプリケーションなどのソフトウェア操作画面を、講師の説明音声とともに、動画にてお届けするeラーニングです。

**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/movingel/index.html>

**学び直しシリーズeラーニングコース**

すでに業務で実践経験があり、知識・スキルを体系的に学ぶことにより、さらに意識を高めたり、業務の効果・効率を向上したい方のためのeラーニングです。

**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/relel/index.html>

**Oracle トレーニング・オンデマンド**

Oracle トレーニング・オンデマンドは、日本オラクル社より提供いたします。  
お申込責任者およびご受講者は、日本オラクル社の以下サイトと、下記の学習利用環境をご確認いただいたうえでお申し込みください。

- Oracle University お申し込み規約 (ORACLE UNIVERSITY LEGAL TERMS & POLICIES) の「Oracle トレーニング・オンデマンド」  
<http://www.oracle.com/jp/education/terms-policies/110112-1868787-ja.html>
- Oracle University Knowledge Center - ホスティング・アクセス・ポリシー  
<http://www.oracle.com/jp/education/oukc/hosting-policies-172662-ja.html>

**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/orael/index.html>

**アイテック社 情報処理技術者試験対策eラーニングコース**

情報処理技術者試験対策eラーニングは、アイテック社より提供いたします。

**学習利用環境** 学習教材の閲覧環境については、右記のサイトをご確認ください。 <https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/el/itecel/index.html>

↓ ヘルプデスクサービスのご紹介

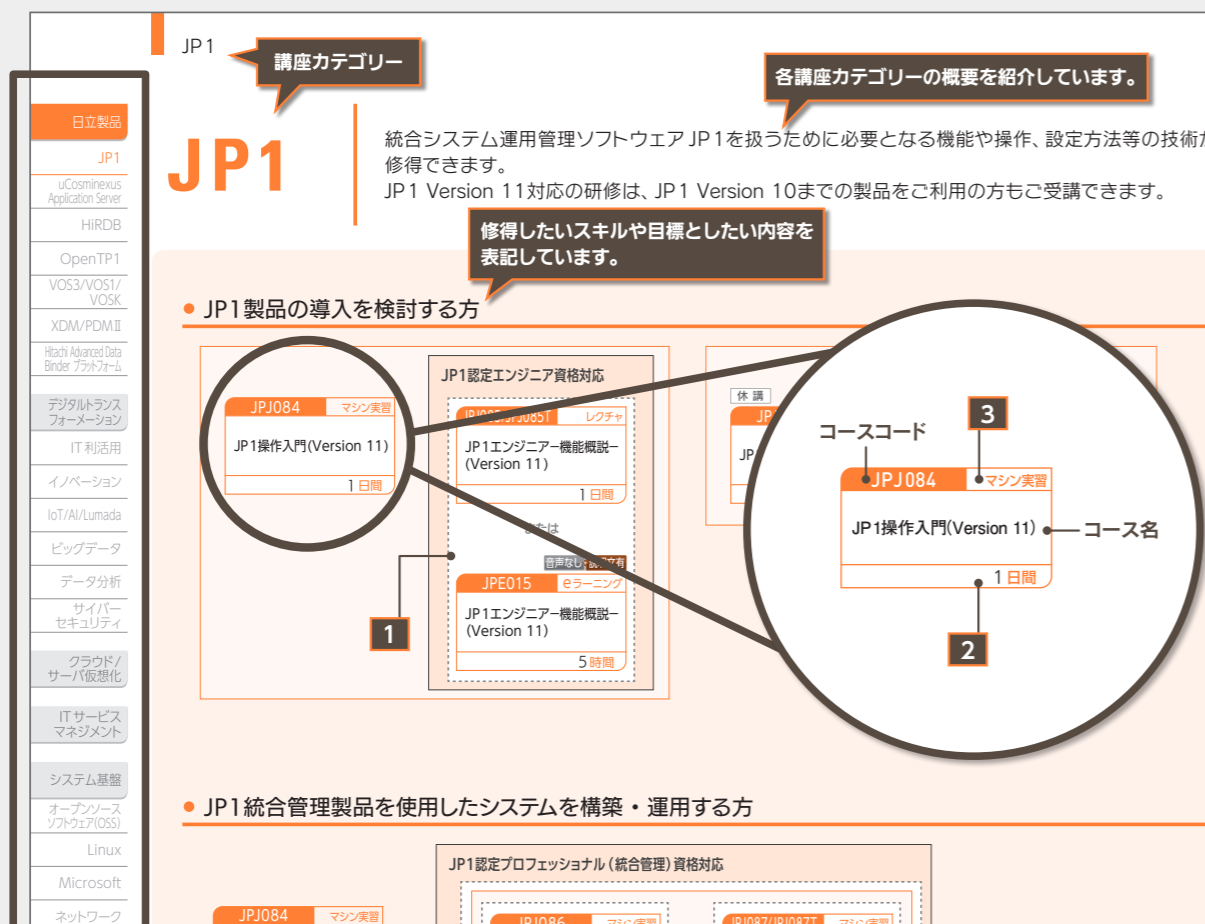
- ヘルプデスクサービスはeラーニングの学習期間中、当該コースのご受講者に対し、学習内容についてのご質問にチュータがお答えする付加サービスです。  
(eラーニングの操作方法に関するお問い合わせは基本サービスとなっております、随時お受けしています)  
\*なお、本サービスを提供していないコースもありますので、ご注意ください。
- ご質問/回答はeラーニングシステムの質問機能、またはeメールで行います。
- ご質問に対するチュータからの回答は、原則1営業日以内とさせていただきますが、ご質問内容によっては数日かかる場合がありますことをご了承ください。
- お客様の作成されたプログラムの動作確認、業務に特化した内容など、学習範囲外のご質問は本サービスの対象外です。

↓ 受講レベル確認サービスのご紹介

いつでもどなたでもご利用できるサービスです。特に日立講習会を利用される方が事前にコースの前提知識を確認することにより、効果的にご受講することができます。また、実力の把握などに活用することもできます。詳細は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページからご利用ください。

お客様の人財育成に役立てていただけるよう適切な体系を考え、また各種スキル標準に沿ったかたちで、さまざまなカリキュラムをご用意しています。35の講座カテゴリーに分類し、体系的に学習し、効率的なスキルアップを図れるよう、コースフローを紹介しています。

コースフロー参照の **POINT!**



講座カテゴリー

日立製品研修

- 日立製品**
- JP1
  - uCosminexus Application Server
  - HiRDB
  - OpenTP1
  - VOS3/VOS1/VOSK
  - XDM/PDM II
  - Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

IT/ビジネス研修

- デジタルトランスフォーメーション**
  - IT 利活用
  - イノベーション
  - IoT/AI/Lumada
  - ビッグデータ
  - データ分析
  - サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化**
- IT サービスマネジメント**
- システム基盤**
  - オープンソースソフトウェア (OSS)
  - Linux
  - Microsoft
  - ネットワーク
  - セキュリティ
  - データベース
- IT 戦略・IS 企画 / システム設計**
  - IT 戦略・IS 企画
  - システム設計
- アプリケーション開発**
  - Web アプリケーション
  - スマートデバイス
  - オブジェクト指向 / UML
  - 言語
- IT 基本**
  - IT 基本
  - ハードウェア
  - 情報処理資格
- 情報リテラシ**
- プロジェクトマネジメント**
- コンプライアンス**
- ビジネス / ヒューマン**
- グローバル**

コースカリキュラム参照の **POINT!**

**コースコード** JPJ085/JPJ085T JP1

**コース名** JP1 エンジニア機能概説 (Version 11)

**分野名** JP1087/JP1087T JP1

**1** 日立講習会

**2** JP1/Integrated Management (JP1/IM) のインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。

**3** すべての運用管理分野における JP1 製品の機能を学習します。

**1** 日立講習会

**2** JP1/Integrated Management (JP1/IM) のインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。

**3** すべての運用管理分野における JP1 製品の機能を学習します。

**1** 日立講習会

**2** JP1/Integrated Management (JP1/IM) のインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。

**3** すべての運用管理分野における JP1 製品の機能を学習します。

アイコン凡例

1 開催区分

- New** 新設コース
- Renewal** 改訂コース
- 休講 今期の定期開催はありません

2 開催日数/平均学習時間

コースの開催日数となります。  
eラーニング、自習テキスト・演習環境の場合は平均学習時間を表記しています。

3 学習形態

学習形態により学習利用環境が異なりますので、ホームページをご参照のうえ、事前に環境をご確認ください。

【集合研修】

- 原則として1人1台のマシンを使用しながらの研修
- グループ演習を中心とした研修
- 座学による研修

【演習環境】

- 職場・ご自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習

【研修室自習型】

- 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習

【自習テキスト】

- 職場・ご自宅など自習テキストによる自己学習

【eラーニング】

種別	サービス有効期間
従来型eラーニング	90日間
マシン演習付きeラーニング	21日間
動画型eラーニング	90日間
ナビ機能付きeラーニング	90日間
スキル定着eラーニング	90日間
Oracle トレーニング・オンデマンド	コースにより90日・180日・365日間となります。詳細は、各コースカリキュラムの備考欄をご覧ください。
アイテック社 情報処理技術者試験対策eラーニング	開始日によって異なります。詳細は、各コースカリキュラムの備考欄をご覧ください。

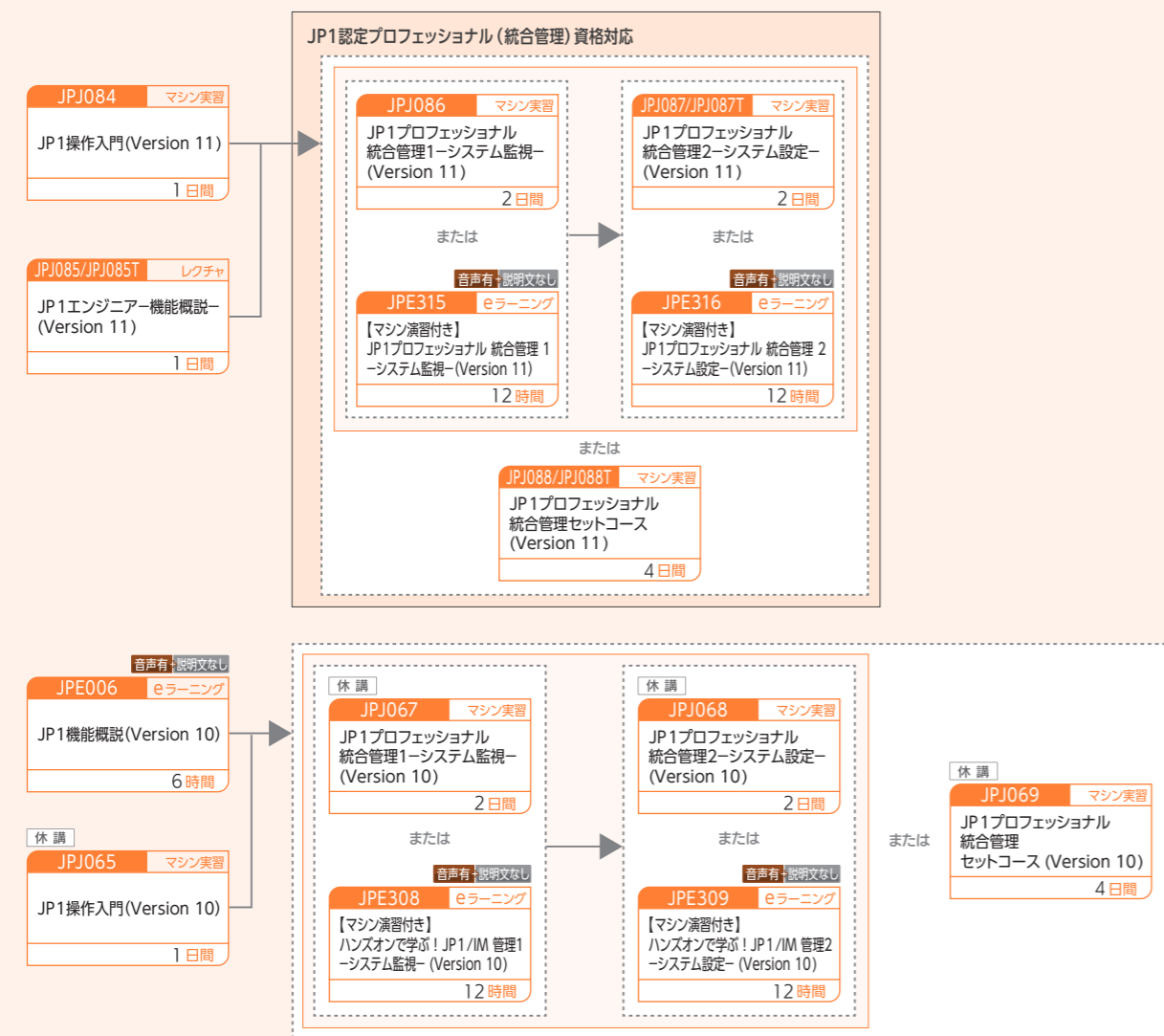
# JP1

統合システム運用管理ソフトウェア JP1を扱うために必要となる機能や操作、設定方法等の技術が修得できます。  
JP1 Version 11対応の研修は、JP1 Version 10までの製品をご利用の方もご受講できます。

## ● JP1 製品の導入を検討する方



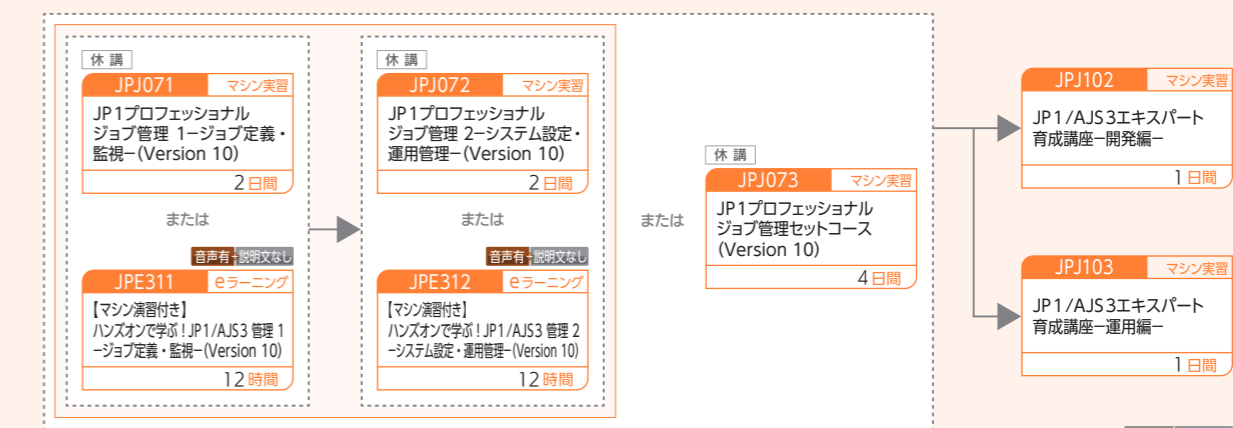
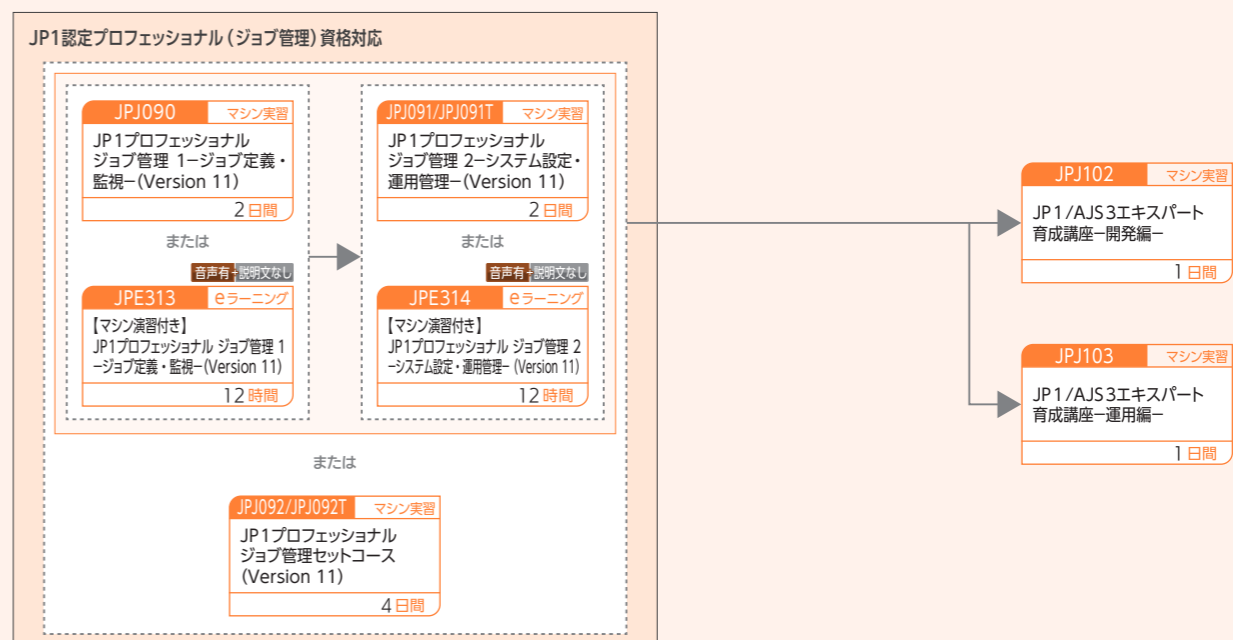
## ● JP1 統合管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



## ● JP1 IT運用自動化製品を使用したシステムを構築・運用する方

**JPJ093** マシン実習  
JP1プロフェッショナル  
IT運用自動化  
(Version 11)  
2日間

## ● JP1 ジョブ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方

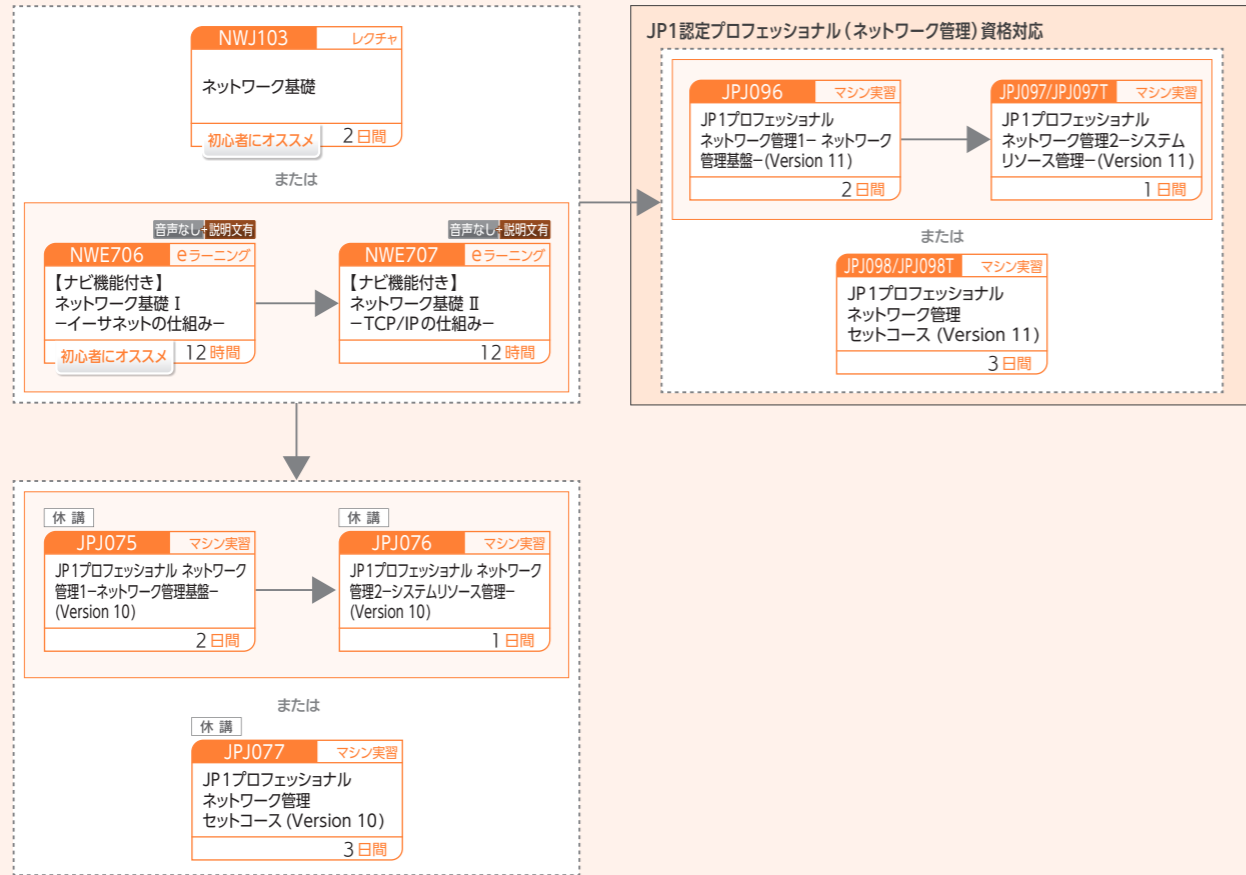


**JPE302** eラーニング  
【マシン演習付き】  
ハンズオンで学ぶ！JP1/AJS3  
-ジョブ定義・監視-(Version 9)  
12時間

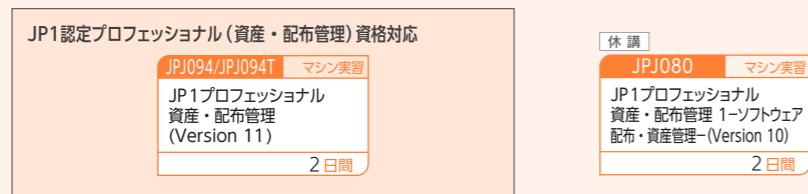
音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
音声なし+説明文なし：学習の説明画面で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

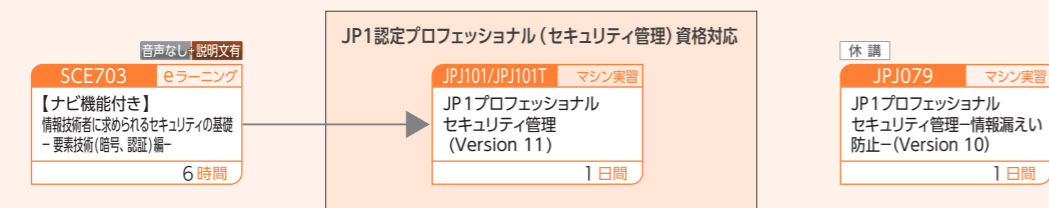
● JP1 ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● JP1 資産・配布管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



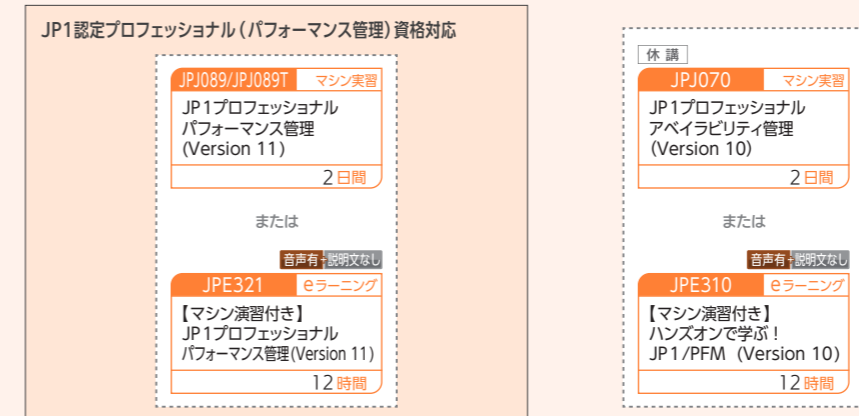
● JP1 セキュリティ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



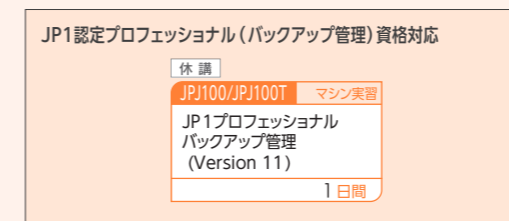
**音声有・説明文有**：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
**音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
**音声なし・説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

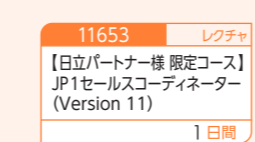
● JP1 パフォーマンス管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



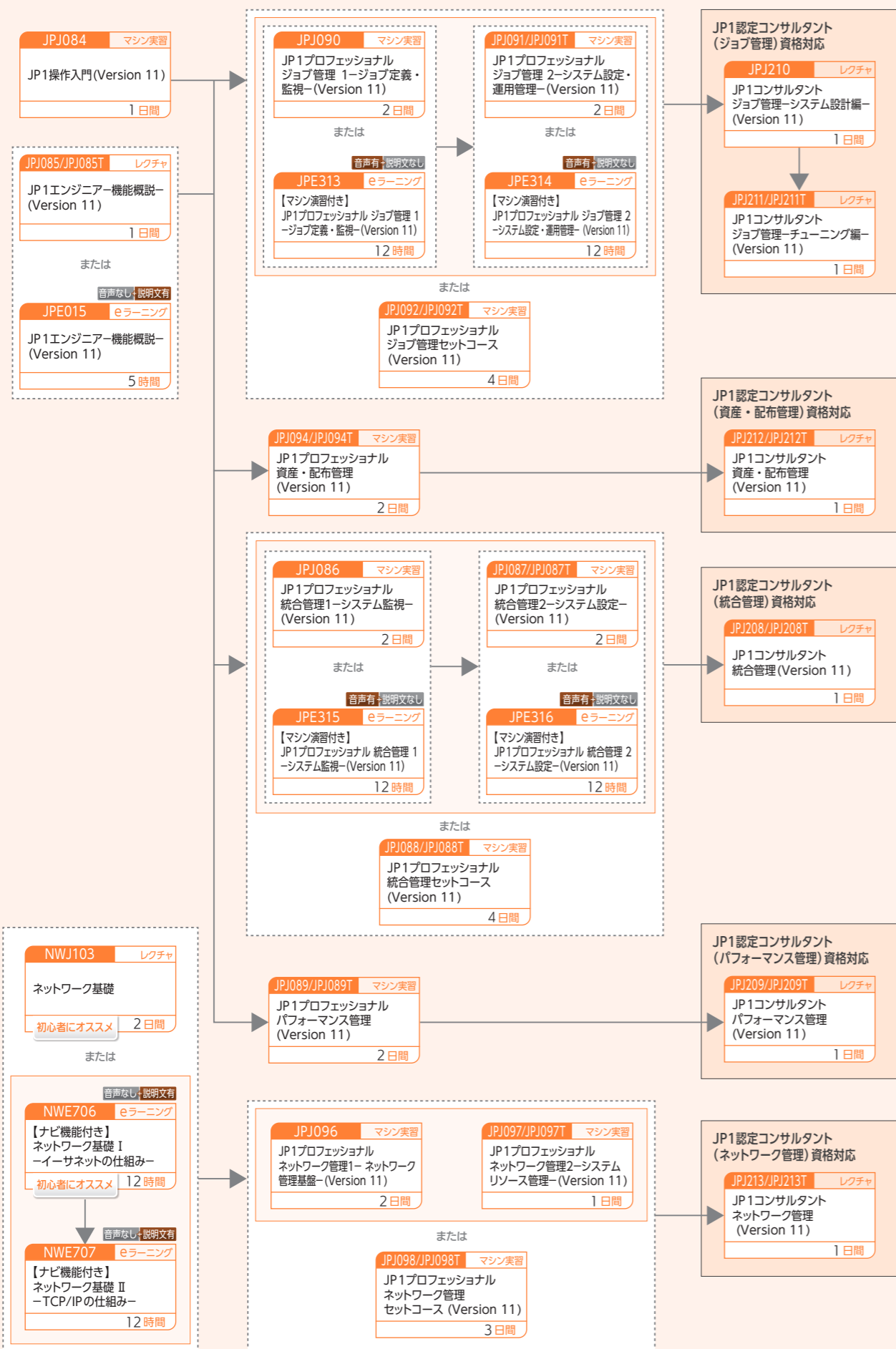
● JP1 バックアップ管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



● JP1 の販売に携わる方



● JP1の各カテゴリ製品のシステム設計をする方



# 日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度 — オープンミドルウェア編

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度(オープンミドルウェア編)は、JP1製品を対象に、一定以上のスキルを有する技術者を日立が認定する制度です。セールスからシステム構築・運用、アプリケーション開発まで目的ごと、さらにレベルごとに資格を設け、「試験」により、厳格・公正な評価基準でそのスキルレベルを認定します。

## 資格取得をサポート

試験合格をサポートする学習コース「講座」もご用意しております。講座は、試験に準拠した内容となっており、かつ高度な知識やノウハウを体系的・効率的に学べる、と大変好評をいただいております。

## 信頼と安心の技術者資格認定

資格取得者は、そのスキルレベルを客観的に示すことができ、日立オープンミドルウェア各製品をご利用いただくお客様、ソリューションやサービスを提供する方々から高い信頼と評価を得ることができます。また、人材育成や技術者のテクニカルスキルをはかる尺度としても活用できます。

## 資格取得者の特典

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度では、資格取得者に対して専用のWebサイトをご用意し、資格のバージョンアップや継続してスキルアップを図るための技術情報をご提供しております。(ご希望の方にはメールでもご案内しております。) また、認定証や名刺に貼ってご利用いただける認定ロゴシールや印刷して使用できるロゴも資格者専用の会員サイトにてご提供しております。

## <受験にあたってのお願い>

- 受験当日は、ご本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。
- 認定試験はマークシート方式のため、鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック製消しゴムをご持参ください。
- 試験付コースをお申し込みの場合は、お申し込みの情報を日立オープンミドルウェア技術者認定センターに提供いたします。

## JP1 技術者資格認定試験一覧

試験名	試験内容	認定基準	試験時間
JP1認定エンジニア	試験問題20問	70%以上正解	40分
JP1認定プロフェッショナル (各カテゴリ別認定)	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定コンサルタント (各カテゴリ別認定)	試験問題30問	70%以上正解	60分
JP1認定セールスコーディネーター*	試験問題20問	70%以上正解	30分

CBT CBT試験サービス会社で受験できる試験 日立 当社で研修とともに受験できる試験

\*日立パートナー様のみ受験可能です。

資格認定試験は、(株)日立製作所が提供するものです。運営は、(株)日立インフォメーションアカデミーおよびCBT試験サービス会社に委託しています。

※受験可能なCBT試験サービス会社は下記のホームページでお確かめください。

日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度サイト ▶▶ JP1 <http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/jp1/event/cert/index.html>

## ● JP1 技術者資格認定制度の詳細・最新情報について

<http://www.hitachi.co.jp/products/it/cert/middleware/index.html>

## ● (株)日立製作所 サービスプラットフォーム事業本部 日立オープンミドルウェア技術者認定センター お問い合わせ窓口

[https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert\\_contact/form.jsp](https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp)


目録テキスト 自習書による自己学習 休講 休講 今期の定期開催はありません


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>








日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラウドフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/ システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

<b>JPE315</b> JP1	 <p>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 1 ーシステム監視－(Version 11)</p> <p>平均12時間</p>
<b>対象目標</b>	・セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。 ・セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。 ・イベント監視ページのカスタマイズができる。 ・セントラルコンソールに表示するイベントの設定（フィルタ設定）ができる。 ・自動アクションの設定ができる。 ・重要イベントページのカスタマイズができる。 ・必要なイベントを検索できる。 ・他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。 ・コマンド実行の操作ができる。
<b>対象者</b>	JP1/IMを使用してシステムを監視する方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1エンジニア－概観概説－(Version 11)」コース/eラーニングコース、または「JP1操作入門 (Version 11)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 統合管理の全体像 2. システム監視 (1)システム監視の基本操作 (2)繰り返しイベントの表示抑制 (3)フィルタによるJP1イベントの絞り込み 3. システム障害の検知 (1)自動アクション (2)ローカルアクション (3)重要イベントページ (4)ビジュアル監視 (5)監視ツリ 4. システム障害の調査・対処 (1)ガイド情報の表示 (2)メモ情報の設定 (3)コマンド実行
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必要です。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要となります。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご確認ください。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視－(Version 11)」コース(集合研修)と同等内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。


<b>JPE316</b> JP1	 <p>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 2 ーシステム設定－(Version 11)</p> <p>平均12時間</p>
<b>対象目標</b>	・インストールするうえで必要な製品構成を説明できる。 ・認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。 ・マネージャ・エージェントを構築できる。 ・ロブファイル監視の設定ができる。 ・監視ツリーの作成やカスタマイズができる。 ・ビジュアル監視の設定ができる。
<b>対象者</b>	JP1/IMのシステム構築をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視－(Version 11)」コース、または【「マシン演習付き」JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視－(Version 11)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 統合管理の概要 2. 統合管理の導入 (1)インストール (2)IMデータベースの構築 (3)サービスの起動・終了 3. JP1イベントの集中管理設定 (1)構成管理設定 (2)JP1イベントの転送設定 (3)リモート監視構成管理の設定 4. ユーザー管理機能 (1)ユーザー登録の設定 (2)認証サーバの構築 (3)ユーザーマッピングの設定 5. 監視対象の設定 (1)アプリケーションが出力するログの監視 (2)Windowsイベントログの監視 (3)リモート監視ホストのログ監視 (4)イベントストーム発生時のイベント転送抑制設定 6. 監視画面の設定 (1)セントラルスコープのセットアップ (2)監視ツリ一面面の設定 (3)ビジュアル監視画面の設定 7. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必要となります。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご確認ください。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、「JP1プロフェッショナル 統合管理 1-システム監視－(Version 11)」コース(集合研修)と同等内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

<b>JPJ090</b> JP1	 <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 ージョブ定義・監視－(Version 11)</p> <p>2日間</p>
<b>対象目標</b>	JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)を使用して、業務を自動化するための定義や監視を行う機能を、マシン実習を通して学習します。
<b>前提目標</b>	・JP1/AJS3の機能概要が説明できる。 ・自動化する業務（ジョブグループ、ジョブネット、ジョブ）の定義ができる。 ・運用スケジュール（運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど）の設定ができる。 ・業務を実行する条件（イベント監視、起動条件）の定義ができる。 ・ジョブネットの実行（即時、計画、確定）および監視（ジョブネット実行状況・結果、スケジュール運用状況）の操作ができる。
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
<b>内容</b>	1. JP1/AJS3の概要 2. 業務の自動化 (1)ジョブ定義 (2)即時実行登録 (3)ジョブ実行状況の監視 3. スケジュールに基づいた業務の自動運用 (1)カレンダー情報の設定 (2)スケジュール設定 (3)計画/確定実行登録 (4)実行スケジュールの確認 4. 特定の事象を契機とした業務の自動運用 (1)ファイル更新契機のジョブの実行 (2)起動条件の設定 5. 業務の実行監視
<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(ジョブ管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。


<b>JPJ091/JPJ091T</b> JP1	 <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 ーシステム設定・運用管理－ (Version 11)</p> <p>2日間</p>
<b>対象目標</b>	・JP1/AJS3のインストールができる。 ・エージェントの追加・変更ができる。 ・JP1/AJS3を操作するためのユーザー情報（JP1ユーザー、資源グループ別権限レベル、ユーザーマッピング）の設定ができる。 ・ジョブネットの定義の登録・回復、運用状況監視の操作ができる。 ・運用中のジョブネットの変更（ジョブネット変更・リソース管理）ができる。
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視－(Version 11)」コース、または【「マシン演習付き」JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視－(Version 11)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. JP1/AJS3のインストール (1)JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View 2. ジョブ実行環境の設定 (1)エージェント管理機能の設定 3. ユーザー管理機能の設定 (1)JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング 4. JP1/AJS3システムの運用 (1)複数スケジューラサービスでの運用 (2)スケジューラサービス参照制限 (3)実行エージェント制限 (4)スケジューラサービスの同時接続制限 (5)IPアドレスによる接続元ホスト制限 5. ジョブネットの運用 (1)ジョブネットの退避・回復 (2)ジョブネット定義の変更 (3)業務の運用状況の確認
<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(ジョブ管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ091(研修のみ) コースコード：JPJ091T(試験付) ・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。 ・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。


<b>JPJ092/JPJ092T</b> JP1	 <p>JP1プロフェッショナル ジョブ管理 セットコース (Version 11)</p> <p>4日間</p>
<b>対象目標</b>	JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)を使用して、業務を自動化するための定義や監視を行う機能を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/AJS3のインストール、設定、運用に関する知識を、マシン実習を通して学習します。
<b>備考</b>	●このコースは、セットコースのご案内となります。 各コースの詳細情報をご参照ください。
<b>&lt;JPJ090&gt;</b>	JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 ージョブ定義・監視－(Version 11)
<b>&lt;JPJ091/JPJ091T&gt;</b>	JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 ーシステム設定・運用管理－(Version 11)
<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(ジョブ管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ092(研修のみ) コースコード：JPJ092T(試験付) ・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。 ・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

<b>JPE313</b> JP1	 <p>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1 ージョブ定義・監視－(Version 11)</p> <p>平均12時間</p>
<b>対象目標</b>	・JP1/AJS3の機能概要が説明できる。 ・自動化する業務（ジョブグループ、ジョブネット、ジョブ）の定義ができる。 ・運用スケジュール（運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど）の設定ができる。 ・業務を実行する条件（イベント監視、起動条件）の定義ができる。 ・ジョブネットの実行（即時、計画、確定）および監視（ジョブネット実行状況・結果、スケジュール運用状況）の操作ができる。
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
<b>内容</b>	1. JP1/AJS3の概要 2. 業務の自動化 (1)ジョブ定義 (2)即時実行登録 (3)ジョブ実行状況の監視 3. スケジュールに基づいた業務の自動運用 (1)カレンダー情報の設定 (2)スケジュール設定 (3)計画/確定実行登録 (4)実行スケジュールの確認 4. 特定の事象を契機とした業務の自動運用 (1)ファイル更新契機のジョブの実行 (2)起動条件の設定 5. 業務の実行監視 6. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必要となります。） ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご確認ください。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視－(Version 11)」コース(集合研修)と同等内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。


<b>JPE314</b> JP1	 <p>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2 ーシステム設定・運用管理－(Version 11)</p> <p>平均12時間</p>
<b>対象目標</b>	・JP1/AJS3のインストールができる。 ・ジョブ実行環境のセットアップができる。 ・JP1/AJS3を操作するユーザー情報の設定ができる。 ・JP1/AJS3スケジューラサービス参照制限(3)実行エージェント制限 ・実行エージェントや接続元ホストでのジョブ実行の制限ができる。 ・JP1ユーザーの同時接続制限ができる。 ・ジョブネットの定義の退避 ・回復、運用状況監視の操作ができる。 ・運用中のジョブネットの変更ができる。
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視－(Version 11)」コース、または【「マシン演習付き」JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視－(Version 11)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. JP1/AJS3のインストール (1)JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View 2. ジョブ実行環境の設定 (1)エージェント管理機能の設定 3. ユーザー管理機能の設定 (1)JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング 4. JP1/AJS3システムの運用 (1)複数スケジューラサービスでの運用 (2)スケジューラサービス参照制限 (3)実行エージェント制限 (4)スケジューラサービスの同時接続制限 (5)IPアドレスによる接続元ホスト制限 5. ジョブネットの運用 (1)ジョブネットの退避・回復 (2)ジョブネット定義の変更 (3)業務の運用状況の確認 6. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必要となります。） ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご確認ください。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理－(Version 11)」コース(集合研修)と同等内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

<b>JPJ093</b> JP1	 <p>JP1プロフェッショナル IT運用自動化 (Version 11)</p> <p>2日間</p>
<b>対象目標</b>	JP1/AOを使用してIT運用自動化のための定義や監視を行う機能を、マシン実習を通して学習します。
<b>前提目標</b>	・JP1/AOの概要が説明できる。 ・JP1/AOのインストールができる。 ・サービスの登録、設定、実行の操作ができる。 ・サービステンプレートの作成、部品の作成、カスタマイズができる。 ・JP1/Navigation Platformと連携した運用ができる。
<b>対象者</b>	JP1/AOを使用してシステム構築・運用管理をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。
<b>内容</b>	1. JP1/AOの概要 2. インストールとセットアップ 3. JP1/AOによるオペレーションの自動化 4. サービステンプレートの作成 5. 人を介す自動化 ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

<b>JPJ102</b> JP1	 <p>JP1/AJS3 エキスパート育成講座 －開発編－</p> <p>1日間</p>
<b>対象目標</b>	ジョブ管理 (JP1/AJS) を使用した業務開発で困っていることを、業務開発のノウハウとお薦め機能を使って解決する方法を学習します。
<b>対象者</b>	ジョブ管理の業務設計・開発/ノウハウを活用できる。 ・効果的なテスト設計により、短期間でテストができる。 ・問題点や注意点を活かした移行ができる。 ・メンテナンスしやすい業務設計・開発ができる。
<b>前提知識</b>	JP1/AJS3 (JP1/AJS2) を使用した業務開発 (ジョブ定義) の課題に対して解決策を検討する方。
<b>内容</b>	旧バージョンも含め「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」コース/eラーニングコースおよび「JP1プロフェッショナル ジョブ管理2-システム設定・運用管理-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または、同等の知識があること。
<b>備考</b>	1. 業務設計のコツ 2. 業務開発のコツ 3. テスト効率化のコツ 4. 業務移行のコツ ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 11 対応です。 ・JP1 Version 11以前のバージョンをご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

<b>JPJ103</b> JP1	 <p>JP1/AJS3 エキスパート育成講座 －運用編－</p> <p>1日間</p>
<b>対象目標</b>	ジョブ管理の本番適用/リリース時のノウハウを活用できる。 ・ジョブ管理の運用/リリース時のノウハウを活用できる。 ・業務運用および監視の便利な機能を活用できる。 ・コンプライアンスを守るためのオペレータ負荷の軽減や操作ミスの防止ができる。 ・カレンダー、スケジュールの設定、変更時の注意点を活用できる。
<b>対象者</b>	JP1/AJS3 (JP1/AJS2) を使用したシステム運用 (ジョブ運用) の課題に対して解決策を検討する方。
<b>前提知識</b>	旧バージョンも含め「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視-」コース/eラーニングコースおよび「JP1プロフェッショナル ジョブ管理2-システム設定・運用管理-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または、同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 本番適用/リリースのコツ 2. 業務監視、操作のコツ 3. カレンダー/スケジュール運用のコツ 4. セキュアな運用設計のコツ ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 11 対応です。 ・JP1 Version 11以前のバージョンをご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラクフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/ システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル


JPJ098/JPJ098T JP1
 <b>JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース (Version 11)</b>
3日間
ネットワーク接続機器の監視、管理を行うJP1/Network Node Manager i (JP1/NNMI) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。または、JP1/SNMP System Observer (JP1/SSO) を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。

- このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください

<JPJ096> JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 －ネットワーク管理基盤－ (Version 11)
--

<JPJ097/JPJ097T> JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 －システムリソース管理－ (Version 11)
--

<b>受講者</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(ネットワーク管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ098 (研修のみ) コースコード：JPJ098T (試験付)
<b>試験付</b>	・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
<b>備考</b>	・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

JPJ089/JPJ089T JP1
 <b>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)</b>
2日間
ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。


**到達目標** ・JP1/PFMのインストールとセットアップができる。  
・パフォーマンスデータの収集ができる。  
・レポート、アラームの作成、操作ができる。  
・統合コンソールとの連携設定ができる。

**対象者** JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。

**前提知識** オペレーティングシステムや各種サーバの基礎的な知識があること。

<b>内容</b>	1. パフォーマンス管理の概要 2. JP1/PFMによる稼働情報の監視 (1) 監視コンソールサーバのログイン (2) サーバの稼働監視 (3) アラームによる稼働監視 (4) レポートによるパフォーマンスデータの参照 3. JP1/PFMのシステム構築 (1) JP1/PFMのシステム構築 (2) JP1/PFMのインストールとセットアップ (3) JP1/PFM-RMのセットアップ(エージェントレス構成) (4) JP1/PFMの起動と停止 (5) ユーザーアカウントの管理 4. 監視エージェントの設定 (1) エージェント階層の設定 (2) パフォーマンスデータの収集設定 5. レポート定義 (1) レポート定義の概要 (2) クイックガイドを使用したレポート作成 (3) レポート定義のカスタマイズ (4) 新規レポートの定義 6. アラーム定義 (1) アラームの概要 (2) クイックガイドでのアラームの作成 (3) アラーム階層でのアラーム作成 (4) プロセス・サービスの稼働状況監視 (5) 複数アラームレベルの監視 (6) 稼働状況のサマリ表示 7. 統合コンソールとの連携 (1) 統合コンソールとの連携の概要 (2) サーバ稼働管理と統合コンソールとの連携
-----------	---

<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(パフォーマンス管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ089 (研修のみ) コースコード：JPJ089T (試験付)
<b>試験付</b>	・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
<b>備考</b>	・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

JPJ094/JPJ094T JP1
 <b>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11)</b>
2日間
JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2) を使用した資産管理、配布管理、セキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。


**到達目標** ・コンピュータなどの機器の状態を把握してメンテナンスができる。  
・ハードウェア資産やソフトウェアのライセンス過不足の状態を把握できる。  
・セキュリティ状況の把握と対策を検討できる。  
・パッチやファイルをコンピュータに配布し、インストールできる。

**対象者** JP1/IT Desktop Management 2 (JP1/ITDM2) を使用してコンピュータの資産管理、配布管理、セキュリティ管理を実施する方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。

**前提知識** Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

<b>内容</b>	1. 資産・配布管理の概要 (1) JP1 の概要 (2) JP1 による資産・配布管理の概要 (3) JP1/IT Desktop Management 2 で管理できる情報 (4) JP1/ITDM2 の基本操作 (1) ログイン操作 (2) 操作画面の利用 2. 機器管理 (1) 機器管理の概要 (2) 管理対象機器の設定 (3) 最新機器情報の取得 (4) 機器情報の手動登録 (5) 機器情報の削除 3. 資産管理 (1) 資産管理の概要 (2) ハードウェア資産の管理 (3) ソフトウェアライセンスの管理 (4) 契約情報の管理 4. 配布管理 (1) 配布管理の概要 (2) リモートインストール (3) いろいろなソフトウェア配布 (4) インストラを使用したソフトウェア配布 5. セキュリティ管理 (1) セキュリティ管理の概要 (2) セキュリティポリシーの作成 (3) セキュリティ状況の確認 6. リモートコントロール機能 (1) リモートコントロール機能の概要 (2) コンピュータのリモートコントロールをするための準備 (3) リモートコントロールの基本操作 7. スマートデバイス管理 (1) スマートデバイス管理の概要 (2) スマートデバイス管理機能
-----------	--

<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(資産・配布管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ094 (研修のみ) コースコード：JPJ094T (試験付)
<b>試験付</b>	・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
<b>備考</b>	・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

JPE321 JP1
 <b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)</b>
平均12時間
ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM) 製品の機能について、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。


**到達目標** ・JP1/PFMのインストールとセットアップができる。  
・パフォーマンスデータの収集ができる。  
・レポート、アラームの作成、操作ができる。  
・統合コンソールとの連携設定ができる。

**対象者** JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。

**前提知識** オペレーティングシステムや各種サーバの基礎的な知識があること。

<b>内容</b>	1. パフォーマンス管理の概要 2. JP1/PFMによる稼働情報の監視 3. JP1/PFMのシステム構築 4. 監視エージェントの設定 5. レポート定義 6. アラーム定義 7. 統合コンソールとの連携 8. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)
-----------	--

<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込み不要にご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。
-----------	--

JPJ101/JPJ101T JP1
 <b>JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 (Version 11)</b>
1日間
JP1/秘文を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。


**到達目標** ・JP1/秘文のシステム構成と基本機能を説明できる。  
・JP1/秘文のインストールとセットアップができる。  
・秘文DCによる持ち出し/読み込み制御の操作ができる。  
・秘文DEIによるHD、リムーバブルディスク、ファイルの暗号化の操作ができる。  
・秘文 Serverの設定と操作ができる。

**対象者** JP1/秘文を使用してセキュリティ管理を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。

**前提知識** セキュリティの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。

<b>内容</b>	1. JP1/秘文の概要 2. 秘文 DC、秘文 Server の主要機能 3. 秘文 DE の主要機能 4. 秘文 DE (FS)、秘文 Server (ファイルサーバ)の主要機能 5. 秘文 Server (秘文LM)
-----------	---

<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(セキュリティ管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ101 (研修のみ) コースコード：JPJ101T (試験付)
<b>試験付</b>	・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
<b>備考</b>	・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

JPE308 JP1
 <b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 1－システム監視－ (Version 10)</b>
平均12時間
JP1/Integrated Management (JP1/IM) を利用して、企業情報システムの統合管理を行う方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。


**到達目標** ・セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。  
・セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。  
・イベント監視ページのカスタマイズができる。  
・セントラルコンソールに表示するイベントの設定(フィルター設定)ができる。  
・自動アクションの設定ができる。  
・重要イベントページのカスタマイズができる。  
・必要なイベントを検索できる。  
・他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。  
・コマンド実行の操作ができる。

**対象者** JP1/IMを使用してシステムを監視する方。

**前提知識** JP1/IM機能概説 (Version 10)eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

<b>内容</b>	1. 統合管理の概要 2. システム監視 (1) イベントコンソール、監視ツリーによる監視 (2) フィルター機能 3. システム障害の検知 (1) 自動アクション (2) 重要イベント監視 4. システム障害の調査・対応 (1) ガイド機能 (2) イベント検索 (3) モニター起動 (4) 統合機能メニュー (5) コマンド実行
-----------	--

<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。 ・インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、旧「JP1プロフェッショナル 統合管理 1－システム監視－(Version 10)」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込み不要にご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。
-----------	--

JPE309 JP1
 <b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 2－システム設定－ (Version 10)</b>
平均12時間
JP1/Integrated Management (JP1/IM) のインストール、設定に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。


**到達目標** ・インストールする上で必要な製品構成を説明できる。  
・認証サーバを構築し、JP1ユーザーを管理できる。  
・マネージャ・エージェントを構築できる。  
・ログファイル監視の設定ができる。  
・監視ツリーの作成やカスタマイズができる。  
・ビジュアル監視の設定ができる。

**対象者** JP1/IMのシステム構築をする方。

**前提知識** [[マシン演習付き]ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 1－システム監視－(Version 10)]eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

<b>内容</b>	1. 統合管理の導入 (1) インストール (2) IMデータベースの構築 2. イベントの集中管理 3. ユーザー管理機能 (1) ユーザー認証設定 (2) ユーザーマッピング設定 4. 監視対象の設定 (1) イベント変換設定 (2) リモート監視 5. 監視画面の設定 (1) 監視ツリー設定 (2) ビジュアル監視画面設定 6. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)
-----------	---

<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。 ・インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、旧「JP1プロフェッショナル 統合管理 2－システム設定－」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込み不要にご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。
-----------	--

JPE310 JP1
 <b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】 ハンズオンで学ぶ! JP1/PFM (Version 10)</b>
平均12時間
ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM) 製品の機能について、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。


**到達目標** ・JP1/PFMのインストールとセットアップができる。  
・パフォーマンスデータの収集ができる。  
・レポート、アラームの作成、操作ができる。  
・統合コンソールとの連携設定ができる。

**対象者** JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方。

**前提知識** オペレーティングシステムや各種サーバの基礎的な知識があること。

<b>内容</b>	1. アベイラビリティ管理の概要 2. JP1/PFMによる稼働情報の監視 3. JP1/PFMのシステム構築 4. 監視エージェントの設定 5. レポート定義 6. アラーム定義 7. 統合コンソールとの連携 8. 修了試験 (JP1認定資格試験ではありません)
-----------	---

<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf">https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</a> ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。 ・インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、旧「JP1プロフェッショナル アベイラビリティ管理 (Version 10)」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込み不要にご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。
-----------	---

JPJ100/JPJ100T JP1
 <b>JP1プロフェッショナル バックアップ管理 (Version 11)</b>
1日間
JP1/VERITAS NetBackupによるバックアップ管理機能を理解し、その使い方を、マシン実習を通して学習します。

**到達目標** ・JP1/VERITAS NetBackupの主な機能を説明できる。  
・JP1/VERITAS NetBackupのアーキテクチャを説明できる。  
・JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成を説明できる。  
・JP1/VERITAS NetBackupのインストールとセットアップができる。


**対象者** JP1/VERITAS NetBackupを使用してバックアップ管理を行う方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。

**前提知識** Microsoft Windowsの基本的な操作経験があり、かつ一般的なバックアップの基礎知識があること。

<b>内容</b>	1. JP1/VERITAS NetBackup概要 (1) バックアップとリストアの基礎知識 (2) JP1/VERITAS NetBackupの製品概要 (3) JP1/VERITAS NetBackupのシステム構成 2. インストールと環境設定 (1) JP1/VERITAS NetBackupのインストール (2) JP1/VERITAS NetBackupの環境設定 3. バックアップとリストア (1) JP1/VERITAS NetBackupによるデータバックアップ (2) JP1/VERITAS NetBackupによるデータのリストア 4. 高度なバックアップ
-----------	---

<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定プロフェッショナル(バックアップ管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ100 (研修のみ) コースコード：JPJ100T (試験付)
<b>試験付</b>	・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
<b>備考</b>	・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。

JPJ211/JPJ211T JP1
 <b>JP1コンサルタント ジョブ管理－チューニング編－ (Version 11)</b>
1日間
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3) を中心としたジョブ管理基盤を設計するための基本的な知識を学習します。要件の確認からシステム構成設計、ジョブ運用設計までの一連の流れを学習します。


**到達目標** ・顧客要件に応じたJP1/AJS3の設計ができる。  
・JP1/AJS3の性能等のトラブルを考慮したJP1/AJS3の設計ができる。

**対象者** JP1ジョブ管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(ジョブ管理)の取得をめざす方。

**前提知識** 「JP1コンサルタント ジョブ管理－システム設計編－(Version11)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

<b>内容</b>	1. 環境に関するチューニング 2. 機能に関するチューニング 3. 運用に関するチューニング 4. 性能に関するチューニング 5. 運用上の注意事項
-----------	---

<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定コンサルタント(ジョブ管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ211 (研修のみ) コースコード：JPJ211T (試験付)
<b>試験付</b>	・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
<b>備考</b>	・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

JPJ210 JP1
 <b>JP1コンサルタント ジョブ管理－システム設計編－ (Version 11)</b>
1日間
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3) を中心としたジョブ管理基盤を設計するための基本的な知識を学習します。要件の確認からシステム構成設計、ジョブ運用設計までの一連の流れを学習します。


**到達目標** JP1/AJS3を中心としたジョブ管理基盤を設計するための基本的な知識を修得できる。

**対象者** JP1ジョブ管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(ジョブ管理)の取得をめざす方。

**前提知識** 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11)」および「JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2－システム設定・運用管理－(Version 11)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

<b>内容</b>	1. はじめに 2. 顧客要件の確認 3. ジョブ管理構成設計 4. ジョブ管理機能設計 5. ジョブ管理運用設計 6. ジョブネット設計方針策定 7. 基本設計以降の工程
-----------	--

<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定コンサルタント(ジョブ管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ210 (研修のみ) コースコード：JPJ210T (試験付)
<b>備考</b>	・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

JPJ212/JPJ212T JP1
 <b>JP1コンサルタント 資産・配布管理 (Version 11)</b>
1日間
JP1資産・配布管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。

**到達目標** JP1資産・配布管理製品の導入・構築のための設計ができる。

**対象者** JP1資産・配布管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(資産・配布管理)の取得をめざす方。


**前提知識** 「JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。


<b>内容</b>	1. システム要件とシステム構成 2. 設計 3. 構築 4. 運用時の注意事項、事例紹介
-----------	--


<b>備考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定コンサルタント(資産・配布管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でもご受講できます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようにお願いいたします。 コースコード：JPJ212 (研修のみ) コースコード：JPJ212T (試験付)
<b>試験付</b>	・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。
<b>備考</b>	・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM
Hitachi Advanced Data Binder フラクフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/ システム設計

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットホーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル


JPJ208/JPJ208T	JP1
	<b>JP1コンサルタント 統合管理 (Version 11)</b>
1日間	
<b>JP1/Integrated Management (JP1/IM) を中心としたJP1統合管理製品を導入・設計・構築するための基本的な知識を学習します。要件の確認から、監視運用設計、構築までの一連の流れを学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	JP1/IMを中心としたJP1統合管理製品を導入・設計・構築するための基本的な知識を修得できる。
<b>対象者</b>	JP1統合管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(統合管理)の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1ーシステム監視－(Version 11)」および「JP1プロフェッショナル 統合管理 2ーシステム設定－(Version11)」コース/eラーニングコース修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b>	1. 想定するシステム構成と顧客要件 2. 顧客要件の整理 3. 各種ナレッジ (導入事例、運用に向けた留意事項、障害事例)
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定コンサルタント(統合管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でも受講できます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ208(研修のみ) コースコード：JPJ208T(試験付) ・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。 ・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

JPJ209/JPJ209T	JP1
	<b>JP1コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 11)</b>
1日間	
<b>JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	JP1パフォーマンス管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を修得できる。
<b>対象者</b>	JP1パフォーマンス管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(パフォーマンス管理)の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b>	1. 想定するシステム構成と顧客要件 2. 顧客要件の整理 3. 各種ナレッジ (導入事例、運用に向けた留意事項、障害事例)
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定コンサルタント(パフォーマンス管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でも受講できます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ209(研修のみ) コースコード：JPJ209T(試験付) ・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。 ・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。


JPJ213/JPJ213T	JP1
	<b>JP1コンサルタント ネットワーク管理 (Version 11)</b>
1日間	
<b>JP1ネットワーク管理製品の構成設計、運用設計に関する知識を学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	JP1ネットワーク管理製品の導入・構築のための設計ができる。
<b>対象者</b>	JP1ネットワーク管理製品の導入・構築コンサルテーションを行う方、JP1認定コンサルタント資格(ネットワーク管理)の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1ーネットワーク管理基盤－(Version 11)」および「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2ーシステムリソース管理－(Version 11)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b>	1. 想定するお客様環境例 2. 監視要件の整理 3. 構築・運用に関するノウハウ
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、「JP1認定コンサルタント(ネットワーク管理)」資格に準拠したコースです。 ・このコースは、JP1 Version 11対応です。 ・JP1 Version 10をご利用の方でも受講できます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースは、「研修のみ」と「試験付」の2種類がありますので、お申し込み時にはお間違えのないようお願いいたします。 コースコード：JPJ213(研修のみ) コースコード：JPJ213T(試験付) ・試験付コースは、研修終了後(16：30以降)にJP1試験を行います。 ・試験付コースにお申し込みの方は、「JP1技術者資格認定試験 定期試験のご案内」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。 ・JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。

JPJ065	JP1
	<b>JP1操作入門 (Version 10)</b>
1日間	休講
<b>JP1の代表的な5製品の基本操作を、マシン実習を通して学習します。</b>	


<b>到達目標</b>	・JP1の主要5製品の特徴を説明できる。 ・JP1/Automatic Job Management System3(ジョブ管理)で業務を自動実行するための基本操作ができる。 ・JP1/IT Desktop Management2(資産・配布管理)で資産管理をするための基本操作ができる。 ・JP1/CM2/Network Node Manager i(ネットワーク管理)でネットワークの監視をするための基本操作ができる。 ・JP1/Performance Management(アベイラビリティ管理)で稼働情報を監視するための基本操作ができる。 ・JP1/Integrated Management Manager(統合管理)でシステム監視するための基本操作ができる。
<b>対象者</b>	JP1を使用してシステム運用管理をする方、JP1の導入を検討する方。
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語についての知識があり、かつMicrosoft Windowsの操作経験があること。
<b>内 容</b>	1. システム運用管理とJP1 2. ジョブ管理の操作入門 3. 資産・配布管理の操作入門 4. ネットワーク管理の操作入門 5. アベイラビリティ管理の操作入門 6. 統合管理の操作入門
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。	


JPE006	JP1
	<b>&lt;eラーニング&gt;JP1機能概説 (Version 10)</b>
平均6時間	
<b>すべての運用管理分野におけるJP1製品の機能を学習します。</b>	


<b>到達目標</b>	・JP1製品の特徴が説明できる。 ・各管理製品にどのような製品があるか説明できる。 ・各管理の主要製品の主な機能を説明できる。
<b>対象者</b>	JP1製品の導入を検討する方、JP1のシステム構築・販売する方。
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステム、ネットワークなど、ITの基本的な用語についての知識があること。
<b>内 容</b>	1. JP1の基礎知識 2. 統合管理 3. サービスレベル管理 4. アベイラビリティ管理 5. IT運用自動化 6. ジョブ管理 7. 資産・配布管理 8. セキュリティ管理 9. ネットワーク管理 10. ストレージ管理 11. 修了試験(JP1認定資格試験ではありません)
<b>備 考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。 ・このコースには、資格認定試験はありません。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供します。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・このコースは、旧「JP1エンジニア機能概説－(Version 10)」コースと同等の内容です。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

JPJ067	JP1
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 1ーシステム監視－ (Version 10)</b>
2日間	休講
<b>JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システム3の統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。</b>	

<b>到達目標</b>	・セントラルコンソールとセントラルスコープの概要を説明できる。 ・セントラルコンソール、セントラルスコープを使って事象監視ができる。 ・イベント監視ページのカスタマイズができる。 ・セントラルコンソールに表示するイベントの設定(フィルター設定)ができる。 ・自動アクションの設定ができる。 ・重要イベントページのカスタマイズができる。 ・必要なイベントを検索できる。 ・他のJP1製品と連携したモニター起動と統合機能メニューを操作できる。 ・コマンド実行の操作ができる。
<b>対象者</b>	JP1/IMを使用してシステムを監視する方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1機能概説 (Version10)」eラーニングコース、または「JP1操作入門 (Version10)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b>	1. 統合管理の概要 2. システム監視 (1) イベントコンソール、監視ツールによる監視 (2) フィルター機能 3. システム障害の検知 (1) 自動アクション (2) 重要イベント監視 4. システム障害の調査・対応 (1) ガイド機能 (2) イベント検索 (3) モニター起動 (4) 統合機能メニュー (5) コマンド実行
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。	

JPJ068	JP1
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 2ーシステム設定－ (Version 10)</b>
2日間	休講
<b>JP1/Integrated Management (JP1/IM)のインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	・インストールするうえで必要な製品構成を説明できる。 ・認証サーバを構築しJP1ユーザーを管理できる。 ・マネージャ・エージェントを構築できる。 ・ログファイル監視の設定ができる。 ・監視ツリーの作成やカスタマイズができる。 ・ビジュアル監視の設定ができる。
<b>対象者</b>	JP1/IMのシステム構築をする方、JP1認定プロフェッショナル資格の取得をめざす方。
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル 統合管理 1ーシステム監視－(Version10)」コース、または「【マシン演習付き】ハンズオンで学ぶ! JP1/IM 管理 1ーシステム監視－(Version 10)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b>	1. 統合管理の導入 (1) インストール (2) IMデータベースの構築 2. イベントの集中管理 3. ユーザー管理機能 (1) ユーザー認証設定 (2) ユーザーマッピング設定 4. 監視対象の設定 (1) イベント変換設定 (2) リモート監視 5. 監視画面の設定 (1) 監視ツリー設定 (2) ビジュアル監視画面設定
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。	

JPJ069	JP1
	<b>JP1プロフェッショナル 統合管理 セットコース (Version 10)</b>
4日間	休講
<b>JP1/Integrated Management (JP1/IM)を利用して、企業情報システム3の統合管理を行う方法を、マシン実習を通して学習します。また、JP1/IMのインストール、設定に関する知識を、マシン実習を通して学習します。</b>	
<b>●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください</b>	
<JPJ067> JP1プロフェッショナル 統合管理 1ーシステム監視－(Version 10)	
<JPJ068> JP1プロフェッショナル 統合管理 2ーシステム設定－(Version 10)	
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。	

JPJ070	JP1
	<b>JP1プロフェッショナル アベイラビリティ管理 (Version 10)</b>
2日間	休講
<b>ITシステムの稼働情報を監視するJP1/Performance Management (JP1/PFM) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。</b>	
<b>到達目標</b>	・JP1/PFMのインストールとセットアップができる。 ・パフォーマンスデータの収集ができる。 ・レポート、アラームの作成、操作ができる。 ・統合コンソールとの連携設定ができる。
<b>対象者</b>	JP1/PFMのシステム構築、稼働情報監視を行う方。
<b>前提知識</b>	オペレーティングシステムや各種サーバの基礎的な知識があること。
<b>内 容</b>	1. アベイラビリティ管理の概要 2. JP1/PFMによる稼働情報の監視 3. JP1/PFMのシステム構築 4. 監視エージェントの設定 5. レポート定義 6. アラーム定義 7. 統合コンソールとの連携
<b>備 考</b>	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、JP1 Version 10対応です。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。	

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットホーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

<b>JPE311</b> JP1	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 1</b> <b>—ジョブ定義・監視—(Version 10)</b>	休講
マシン実習 平均12時間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)の業務自動化定義や監視操作を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>自動化する業務の定義、実行、監視操作ができる。</li> <li>運用スケジュールの定義、実行、監視操作ができる。</li> <li>実行条件の定義、実行、監視操作ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用した自動化業務の設定および、運用操作を行う方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1/AJS3の概要</li> <li>業務の自動化 <ol style="list-style-type: none"><li>ジョブ定義</li> <li>即時実行登録</li></ol></li> <li>ジョブ実行状況の監視</li> <li>スケジュールに基づいた業務の自動運用 <ol style="list-style-type: none"><li>カレンダー情報の設定</li> <li>スケジュール設定</li> <li>計画/確定実行登録</li> <li>実行スケジュールの確認</li></ol></li> <li>特定の事象を契機とした業務の自動運用 <ol style="list-style-type: none"><li>ファイル更新契機のジョブの実行</li> <li>起動条件の設定</li> <li>修正試験 (JP1認定資格試験ではありません)</li></ol></li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必要です。)</li> <li>このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。</li> <li>このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>このコースには、資格認定試験はありません。</li> <li>学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。</li> <li>学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。</li></ul>	

<b>JPE312</b> JP1	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理 2</b> <b>—システム設定・運用管理—(Version 10)</b>	休講
マシン実習 平均12時間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)のインストール、設定、運用に関する知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1/AJS3のインストールができる。</li> <li>エージェントの追加・変更ができる。</li> <li>JP1/AJS3を操作するためのユーザー情報 (JP1ユーザー、資源グループ別権限レベル、ユーザーマッピング)の設定ができる。</li> <li>JP1/AJS3のバックアップとリカバリーができる。</li> <li>ジョブネットの定義の遡避・回復、運用状況監視の操作ができる。</li> <li>運用中のジョブネットの変更 (ジョブネット変更・リリース管理)ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用してシステム構築・運用管理をする方。	
<b>前提知識</b>	「ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3 管理1-ジョブ定義・監視-(Version 10)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1/AJS3のインストール <ol style="list-style-type: none"><li>JP1/Base、JP1/AJS3-Manager、JP1/AJS3-View</li></ol></li> <li>ジョブ実行環境の設定 <ol style="list-style-type: none"><li>エージェント管理機能の設定</li> <li>ユーザー管理機能の設定</li> <li>JP1ユーザー、アクセス権限、ユーザーマッピング</li></ol></li> <li>ジョブネットの運用 <ol style="list-style-type: none"><li>ジョブネット定義の遡避・回復</li> <li>運用状況の監視</li> <li>運用中のジョブネット変更</li></ol></li> <li>システムのバックアップとリカバリー <ol style="list-style-type: none"><li>JP1/Base、JP1/AJS3のバックアップ、リカバリー</li> <li>JP1/AJS3データベースのバックアップ、リカバリー</li></ol></li> <li>修正試験 (JP1認定資格試験ではありません)</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必要です。)</li> <li>このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。</li> <li>このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</li> <li>このコースは、JP1 Version 9対応です。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>このコースには、資格認定試験はありません。</li> <li>学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。</li> <li>学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。</li></ul>	

<b>JPE302</b> JP1	<b>&lt;eラーニング&gt;[マシン演習付き]</b> <b>ハンズオンで学ぶ! JP1/AJS3</b> <b>—ジョブ定義・監視—(Version 9)</b>	休講
マシン実習 平均12時間		
JP1/Automatic Job Management System 3 (JP1/AJS3)の業務自動化定義や監視操作を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>自動化する業務 (ジョブグループ、ジョブネット、ジョブ)の定義ができる。</li> <li>運用スケジュール (運用日・休業日、開始時刻、サイクルなど)の設定ができる。</li> <li>業務を実行する条件 (イベント監視、起動条件)の定義ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/AJS3を使用した自動化業務の設定および、運用操作を行う方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1/AJS3の概要 <ol style="list-style-type: none"><li>ジョブ定義</li> <li>ジョブ実行状況の監視</li></ol></li> <li>スケジュールに基づいた業務の自動運用 <ol style="list-style-type: none"><li>カレンダー情報の設定</li> <li>スケジュール設定</li> <li>計画/確定実行登録</li> <li>実行スケジュールの確認</li></ol></li> <li>特定の事象を契機とした業務の自動運用 <ol style="list-style-type: none"><li>ファイル更新契機のジョブの実行</li> <li>起動条件の設定</li></ol></li> <li>修正試験 (JP1認定資格試験ではありません)</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>説明画面で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。</li> <li>このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</li> <li>このコースは、JP1 Version 9対応です。</li> <li>学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。音声はありません。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。</li> <li>学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。</li></ul>	

<b>JPJ077</b> JP1	<b>JP1プロフェッショナル</b> <b>ネットワーク管理</b> <b>セットコース (Version 10)</b>	休講
マシン実習 3日間		
ネットワーク接続機器の監視、管理を行うJP1/Cm2/Network Node Manager i (JP1/Cm2/NNMi) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。また、JP1/Cm2/SNMP System Observer (JP1/Cm2/SSO)を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください</b>		
<JPJ075> JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 —ネットワーク管理基礎— (Version 10)		
<JPJ076> JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 —システムリソース管理— (Version 10)		
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、1日目と2日目は、9:30～16:30、3日目は、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。		

<b>JPJ079</b> JP1	<b>JP1プロフェッショナル</b> <b>セキュリティ管理</b> <b>—情報漏えい防止— (Version 10)</b>	休講
マシン実習 1日間		
JP1/秘文を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1/秘文のシステム構成と基本機能を説明できる。</li> <li>JP1/秘文のインストールとセットアップができる。</li> <li>秘文ICによるHD、リムーバブルディスク、ファイルの暗号化の操作ができる。</li> <li>秘文IFによる持出制御の操作ができる。</li> <li>JP1/秘文サーバの設定と操作ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/秘文を使用したセキュリティ管理を行う方。	
<b>前提知識</b>	セキュリティの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1/秘文の概要</li> <li>秘文IC、秘文ODEの主要機能</li> <li>秘文IF、秘文サーバの主要機能</li> <li>秘文IS、秘文ファイルサーバの主要機能</li> <li>秘文LM</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。		

<b>T1653</b> JP1	<b>【日立パートナー様 限定コース】</b> <b>JP1セールスコーディネーター</b> <b>(Version 11)</b>	休講
マシン実習 1日間		
お客様に対し最適なJP1システムの提案、および価格の見積りができるセールススキルを学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1製品概要が説明できる。</li> <li>お客様の要望に対し製品を提案できる。</li> <li>JP1製品の価格見積りができる。</li> <li>お客様に対し最適なシステムの提案スキルを修得したい営業・SEの方。</li> <li>JP1認定セールスコーディネーター資格の取得をめざす方。</li></ul>	
<b>前提知識</b>	コンピュータの基礎知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1の基礎知識 (JP1の特徴、製品体系など)</li> <li>JP1の製品概要 (JP1各製品の紹介など)</li> <li>サービス商品 (運用管理のサービス商品の紹介など)</li> <li>拡張ツールの紹介 (拡張ツールとその活用場面など)</li> <li>見積りの基礎知識 (JP1製品の提供形態とライセンス体系など)</li> <li>提案する製品の特定と見積り方法</li> <li>JP1認定セールスコーディネーター資格試験</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9：30～17：20の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、日立パートナー様限定で提供するものです。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>試験については、「日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。</li> <li>JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。</li> <li>認定試験の受験料は、受講料に含まれます。</li></ul>	

<b>JPJ080</b> JP1	<b>JP1プロフェッショナル</b> <b>資産・配布管理 1</b> <b>—ソフトウェア配布・資産管理— (Version 10)</b>	休講
マシン実習 2日間		
JP1/NETM/DMを使用した資産管理、ソフトウェア配布、クライアント管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1/NETM/DMのシステム構成と機能を説明できる。</li> <li>JP1/NETM/DMのインストールができる。</li> <li>監視対象のシステム構成を設定できる。</li> <li>資産情報 (ハードウェア、ソフトウェア、ユーザーイベント)の取得操作ができる。</li> <li>資産情報の集計、CSV出力の操作ができる。</li> <li>ソフトウェアの稼働監視の設定、監視操作ができる。</li> <li>リモートインストールのパッケージ作成、実行内容の設定、実行操作ができる。</li> <li>リモートコントロールの操作、環境設定ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/NETM/DMを使用して資産管理、クライアント管理を行う方。	
<b>前提知識</b>	Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>資産・配布管理の概要</li> <li>JP1/NETM/DMのインストールとセットアップ</li> <li>資産管理 <ol style="list-style-type: none"><li>資産情報の取得</li> <li>資産情報の管理</li></ol></li> <li>クライアント管理 <ol style="list-style-type: none"><li>稼働監視機能</li> <li>操作ログ参照機能</li> <li>メッセージ通知</li></ol></li> <li>ソフトウェア配布管理</li> <li>リモートコントロール機能</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。		

<b>JPJ075</b> JP1	<b>JP1プロフェッショナル</b> <b>ネットワーク管理 1</b> <b>—ネットワーク管理基礎— (Version 10)</b>	休講
マシン実習 2日間		
ネットワーク接続機器の監視、管理を行うJP1/Cm2/Network Node Manager i (JP1/Cm2/NNMi) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1/Cm2/NNMiのシステム構成と基本機能を説明できる。</li> <li>JP1/Cm2/NNMiのインストールとセットアップができる。</li> <li>監視環境の構築 (検出、ポーリング設定)ができる。</li> <li>インシデントの管理ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/Cm2/NNMiを使用したネットワーク管理、システム構築を行う方。	
<b>前提知識</b>	「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み-」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1によるネットワーク管理の概要</li> <li>インストールとセットアップ</li> <li>監視対象の登録</li> <li>障害監視・性能監視</li> <li>インシデント管理</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。		

<b>JPJ076</b> JP1	<b>JP1プロフェッショナル</b> <b>ネットワーク管理 2</b> <b>—システムリソース管理— (Version 10)</b>	休講
マシン実習 1日間		
JP1/Cm2/SNMP System Observer (JP1/Cm2/SSO)を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1/Cm2/SSOのシステム構成と基本機能を説明できる。</li> <li>JP1/Cm2/SSOのインストールができる。</li> <li>システムリソースの参照、収集設定ができる。</li> <li>プロセスリソースの状態監視、監視設定、自動アクション設定ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/Cm2/SSOを使用してサーバのリソース管理、プロセス管理を行う方。	
<b>前提知識</b>	「JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1-ネットワーク管理基礎— (Version 10)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1/Cm2/SSOの概要</li> <li>JP1/Cm2/SSOのインストール</li> <li>システムリソース管理</li> <li>プロセスおよびサービス監視</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。		

<b>JPJ077</b> JP1	<b>JP1プロフェッショナル</b> <b>ネットワーク管理</b> <b>セットコース (Version 10)</b>	休講
マシン実習 3日間		
ネットワーク接続機器の監視、管理を行うJP1/Cm2/Network Node Manager i (JP1/Cm2/NNMi) 製品の機能について、マシン実習を通して学習します。また、JP1/Cm2/SNMP System Observer (JP1/Cm2/SSO)を使用したサーバのリソース管理、プロセス監視の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>●このコースは、セットコースのご案内となります。各コースの詳細情報をご参照ください</b>		
<JPJ075> JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 1 —ネットワーク管理基礎— (Version 10)		
<JPJ076> JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 2 —システムリソース管理— (Version 10)		
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、1日目と2日目は、9:30～16:30、3日目は、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。		

<b>JPJ079</b> JP1	<b>JP1プロフェッショナル</b> <b>セキュリティ管理</b> <b>—情報漏えい防止— (Version 10)</b>	休講
マシン実習 1日間		
JP1/秘文を使用したセキュリティ管理の機能やその設定方法を、マシン実習を通して学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1/秘文のシステム構成と基本機能を説明できる。</li> <li>JP1/秘文のインストールとセットアップができる。</li> <li>秘文ICによるHD、リムーバブルディスク、ファイルの暗号化の操作ができる。</li> <li>秘文IFによる持出制御の操作ができる。</li> <li>JP1/秘文サーバの設定と操作ができる。</li></ul>	
<b>対象者</b>	JP1/秘文を使用したセキュリティ管理を行う方。	
<b>前提知識</b>	セキュリティの基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1/秘文の概要</li> <li>秘文IC、秘文ODEの主要機能</li> <li>秘文IF、秘文サーバの主要機能</li> <li>秘文IS、秘文ファイルサーバの主要機能</li> <li>秘文LM</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、JP1 Version 10対応です。</li> <li>マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>	
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。		

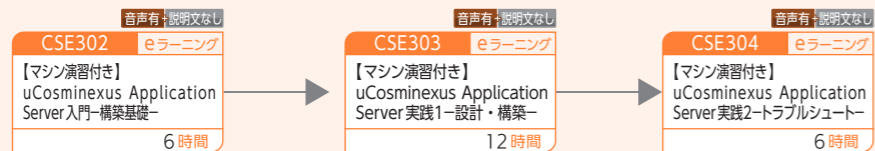
<b>T1653</b> JP1	<b>【日立パートナー様 限定コース】</b> <b>JP1セールスコーディネーター</b> <b>(Version 11)</b>	休講
マシン実習 1日間		
お客様に対し最適なJP1システムの提案、および価格の見積りができるセールススキルを学習します。		
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>JP1製品概要が説明できる。</li> <li>お客様の要望に対し製品を提案できる。</li> <li>JP1製品の価格見積りができる。</li> <li>お客様に対し最適なシステムの提案スキルを修得したい営業・SEの方。</li> <li>JP1認定セールスコーディネーター資格の取得をめざす方。</li></ul>	
<b>前提知識</b>	コンピュータの基礎知識があること。	
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>JP1の基礎知識 (JP1の特徴、製品体系など)</li> <li>JP1の製品概要 (JP1各製品の紹介など)</li> <li>サービス商品 (運用管理のサービス商品の紹介など)</li> <li>拡張ツールの紹介 (拡張ツールとその活用場面など)</li> <li>見積りの基礎知識 (JP1製品の提供形態とライセンス体系など)</li> <li>提案する製品の特定と見積り方法</li> <li>JP1認定セールスコーディネーター資格試験</li></ol>	
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9：30～17：20の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースは、日立パートナー様限定で提供するものです。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>試験については、「日立ITプラットフォーム技術者資格認定制度」の「受験にあたってのお願い」をご覧ください。</li> <li>JP1技術者資格認定制度については、ホームページをご覧ください。</li> <li>認定試験の受験料は、受講料に含まれます。</li></ul>	

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

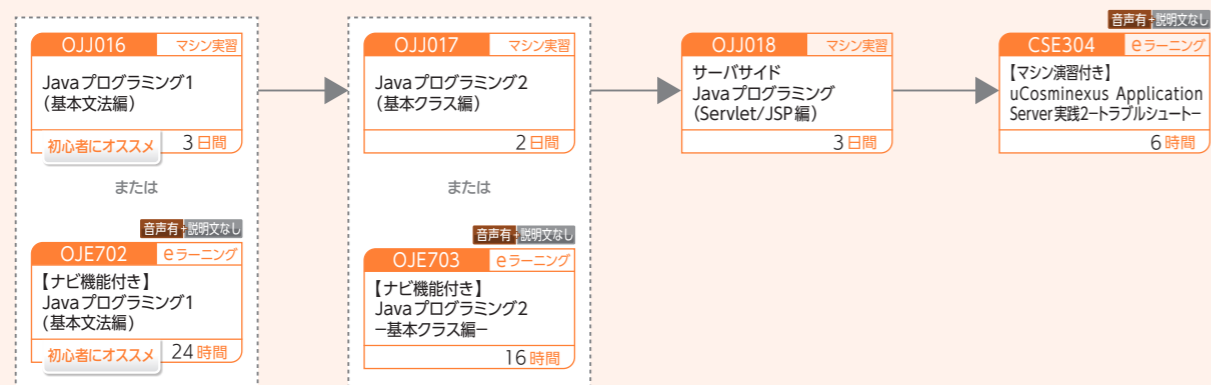
# uCosminexus Application Server

uCosminexus Application Serverを使用したアプリケーション開発やシステム構築を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

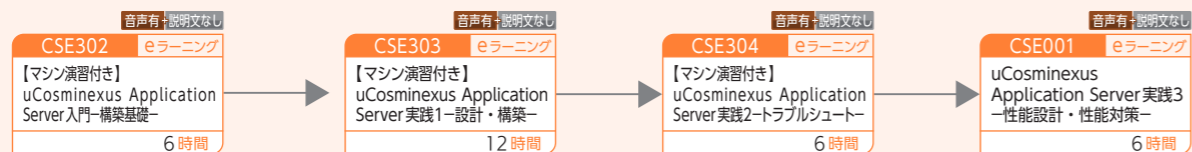
## uCosminexus Application Serverの設計・構築・運用をする方



## uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



## uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



※下記集合研修のコースについてお問い合わせがある場合は、日立オープンモデルウェア技術者認定センターまでご連絡願います。  
 【CSJ017 uCosminexus Application Server入門-構築基礎-】  
 【CSJ018 uCosminexus Application Server実践1-設計・構築-】  
 【日立オープンモデルウェア技術者認定センター問い合わせ窓口】  
[https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert\\_contact/form.jsp](https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/soft/cert_contact/form.jsp)

- 音声有+説明文なし：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文なし：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**CSE302 uCosminexus Application Server**  
**<eラーニング>【マシン演習付き】**  
**uCosminexus Application Server 入門**  
**－構築基礎－**  
 平均6時間

uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの構築手法を学習します。uCosminexus Application ServerのインストールからWebシステムの構築までを扱います。

**到達目標** ・uCosminexus Application Serverの機能概要を説明できる。  
 ・uCosminexus Application Serverを用いて基本的な構成のWebシステムを構築できる。

**対象者** uCosminexus Application Serverを用いてWebシステムを構築する方、uCosminexus Application Serverの導入を検討している方。

**前提知識** Webアプリケーションに関する基礎知識があり、かつMicrosoft Windowsの基本的な操作経験があること。

**内容** 1. アプリケーションサーバ概要  
 2. uCosminexus Application Serverシステム構築の流れ  
 3. uCosminexus Application Serverのインストール  
 4. セットアップウィザードを用いたシステム構築  
 5. 運用管理ポータルを用いた操作・設定  
 6. 修了試験

**備考** ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。）  
 ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。  
 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>  
 ・このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。  
 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。  
 ・このコースは、集合研修「uCosminexus Application Server 入門-構築基礎-」コース(CSJ017)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、「【マシン演習付き】<eラーニング>Cosminexus エンジン アプリケーションサーバシステム構築基礎-」コースの名称を変更したものです。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

**CSE303 uCosminexus Application Server**  
**<eラーニング>【マシン演習付き】**  
**uCosminexus Application Server 実践1**  
**－設計・構築－**  
 平均12時間

uCosminexus Application Serverを用いたシステムの設計・構築・運用に必要なノウハウを学習します。

**到達目標** ・要件にあった運用方法や信頼性確保手順を説明できる。  
 ・システム構築に使用するパラメータを設計できる。  
 ・システムの構築・運用ができる。

**対象者** uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの設計・構築をする方。

**前提知識** 「uCosminexus Application Server 入門-構築基礎-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにWebシステムの構築または運用に携わった経験があること。

**内容** 1. 作業概要とシステム基本構成  
 2. システム基本設計  
 3. システム詳細設計  
 4. システム構築  
 5. 修了試験

**備考** ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。）  
 ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。  
 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>  
 ・このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。  
 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。  
 ・このコースは、旧「uCosminexus Application Server 実践 2-トラブルシューティング-」コース(CSJ018)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

**CSE304 uCosminexus Application Server**  
**<eラーニング>【マシン演習付き】**  
**uCosminexus Application Server 実践2**  
**－トラブルシューティング－**  
 平均6時間

uCosminexus Application Serverを用いたシステムのトラブルシューティングについて学習します。トラブルが発生したときの対処方法を理解できます。

**到達目標** ・トラブルシューティングの流れを説明できる。  
 ・代表的なトラブルについて、原因を切り分けることができる。

**対象者** uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの障害対応をする方、JavaEEアプリケーションの開発をする方。

**前提知識** 「uCosminexus Application Server 実践 1-設計・構築-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。さらにJavaEEアプリケーション開発に携わった経験があること。

**内容** 1. トラブルシューティングの概要  
 2. トラブルシューティング手順  
 3. 代表的なトラブルの原因切り分け方法  
 4. 修了試験

**備考** ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。）  
 ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。  
 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>  
 ・このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。  
 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。  
 ・このコースは、旧「uCosminexus Application Server 実践 2-トラブルシューティング-」コース(集合研修)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

**CSE001 uCosminexus Application Server**  
**<eラーニング>**  
**uCosminexus Application Server 実践3**  
**－性能設計・性能対策－**  
 平均6時間

uCosminexus Application Server を用いたWebシステムにおいて、要件を満たす性能設計、性能対策について学習します。

**到達目標** ・性能設計と性能検証の関係について説明できる。  
 ・要件を満たす性能設計ができる。  
 ・ボトルネックの要因を分析し、性能対策ができる

**対象者** uCosminexus Application Serverを用いたWebシステムの性能設計および性能対策をする方。

**前提知識** 「uCosminexus Application Server 実践 1-設計・構築-」および「uCosminexus Application Server 実践 2-トラブルシューティング-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

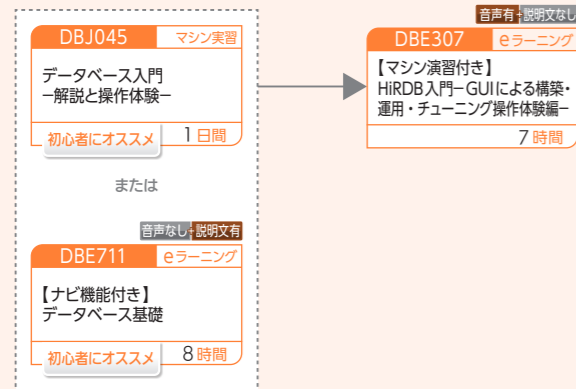
**内容** 1. 性能設計と性能検証  
 2. 性能設計  
 3. 性能検証とチューニング  
 4. 修了試験

**備考** ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。）  
 ・このコースは、uCosminexus Application Server V9対応です。  
 ・このコースは、旧「uCosminexus Application Server 実践3-性能設計・性能対策-」コース(集合研修)をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は別途使用料が追加されます。

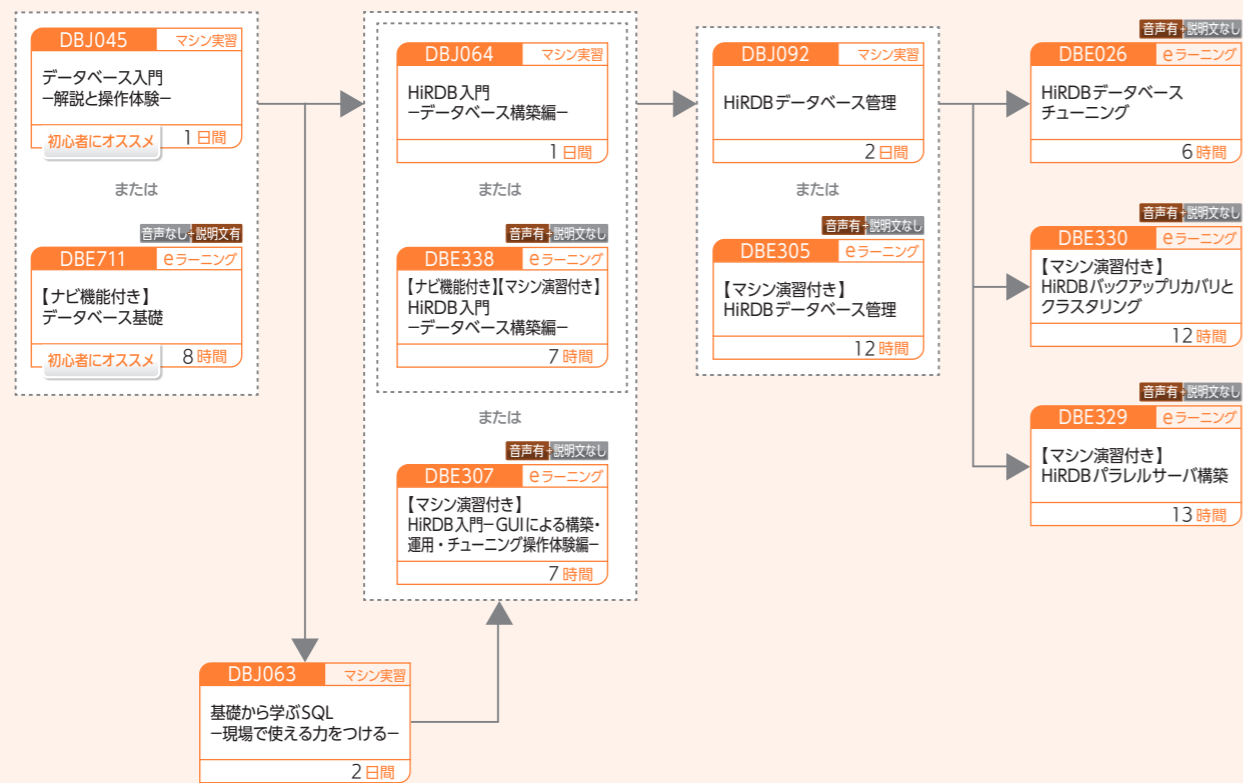
# HiRDB

データベースマネジメントシステムであるHiRDBのシステム運用やアプリケーション開発を行ううえで必要となる知識と技術が修得できます。

## ● HiRDBが提供するGUIツールの操作概要を修得したい方



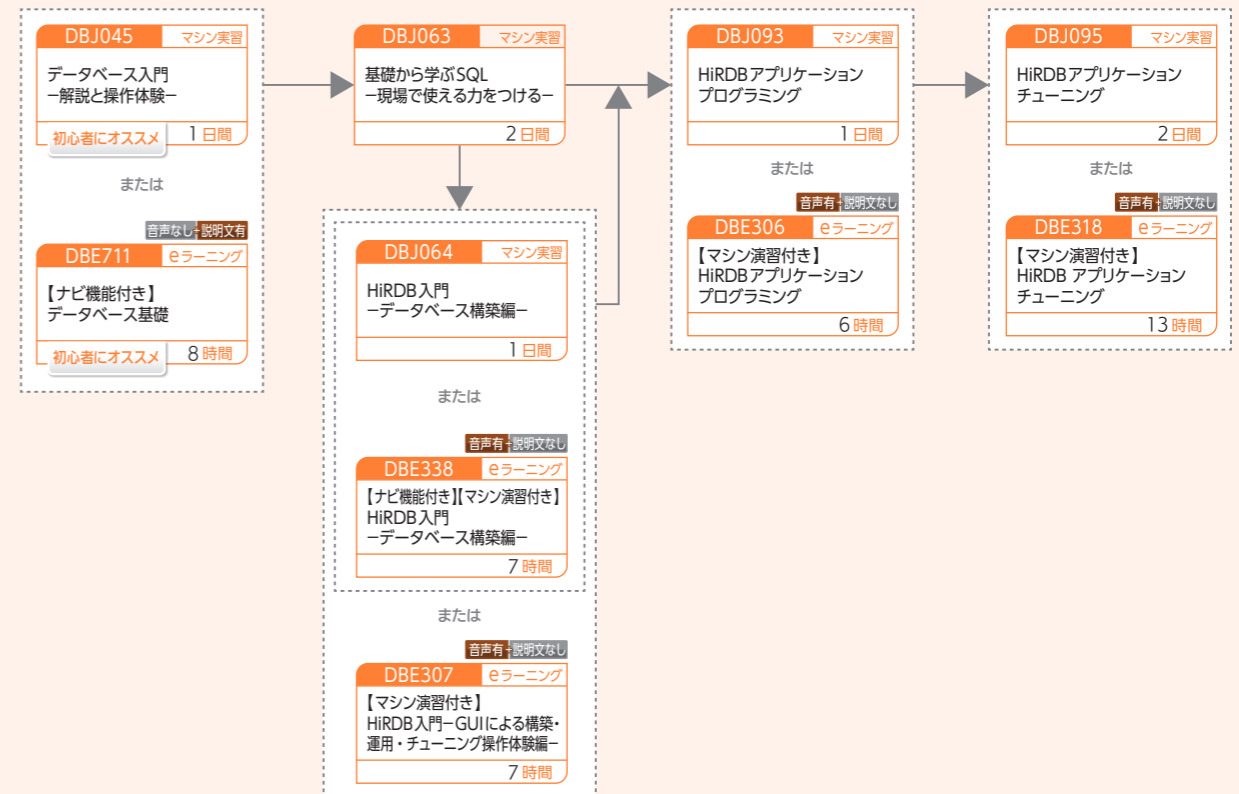
## ● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用する方



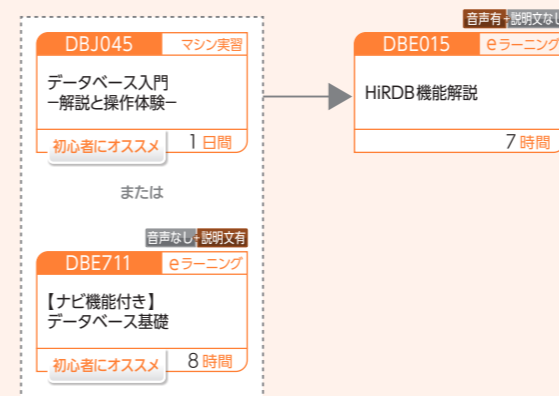
- 音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。


## ● HiRDBにアクセスするアプリケーションプログラムを開発する方





## ● HiRDBの機能概要を修得したい方





日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル


DBJ064	HiRDB
 マシン実習	<b>HiRDB入門</b> —データベース構築編—
1日間	
<b>HiRDB</b> を初めて使用するにあたって必要なHiRDBのアーキテクチャや、HiRDBにおけるユーザ・表・インデックスの概念、およびその定義方法に関する基礎知識を学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお薦めです。	
<b>到達目標</b>	・HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。 ・定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。
<b>対象者</b>	HiRDBシステムの基礎的な知識を必要とする方、現在HiRDBの導入を検討している方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. HiRDBの概要 2. HiRDBインストール 3. HiRDB環境設定 4. HiRDBの開始と終了 5. ユーザの作成 6. スキーマの作成 7. 表の作成 8. インデックスの作成
<b>備考</b>	・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。


DBE015	HiRDB
 eラーニング マシン演習	<b>&lt;eラーニング&gt;HiRDB機能解説</b>
平均7時間	
HiRDBの特長、システム構成およびデータベース活用のための各種機能について学習します。	
<b>到達目標</b>	・HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。 ・HiRDBシステムの各種機能の概要を理解し説明できる。
<b>対象者</b>	HiRDBシステムの設計・運用を行う方、HiRDBシステムの導入を検討している方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 並列データベースの技術 2. HiRDBの概要 3. データベースの構造 4. HiRDBの各種機能 5. 修了試験
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。


DBE338	HiRDB
 eラーニング マシン演習	<b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】HiRDB入門—データベース構築編—</b>
平均7時間	
HiRDBを初めて使用するにあたって必要なHiRDBのアーキテクチャやHiRDBにおけるユーザ・表・インデックスに関する基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。HiRDB講座の導入コースとしてお薦めです。	
<b>到達目標</b>	・HiRDBシステムのアーキテクチャの概要を理解し説明できる。 ・定義系SQLを用いて、HiRDB上にユーザ、スキーマ、テーブル、ビュー、インデックスを作成できる。
<b>対象者</b>	ITエンジニア職、若手・中堅HiRDB初学者の方で、データベース構築を基礎から学習したい方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. HiRDBの概要 2. HiRDBのインストール 3. HiRDBの環境設定 4. HiRDBの開始と終了 5. ユーザの作成 6. スキーマの作成 7. 表の作成 8. インデックスの作成 9. 修了試験
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・学習教材は講義収録型コンテンツを提供します。 ・テキストや演習問題資料などは、セキュリティ設定したPDFファイルで提供します。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・集合研修「HiRDB入門—データベース構築—」と同一内容です。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。


DBE307	HiRDB
 eラーニング マシン実習	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】HiRDB入門—GUIによる構築・運用・チューニング操作体験編—</b>
平均7時間	
HiRDBのGUIツールによる操作体験を通して、HiRDBの環境構築から運用・チューニングまでの概要を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
<b>到達目標</b>	・各種GUIツールの概要を理解し説明できる。 ・HiRDBの構築から運用・チューニングまでの概要を理解し説明できる。
<b>対象者</b>	HiRDBを使用したシステムの提案・構築・運用・アプリケーション開発に携わる方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. HiRDBの概要 2. HiRDBのアーキテクチャ 3. データベースの構築 4. HiRDBの開始/終了 5. ユーザ管理 6. 表とインデックスの作成 7. データロード 8. RDエリアのメンテナンス 9. パフォーマンスチューニング 10. バックアップリカバリオプション 11. 修了試験
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、旧「HiRDB入門—GUIによる構築・運用・チューニング操作体験—」コース(集合研修)をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。


DBE305	HiRDB
 eラーニング マシン演習	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】HiRDBデータベース管理</b>
平均12時間	
HiRDBのデータベース物理設計から環境構築、定期的な運用(バックアップ/リカバリ、再編成、セキュリティ等)など、データベース管理者として必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
<b>到達目標</b>	・HiRDBシステムの設計を行える。 ・HiRDBのコマンドを用いHiRDBシステムを構築できる。 ・HiRDBシステムの基本的な管理作業の概要を理解し説明できる。
<b>対象者</b>	HiRDBのデータベース管理者としての基本的な知識を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. HiRDBのアーキテクチャ 2. 構築と運用要件の確認 3. データベース設計 4. データベース構築 5. データベースセキュリティ 6. データベースの運用と保守 7. トラブルシューティング 8. 修了試験
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、集合研修「HiRDBデータベース管理」コース(DBJ092)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、「【マシン演習付き】<eラーニング>HiRDB プラットフォームエンジニア—データベース管理—」コースの名称を変更したものです。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。


DBJ093	HiRDB
 マシン実習	<b>HiRDBアプリケーションプログラミング</b>
1日間	
HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発するために必要な知識を学習します。	
<b>到達目標</b>	各種アプリケーション開発技術を用いHiRDBにアクセスするアプリケーションを作成できる。
<b>対象者</b>	HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. HiRDBのアーキテクチャ 2. HiRDBのアプリケーションプログラミング概要 3. 表のデータ型 4. アプリケーションプログラムの実装 5. ストアドプロシージャ、ストアドファンクションとトリガー 6. データベースセキュリティ
<b>備考</b>	・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースは、「HiRDBアプリケーションエンジニア—データベースプログラミング—」コースの名称を変更したものです。

DBJ095	HiRDB
 マシン実習	<b>HiRDBアプリケーションチューニング</b>
2日間	
HiRDBに適した処理効率の良い業務アプリケーションの開発技術や、アプリケーションのパフォーマンス診断およびチューニング方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	・応用的なSQLを用いHiRDBを効率的に使用するための技術を実装できる。 ・HiRDBに接続するアプリケーションのパフォーマンス診断、チューニング作業を行える。
<b>対象者</b>	HiRDBにアクセスする処理効率の良いアプリケーションの開発技術と必要とする方。
<b>前提知識</b>	「HiRDBアプリケーションプログラミング」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. SQLコーディングテクニック (1) 応用的なSQL (2) APの保守性/性能を高めるためのSQLの書き方 2. 排他制御 (1) 排他制御の概要 (2) Isolationレベルの制御 3. アクセ効率の良いアプリケーションプログラムの作成 (1) アクセスパス (2) SQLとインデックス (3) SQL最適化 4. SQLチューニング (1) 統計情報の収集 (2) SQLチューニング (3) HiRDB SQL Tuning Advisorを使用したSQLチューニング
<b>備考</b>	・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・このコースは、「HiRDBアプリケーションパフォーマンス—SQLチューニング—」コースの名称を変更したものです。

DBE306	HiRDB
 eラーニング マシン演習	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】HiRDB アプリケーションプログラミング</b>
平均6時間	
HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発するために必要な知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
<b>到達目標</b>	各種アプリケーション開発技術を用い、HiRDBにアクセスするアプリケーションを作成できる。
<b>対象者</b>	HiRDBにアクセスするアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	「基礎から学ぶSQL—現場で使える力をつける—」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. HiRDBのアーキテクチャ 2. HiRDBのアプリケーションプログラミング概要 3. 表のデータ型 4. アプリケーションプログラムの実装 5. ストアドプロシージャ、ストアドファンクションとトリガー 6. データベースセキュリティ 7. 修了試験
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、集合研修「HiRDBアプリケーションプログラミング」コース(DBJ093)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、「【マシン演習付き】<eラーニング>HiRDBアプリケーションエンジニア—データベースプログラミング—」コースの名称を変更したものです。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

DBE026	HiRDB
 eラーニング マシン演習	<b>&lt;eラーニング&gt;HiRDBデータベースチューニング</b>
平均6時間	
HiRDBを効率良く運用するために必要なパフォーマンス診断や、チューニング方法を学習します。	
<b>到達目標</b>	HiRDBサーバ上の各種要素に対するパフォーマンス診断、チューニング方針を理解し、説明できる。
<b>対象者</b>	HiRDBのパフォーマンスチューニングの知識を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. パフォーマンスチューニング概要 2. データベース設計 3. グローバルバッファのチューニング 4. ログバッファのチューニング 5. SQLオブジェクトバッファのチューニング 6. 修了試験
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

DBE318	HiRDB
 eラーニング マシン演習	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】HiRDB アプリケーションチューニング</b>
平均12時間	
HiRDBに適した処理効率の良い業務アプリケーションの開発技術や、アプリケーションのパフォーマンス診断およびチューニング方法を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
<b>到達目標</b>	・応用的なSQLを用い、HiRDBを効率的に使用するための技術を実装できる。 ・HiRDBに接続するアプリケーションの、パフォーマンス診断、チューニング作業を行える。
<b>対象者</b>	HiRDBにアクセスする処理効率の良いアプリケーションの開発技術と必要とする方。
<b>前提知識</b>	「HiRDBアプリケーションプログラミング」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. SQLコーディングテクニック (1) 応用的なSQL (2) APの保守性/性能を高めるためのSQLの書き方 (3) SQL最適化 2. 排他制御 (1) 排他制御の概要 (2) Isolationレベルの制御 3. アクセ効率の良いアプリケーションプログラムの作成 (1) アクセスパス (2) SQLとインデックス (3) SQL最適化 4. SQLチューニング (1) 統計情報の収集 (2) SQLチューニング (3) HiRDB SQL Tuning Advisorを使用したSQLチューニング
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、集合研修「HiRDBアプリケーションチューニング」コース(DBJ095)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

DBE330	HiRDB
 eラーニング マシン演習	<b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】HiRDBバックアップリカバリとクラスタリング</b>
平均12時間	
HiRDBを安定して運用するための技術や、各種障害に応じたリカバリ方法およびクラスタリング(系切り替え)技術を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。	
<b>到達目標</b>	・HiRDBシステムに対する各種バックアップ・リカバリ作業を行える。 ・HiRDBシステムに対するクラスタリング技術の概要を理解し、説明できる。
<b>対象者</b>	HiRDB管理者として障害対策に関する知識を必要とする方。
<b>前提知識</b>	「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. バックアップリカバリとクラスタリングの概要 2. バックアップリカバリにあたっての基礎知識 3. データベースのバックアップ 4. データベースのリカバリ 5. システムファイルの障害対処 6. クラスタリングの概要 7. クラスタリング環境の構築と運用 8. 修了試験
<b>備考</b>	・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf ・マシン演習は、Microsoft Windows環境で行います。 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**DBE329** HiRDB

**<eラーニング>【マシン演習付き】HiRDBパラレルサーバ構築**  
平均13時間

HiRDBパラレルサーバを使ったHiRDBシステムの構築や運用に必要な基礎知識を、自席PCから演習マシンに接続し、実機演習を通して学習します。

**到達目標**

- ・HiRDBパラレルサーバシステムの物理設計ができる。
- ・HiRDBパラレルサーバシステムの構築ができる。
- ・HiRDBパラレルサーバシステムが持つ機能について理解し、説明できる。

**対象者**

HiRDBのデータベース管理者としてHiRDBパラレルサーバシステムの構築に関する知識を必要とする方。

**前提知識**

「HiRDBデータベース管理」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. HiRDBパラレルサーバのアーキテクチャ
  - (1) HiRDBパラレルサーバの構成
  - (2) HiRDBパラレルサーバの特長
2. 要件確認
  - (1) 要件確認の目的
  - (2) 要件確認項目一覧
  - (3) 項目の確認および調査
  - (4) BES数見積りに必要な項目の確認および調査
3. BESとFESの配置方針と必要台数の見積り
  - (1) 基本的なサーバの配置方針
  - (2) BESの配置および必要台数の決定
  - (3) FESの配置および必要台数の決定
4. リソースの配置方針と容量見積り
  - (1) リソースの配置方針
  - (2) 容量見積り
5. データベース構築
  - (1) データベース構築手順
  - (2) サーバマシン環境・データベース環境の決定
  - (3) システム定義ファイルの作成
  - (4) HiRDBファイルシステム領域の作成
  - (5) システムファイルの作成
  - (6) RDIエリアの作成とHiRDBシステムの開始
  - (7) 表の定義
6. HiRDBパラレルサーバのその他の機能
  - (1) 高性能を実現するHiRDBパラレルサーバの機能
  - (2) HiRDBパラレルサーバシステムにおけるHAクラスタ
7. 修了試験

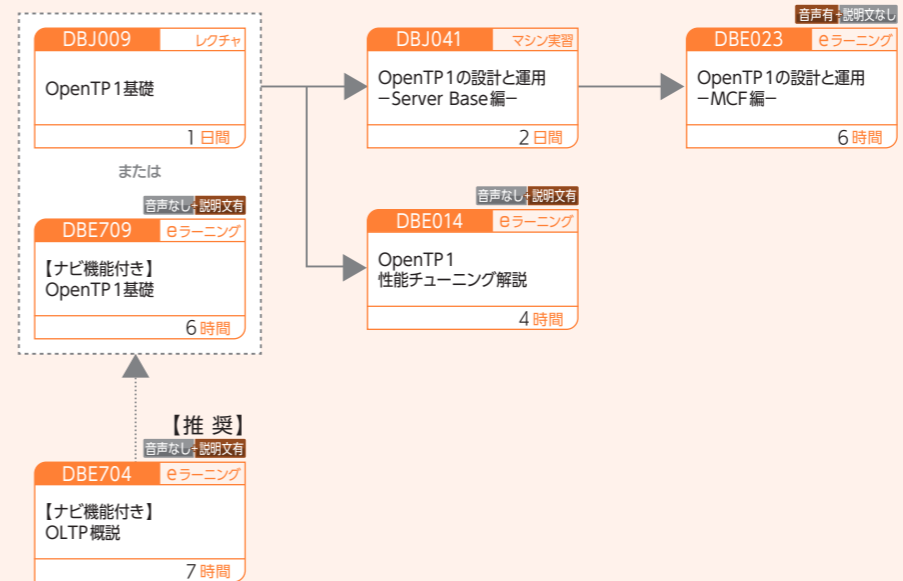
**備考**

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf
- ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。
- ・学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法を確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

# OpenTP1

TPモニタであるOpenTP1システムの構築や運用、およびアプリケーションを開発するうえで必要となる知識と技術が修得できます。

## ● OpenTP1を使用してOLTPシステムを構築・運用・設計する方



- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HiRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットホーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**DBJ009** OpenTP1

**OpenTP1基礎**

1日間

OLTPシステムの構築に必要なOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能を学習します。

**到達目標**

- ・トランザクションの定義を説明できる。
- ・OLTPを説明できる。
- ・OpenTP1の機能を説明できる。

**対象者** OpenTP1システムを構築・管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

**前提知識** OS、データベースおよびネットワークの基礎知識があること。

**内容**

1. OLTPの基礎知識
  - (1) クライアントサーバシステム
  - (2) OLTPの基礎知識
  - (3) インターネット連携
2. OpenTP1の機能
  - (1) アプリケーション間の通信形態
  - (2) リモートプロシジャコール (RPC)
  - (3) メッセージ送受信形態
  - (4) メッセージキューイング形態
  - (5) OpenTP1のプロセス制御
  - (6) トランザクション制御
3. OpenTP1の日常的な運用
  - (1) システムファイル
  - (2) OpenTP1の開始および終了

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**DBE709** OpenTP1

**<eラーニング> [ナビ機能付き] OpenTP1基礎**

平均6時間

OLTPシステムを構築するにあたり必要となるOLTPの基礎知識、およびTPモニタとしてのOpenTP1の役割、構成、機能について学習します。

**到達目標**

- ・トランザクションの特徴とOLTPについて理解し説明できる。
- ・OpenTP1の役割、構成、機能について理解し説明できる。

**対象者** OpenTP1システムを構築及び管理する方、OpenTP1システムにアクセスするアプリケーションを開発する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】OLTP概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. OLTPの基礎知識
  - (1) クライアントサーバシステム
  - (2) OLTPの基礎知識
  - (3) OpenTP1の特徴
  - (4) インターネット連携
2. OpenTP1の機能
  - (1) アプリケーション間の通信形態
  - (2) リモートプロシジャコール
  - (3) メッセージ送受信形態
  - (4) メッセージキューイング形態
  - (5) OpenTP1のプロセス制御
  - (6) トランザクション制御
  - (7) OpenTP1のソフトウェア製品
3. OpenTP1の日常的な運用
  - (1) システムファイル
  - (2) OpenTP1の運用
4. 修了試験

**備考**

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が附加されます。

**DBJ041** OpenTP1

**OpenTP1の設計と運用 -Server Base編-**

2日間

OpenTP1によるOLTPシステムの構築に必要なOpenTP1のシステムの作成、運用方法を学習します。

**到達目標**

- ・OpenTP1のコマンドを用いOpenTP1システムを構築できる。
- ・OpenTP1システムの基本的な管理ができる。

**対象者** OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

**前提知識** 「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. OpenTP1の概要
2. OpenTP1システム構築
3. システムファイルの作成
4. システム定義の作成
5. リソースマネージャの登録
6. OpenTP1の運用
7. ユーザサーバの設定と運用
8. システムファイルの障害対策
9. OpenTP1クライアントの設定

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**DBE023** OpenTP1

**<eラーニング> OpenTP1の設計と運用 -MCF編-**

平均6時間

MCFを使用するOpenTP1のシステムの作成、運用方法について学習します。

**到達目標**

- ・OpenTP1のコマンドを用い、MCFの機能を実装したOpenTP1システムを構築できる。
- ・MCFの機能を実装したOpenTP1システムの基本的な管理作業ができる。

**対象者** OpenTP1システムを構築する方、OpenTP1システムを管理する方。

**前提知識** 「OpenTP1設計と運用-Server Base編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. メッセージ送受信形態
2. OpenTP1システムの構築
3. ネットワークコミュニケーション定義の作成
4. OpenTP1の運用
5. 修了試験

**備考**

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**DBE014** OpenTP1

**<eラーニング> OpenTP1性能チューニング解説**

平均4時間

OpenTP1における性能見積の考え方と、さまざまな性能チューニング方法について学習します。

**到達目標**

- ・OpenTP1における性能見積の考え方を理解し説明できる。
- ・さまざまな性能チューニング方法を理解し説明できる。

**対象者** OpenTP1システムを管理する方。

**前提知識** 「OpenTP1基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. OpenTP1の通信性能
2. OpenTP1のトランザクション性能
3. OpenTP1のプロセス・メモリ性能
4. OpenTP1の性能全般
5. 修了試験

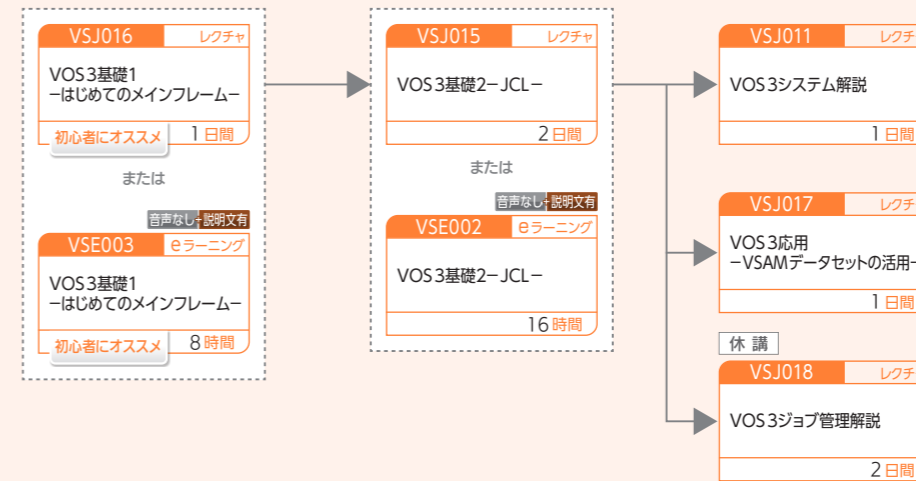
**備考**

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

# VOS3/VOS1/VOSK

日立メインフレーム OSであるVOS3、VOS1、VOSKの使用方法や機能、システム運用管理技術が修得できます。

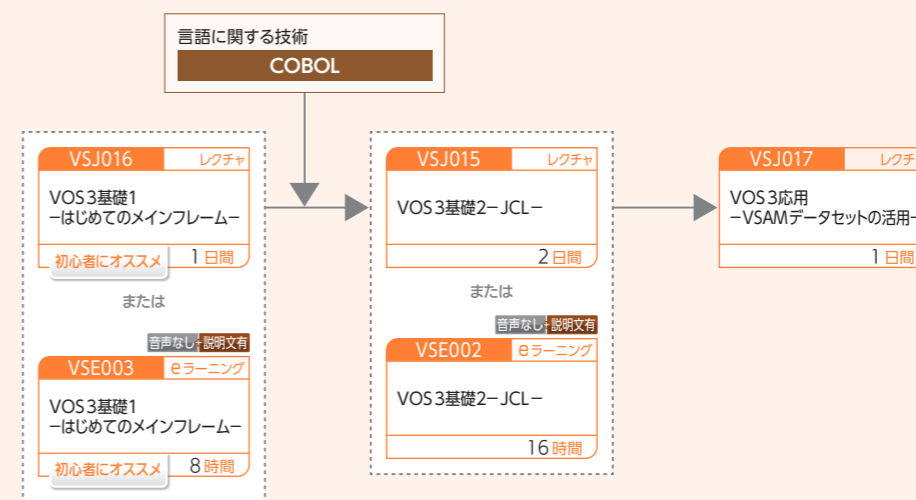
## ・VOS3システムの運用設計および実装・運用する方



## ・VOS1システムの運用設計および実装・運用する方



## ・VOS3システムでアプリケーションを開発する方



- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

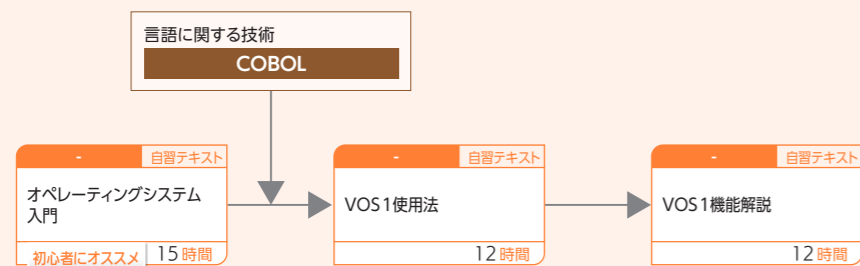
自己学習  
 休講  
 休講  
今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

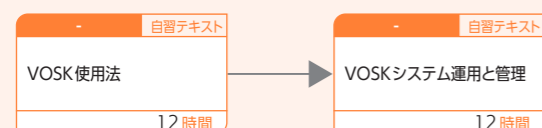
日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットホーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

マシン実習  
 グループ演習  
 レクチャ  
 演習環境  
 研修室自習型  
 eラーニング  
 マシン実習  
 演習環境  
 研修室自習型  
 eラーニング

● VOS1システムでアプリケーションを開発する方



● VOSKシステムの運用設計および実装・運用する方



**音声有・説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
**音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
**音声なし・説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**オペレーティングシステム入門 (自習テキスト)**

平均15時間

**到達目標**

- ・オペレーティングシステムの目的や構成を説明できる。
- ・プログラムの翻訳、結合・編集を説明できる。
- ・入力リーダー、ジョブスケジューラ、出力ライタの役割が説明できる。
- ・入出力装置、ボリューム、データセットを説明できる。
- ・ファイル編成とアクセス方法を説明できる。
- ・マルチプログラミングのしくみを説明できる。

**対象者** VOS3およびVOS1システムのシステム設計、またはプログラミングを行う方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. オペレーティングシステムとはなにか
2. プログラムの翻訳、結合・編集
3. ジョブの実行過程
4. データ入出力のしくみ
5. マルチプログラミングのしくみ

**備考**

- ・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html>

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS3基礎1 -はじめてのメインフレーム-**

1日間

**到達目標**

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方式を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

**対象者** はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**<eラーニング>VOS3基礎1 -はじめてのメインフレーム-**

平均8時間

**到達目標**

- ・メインフレームシステムの概要を説明できる。
- ・メインフレームシステムのデータ管理方式を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのプログラム開発手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムでのジョブの実行手順を説明できる。
- ・メインフレームシステムの運用管理機能を説明できる。

**対象者** はじめてVOS3を学習する方で、今後アプリケーション開発や運用・管理をする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. メインフレームシステムの概要
2. メインフレームシステムのデータ管理方式
3. メインフレームシステムでのプログラム開発手順
4. メインフレームシステムでのジョブの実行手順
5. メインフレームシステムの運用管理機能
6. 修了試験

**備考**

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます）
- ・このコースは、集合研修「VOS3基礎1-はじめてのメインフレーム-」コース(VSJ016)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS3基礎2 -JCL-**

2日間

**到達目標**

- ・JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

**対象者** VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

**前提知識** 「VOS3基礎 1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. JCL（ジョブ制御文）の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
  - (1) JOB文
  - (2) EXEC文
  - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方
5. このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**備考**

- ・このコースは、旧「VOS3使用法」コース（集合研修）と同等の内容です。すでにご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**<eラーニング>VOS3基礎2 -JCL- (スマートデバイス対応)**

平均16時間

**到達目標**

- ・JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

**対象者** VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

**前提知識** 「VOS3基礎 1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. JCL（ジョブ制御文）の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
  - (1) JOB文
  - (2) EXEC文
  - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方
5. 修了試験

**備考**

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- ・このコースは、旧「VOS3使用法」コース（集合研修）、または「VOS3基礎2-JCL-」コース（VSJ015）と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースはスマートデバイス（iPadのみ）に対応しています。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS3システム解説**

1日間

**到達目標**

- ・VOS3システムの処理形態を説明できる。
- ・仮想空間の構成について説明できる。
- ・仮想空間と記憶装置（主記憶・補助記憶）の関係を説明できる。
- ・TRUSTの機能について説明できる。
- ・システム運用の自動化機能について説明できる。

**対象者** VOS3システムを管理する方。

**前提知識** 「VOS3基礎 2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。VOS3の利用経験が2年以上あると、より理解が深まります。

**内容**

1. VOS3の概要
2. 各種処理形態
  - (1) パッチ
  - (2) TSS
  - (3) DB/DC
3. 仮想記憶装置のしくみ
4. データ処理の高速化機能
  - (1) LPAの利用
  - (2) XPL
  - (3) VSAM HAF
  - (4) VIO
  - (5) SAM ESF
5. セキュリティ管理機能（TRUST）
6. システム運用の自動化機能
  - (1) AOMPLUS
  - (2) HOPSS3
  - (3) JP1との連携

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS3基礎2 -JCL-**

2日間

**到達目標**

- ・JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

**対象者** VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

**前提知識** 「VOS3基礎 1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. JCL（ジョブ制御文）の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
  - (1) JOB文
  - (2) EXEC文
  - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方
5. 修了試験

**備考**

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- ・このコースは、旧「VOS3使用法」コース（集合研修）、または「VOS3基礎2-JCL-」コース（VSJ015）と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースはスマートデバイス（iPadのみ）に対応しています。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**<eラーニング>VOS3基礎2 -JCL- (スマートデバイス対応)**

平均16時間

**到達目標**

- ・JCL（ジョブ制御文）の役割を説明できる。
- ・JOB文、EXEC文、DD文を使用してジョブ制御文を作成できる。
- ・システムメッセージリストからジョブ実行に関する情報を読み取ることができる。

**対象者** VOS3システムでJCL（ジョブ制御文）を使用したアプリケーション開発や運用を行う方、ジョブ制御文を基礎から学習したい方。

**前提知識** 「VOS3基礎 1-はじめてのメインフレーム-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. JCL（ジョブ制御文）の役割
2. ジョブの実行過程
3. ジョブ制御文
  - (1) JOB文
  - (2) EXEC文
  - (3) DD文
4. システムメッセージリストの見方
5. 修了試験

**備考**

- ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- ・このコースは、旧「VOS3使用法」コース（集合研修）、または「VOS3基礎2-JCL-」コース（VSJ015）と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースはスマートデバイス（iPadのみ）に対応しています。
- ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS3システム解説**

1日間

**到達目標**

- ・VOS3システムの処理形態を説明できる。
- ・仮想空間の構成について説明できる。
- ・仮想空間と記憶装置（主記憶・補助記憶）の関係を説明できる。
- ・TRUSTの機能について説明できる。
- ・システム運用の自動化機能について説明できる。

**対象者** VOS3システムを管理する方。

**前提知識** 「VOS3基礎 2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。VOS3の利用経験が2年以上あると、より理解が深まります。

**内容**

1. VOS3の概要
2. 各種処理形態
  - (1) パッチ
  - (2) TSS
  - (3) DB/DC
3. 仮想記憶装置のしくみ
4. データ処理の高速化機能
  - (1) LPAの利用
  - (2) XPL
  - (3) VSAM HAF
  - (4) VIO
  - (5) SAM ESF
5. セキュリティ管理機能（TRUST）
6. システム運用の自動化機能
  - (1) AOMPLUS
  - (2) HOPSS3
  - (3) JP1との連携

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**VSJ017 VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS3応用 -VSAMデータセットの活用-**

1日間

VOS3システムを管理、およびVOS3システムでアプリケーションプログラムを開発するうえで必要となるVSAMの基礎知識や機能を学習します。

**到達目標**

- VSAMデータセットの特長を説明できる。
- VSAMユーティリティの機能を説明できる。
- ライブラリ管理システム LIME E2の機能を説明できる。
- カタログの役割、機能を説明できる。

**対象者** VOS3システムの運用を行う方、VOS3システムでアプリケーションの開発を行う方。

**前提知識** 「VOS3基礎 2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- データセットとディスクポリシー
- VSAMデータセットの特長
- ライブラリ管理システム LIME E2の機能
- データセットのカタログ機能
- VSAMユーティリティの機能

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**VSJ018 VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS3ジョブ管理解説**

2日間

VOS3のシステム管理をするために必要となるJSS3の機能と設定方法を学習します。

**到達目標**

- JSS3の機能を説明できる。
- JSS3の起動の流れや仕組みを説明できる。
- ジョブ入出力に関するパラメタを説明できる。
- ジョブの実行スケジュールに関するパラメタを説明できる。

**対象者** VOS3システムの運用管理に携わる方。

**前提知識** 「VOS3基礎 2-JCL-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- JSS3の概要
- JSS3の起動と初期設定
  - JSS3起動用カタログプロジェクト
  - JSS3初期設定パラメタ
- ジョブの実行管理
  - ジョブの流れ
  - ジョブの入力
  - ジョブの実行スケジュール
  - ジョブの実行制御
  - ジョブ結果の出力
  - スプールとジョブキューの管理

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS1使用法 (自習テキスト)**

平均12時間

VOS1のワークステーションを使ったプログラム作成、ジョブ作成、ジョブの実行、ライブラリ操作、ファイル操作およびパネル作成について、その方法を学習します。

**到達目標**

- ワークステーションの操作ができる。
- プログラムの作成ができる。
- JCLプロジェクトの作成ができる。
- ジョブの実行ができる。
- メンバの操作ができる。
- ファイルの操作ができる。
- バッチジョブの実行ができる。
- パネルの作成ができる。

**対象者** VOS1を使用してワークステーションからジョブを実行する方。

**前提知識** 「オペレーティングシステム入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ワークステーションの操作
- プログラムの作成
- JCLプロジェクトの作成
- ジョブの実行
- メンバの操作
- ファイルの操作
- バッチジョブの実行
- パネルの作成

**備考** お申し込みについては、下記URLをご覧ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html>

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOS1機能解説 (自習テキスト)**

平均12時間

VOS1システムを運用するために必要となるOSの諸機能と、その設定方法、ポリシーやファイルの運用方法、およびシステムの操作方法を学習します。

**到達目標**

- ジョブの実行環境の設定ができる。
- 対話処理環境の設定ができる。
- ポリシーとファイルの運用ができる。
- システムの操作ができる。

**対象者** VOS1システムを運用・管理する方。

**前提知識** 「VOS1使用法」自習テキストコースを修了し、かつOJTを経験しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ジョブの実行環境の設定
- 対話処理環境の設定
- ポリシーとファイルの運用
- システムの操作

**備考** お申し込みについては、下記URLをご覧ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html>

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOSK使用法 (自習テキスト)**

平均12時間

VOSKの基本的な操作方法、ワークステーションを使ったジョブ作成、ジョブの実行、ファイル操作等を学習します。

**到達目標**

- VOSKシステムの概要を説明できる。
- VOSKの基礎知識を説明できる。
- ワークステーションの基本操作ができる。
- ファイルの取扱いができる。
- ジョブの作成と実行ができる。
- ジョブの実行結果の出力ができる。

**対象者** VOSKを使用してワークステーションからジョブを実行する方。

**前提知識** コンピュータに関する基礎知識があること。

**内容**

- VOSKシステムの概要
- VOSKの基礎知識
- VOSKでの業務の開始と終了 (ワークステーションの基本操作)
- ファイルの取扱い
- ジョブの作成と実行
- ジョブの実行結果の出力

**備考** お申し込みについては、下記URLをご覧ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html>

**VOS3/VOS1/VOSK**

**VOSKシステム運用と管理 (自習テキスト)**

平均12時間

VOSKシステムの機能を理解し、利用者管理、DB管理、ジョブ実行環境の管理、およびシステム全体の管理ができるために必要な知識を学習します。

**到達目標**

- システムの運用と管理の概要を説明できる。
- 使用者管理ができる。
- ファイルシステムの運用と管理ができる。
- ジョブ実行環境の設定ができる。
- システムの操作ができる。
- システムの管理ができる。

**対象者** VOSKシステム全体を運用管理する方。

**前提知識** 「VOSK使用法」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

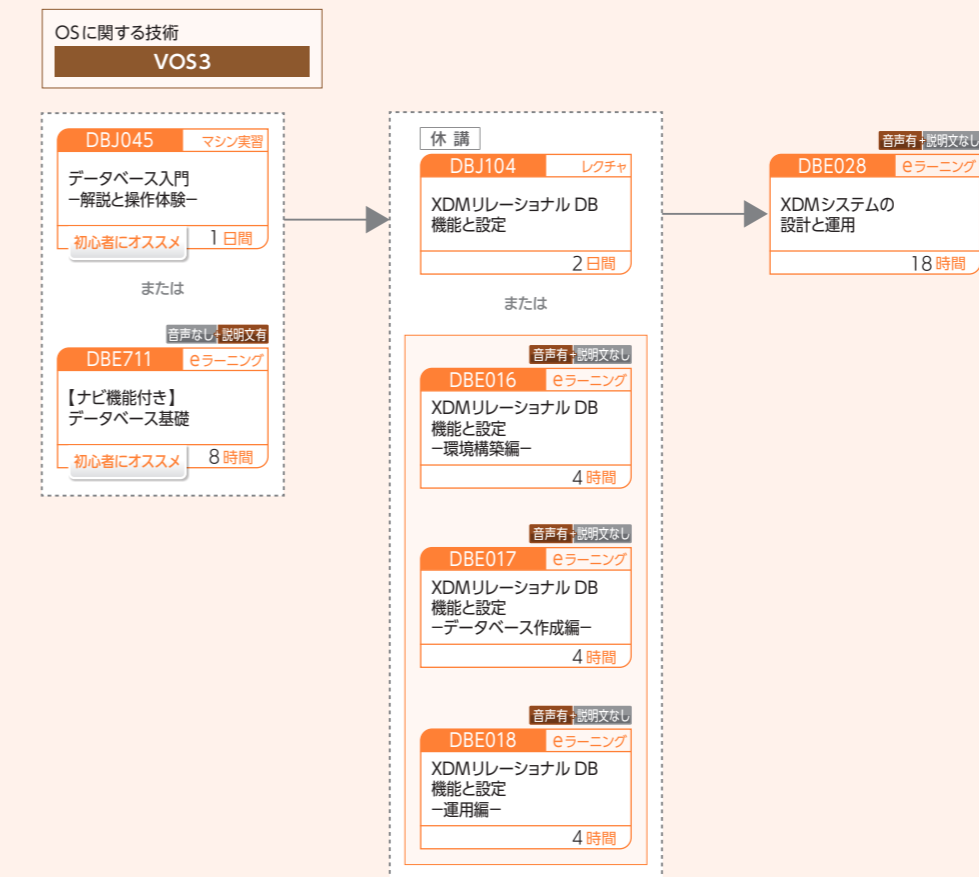
- システムの運用と管理の概要
- 使用者管理
- ファイルシステムの運用と管理
- ジョブ実行環境の設定
- システムの操作
- システムの管理

**備考** お申し込みについては、下記URLをご覧ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html>

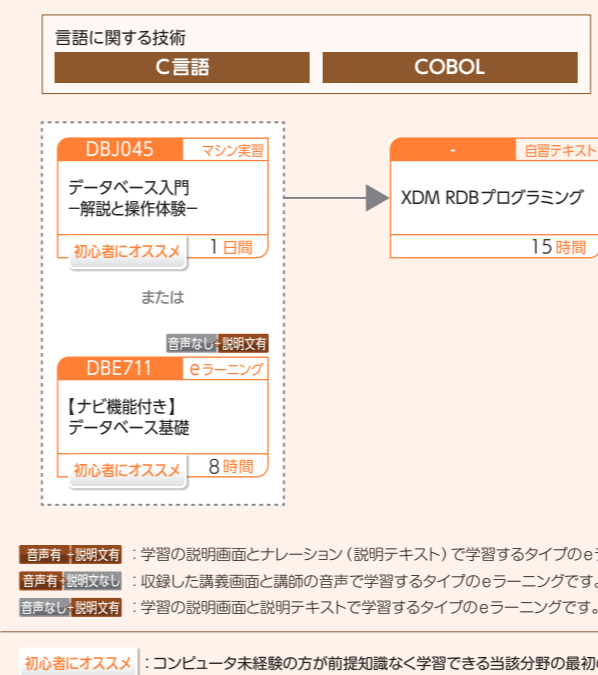
# XDM / PDM II

日立メインフレーム DB/DCであるXDM、PDM IIの機能や設定、システム運用管理技術が修得できます。

## ● XDMを使用してリレーショナルデータベースを構築・運用・設計する方



## ● XDMリレーショナルデータベースを使用してアプリケーションプログラムを開発する方



**音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

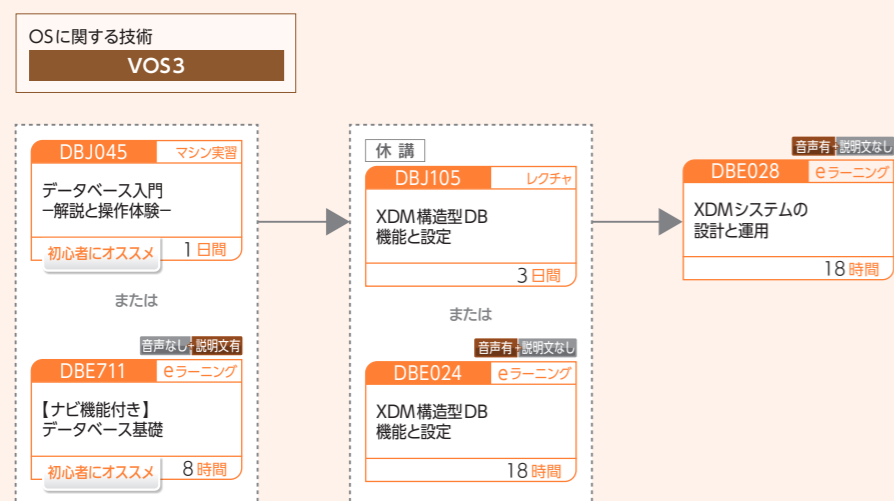
**音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

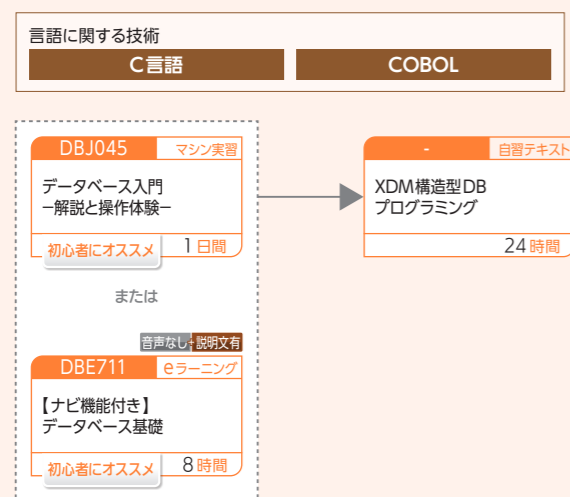
**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

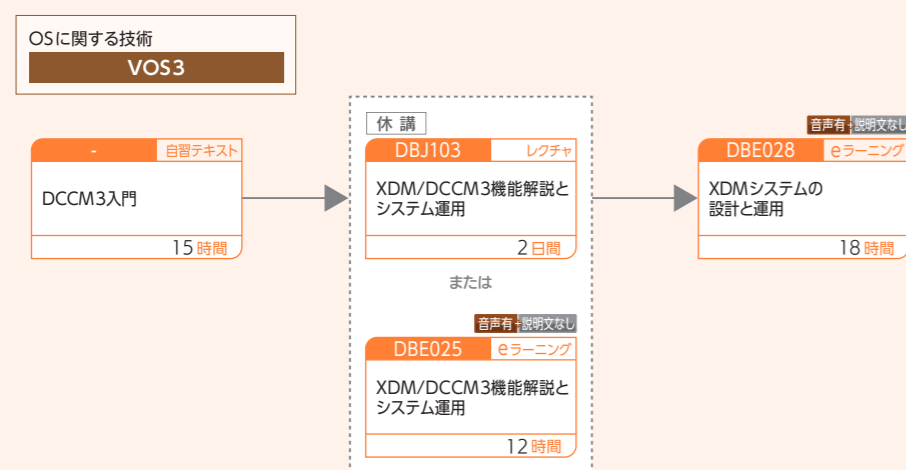
### ● XDMを使用して構造型データベースを構築・運用・設計する方



### ● XDM構造型データベースを使用してアプリケーションプログラムを開発する方



### ● XDM/DCCM3オンラインシステムを構築・運用・設計する方



音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

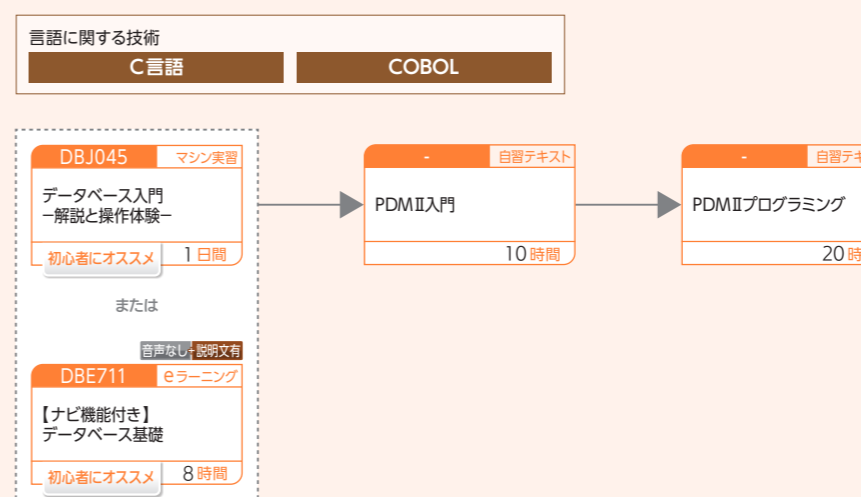
### ● XDM/DCCM3オンラインシステムを使用してアプリケーションプログラムを開発する方




### ● PDMIIデータベースを構築・運用する方





### ● PDMIIを使用してアプリケーションプログラムを開発する方





日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル


<b>DBE016</b> XDM/PDM II
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>XDMリレーショナルDB機能と設定</b> <b>—環境構築編—</b> 平均4時間
XDMリレーショナルデータベース (XDM/RD) システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するために必要な定義方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・論理構造と物理構造を理解し説明できる。 ・RD初期設定ユーティリティで設定するオペランドを理解し説明できる。
<b>対象者</b> XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. データベースの論理構造と物理構造 (1) データベースの論理構造 (2) データベースの物理構造 3. XDM/RDシステムの作成 (1) XDM/RDシステムの作成手順 (2) XDM/RDシステムの作成の準備 (3) XDM/RDシステムの環境設定 4. 修了試験
<b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、「XDMリレーショナルDB機能と設定」コース(集合研修)の一部分をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。


<b>DBE017</b> XDM/PDM II
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>XDMリレーショナルDB機能と設定</b> <b>—データベース作成編—</b> 平均4時間
XDMリレーショナルデータベースシステム (XDM/RD) を構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・論理構造と物理構造を理解し説明できる。 ・表およびインデックスを定義に必要なオペランドを理解し説明できる。
<b>対象者</b> XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. データベースの論理構造と物理構造 (1) データベースの論理構造 (2) データベースの物理構造 3. データベースの作成 (1) 表の定義 (2) インデックスの定義 (3) データの初期ロードとインデックスの作成 (4) ビュー表の定義 4. 修了試験
<b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、「XDMリレーショナルDB機能と設定」コース(集合研修)の一部分をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。


<b>DBE018</b> XDM/PDM II
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>XDMリレーショナルDB機能と設定</b> <b>—運用編—</b> 平均4時間
XDMリレーショナルデータベース (XDM/RD) システムを構築する際に必要なデータベースの構造と、XDM/RD空間を起動するために必要な定義方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・機密保護、排他制御を理解し説明できる。 ・パッチUAP用ユーザ空間の起動制御文に必要なオペランドを理解し説明できる。
<b>対象者</b> XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. データベースの定義と作成 (1) データベースの論理構造 (2) データベースの物理構造 3. データベースの管理と保守 (1) データデイクジョナリ (2) 機密保護 (3) 排他制御 4. データベースの運用 (1) XDM/RDシステムの起動と停止 (2) データベースの再構成 5. 修了試験
<b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、「XDMリレーショナルDB機能と設定」コース(集合研修)の一部分をeラーニング化したものです。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。


<b>DBE025</b> XDM/PDM II
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>XDM/DCCM3機能解説とシステム運用</b> 平均12時間
XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。
<b>到達目標</b> ・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し、機能設定できる。 ・トランザクション定義ができる。
<b>対象者</b> XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「DCCM3入門」、「DCCM3プログラミング」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. メッセージ制御 (1) メッセージ受信/送信処理 (2) UAPのローディング方式 (3) メッセージ編集など 3. オンラインの運用 (1) XDMシステムの開始と終了 (2) センタ運用 (3) 端末運用 4. XDM/DCCM3システム定義例
<b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。


<b>DBJ103</b> XDM/PDM II
 <b>XDM/DCCM3機能解説とシステム運用</b> 2日間 <span style="float: right;">休講</span>
XDMによるオンラインシステムを構築、運用するにあたり必要なXDM/DCCM3のメッセージ制御機能とオンラインシステム運用のための機能を説明します。
<b>到達目標</b> ・メッセージ制御についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。 ・トランザクション定義ができる。
<b>対象者</b> XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「DCCM3入門」、「DCCM3プログラミング」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. メッセージ制御 (1) メッセージ受信/送信処理 (2) UAPのローディング方式 (3) メッセージ編集など 3. オンラインの運用 (1) XDMシステムの開始と終了 (2) センタ運用 (3) 端末運用 4. XDM/DCCM3システム定義例
<b>備考</b> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  ※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。


<b>DBE028</b> XDM/PDM II
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>XDMシステムの設計と運用</b> 平均18時間
XDMによるオンラインシステムを構築、運用する際に必要な効果的なシステムの定義方法や運用の手順、およびそれらの作業方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・XDM空間を起動できる。 ・オンラインのさまざまなオプションを選択し性能改善できる。 ・センタ運用のさまざまなオプションを選択し省力化が図れる。
<b>対象者</b> XDMシステムの管理者としてシステムの定義作成や運用をする方。
<b>前提知識</b> 「XDM構造型DB機能と設定」コース、または「XDMリレーショナルDB機能と設定」eラーニングコース (3コースすべて)と、「XDM/DCCM3機能解説とシステム運用」コースを修了し、かつVOS3の各種用語や機能についての知識があること。
<b>内容</b> 1. 概要 2. XDMシステムの構築と運用 (1) XDM運用のポイント 3. XDMシステムの管理を支援するツール (1) XDM/AOF E2 (2) XDM/PAF 4. XDMの設計指針 (1) 性能設計 (2) 信頼性設計 (3) DB設計 (4) DC設計
<b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。


<b>DBJ104</b> XDM/PDM II
 <b>XDMリレーショナルDB機能と設定</b> 2日間 <span style="float: right;">休講</span>
XDMリレーショナルデータベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・論理構造と物理構造を理解し、説明できる。 ・表およびインデックスを定義できる。 ・機密保護、排他制御を理解し、説明できる。 ・パッチUAP用ユーザ空間を起動できる。
<b>対象者</b> XDMリレーショナルデータベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. データベースの定義と作成 (1) データベースの論理構造 (2) データベースの物理構造 (3) XDM/RDシステムの作成 3. データベースの管理と保守 (1) データデイクジョナリ (2) 機密保護 (3) 排他制御 4. データベースの運用 (1) XDM/RDシステムの起動と停止 (2) データベースの再編成
<b>備考</b> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  ※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。

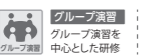
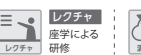
<b>DBE024</b> XDM/PDM II
 <b>&lt;eラーニング&gt;</b> <b>XDM構造型DB機能と設定</b> 平均18時間
XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。 ・データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。 ・データベースの構造変更等の保守ができる。
<b>対象者</b> XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. データベースの論理構造とデータ操作 3. データベースの格納構造と定義 4. データベースの物理構造と定義 5. プログラムからのデータベース利用 (1) 仮想構造 (2) データベースの操作機能 6. データベースの作成と保守 7. データベースの管理 (1) 排他制御 (2) コミット(同期点)処理 (3) データベースの障害回復
<b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

<b>DBJ105</b> XDM/PDM II
 <b>XDM構造型DB機能と設定</b> 3日間 <span style="float: right;">休講</span>
XDM構造型データベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、データベースの管理や維持の方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・スキーマ、格納スキーマの適切な構造を定義できる。 ・データベース実行環境の適切なオプションを選択できる。 ・データベースの構造変更等の保守ができる。
<b>対象者</b> XDM構造型データベースシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b> 1. XDMシステムの概要 2. データベースの論理構造とデータ操作 3. データベースの格納構造と定義 4. データベースの物理構造と定義 5. プログラムからのデータベース利用 (1) 仮想構造 (2) データベースの操作機能 6. データベースの作成と保守 7. データベースの管理 (1) 排他制御 (2) コミット(同期点)処理 (3) データベースの障害回復
<b>備考</b> ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  ※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。

<b>DBE025</b> XDM/PDM II
 <b>XDM RDBプログラミング (自習テキスト)</b> 平均15時間
XDMリレーショナルDBを使用した業務プログラムを作成する際に必要なデータベースの検索、更新等の操作方法およびプログラムのコーディング方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・リレーショナルデータベースの特長とデータ操作上の留意点を説明できる。 ・検索処理プログラムを作成できる。 ・更新処理プログラムを作成できる。 ・追加/削除処理プログラムを作成できる。
<b>対象者</b> XDMリレーショナルDBを使用する業務プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b> COBOL言語を修了し、かつXDMリレーショナルDBの基礎知識があること。
<b>内容</b> 1. リレーショナルデータベースの特長とデータ操作上の留意点 2. 検索処理プログラムの作成方法 3. 更新処理プログラムの作成方法 4. 追加、削除処理プログラムの作成方法
<b>備考</b> ・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html

<b>DBE028</b> XDM/PDM II
 <b>XDM構造型DBプログラミング (自習テキスト)</b> 平均24時間
XDM構造型DBを使用した業務プログラムを作成する際に必要なデータベースの検索、更新等の操作方法およびプログラムのコーディング方法を学習します。
<b>到達目標</b> ・構造型データベースの特長とデータ操作上の留意点を説明できる。 ・検索処理プログラムを作成できる。 ・更新処理プログラムを作成できる。 ・切り離し、組み入れおよび再組み入れ処理プログラムを作成できる。
<b>対象者</b> XDM構造型DBを使用する業務プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b> COBOL言語を修了し、かつXDM構造型DBの基礎知識があること。
<b>内容</b> 1. 構造型データベースの特長とデータ操作上の留意点 2. 検索処理プログラムの作成方法 3. 更新処理プログラムの作成方法 4. 切り離し、組み入れ処理プログラムの作成方法
<b>備考</b> ・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html

<b>DBE028</b> XDM/PDM II
 <b>DCCM3入門 (自習テキスト)</b> 平均15時間
DCCM3またはXDM/DCCM3のオンラインシステムの構築に必要なとなるメッセージ制御機能およびその流れを基礎的用語を中心に学習します。
<b>到達目標</b> ・DCCM3の目的および特長を説明できる。 ・メッセージの処理方法を説明できる。 ・DCCM3オンラインシステムの障害対策と運用を説明できる。
<b>対象者</b> DCCM3、XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムを構築・運用する方。
<b>前提知識</b> 特に必要としません。
<b>内容</b> 1. DCCM3、XDM/DCCM3の特徴 2. メッセージの処理方法 3. オンラインの運用
<b>備考</b> ・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html

 マシン実習 マシンを使用した ならが研修
 グループ演習 グループ演習を 中心とした研修
 レクチャ 座学による 研修

 演習環境 職場・自宅などでのマシン演習 環境を使用した自己学習
 研修室自習型 研修室でのマシン演習環境 を使用した自己学習

 eラーニング
 マシン演習
 演習
 eラーニング
 マシン演習
 演習
 eラーニング
 マシン演習
 演習
 eラーニング


 自習テキスト 自習書による 自己学習
 休講 休講 今期の定期開催は ありません


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/">https://www.hitachi-ia.co.jp/</a>
--


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/">https://www.hitachi-ia.co.jp/</a>
--


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

XDM/PDM II	
	<b>DCCM3プログラミング (自習テキスト)</b> 平均25時間
	DCCM3、XDM/DCCM3によるオンラインシステムの業務プログラムを作成するにあたり必要なユーザアプリケーションプログラムの作成方法、パネル定義について例を中心に学習します。
<b>到達目標</b>	・DCCM3とXDM/DCCM3を使用する場合のユーザアプリケーションプログラムでのメッセージ処理の概要を理解し説明できる。 ・COBOL言語によるユーザアプリケーションプログラムを作成できる。 ・XMAPを使用したメッセージの基本的な編集ができる。
<b>対象者</b>	DCCM3、XDM/DCCM3を使用したオンラインシステムの業務プログラムを作成する方。
<b>前提知識</b>	COBOL言語を修了し、かつ「DCCM3入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. DCCM3、XDM/DCCM3の特徴 2. ユーザアプリケーションプログラムの作成方法 3. パネル定義
<b>備考</b>	・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html">https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</a>

XDM/PDM II	
	<b>PDM IIプログラミング (自習テキスト)</b> 平均20時間
	PDM IIデータベースを作成、検索、更新する業務プログラムの作成方法を学習します。
<b>到達目標</b>	・PDM IIとプログラムのインターフェースを理解し説明できる。 ・検索・更新・追加/削除処理プログラムを作成できる。
<b>対象者</b>	PDM IIデータベースを使用した業務プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	COBOL、PL/IまたはNHellPのいずれかの言語を理解し、かつ「PDM II入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. PDM IIの機能概要 2. プログラムとPDM IIのインターフェース 3. データベースの作成方法 4. データベースの検索方法 5. データベースの更新方法
<b>備考</b>	・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html">https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</a>

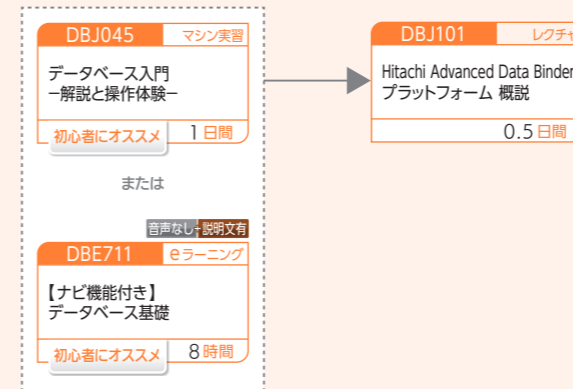
XDM/PDM II	
	<b>PDM II入門 (自習テキスト)</b> 平均10時間
	PDM IIデータベースシステムの構築や運用、あるいはデータベースを利用する際に必要な基礎知識を学習します。
<b>到達目標</b>	・PDM IIシステムのねらいを理解し説明できる。 ・PDM IIシステムによるデータベースシステムの実現方法を理解し説明できる。 ・データベース構造を理解し説明できる。 ・PDM IIシステムが提供する機能を理解し説明できる。
<b>対象者</b>	PDM IIデータベースシステムの設計・運用を行う方、または業務プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「データベース入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. PDM IIの基本機能 2. PDM IIデータベースの構造 3. データベースの操作機能
<b>備考</b>	・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html">https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</a>

XDM/PDM II	
	<b>PDM IIデータベース機能と設定 (自習テキスト)</b> 平均15時間
	PDM IIデータベースシステムを構築する際に必要なデータベースの構造やその定義方法、またデータベースの管理や維持の方法を紹介します。
<b>到達目標</b>	・論理/物理構造についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。 ・PDM IIシステムによるデータベースシステムの実現方法を理解し説明できる。 ・データベース定義/アクセス定義を定義できる。 ・運用・管理・生成と保守についてさまざまなオプションを選択し機能設定できる。
<b>対象者</b>	PDM IIデータベースシステムの設計・運用を行う方、または業務プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「データベース入門」eラーニングコース、および「PDM II入門」自習テキストコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. PDM IIデータベースシステムの概要 2. データベースの論理構造 3. データベースの物理構造 4. データベースの定義 5. アクセス仕様定義 6. PDM IIシステムの運用 7. PDM IIシステムの管理 8. PDM IIシステムの生成と保守
<b>備考</b>	・お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 <a href="https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html">https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</a>

## Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム

情報系システム向け超高速データベースエンジン、Hitachi Advanced Data Binderのアーキテクチャや導入までのWBS、設計や構築・運用管理に必要なとなるスキルが修得できます。

### Hitachi Advanced Data Binderを使用したシステムを設計・開発する方




**音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声なし+説明文なし**：学習の説明画面で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

DBJ101 Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム	
	<b>Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム 概説</b> 0.5日間
	Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの概要、導入から保守までの作業概要(WBS)および設計・構築・運用の基礎知識を学習します。
<b>到達目標</b>	・Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの概要を理解し、説明できる。 ・Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの導入から保守までの作業概要(WBS)を理解し、説明できる。 ・Hitachi Advanced Data Binderプラットフォームの設計・構築・運用の基礎知識を理解し、説明できる。
<b>対象者</b>	Hitachi Advanced Data Binder プラットフォームの導入をご検討中の方。
<b>前提知識</b>	「データベース入門-解説と操作体験-」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. HADB PFの概要 2. HADB PFの設計 3. HADB PFの構築の概要 4. HADB PFのテストおよびチューニングの概要
<b>備考</b>	このコースは、13:00~17:20の開催とさせていただきます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

## IT 利活用

デジタルソリューション (IoT/AI/Lumada) の概要を理解し、ビジネスを展開するためのスキルが修得できます。

### ● 社会イノベーション事業、デジタルビジネスの概要を知りたい方

**〈オーダー研修〉**

**社会イノベーション事業とITにどう向き合うか**

**IOE001 eラーニング**

デジタルソリューションで活用するIT技術概説

8 時間

〈オーダー研修〉: ご希望に応じて個別開催いたします。開催をご希望の方は、東京研修センタまでお問い合わせください。

**音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** | : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

## イノベーション

イノベーションのプロセス、思考技法、必要な事業戦略の知識が修得できます。

### ● イノベティブな考え・行動を強化したい方

イノベティブな思考の進め方、思考法を知りたい

未来の社会の姿をどう想像するのか、その方法を知りたい

考えているエコシステムをどのように図で表現するとよいか知りたい

データを利活用したビジネスのアイデア出しがしたい

ビジネスモデルを検討する際の考慮すべき要素や進め方を知りたい

**HSJ170 グループ演習** (2日間)

イノベティブ思考  
-単なるアイデアで終わらせないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせから-

**HSJ163 グループ演習** (1日間)

クリエイティブシンキング

**HSJ158 グループ演習** (1日間)

イノベーションプロセスを強化するシナリオプランニング

**HSJ157 グループ演習** (2日間)

システムシンキング基礎  
-問題を構成する互いに影響しあう要素の「つながり」を可視化する-

**HSJ175 レクチャ** (0.5日間)

データ利活用のパターンとビジネス着想

**ビジネスモデルキャンパス活用関連4コース**

**HSJ159 グループ演習** (2日間)

顧客価値発見とビジネスモデルのデザイン

**HSJ177 グループ演習** (1日間) Renewal

実現可能性を高めるユーザーの意見を捉えて解決する  
成果志向型のサービスデザイン-事業開始の失敗リスクを最小化するための事業・競争戦略、内閣プロセスの検討-

**HSJ178 グループ演習** (1日間) New

新事業における利益の健全性評価と収益性の高い  
ビジネスモデルのデザイン-不確実性の高いビジネスにおける仮検証、顧客ベースのプライシングを身に付ける-

**HSJ176 グループ演習** (1日間) New

顧客との関係を深め続けられる顧客接点の  
ビジネスモデルデザイン-モバイル時代の消費者行動の変化を捉え、経験価値をデザインする-

**音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** | : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**IOE001 IT利活用**

**<eラーニング>**  
**デジタルソリューションで活用するIT技術概説**

平均8時間

社会イノベーション事業などITを活用したビジネスを企画・提案する方に必要となるIT技術の概要を学習します。

**到達目標**

- 各ビジネス領域でIT化を実現するためにどのようなIT技術が活用されているかを説明できる。
- ビジネスに活用される主なIT技術を説明できる。
- IT化を実現するための体制、プロセス、提供モデルが説明できる。

**対象者** 業務にITを活用する方、ITを活用したビジネスを企画・提案する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内 容**

- IT活用の変遷とビジネスへのかかわり
  - ITとは何か
  - ソリューションの変遷
- 各種ビジネス領域で活用されるIT
  - ITシステムのアーキテクチャ
  - IoT
  - クラウドコンピューティング
  - ビッグデータ
  - AI, BI
  - セキュリティ
- 提供形態
  - ソリューション
  - 提供形態
  - サービス
- 提供プロセス
  - 開発プロセス
  - デジタルソリューション開発プロセス
  - PoC
  - アジャイル開発
- まとめ
  - 技術の整理

**備 考**

- 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

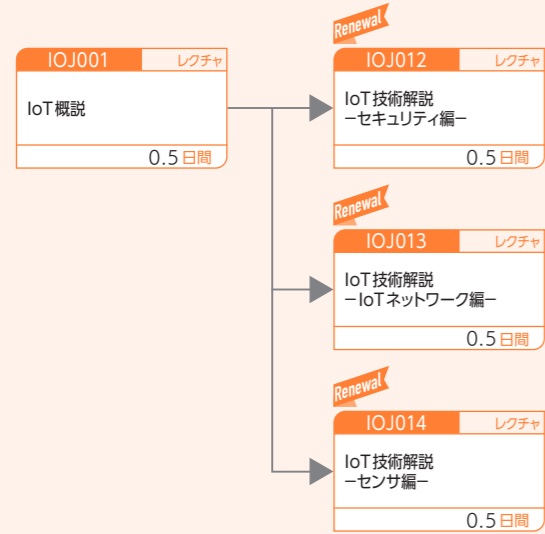




# IoT/AI/Lumada

IoTやAIなどのデジタル化に必要なシステム開発技術が修得できます。

## IoT技術を身につけたい方



<基礎検定受検者向け>

<中級検定受検者向け>

## OSSを活用したIoTシステムを開発したい方

**IOJ016** マシン実習  
体験! Node-REDによるIoTシステム入門-Raspberry Piを使用した風車のリアルタイム監視から予測診断まで-  
1日間

## 最新OSSを活用したDevOpsを知りたい方

**UXJ070** マシン実習  
gitによるソフトウェア構成管理  
1日間

**SPJ060** マシン実習  
体験! 最新OSSを活用したDevOps入門-Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ-  
1日間

**SPJ059** マシン実習 **PDU**  
(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために-  
1日間

## Hitachi Application Framework/Event Driven Computingを利用したシステムを開発したい方

**IOJ018** レクチャ  
IoTにおけるイベント駆動型システム開発入門  
-Hitachi Application Framework/Event Driven Computing(HAF/EDC)による拡張機能の構築-  
0.5日間

**IOJ017** マシン実習  
IoTにおけるイベント駆動型システム開発実践  
-Hitachi Application Framework/Event Driven Computing(HAF/EDC)によるアプリケーションのシステム開発-  
2日間

## AIを活用したビジネスに携わる方

**HSJ109** マシン実習  
データ分析手法の理論と適用  
-ビジネスにおける統計的手法活用の広がり-  
2日間

**DBJ088** マシン実習  
体感! 機械学習  
-ビッグデータ時代のシステムを支える技術-  
1日間

**DBJ110** マシン実習  
NVIDIA Deep Learning Institute(DLI)認定コース 1日でできる  
ディープラーニング-画像認識入門-  
1日間

**IOJ011** レクチャ  
スマートスピーカの最新動向と社会インフラ適用の可能性  
0.5日間


**音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。


**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。


**音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。


**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。


日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル


<b>IOJ001</b> IoT/AI/Lumada
 <b>IoT概説</b>
0.5日間
IoTの全体像を理解します。
<b>到達目標</b>
・IoTとは何かを理解できる。 ・IoTのシステム構成を理解できる。 ・各社のIoTの動向を理解できる。 ・IoTの技術的なポイントを理解できる。
<b>対象者</b>
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<b>前提知識</b>
特に必要としません。
<b>内容</b>
1. IoTとは 2. IoTシステムと関連技術 3. IoT技術動向 4. 各社の動向
<b>備考</b>
このコースは、9:00～12:00の開催とさせていただきます。

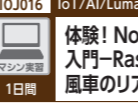
<b>IOJ012</b> IoT/AI/Lumada
 <b>IoT技術解説</b> <b>—セキュリティ編—</b>
0.5日間
IoTシステムでのセキュリティの重要性とセキュリティの適用事例を学習します。
<b>到達目標</b>
・IoTでのセキュリティの重要性を説明できる。 ・IoTでのセキュリティの考え方を説明できる。 ・IoTシステムに即したセキュリティを提案できる。
<b>対象者</b>
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<b>前提知識</b>
「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. IoTセキュリティの重要性 2. ITセキュリティとの異なり 3. IoTシステムでのセキュリティ適用事例 4. 業界ごとのセキュリティ技術（自動車・製造関連・医療関連など） 5. セキュリティ技術：ホワイトリスト、SSL/TLSなど 6. その他 （1）各種セキュリティガイドライン
<b>備考</b>
このコースの開催時間は以下の通りです。 【東京（大森）地区】 11/ 8 9:00～12:00 12/21 9:00～12:00 2/15 9:00～12:00 【大阪地区】 1/10 13:00～16:00

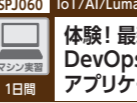
<b>IOJ013</b> IoT/AI/Lumada
 <b>IoT技術解説</b> <b>—IoTネットワーク編—</b>
0.5日間
IoTネットワークの構築に必要な基礎知識（電波特性・関連法令・ネットワークの種類）とともに、LPWAを使用したネットワークのシステム構成・セキュリティについて学習します。
<b>到達目標</b>
・IoT広域ネットワークで使用される技術について理解できる。 ・IoTエリアネットワークで使用される技術について理解できる。 ・IoTネットワークを構築するための関連知識について理解できる。
<b>対象者</b>
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<b>前提知識</b>
「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. 無線関連の基礎知識 （1）電波特性 （2）関連法令 （3）その他 2. 広域ネットワーク技術 （1）LPWA LoRa, Sigfox, NB-IoT等 （2）その他 3. エリアネットワーク技術 （1）Wi-Fi （2）その他 Wi-SUNなど 4. ネットワークセキュリティ技術概要
<b>備考</b>
このコースは、9:00～12:00の開催とさせていただきます。

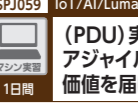
<b>IOJ014</b> IoT/AI/Lumada
 <b>IoT技術解説</b> <b>—センサ編—</b>
0.5日間
センサの使い方を理解するとともに、IoTデバイスでのセンサ制御やIoTサーバでのデータ活用など、センサを使用したIoTシステム全体を理解します。
<b>到達目標</b>
センサを使用したIoTシステムの全体像を理解できる。
<b>対象者</b>
IoTを適用するSE、IoT関連製品を開発する初級技術者の方。
<b>前提知識</b>
「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. センサの基礎意識 （1）センサの種類 （2）センサの実装 （3）センサ動作概要 2. センサシステム構築実習 （1）センサとマイコンボードの接続 （2）センサ用プログラムの作成 （3）サーバでのデータの見える化
<b>備考</b>
このコースは、13:00～17:00の開催とさせていただきます。

<b>IOJ008</b> IoT/AI/Lumada
 <b>IoTシステム技術検定（基礎検定）</b> <b>対策講座</b>
1日間
IoTの提案・企画を今後行う営業・SEに対して、「IoTシステムのデモンストレーション」「座学」「模擬試験」を使用し、IoTに関する基礎知識（考え方・用語）を紹介します。なお、このコースは「MCPC主催 IoTシステム技術検定 基礎検定」についての対策講座です。
<b>到達目標</b>
・IoTシステム技術検定（基礎検定）に合格できる。 ・IoTシステムの概要、技術的なキーワードが理解できる。
<b>対象者</b>
IoT基礎知識の保有を認する「IoTシステム技術検定（基礎検定）」の合格をめざす方。
<b>前提知識</b>
特に必要としません。
<b>内容</b>
1. デモンストレーション（IoTデバイスなど） 2. 技術ポイント解説 （1）IoTシステム構築 （2）センサ・アクチュエータ （3）IoTデータ活用（ビッグデータ・AI） （4）IoTセキュリティ （5）IoTシステムプロトタイピング 3. 模擬試験
<b>備考</b>
・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・テキストとして IoT技術テキスト 基礎編 [MCPC IoTシステム技術検定基礎対応]公式ガイドを配布します。（受講料に含まれます）

<b>IOJ015</b> IoT/AI/Lumada
 <b>IoTシステム技術検定（中級）</b> <b>対策講座</b>
2日間
検定出題分野における技術力の向上と試験対策を学習します。
<b>到達目標</b>
MCPC主催「IoTシステム技術検定（中級）」に合格できる技術力を修得できる。
<b>対象者</b>
「IoTシステム技術検定（中級）」の合格をめざす方。
<b>前提知識</b>
「IoT概説」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. 試験の概要 2. IoTシステム構築と構築技術 （1）IoTシステムアーキテクチャ （2）IoTサービスプラットフォーム 3. センサ/アクチュエータと通信方式 （1）IoTデバイス （2）ネットワーク （3）プロトコル 4. AI分析とデータ活用 （1）ビッグデータ分析技術 （2）IoTデータ活用事例 5. セキュリティ対策とプライバシー保護 （1）セキュリティ対策 （2）情報セキュリティと法制度 6. IoTのプロトタイピング （1）プロトタイピング
<b>備考</b>
このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

<b>IOJ016</b> IoT/AI/Lumada
 <b>体験！Node-REDによるIoTシステム</b> <b>入門—Raspberry Piを使用した</b> <b>風車のリアルタイム監視から予兆診断まで—</b>
1日間
ハードウェアデバイス/APIやオンラインサービスを接続するツールであるNode-REDを活用し、機器の監視から予兆診断、保守までを実行するIoTシステムの実装方法を学習します。IoTシステムのエッジとして使用されることが多いRaspberry Piを使用し、機器からセンサでデータ収集・処理を行います。風車のメンテナンスを事例に、顧客にとって有益なIoTシステムの設計、実装する演習を行い、実践力の強化を図ります。
<b>到達目標</b>
・IoTシステムにおけるデータ収集、加工、分析、可視化、予兆診断、保守などの処理の流れを説明できる。 ・Node-RED上で簡単なフローを作成できる。 ・Node-REDとRaspberry Piを連携させた、簡単なIoTシステムを設計、実装できる。
<b>対象者</b>
Node-REDを使用して、データ収集、加工、分析などの処理を行うIoTシステムを提案、設計、開発、実装する方。
<b>前提知識</b>
・Windowsの操作ができること。 ・Linuxの基本的な操作（ls、cd、moreコマンド）ができること。
<b>内容</b>
1. LumadaとNode-RED （1）Lumadaの概要 （2）LumadaにおけるNode-RED 2. 風車の予兆診断デモ （1）風車保守最適化ソリューション （2）風車の予兆診断デモ 3. Node-REDの処理フローとノード （1）Node-REDの概要 （2）処理フローの作成 （3）ノードの紹介と主なフロー処理 4. Raspberry PiとNode-RED （1）Raspberry Pi Sense HATとNode-RED （2）MQTTによるセンサーデータ収集 （3）データレイクとしてのElasticsearchの利用 5. 風車の予兆診断デモアプリケーション （1）風車の予兆診断デモアプリケーションの概要 （2）風車の予兆診断デモアプリケーションの詳細
<b>備考</b>
・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

<b>SPJ060</b> IoT/AI/Lumada
 <b>体験！最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおける</b> <b>アプリケーション開発の流れ—</b>
1日間
OSS（Redmine、Rocket.Chat、Git、Jenkins、Docker、Hubot）を活用したDevOps環境において、頻繁に設計、開発、テストを行うアプリケーション開発手法を体験しながら学習します。DevOps環境の体験は、Lumada Competency Centerを使います。
<b>到達目標</b>
・DevOpsの概要を説明できる。 ・DevOps環境で基本的なアプリケーションの開発の流れを説明できる。
<b>対象者</b>
DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。
<b>前提知識</b>
システム開発に関する基礎知識があること。
<b>内容</b>
1. 概要 （1）デジタルソリューションとシステム開発における課題 （2）DevOpsとは （3）最新OSSを活用したDevOps環境の概要 2. DevOps環境でのアプリケーション開発デモ （1）デモ環境（研修環境）の概要 （2）アプリケーション開発の流れ （3）アプリケーション開発デモ 3. DevOps環境のツールの機能と操作 （1）プロジェクト管理（Redmine） （2）コミュニケーション（Rocket.Chat） （3）ソースコード管理・ソースコードレビュー（Git/GitHub） （4）継続的インテグレーション（Jenkins） （5）ChatOps（Hubot） 4. サンプルによるDevOps体験 （1）DevOps環境での開発フロー （2）演習（プロジェクト管理） （3）演習（開発） （4）演習（リリース）
<b>備考</b>
このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

<b>SPJ059</b> IoT/AI/Lumada
 <b>（PDU）実践！DevOpsによる</b> <b>アジャイル開発—お客様に素早く</b> <b>価値を届けるために— PDU</b>
1日間
Redmineを用いたバグログを管理し、GitHubを使ってBDD（振る舞い駆動開発）などのアジャイル開発手法を実践的に学習します。実際の開発のシナリオに合わせて実習を行います。Lumada Competency Center上のPoC環境による開発を想定しています。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント（PDU：6.5ポイント）の取得が可能です。
<b>到達目標</b>
DevOps環境を用いた開発の流れを実行できる。
<b>対象者</b>
DevOpsによるアプリケーション開発を行う予定の方。
<b>前提知識</b>
「体験！最新OSSを活用したDevOps入門—Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>
1. 概要 （1）はじめに （2）アジャイル開発における考え方 （3）開発プロセス全体像 （4）取り組み事例紹介 2. プロジェクト管理 （1）プロジェクト方針 （2）要件管理（バグログ管理） （3）開発計画立案（工数見積り、スプリント定義、タスク分割） （4）進捗管理（カンバンによる進捗管理） （5）振り返り 3. 開発 （1）プルリクエスト駆動開発 （2）GitHub Flowとブランチ戦略 （3）振る舞い駆動開発（BDD） （4）継続的インテグレーション（CI） （5）各種自動化（ビルド・テスト・デプロイ） （6）ペアプログラミング 4. 改善 （1）開発作業の改善 （2）製品・サービスの改善 （3）ログ分析 （4）事例紹介
<b>備考</b>
・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会（Project Management Institute, Inc.）の登録商標です。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

<b>DBJ110</b> IoT/AI/Lumada
<b>NVIDIA Deep Learning Institute (DLI) 認定コース 1日できる ディープラーニング-画像認識入門-</b>
1日間
ディープラーニングの概要、ニューラルネットワークの基礎、画像認識によく使われる畳み込みニューラルネットワークを学習します。さらに、ハンズオンでは、NVIDIA DLI のGPUディープラーニング学習システム「DIGITS」を使った実環境での画像認識を体験します。ディープラーニングの基礎から精度向上のテクニックまでを紹介します。
<b>到達目標</b>
・ディープラーニングによるモデル構築の一連の流れを具体的に説明できる。 ・CaffeとNVIDIA DIGITSを利用した画像認識の学習プロセスの概要を説明できる。
<b>対象者</b>
人工知能のブーム到来を受けて興味はあるが、ディープラーニングの適用イメージ、構築イメージが分からないITエンジニア(若手・中堅)の方。これからデータ活用案件において、ディープラーニング利用を要望されており、初歩・中級レベルで理解したい、使えるようにしたい方。
<b>前提知識</b>
特に必要としません。
<b>内容</b>
1. ディープラーニング概論 (1) ディープラーニングとは (2) ディープラーニングによる恩恵 (3) ディープラーニングの適用領域 2. ニューラルネットワーク (1) ニューラルネットワークとは (2) ディープラーニングにおける学習プロセス (3) 学習プロセスでのさまざまなテクニック 3. 畳み込みニューラルネットワーク (1) 畳み込みニューラルネットワークとは (2) 畳み込み層 (3) プーリング層 4. ディープラーニング学習システム (1) DIGITS (2) Caffe 5. ハンズオン (1) DIGITSによる画像分類
<b>備考</b>
・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 【事前準備のお願い】 研修開始までに、以下の仮想教育環境(QWIKLABS)へのアカウント作成が必要です。事前にアカウントを作成したうえで、ご受講ください。 [1] ブラウザにてURLにアクセス https://nvidia.qwiklab.com/?locale=ja [2] 右上の「参加します」をクリック [3] 姓名、会社名、業務用または個人のE-Mailアドレス、パスワードを入力 [4] 「新規アカウント作成してください」をクリック
・株式会社日立インフォメーションアカデミーは、NVIDIA社のDeep Learning Institute (DLI) トレーニングパートナーです。

<b>IOJ011</b> IoT/AI/Lumada
<b>スマートスピーカの最新動向と社会インフラ適用の可能性</b>
0.5日間
スマートスピーカを用いたビジネスのモデルからその実装までを概観するコースです。技術革新の激しい分野のため、業界に精通する外部講師に登壇いただき最新動向を解説します。
<b>到達目標</b>
・スマートスピーカの機能が理解できる。 ・スマートスピーカの業界動向や個人や社会に与える影響が理解できる。 ・スマートスピーカ関連のビジネスモデルや商機が理解できる。 ・スマートスピーカ関連サービス/アプリ開発の雰囲気や理解できる(実機体験)。
<b>対象者</b>
スマートスピーカに関する最新動向を把握したいSE、営業職の方。
<b>前提知識</b>
特に必要としません。
<b>内容</b>
1. スマートスピーカの最新動向 (1) 市場動向 (2) 基本機能と主な利用シーン (3) 基本構造と低価格実現の背景 2. プラットフォーマー各社の動向とねらい (1) Amazon Alexa : EC注文増 (2) Google Assistant : 新しい検索手段 (3) LINE Clova : 新しいコミュニケーションスタイルの提案 3. スマートスピーカ周辺ビジネス (1) SKILL開発、SKILLストア (2) プラットフォームを利用したハードウェア開発 4. SKILL開発の全体像 (1) チャットボットからの発展 (2) 従来アプリとの違い、SKILLに向いている機能 (3) 対話AIをはじめとする関連要素技術 (4) Dialog flowでのSKILL開発 (5) 起動、終了コマンドの重要性 5. ボイスコンピューティングにおけるマネタイズの可能性 (1) SKILLストア (2) 広告 (3) 家庭以外での活用 (4) スマホユーザー以外へのリーチ
<b>備考</b>
このコースは、9:30～12:00の開催とさせていただきます。

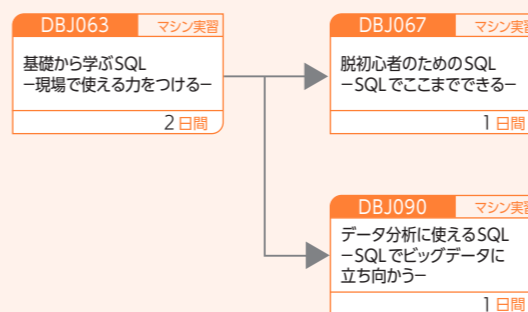
# ビッグデータ

ビッグデータの概要と、関連する要素技術や活用手法の概要が修得できます。

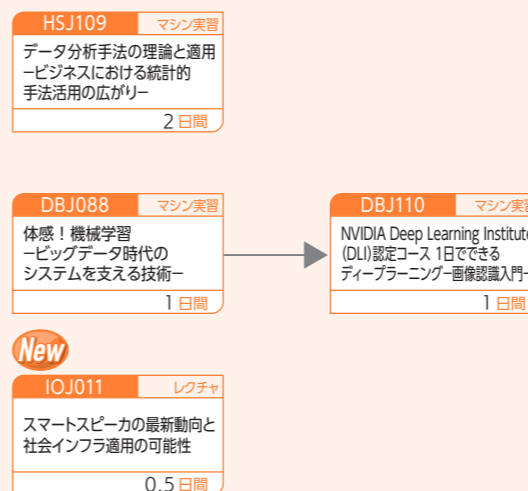
## ● ビッグデータとは何か?や既存技術との違いを理解し、関連するIT技術/分析技術の概要を修得したい方

<b>DBJ081</b> レクチャ
ビッグデータ概説
初心者にオススメ 0.5日間
または
音声有・説明文なし
<b>DBE701</b> eラーニング
【ナビ機能付き】 ビッグデータ概説
5時間

## ● ビッグデータの分析に役立つSQLを修得したい方



## ● AIを活用したビジネスに携わる方



音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

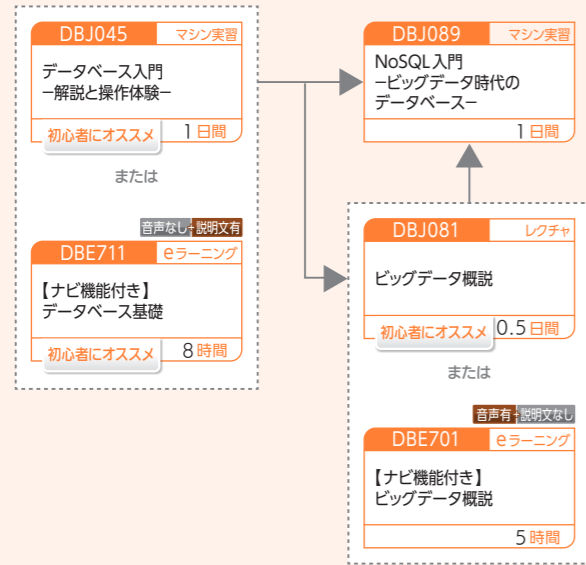
自己テキスト  
学習による  
自己学習

休講  
休講  
今期の定期開催は  
ありません

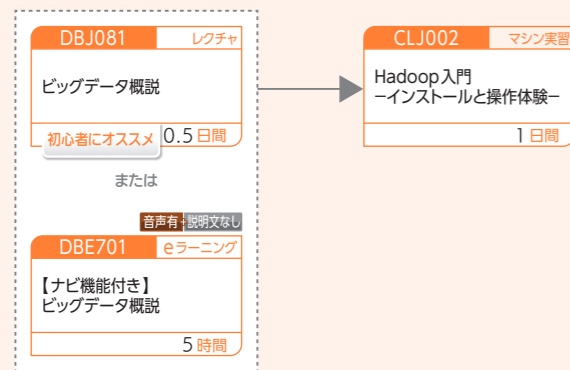
コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.com.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
ITサービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

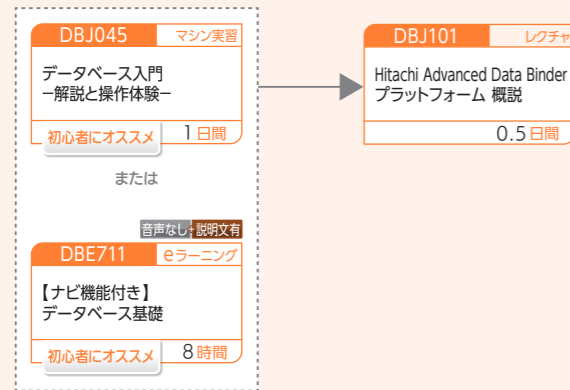
● NoSQLを使用したシステムを設計・開発する方



● Hadoopを使用したシステムを設計・開発する方



● Hitachi Advanced Data Binderを使用したシステムを設計・開発する方



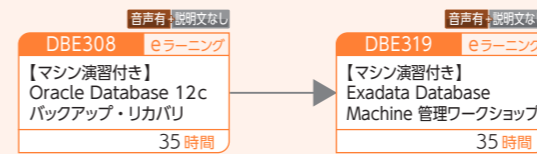
**音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

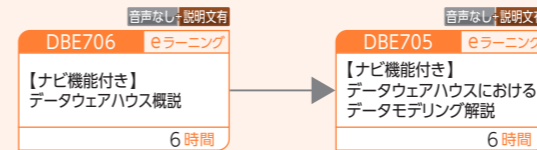
● Oracle Exadataを使用してデータベースを管理する方



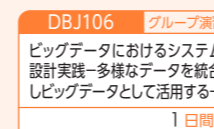
● OSS-DBを活用する技術を修得したい方



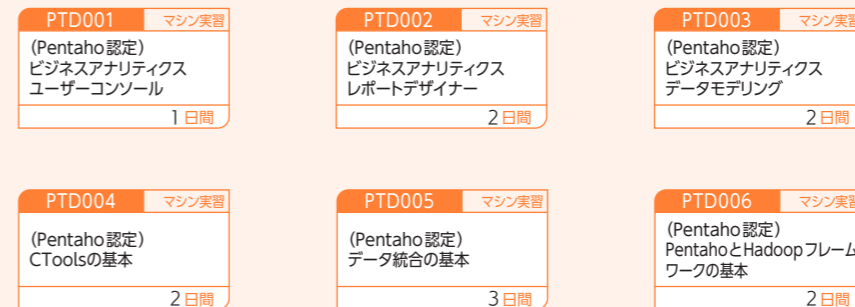
● データウェアハウスの概要や設計技術を修得したい方



● データ活用に向けシステムを設計する力を修得したい方



● Pentahoソフトウェアを使用してデータ分析をしたい方



日立製品	DBJ081 <b>ビッグデータ</b>
JP1 uCosminexus Application Server	<b>ビッグデータ概説</b>
HIRDB	0.5日間
OpenTP1	ビッグデータでできることや活用事例を通して、さまざまな関連技術や活用手法の基礎を半日で学習します。
VOS3/VOS1/ VOSK	<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>ビッグデータの概要を説明できる。</li> <li>ビッグデータの関連技術とその必要性を説明できる。</li> <li>ビッグデータの活用方法を説明できる。</li></ul>
XDM/PDM II	<b>対象者</b> ビッグデータの概要を修得したい方、ビッグデータ関連事業に従事する方。
Hitachi Advanced Data Binder ブラオフォーム	<b>前提知識</b> 特に必要としません。
デジタルトランス フォーメーション	<b>内容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>ビッグデータ概要 <ol style="list-style-type: none"><li>ビッグデータで何ができるのか</li> <li>ビッグデータとは</li> <li>なぜ、ビッグデータが注目されているのか</li></ol></li> <li>ビッグデータ関連技術 <ol style="list-style-type: none"><li>並列・分散処理</li> <li>NoSQL</li> <li>ストリームデータ処理</li> <li>超高速データベースエンジン</li></ol></li> <li>データの活用～データ分析～ <ol style="list-style-type: none"><li>データマイニング</li> <li>機械学習</li></ol></li> <li>ビッグデータに求められる人材 <ol style="list-style-type: none"><li>ビッグデータに求められるスキル</li> <li>企業における取り組み</li></ol></li></ol>
IT 利活用	<b>備考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、13:00～17:20の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>
イノベーション	
IoT/AI/Lumada	
<b>ビッグデータ</b>	
データ分析	
サイバー セキュリティ	
クラウド/ サーバ仮想化	
IT サービス マネジメント	
システム基盤	
オープンソース ソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画/ システム設計	
IT戦略・IS企画	
システム設計	
アプリケーション 開発	
Web アプリケーション	
スマートデバイス	
オブジェクト指向/ UML	
言語	
IT 基本	
IT 基本	
ハードウェア	
情報処理資格	
情報リテラシ	
プロジェクト マネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ ヒューマン	
グローバル	

日立製品	CLJ002 <b>ビッグデータ</b>
JP1 uCosminexus Application Server	<b>Hadoop入門 ーインストールと操作体験ー</b>
HIRDB	1日間
OpenTP1	Hadoopの概要、構築作業の実際について学習します。
VOS3/VOS1/ VOSK	<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>Hadoop/MapReduceの概要と基本的な機能を理解できる。</li> <li>Linux上でHadoopを実装できる。</li></ul>
XDM/PDM II	<b>対象者</b> クラウドやビッグデータ技術に興味があるSE・運用管理者の方。
Hitachi Advanced Data Binder ブラオフォーム	<b>前提知識</b> 「ビッグデータ概説」および「Linuxシステム管理 前編～Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎～」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
デジタルトランス フォーメーション	<b>内容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>Hadoopの概要</li> <li>ネットワーク構成（演習）</li> <li>Hadoopの構成（演習）</li> <li>問題判別</li> <li>HBase演習（オプション）、Spark on YARN演習（オプション）</li></ol>
IT 利活用	<b>備考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li></ul>
イノベーション	
IoT/AI/Lumada	
<b>ビッグデータ</b>	
データ分析	
サイバー セキュリティ	
クラウド/ サーバ仮想化	
IT サービス マネジメント	
システム基盤	
オープンソース ソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画/ システム設計	
IT戦略・IS企画	
システム設計	
アプリケーション 開発	
Web アプリケーション	
スマートデバイス	
オブジェクト指向/ UML	
言語	
IT 基本	
IT 基本	
ハードウェア	
情報処理資格	
情報リテラシ	
プロジェクト マネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ ヒューマン	
グローバル	



日立製品	DBJ106 <b>ビッグデータ</b>
JP1 uCosminexus Application Server	<b>ビッグデータにおけるシステム設計実践 ー多様なデータを統合し ビッグデータとして活用するー</b>
HIRDB	1日間
OpenTP1	設備保守支援システム、業務最適化支援システムからテーマを選択し、それを実現するためのシステムの初期設計を行います。どこにどのような装置やソフトウェアを配置し、それらをどのようにつなげるか検討し、議論することでデータ活用システムの設計力を身につけます。
VOS3/VOS1/ VOSK	<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>システムを構成するうえで必要となる要素技術の全体像を説明できる。</li> <li>ビッグデータシステムにおいて顧客要件から必要な技術を選択しシステムを設計できる。</li> <li>設計したシステムの意図を他者に説明できる。</li></ul>
XDM/PDM II	<b>対象者</b> ITエンジニア職、若手・中堅の方。
Hitachi Advanced Data Binder ブラオフォーム	<b>前提知識</b> データベース、仮想環境、ビッグデータに関する基礎知識があること。
デジタルトランス フォーメーション	<b>内容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>NoSQLの概要</li> <li>データモデル</li> <li>データ分散</li> <li>NoSQL製品の紹介</li></ol>
IT 利活用	<b>備考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>
イノベーション	
IoT/AI/Lumada	
<b>ビッグデータ</b>	
データ分析	
サイバー セキュリティ	
クラウド/ サーバ仮想化	
IT サービス マネジメント	
システム基盤	
オープンソース ソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画/ システム設計	
IT戦略・IS企画	
システム設計	
アプリケーション 開発	
Web アプリケーション	
スマートデバイス	
オブジェクト指向/ UML	
言語	
IT 基本	
IT 基本	
ハードウェア	
情報処理資格	
情報リテラシ	
プロジェクト マネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ ヒューマン	
グローバル	

日立製品	PTD001 <b>ビッグデータ</b>
JP1 uCosminexus Application Server	<b>(Pentaho認定) ビジネスアナリティクス ユーザーコンソール</b>
HIRDB	1日間
OpenTP1	ビジネス上の意思決定にビジネスインテリジェンスを利用するユーザーに対して、Pentaho製品の円滑なスタートを提供します。また、このコースはすべてのビジネス・アナリティクスとデータ統合の学習のための出発点となり、より高度なトピックのための前提条件となります。
VOS3/VOS1/ VOSK	<b>到達目標</b> インタラクティブレポート、アナライズ、レポートデザイナー、およびダッシュボードデザイナーの主な機能を説明できる。
XDM/PDM II	<b>対象者</b> ビジネスユーザーの方、ビジネスアナリストをめざす方、データアナリスト・Pentaho管理者・Pentahoサポートを担当する方。
Hitachi Advanced Data Binder ブラオフォーム	<b>前提知識</b> 特に必要としません。
デジタルトランス フォーメーション	<b>内容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>インタラクティブレポートの主な機能と実習</li> <li>アナライズの主な機能と実習</li> <li>レポートデザイナーの主な機能と実習</li> <li>ダッシュボードデザイナーの主な機能と実習</li></ol>
IT 利活用	<b>備考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、10:00～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>研修で使用するPCは研修会場（株式会社KSKアナリティクス）側で準備いたします。（ご持参不要）</li> <li>テキストはトレーニング会場でご提供します。</li> <li>カリキュラムの詳細は、都合により多少変更される場合がございます。</li> <li>トレーニング会場が変更になる場合がございます。その場合は、研修2週間前までにご連絡いたします。</li></ul>
イノベーション	
IoT/AI/Lumada	
<b>ビッグデータ</b>	
データ分析	
サイバー セキュリティ	
クラウド/ サーバ仮想化	
IT サービス マネジメント	
システム基盤	
オープンソース ソフトウェア(OSS)	
Linux	
Microsoft	
ネットワーク	
セキュリティ	
データベース	
IT戦略・IS企画/ システム設計	
IT戦略・IS企画	
システム設計	
アプリケーション 開発	
Web アプリケーション	
スマートデバイス	
オブジェクト指向/ UML	
言語	
IT 基本	
IT 基本	
ハードウェア	
情報処理資格	
情報リテラシ	
プロジェクト マネジメント	
コンプライアンス	
ビジネス/ ヒューマン	
グローバル	



コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**PTD006 ビッグデータ**

**(Pentaho認定) PentahoとHadoopフレームワークの基本**

2日間

HadoopフレームワークのテクノロジーとPentaho製品によるさまざまなビッグデータのコンセプトについて紹介し、PentahoがどのようにHadoop関連テクノロジー(HDFS、MapReduce、YARNなど)と連携するかを学習します。

**到達目標**

- ・コマンドラインやPentahoデータ統合から、Hadoopテクノロジーを使用できる。
- ・データインジェクション(データの取込み・加工)やデータ処理のベストプラクティスを用いることができる。

**対象者**

データアナリストをめざす方。

**前提知識**

[(Pentaho認定)データ統合の基本]コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. Pentahoとビッグデータ
2. ビッグデータソリューションのアーキテクチャ
3. Hadoop と HDFS
4. Hadoop DATA INGESTION TOOLS
5. MapReduceを使ったときのHadoopのデータプロセス
6. CARTE/YARNを使用するHadoopのデータプロセス
7. DATA PROCESSINGとPIG
8. PDIとOOZIEによるJOB ORCHESTRATION
9. HadoopでSQLを実行するベストプラクティス
10. HBASE概要
11. SPARK概要
12. BIG DATA
13. PDIとAmazon Hadoop

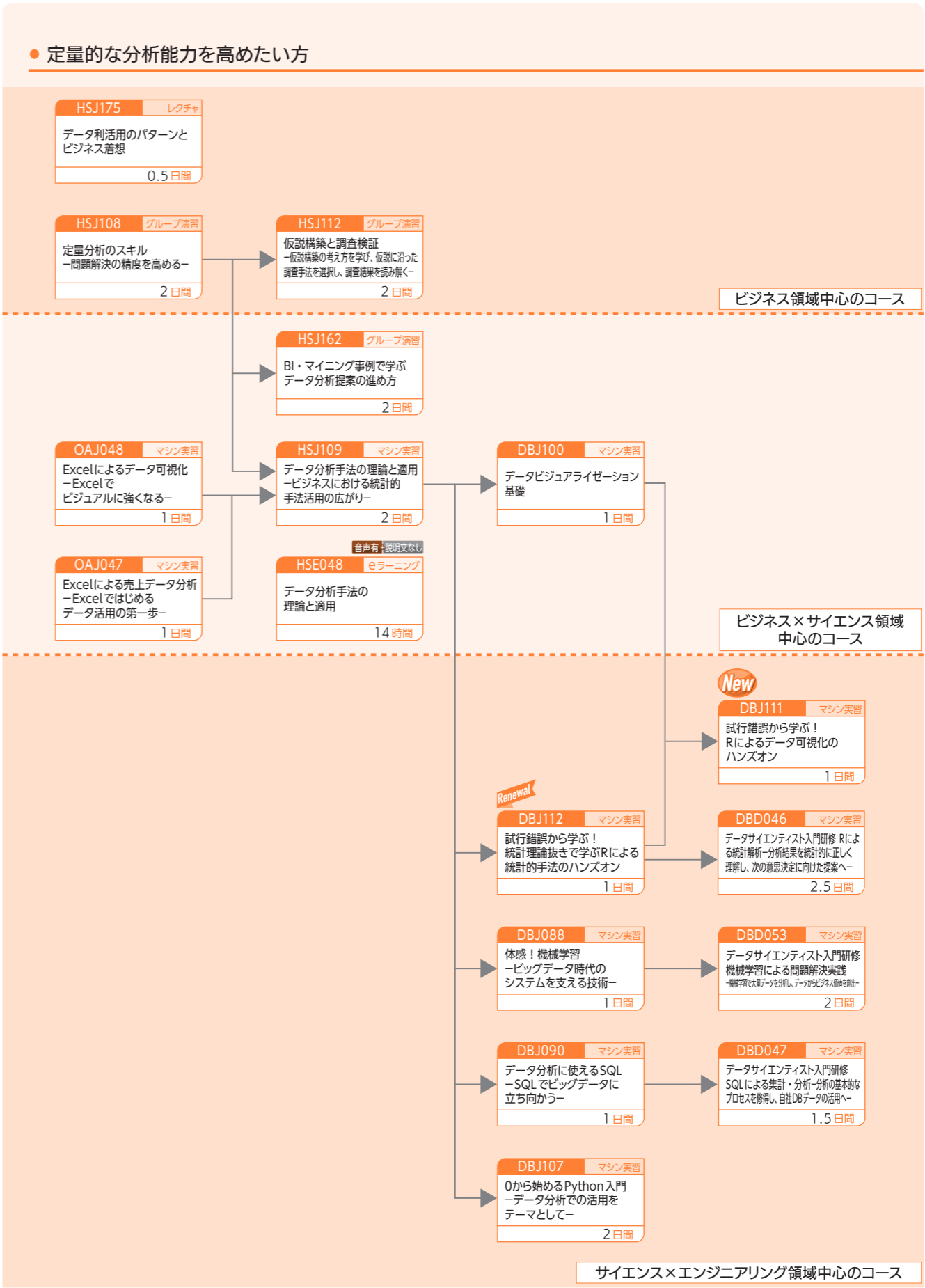
**備考**

- ・このコースは、10:00~17:00の開催とさせていただきます。
- ・研修で使用するPCは研修会場(株式会社KSKアナリティクス)側で準備いたします。(ご持参不要)
- ・テキストはトレーニング会場でご提供します。
- ・カリキュラムの詳細は、都合により多少変更される場合がございます。
- ・トレーニング会場が変更になる場合がございます。その場合は、研修2週間前までにご連絡いたします。

※別途ご案内いたします。

# データ分析

データ可視化、統計的機械学習手法の計画の立て方、手法、考察の仕方が修得できます。



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル





# サイバーセキュリティ

サイバー攻撃に伴う予防およびインシデント発生時の初動の対応するためのスキルが修得できます。

● エンドユーザに対してよくある攻撃と、その対処方法を修得したい方

● インシデント発生時の対処方法を修得したい方

**New** SCE011 音声なし・説明文有 **eラーニング**

サイバー攻撃対応基礎 (知識修得編)

3 時間

**New** SCJ045 グループ演習

サイバー攻撃対応コミュニケーション訓練 (実習編)

0.5 日間

※コース詳細はセキュリティ講座をご覧ください。

- 音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**休講** 休講 休講

自習テキスト 自習書による自己学習

職場・自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習

研修室自習型 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習

eラーニング インターネット接続による自己学習

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.com.jp/>

**DBD053** データ分析

マシン実習 2日間

**データサイエンティスト入門研修 機械学習による問題解決実践-機械学習で大量データを分析し、データからビジネス価値を創出-**

ログ、センサー、ソーシャルなどの大量データの分析に有効な機械学習について、ケーススタディを通して学習します。SVM、ベイズ推定などの手法を用いて、機械学習によるビジネス課題解決のアプローチを実践的に学習します。

**到達目標**

- 機械学習の概念を理解し、ビジネス課題への適用方法がわかる。
- モデルの解釈と、チューニングが理解できる(SVM、ベイズ推定/MCMCなど)。
- オープンソース(R、JAGS)による機械学習の実装ができる。

**対象者**

大量データの分析に機械学習を活用し、ビジネスで成果を出したい方。

**前提知識**

高校数学程度(行列・ベクトルの概念、Σの意味など)の知識があり、「データサイエンティスト入門研修 Rによる統計解析-分析結果を統計的に正しく理解し、次の意思決定に向けた提案へ-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 分析のプロセス/機械学習入門
  - 機械学習の流れ、アルゴリズムの種類
- サポートベクトルマシン
  - カーネル法、実践SVM、交差妥当化
- 解の推定
  - ベイズ推定、マルコフ連鎖モンテカルロ法、収束判定
- 機械学習の応用(モデリング)
  - 選択モデルの考え方
  - RとJAGSの使い方、MCMCによる分析、結果の見方
- 総合演習(新規事業担当者として、欠損や不整合を含むスマホアプリの実データの分析から、予測モデルを作成し、提案作成)
  - 集計、統計量算出による現状把握~仮説構築、分析課題設定
  - モデル作成/チューニング/評価~モデルの結果から、提案作成
  - 中間/最終発表~発表/講師フィードバック/ディスカッション

**備考**

- このコースは、9:00~18:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、プレインパッド社との提携コースのため、プレインパッド社の研修会場にて開催します。
- コース実施に必要なご受講者の個人情報をご提供いたします。
- 開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- このコースは、実事例をもとにしたケーススタディによる演習が中心です。
- このコースで利用する実データは、予告なく変更することがあります。
- このコースは、マシン実習を通し、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしく申し上げます。

**DBD047** データ分析

マシン実習 1.5日間

**データサイエンティスト入門研修 SQLによる集計・分析-分析の基本的なプロセスを修得し、自社DBデータの活用へ-**

分析の設計(指標やKPI、クロス集計の集計軸の考え方など)や、分析の際のデータハンドリング方法など、一連のデータ分析のプロセスを実例の紹介、実データベースの演習を通して、実践的に学習します。

**到達目標**

- SQLを用いて大量データのハンドリングができる。
- 問題解決のための分析設計(集計軸の設計)ができる。
- 自社DB上のデータに対し集計・分析ができる。
- 集計・分析を通して、データに基づく改善提案ができる。

**対象者**

データ分析のプロセスの知識を実践に結び付けたい方、DB上の自社データを活用したい方。

**前提知識**

Excelでのピボットテーブル操作、またはAccessの利用経験があり、「定量分析のスキル-問題解決の精度を高める-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 分析の基本
  - 分析とは?/基本的な分析プロセス
  - 分析とDB、SQL
    - Database/SQLとは?
    - 検索操作の基本
  - 分析視点でのSQL演習
    - 分析プロセスのおさらい
    - 推移/利用/属性別集計
  - 総合演習(新規事業担当のビジネスケーススタディ)
    - 分析設計~現状把握と課題抽出
    - 中間発表~課題の要因探索~改善提案作成
    - 最終発表~発表/ディスカッション/まとめ

**備考**

- このコースは、初日は14:00~18:00、2日目は9:00~18:00の開催とさせていただきます。このコースは、プレインパッド社との提携コースのため、プレインパッド社の研修会場にて開催します。
- コース実施に必要なご受講者の個人情報をプレインパッド社へ提供いたします。
- 開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- このコースは、実事例をもとにしたケーススタディによる演習が中心です。
- このコースで利用する実データは、予告なく変更することがあります。
- このコースは、マシン実習を通し、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしく申し上げます。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修

グループ演習 グループ演習を中心とした研修

レクチャ レクチャによる研修

演習環境 職場・自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習

研修室自習型 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習

eラーニング インターネット接続による自己学習

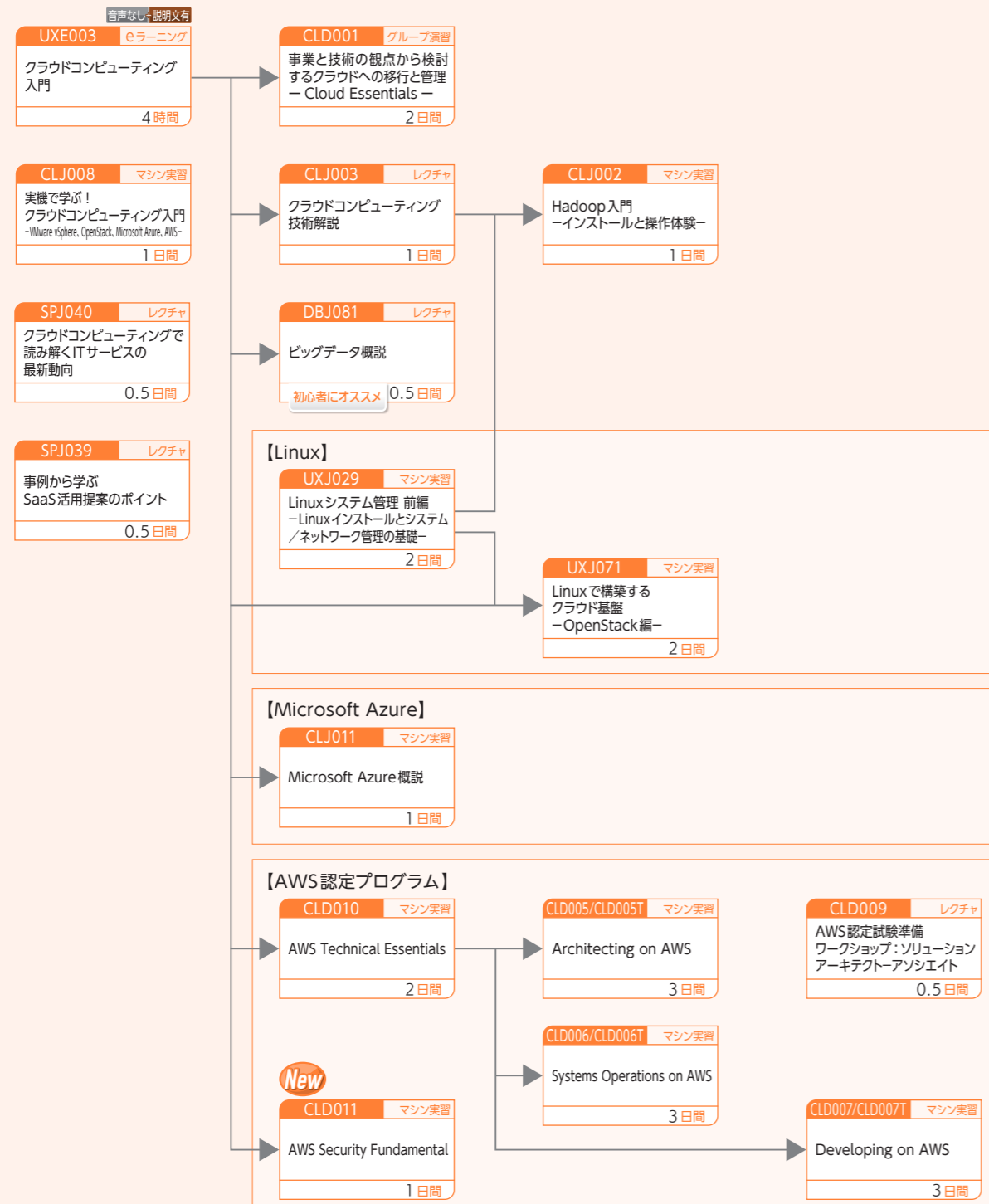
日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

# クラウド / サーバ仮想化

サーバ仮想化やクラウドという最新システムについての基礎知識と技術が修得できます。

## ● クラウド基盤の基礎知識や技術を修得したい方



## ● サーバ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

**CLJ005** マシン実習

実践で学ぶ！サーバ仮想化入門  
- VMware vSphere, Microsoft Hyper-V, KVM -

1 日間

**CLE703** eラーニング

【ナビ機能付き】  
ストレージ関連者向け  
サーバ仮想化技術概説

3 時間

**【Microsoft】**

**CLJ010** マシン実習

実践！Hyper-Vのインストールから可用性向上まで  
- Windows Server 2016編 -

1 日間

**【VMware】**

**VMJ006** マシン実習

VMware vSphere システム構築実習 [V6.5]  
- 実装編 -

2 日間

**VMD007** マシン実習

VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V6.5]

5 日間

**【Linux】**

**UXJ074** 研修室自習型

Linuxで構築するKVM仮想化環境

1 日間

**UXJ076** マシン実習

Linuxにおけるコンテナ環境の管理  
- Kubernetes編 -

1 日間

## ● VMware認定資格の取得をめざす方

<VMware Certified Professional (VCP : VMware 認定プロフェッショナル)>

**VMD007** マシン実習

VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V6.5]

5 日間

- 音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

## 資格 VMware 認定資格

VMware認定資格とは、VMwareソリューションの導入・展開を担う技術者を育成するために、VMware社が提供している認定プログラムです。主なVMware認定資格には、VMware Certified Professional (VCP) - VMware認定プロフェッショナルがあります。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/vmware/index.html>



## 資格 アマゾン ウェブ サービス(AWS) 認定資格

AWS認定資格は、AWSプラットフォームで稼働するアプリケーションの設計、デプロイ、管理に必要なスキルと技術知識を有するITプロフェッショナルであることを証明します。認定資格を取得することによりAWSに関してスキルや知識を有していることを証明できるだけでなく、所属組織がAWSベースのアプリケーションを運用構築ができる人材を有していることを証明します。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/aws/index.html>

● デスクトップ仮想化の基礎知識や技術を修得したい方

<p><b>CLE702</b> <small>eラーニング</small></p> <p><b>&lt;ナビ機能付き&gt; デスクトップ仮想化概説</b></p> <p>4 時間</p>	<p><b>CLJ007</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>実機で学ぶ! デスクトップ仮想化入門 -Citrix XenDesktopとVMware vSphere-</b></p> <p>1 日間</p>
---	---

● クラウド環境で動作するアプリケーションを開発する方

<p><b>OJJ018</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>サーバサイド Javaプログラミング (Servlet/JSP編)</b></p> <p>3 日間</p>	<p><b>CLJ012</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>クラウドアプリケーション開発</b></p> <p>2 日間</p>	<p><b>DBJ089</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>NoSQL入門 -ビッグデータ時代の データベース-</b></p> <p>1 日間</p>
---	--	--

【Javaテクノロジーの基礎トレーニング】

<p><b>CLJ011</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>Microsoft Azure概説</b></p> <p>1 日間</p>	<p><b>CLJ009</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>Microsoft Azureを用いた Webアプリ開発入門</b></p> <p>1 日間</p>
---	--

<p><b>CLD007/CLD007T</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>Developing on AWS</b></p> <p>3 日間</p>
---

- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

<p><b>CLE703</b> <small>eラーニング</small></p> <p><b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】 ストレージ関連者向け サーバ仮想化技術概説</b></p> <p>平均3時間</p>
<p>VMware・Hyper-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポインタをサーバ仮想化の基本技術を交えて学習します。</p>
<p><b>到達目標</b> VMware・Hyper-Vなどのサーバ仮想化環境で日立ストレージを動作させる場合のシステム構成・ポインタをサーバ仮想化の基本技術を理解できる。</p>
<p><b>対象者</b> ストレージ関連の方で、サーバ仮想化に興味のある方。</p>
<p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p>
<p><b>内容</b> 1. サーバ仮想化概要 2. 代表的なサーバ仮想化製品 3. サーバ仮想化環境でのストレージ関連設定 4. 修了試験</p>
<p><b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</p>

<p><b>CLJ005</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>実機で学ぶ! サーバ仮想化入門 -VMware vSphere、 Microsoft Hyper-V、KVM-</b></p> <p>1 日間</p>
<p>サーバ仮想化の基礎を解説し、市場で大きなシェアを持っているVMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVMを利用したサーバ仮想化方法を実機で学習します。</p>
<p><b>到達目標</b> ・サーバ仮想化の概要を説明できる。 ・各種製品(VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、KVM)をインストールしそれらの製品を使用して仮想サーバを作成できる。</p>
<p><b>対象者</b> サーバ仮想化の提案、構築を行う営業、SEの方。</p>
<p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p>
<p><b>内容</b> 1. サーバ仮想化の概要 2. VMware vSphereの概要と特徴 (1) 演習1: VMware vSphereのインストールと仮想サーバの作成 3. Hyper-Vの概要と特徴 (1) 演習2: Microsoft Hyper-Vのインストールと仮想サーバの作成 4. KVMの概要と特徴 (1) 演習3: KVMのインストールと仮想サーバの作成</p>
<p><b>備考</b> ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</p>

<p><b>CLJ007</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>実機で学ぶ! デスクトップ仮想化入門 -Citrix XenDesktopと VMware vSphere-</b></p> <p>1 日間</p>
<p>・仮想デスクトップ用仮想マシンの作成から、管理、クライアントでの接続までの一連の作業を実機ベースで行い、デスクトップ仮想化環境を構成する各種サーバ類の役割を学習します。 ・複数の仮想デスクトップ構成パターンを実装し、各方式の特徴(長所/短所)を学習します。</p>
<p><b>到達目標</b> デスクトップ仮想化の実現に必要なシステムインフラの構成と役割を説明できる。</p>
<p><b>対象者</b> デスクトップ仮想化ソリューションを提案・構築する営業、SEの方。</p>
<p><b>前提知識</b> サーバ仮想化の基礎知識があること。</p>
<p><b>内容</b> 1. デスクトップ仮想化の仕組み (1) デスクトップ仮想化とは (2) デスクトップ仮想化のシステム構成 2. 仮想デスクトップの作り方 (1) 仮想デスクトップへの接続の流れ (2) 仮想デスクトップ用仮想マシンの作成 (3) 仮想デスクトップ接続用クライアント 3. デスクトップ仮想化 導入の注意点 (1) ライセンス (2) デスクトップ仮想化システムのポトルネックについて</p>
<p><b>備考</b> ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</p>

<p><b>CLJ008</b> <small>マシン実習</small></p> <p><b>実機で学ぶ! クラウドコンピューティング入門 -VMware vSphere、OpenStack、 Microsoft Azure、AWS-</b></p> <p>1 日間</p>
<p>クラウドコンピューティングの基礎を、各種製品(VMware vSphere、OpenStack、Microsoft Azure、AWS)のマシン演習を通して一日で学習します。</p>
<p><b>到達目標</b> ・クラウドコンピューティングの概要を説明できる。 ・プライベートクラウドを構築できる製品(VMware vSphere、OpenStack)を使用して、クラウドを利用できる。 ・パブリッククラウドを構築できる製品(Microsoft Azure、AWS)を使用して、クラウドを利用できる。</p>
<p><b>対象者</b> クラウドコンピューティングの提案、構築を行う営業、SEの方。</p>
<p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p>
<p><b>内容</b> 1. クラウドコンピューティングの概要 (1) クラウドコンピューティングの概要と利点 (2) クラウドコンピューティングの利点 2. VMware vSphereによるクラウドコンピューティング (1) VMware vSphereの概要 (2) VMware vSphereによるクラウドコンピューティングの利用 3. OpenStackによるクラウドコンピューティング (1) OpenStackの概要 (2) OpenStackによるクラウドコンピューティングの利用 4. Microsoft Azureによるクラウドコンピューティング (1) Microsoft Azureの概要 (2) Microsoft Azureによるクラウドコンピューティングの利用 5. AWSによるクラウドコンピューティング (1) AWSの概要 (2) AWSによるクラウドコンピューティングの利用</p>
<p><b>備考</b> ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</p>

<p><b>CLE702</b> <small>eラーニング</small></p> <p><b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】 デスクトップ仮想化概説</b></p> <p>平均4時間</p>
<p>デスクトップを仮想化することで得られるメリット/デメリットと、その実現の仕組みを学習します。また、デスクトップ仮想化の2大製品であるVMware ViewとCitrix XenDesktopの特徴を紹介します。</p>
<p><b>到達目標</b> ・デスクトップを仮想化することで得られるメリット/デメリットが説明できる。 ・デスクトップ仮想化の実現に必要な機能・役割を説明できる。 ・デスクトップ仮想化の2大製品であるVMware ViewとCitrix XenDesktopの特徴を理解できる。</p>
<p><b>対象者</b> デスクトップ仮想化製品をこれから扱うSEおよび営業の方。</p>
<p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p>
<p><b>内容</b> 1. デスクトップ仮想化の概念 (1) この章で学ぶこと (2) デスクトップの仮想化とは (3) デスクトップ仮想化のメリット・デメリット 2. デスクトップ仮想化のシステム構成 (1) この章で学ぶこと (2) デスクトップ仮想化のシステム構成 3. 代表的なデスクトップ仮想化製品について (1) この章で学ぶこと (2) VMware Horizon (with View) (3) Citrix XenDesktop (4) 日立SPC (5) VDIライセンスについて 4. 修了試験</p>
<p><b>備考</b> ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。</p>

<p><b>UXE003</b> <small>eラーニング</small></p> <p><b>&lt;eラーニング&gt; クラウドコンピューティング入門</b></p> <p>平均4時間</p>
<p>クラウドコンピューティングの基本的な内容、適用技術を学習します。</p>
<p><b>到達目標</b> クラウドコンピューティングの概要を説明できる。</p>
<p><b>対象者</b> クラウドコンピューティングに関する基礎的な知識を必要とする方。</p>
<p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p>
<p><b>内容</b> 1. クラウドコンピューティングとは (1) クラウドコンピューティングの定義 (2) クラウドコンピューティングの背景と出現 (3) クラウドコンピューティングの提供形態 (4) クラウドコンピューティングのサービスマデル (5) クラウドコンピューティングの歴史 (6) クラウドコンピューティングのメリット、デメリット (7) クラウドコンピューティングの動向 2. クラウドコンピューティングの適用 (1) パブリッククラウドの適用 (2) プライベートクラウドの構築と運用 (3) クラウドを支える基礎技術 3. 修了試験</p>
<p><b>備考</b> ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。</p>

休講 休講  
自習テキスト 自習者による自己学習  
休講 休講  
自習者による自己学習 休講 休講  
今期の定期開催はありません



- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS17/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド / サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画 / システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向 / UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス / ヒューマン
- グローバル

**VMD007** クラウド/サーバ仮想化

**VMware vSphere :  
Install, Configure, Manage [V6.5]**

5日間

ESXiとvCenter Serverを含むVMware vSphere 6.5のインストール、構成、管理を、マシン実習を通して5日間で学習します。VCP6-DCV資格受験のために、受講必須のVMware社認定コースです。

**到達目標**

- ・ ESXiとvCenter Serverのインストールと構成ができる。
- ・ vCenter Serverを使用して、ESXiを構成、管理できる。
- ・ 仮想マシンを管理、展開できる。
- ・ vCenter Serverを使用して、信頼性、拡張性を向上できる。

**対象者**

- ・ ITエンジニア職、若手・中堅の方でVMware vSphere v6.5を初めて学習する方。
- ・ VCP-DCV 6.5を受験する方。

**前提知識**

サーバ、LAN、SANの基礎知識があり、WindowsやLinuxのシステム管理経験があること。

**内 容**

1. コースについて
2. Software-Defined Data Center
3. 仮想マシンの作成
4. vCenter Server
5. 仮想ネットワークの設定および管理
6. ストレージの設定および管理
7. 仮想マシンの管理
8. リソースの管理および監視
9. vSphere HAおよびvSphere FT
10. ホストのスケラビリティ
11. vSphere Update Managerおよびホストのメンテナンス

**備 考**

- ・ このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- ・ このコースは、VMware社の認定コースです。
- ・ このコースは、VMware社が提供する電子教材を使用します。
- ・ このコースは「研修のみ」です。VCP試験および受験費用は含まれていません。資格を取得するには、別途ピアソンVUEでの受験が必要となります。
- ・ このコースは、研修受講にあたりVMware社のアカウント登録が必要です。事前登録の詳細は別途ご連絡します。登録いただいた情報は、VMware社へ提供いたします。
- ・ このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

# ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

## ● システム運用管理に関する基礎知識を身につけたい方

音声なし+説明文有	
<b>ITE701</b> eラーニング 【ナビ機能付き】 運用管理概説 初心者におすすめ 6時間	<b>ITJ008</b> グループ演習 情報システム運用入門 →運用からITサービスへ 1日間

## ● ITIL®に関する知識を修得したい方

PDU	
<b>ITJ012</b> レクチャ (PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付) 3日間	

## ● システム開発・運用を担当する方

音声なし+説明文有	
<b>ITE006</b> eラーニング SLAにおける サービスレベル設計の基礎 4時間	<b>ITJ009</b> グループ演習 IT運用における ヒューマンエラー予防 1日間
<b>HSJ062</b> グループ演習 事例から学ぶ システムトラブル対策の考え方 →高信頼性システム実現のために 1日間	<b>HSJ018</b> グループ演習 システムトラブルの予防と是正 →ISMS・システム監査の 視点から 2日間
<b>ITJ004</b> グループ演習 システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ 2日間	<b>CLD001</b> グループ演習 事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 →Cloud Essentials 2日間

**音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



自習テキスト  
自習書による  
自己学習

休講

休講  
今期の定期開催は  
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/  
VOSK

XDM/PDM II

Hitachi Advanced Data  
Binder フラットフォームデジタルトランス  
フォーメーション

IT利活用

イノベーション

IoT/AI/Lumada

ビッグデータ

データ分析

サイバー  
セキュリティクラウド/  
サーバ仮想化ITサービス  
マネジメント

システム基盤

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/  
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション  
開発Web  
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/  
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

● JP1を使用してシステムを運用管理する方

日立製品 JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDM II Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム デジタルトランスフォーメーション IT 活用 イノベーション IoT/AI/Lumada ビッグデータ データ分析 サイバーセキュリティ クラウド/サーバ仮想化

IT サービス マネジメント システム基盤 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク セキュリティ データベース

IT 戦略・IS 企画/システム設計 IT 戦略・IS 企画 システム設計

アプリケーション開発 Web アプリケーション スマートデバイス オブジェクト指向/UMML 言語

IT 基本 IT 基本 ハードウェア 情報処理資格 情報リテラシ

プロジェクトマネジメント コンプライアンス ビジネス/ヒューマン グローバル

**JP1 1** **JPJ084** マシン実習 JP1操作入門 (Version 11) 1 日間

**JP1 1** **JPJ085/JPJ085T** レクチャ JP1エンジニア機能概説 (Version 11) 1 日間

**JP1 5** **JPE015** eラーニング JP1エンジニア機能概説 (Version 11) 5 時間

**JP1 2** **JPJ086** マシン実習 JP1プロフェッショナル統合管理1-システム監視 (Version 11) 2 日間

**JP1 12** **JPE315** eラーニング 【マシン演習付き】JP1プロフェッショナル統合管理1-システム監視 (Version 11) 12 時間

**JP1 2** **JPJ087/JPJ087T** マシン実習 JP1プロフェッショナル統合管理2-システム設定 (Version 11) 2 日間

**JP1 12** **JPE316** eラーニング 【マシン演習付き】JP1プロフェッショナル統合管理2-システム設定 (Version 11) 12 時間

**JP1 4** **JPJ088/JPJ088T** マシン実習 JP1プロフェッショナル統合管理セットコース (Version 11) 4 日間

**JP1 2** **JPJ089/JPJ089T** マシン実習 JP1プロフェッショナルパフォーマンス管理 (Version 11) 2 日間

**JP1 2** **JPJ090** マシン実習 JP1プロフェッショナルジョブ管理 1-ジョブ定義・監視 (Version 11) 2 日間

**JP1 12** **JPE313** eラーニング 【マシン演習付き】JP1プロフェッショナルジョブ管理1-ジョブ定義・監視 (Version 11) 12 時間

**JP1 2** **JPJ091/JPJ091T** マシン実習 JP1プロフェッショナルジョブ管理 2-システム設定・運用管理 (Version 11) 2 日間

**JP1 12** **JPE314** eラーニング 【マシン演習付き】JP1プロフェッショナルジョブ管理2-システム設定・運用管理 (Version 11) 12 時間

**JP1 4** **JPJ092/JPJ092T** マシン実習 JP1プロフェッショナルジョブ管理セットコース (Version 11) 4 日間

**JP1 1** **JPJ102** マシン実習 JP1/AJS3エキスパート育成講座-開発編- 1 日間

**JP1 1** **JPJ103** マシン実習 JP1/AJS3エキスパート育成講座-運用編- 1 日間

**JP1 2** **JPJ093** マシン実習 JP1プロフェッショナルIT運用自動化 (Version 11) 2 日間

**JP1 2** **JPJ094/JPJ094T** マシン実習 JP1プロフェッショナル資産・配布管理 (Version 11) 2 日間

**JP1 1** **JPJ101/JPJ101T** マシン実習 JP1プロフェッショナルセキュリティ管理 (Version 11) 1 日間

**JP1 2** **JPJ096** マシン実習 JP1プロフェッショナルネットワーク管理1- ネットワーク管理基礎 (Version 11) 2 日間

**休講**

**JP1 1** **JPJ097/JPJ097T** マシン実習 JP1プロフェッショナルネットワーク管理2-システムリソース管理 (Version 11) 1 日間

**JP1 3** **JPJ098/JPJ098T** マシン実習 JP1プロフェッショナルネットワーク管理セットコース (Version 11) 3 日間

**JP1 1** **JPJ100/JPJ100T** マシン実習 JP1プロフェッショナルバックアップ管理 (Version 11) 1 日間

**JP1 1** **JPJ208/JPJ208T** レクチャ JP1コンサルタント統合管理 (Version 11) 1 日間

**JP1 1** **JPJ209/JPJ209T** レクチャ JP1コンサルタントパフォーマンス管理 (Version 11) 1 日間

**JP1 1** **JPJ210** レクチャ JP1コンサルタントジョブ管理-システム設計編 (Version 11) 1 日間

**JP1 1** **JPJ211/JPJ211T** レクチャ JP1コンサルタントジョブ管理-チューニング編 (Version 11) 1 日間

**JP1 1** **JPJ212/JPJ212T** レクチャ JP1コンサルタント資産・配布管理 (Version 11) 1 日間

**JP1 1** **JPJ213/JPJ213T** レクチャ JP1コンサルタントネットワーク管理 (Version 11) 1 日間

**音声有+説明文有** : 学習の説明画面とナレーション (説明テキスト) で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
**音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
**音声なし+説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU) を取得できます。

資格 ITIL® 認定資格

ITIL® [Information Technology Infrastructure Library] は、英国政府が作成したITサービスマネジメントのベストプラクティスがまとめられた書籍です。ITIL® は、システム運用管理を中心とした幅広い分野で広く利用され、現在、ITサービスマネジメントの世界的な業界標準として普及しています。ITIL®認定資格は、ITIL®をベースとしたITサービスマネジメントに関するスキルを証明する資格です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/itil/index.html

マシン実習 マシンを使用しながらの研修 | グループ演習 グループ演習を中心とした研修 | レクチャ 座学による研修 | 演習環境 職場・自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習 | 研修室自習型 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習

eラーニング インターネット接続による自己学習 | 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講 休講

**ITE701** 共通 **eラーニング** **ナビ機能付き** **<eラーニング>【ナビ機能付き】運用管理概説** 平均6時間

システム運用管理の必要性や、管理項目を学習します。また、各担当の役割や各運用管理の作業内容を、演習を通して理解を深めます。

**到達目標**

- ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。
- 運用管理の体制と各担当の作業概要を説明できる。
- システム運用の管理項目の種類や作業概要を説明できる。

**対象者**

- これから運用業務に携わる方。
- システムサービスの企画・設計に携わる方で、運用管理の知識が必要な方。

**前提知識**

ITの基本用語を知っていること。

**内容**

- ITサービスマネジメント概要
  - サービスとは
  - ITサービスとITシステム
- 運用管理概要
  - 運用管理の目的
  - 有用性、保証
- 運用管理の活動
  - 安定したサービスを提供するための活動
  - サービスを安全に変更するための活動
  - より良いサービスを提供するための活動
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**ITJ008** 共通 **グループ演習** **情報システム運用入門** **一運用からITサービスへ** 1日間

システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通して学習します。演習を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。

**到達目標**

- システム運用の管理項目の種類や役割を説明できる。
- ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。

**対象者**

- これから情報システムの運用業務に携わる方。
- システムサービスの企画・設計に携わる方で運用管理の知識が必要な方。

**前提知識**

ITの基本的な用語についての知識があること。

**内容**

- ITサービスマネジメント概説
  - サービスとITサービス
    - サービスとは
    - ITサービスとは
    - サービスの有用性と保証
  - ITサービスの管理
    - ITサービスのライフサイクル
- 運用管理概説
  - 運用管理の目的
  - 運用管理の対象
  - 運用管理の体制
- 運用管理の活動
  - 安定したITサービスを提供するための活動
    - 日常の活動
    - 障害発生時の対応
    - 障害対策
    - 災害対策
  - ITサービスを安全に変更するための活動
    - 変更管理、リリース・展開管理
    - 資産・構成管理
  - より良いITサービスを提供するための活動
    - 運用改善サイクル、ナレッジ管理

**備考**

- このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。
- このコースは、【ナビ機能付き】運用管理概説】eラーニングコース (ITE701) と同等の内容です。eラーニングをご受講の方は、申し込まないようご注意ください。

**ITJ009** 共通 **グループ演習** **IT運用における** **ヒューマンエラー予防** 1日間

IT運用現場で起こり得るヒューマンエラーについて、講義と演習を通して学習します。トラブル・事故事例から、ヒューマンエラーの影響と発生メカニズムを理解します。演習では、自職場での効果的なヒューマンエラー防止策を立案します。

**到達目標**

- IT運用の現場で起こるヒューマンエラーについて理解できる。
- ヒューマンエラーが起こるメカニズムを理解し、未然に防ぐ方法を理解できる。
- 効果的なヒューマンエラー防止策を実施できる。
- チームのヒューマンエラーを無くすための指導やプロセス改善を考慮することができる。

**対象者**

- IT運用に携わっている方、IT運用の部署のチームリーダまたはリーダになる方。

**前提知識**

IT運用の基礎知識があること。IT運用の実務経験があることが望ましい。

**内容**

- IT運用の事故・トラブル
- ヒューマンエラーとは
- ヒューマンエラーの防止策

**備考**

- このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしく申し上げます。

**ITE006** 共通 **eラーニング** **<eラーニング>SLAにおける** **サービスレベル設計の基礎** 平均4時間

ITサービスの設計要素として、キャパシティ、可用性、継続性の項目を学習します。サービスレベルに基づくサービス設計の基礎を身につけます。

**到達目標**

- ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。
- キャパシティ、可用性、継続性の基本的な設計ができる。

**対象者**

ITサービスの設計を行う方。

**前提知識**

ITIL®の概要、用語の知識があること。

**内容**

- ITサービスの設計の概要
- 可用性管理の設計
- キャパシティ管理の設計
- 継続性管理の設計
- 情報セキュリティの設計
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**ITJ004** ITIL® **グループ演習** **システム運用の** **現状分析・設計力養成ワークショップ** 2日間

システム運用管理において、現状の課題分析を行い、運用管理ツール (JP1) の導入による運用改善の策定を通して、システム運用設計のスキルを修得します。

**到達目標**

- システム運用の課題を認識し、解決策を考えることができる。
- ITサービスの改善プロセスを理解し実行できる。

**対象者**

運用業務に携わる方、運用を考慮したシステム企画・設計を行う方。

**前提知識**

【【ナビ機能付き】運用管理概説】eラーニングコースを修了しているか、または運用管理の知識があること。

**内容**

- オリエンテーション
  - サービス改善のアプローチ
- 現状の運用理解と運用課題の洗い出し
  - システムにより提供されるサービスの目的を確認
  - 現状の運用を確認
- 運用管理の改善
  - サービスで提供すべきゴール (KPI) を設定
- 改善後の運用設計
  - ゴールを達成するための運用の設計
  - ゴール達成度の評価方法の設計 (測定項目と測定基準)

**備考**

- このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、運用ツールとしてJP1製品を活用し、運用業務の設計を行います。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしく申し上げます。

**ITJ012** ITIL® **レクチャ** **(PDU) ITIL® ファンデーション** **(認定試験付) PDU** 3日間

ITIL® は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、ITIL®にて紹介されたライフサイクルモデルを学習します。このコースは、PMP® 資格更新に必要なポイント (PDU: 18ポイント) の修得が可能です。

**到達目標**

- ITサービスマネジメントの中核となる分野と概念を説明できる。
- 組織におけるITIL®実装の有益性を説明できる。

**対象者**

ITIL® ファンデーション資格の取得をめざす方。

**前提知識**

特に必要としません。

**内容**

- プラクティスとしてのサービスマネジメント
- サービスライフサイクル
- サービスストラテジ
- サービスデザイン
- サービストランジション
- サービスオペレーション
- 継続的サービス改善
- 技術とアーキテクチャ
- 試験対策
- 認定試験

**備考**

- このコースは、9:00~17:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、認定試験「ITIL® Foundation」が含まれています。受験当日、本人を確認できる顔写真付き証明書 (免許証、従業員証、パスポートなど) を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。
- このコースをご受講の場合、受講者の個人情報を試験機関に提供いたします。
- PMI®, PMP®, *PMBOK®* ガイド, はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

日立製品 JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDM II Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム デジタルトランスフォーメーション IT 活用 イノベーション IoT/AI/Lumada ビッグデータ データ分析 サイバーセキュリティ クラウド/サーバ仮想化

IT サービス マネジメント システム基盤 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク セキュリティ データベース

IT 戦略・IS 企画/システム設計 IT 戦略・IS 企画 システム設計

アプリケーション開発 Web アプリケーション スマートデバイス オブジェクト指向/UMML 言語

IT 基本 IT 基本 ハードウェア 情報処理資格 情報リテラシ

プロジェクトマネジメント コンプライアンス ビジネス/ヒューマン グローバル

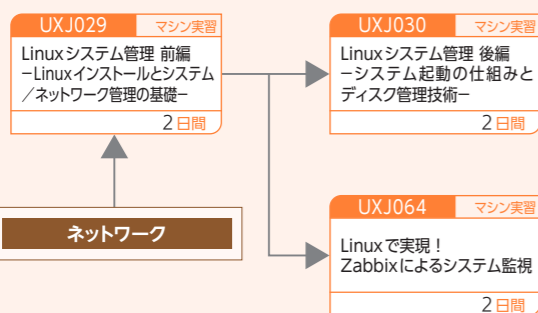
# オープンソースソフトウェア(OSS)

OSSの概要や活用方法を理解し、OSSによるシステム運用やサーバ構築に関する技術が修得できます。

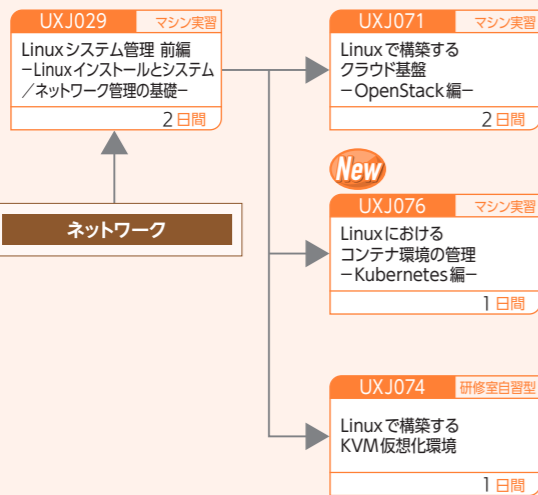
## ● OSSを利用する方

**UXJ068** レクチャ  
 オープンソースソフトウェア(OSS)概説  
 0.5日間

## ● OSSを使用してシステムを運用・管理する方



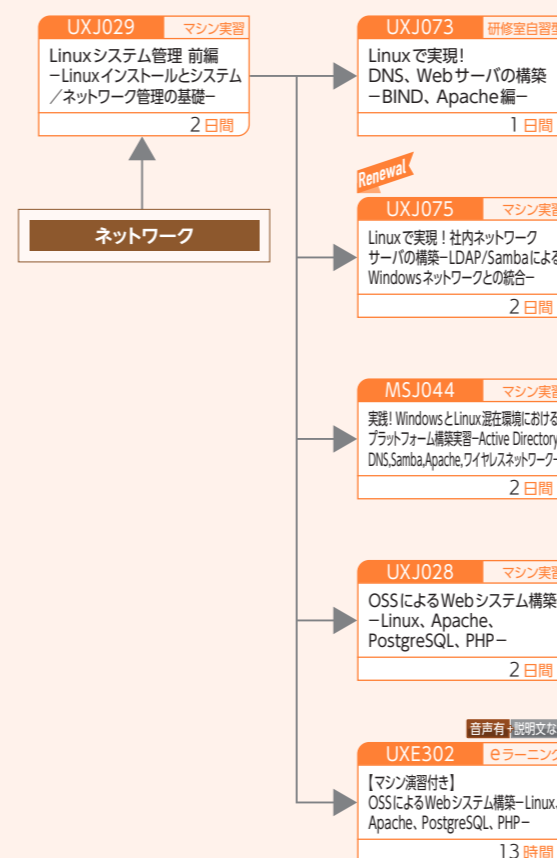
## ● 仮想環境を構築・管理する方



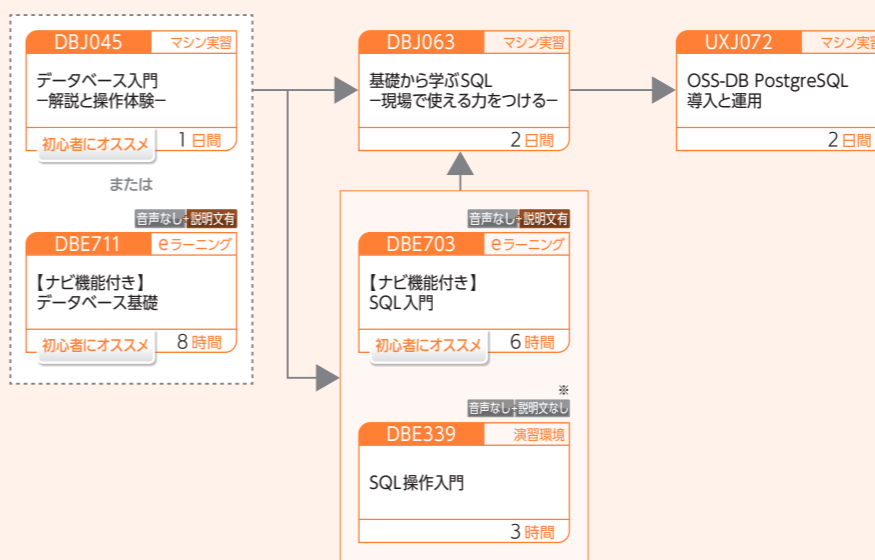
**音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
**音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
**音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

## ● OSSによるサーバ構築をする方



## ● PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



※：「DBE339<演習環境>SQL操作入門」は「DBE703<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門」の修了後のご受講をお薦めします。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**UXJ068** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習** レクチャ

**オープンソースソフトウェア (OSS) 概説**

0.5日間

OSSのビジネスモデルや活用領域の紹介を通して、さまざまな分野におけるOSSの利活用手法の基礎を半日で学習します。

**到達目標**

- ・OSSの概要を説明できる。
- ・OSSの活用方法を説明できる。
- ・OSSが活用されている分野を理解できる。

**対象者**

- ・OSSの概要を習得したい方。
- ・OSS関連事業に従事する方。

**前提知識**

特に必要としません。

**内容**

1. OSSとは
2. OSSの活用領域
3. OSS活用におけるコンプライアンス

**備考**

- ・このコースは、13:00～17:20の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ064** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習**

**Linuxで実現! Zabbixによるシステム監視**

2日間

LinuxシステムにZabbixを用いたシステム監視を学習します。また、マシン実習を通して、Zabbixの設定および操作を体験します。

**到達目標**

- ・システム監視でよく使う監視項目について説明できる。
- ・Zabbixによる監視システムを実装できる。

**対象者**

Linuxシステムを運用・管理する方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. システム監視の概要
2. Zabbixの概要
3. Zabbixのインストールおよび設定
4. 運用監視

**備考**

- ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ071** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習**

**Linuxで構築するクラウド基盤 -OpenStack編-**

2日間

LinuxシステムでOpenStackを使用したクラウド環境を構築・運用・管理するための必要な知識を、マシン実習を通して学習します。

**到達目標**

- ・仮想化およびクラウドの仕組みを説明できる。
- ・OpenStackを使用したクラウド環境の構築・運用・管理ができる。

**対象者**

LinuxシステムでOpenStackを使用したクラウド環境を構築・運用・管理する方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。「<研修室自習型>Linuxで構築するKVM仮想化環境」コースを修了していることが望ましい。

**内容**

1. クラウドとは
2. OpenStackの概要
3. OpenStack環境の構成
4. Keystone (認証)
5. Glance (イメージ管理)
6. Neutron (ネットワーク)
7. Nova (仮想マシン)
8. Cinder (仮想ディスク)
9. Horizon (ユーザーインタフェース)
10. 環境構築
11. OpenStackの運用管理

**備考**

- ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ075** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習**

**Linuxで実現! 社内ネットワークサーバの構築-LDAP/SambaによるWindowsネットワークとの統合-** Renewal

2日間

Linuxシステムを社内ネットワークサーバとして利用するためのサーバ構築方法を学習します。マシン実習では、Samba、LDAP、DHCPのサーバ構築や、Windowsネットワークとの統合環境の構築を体験します。OSはRHEL7対応となります。

**到達目標**

- ・Windowsネットワーク上でLinuxのファイルサーバを構築できる。
- ・LDAPを利用して、ユーザー情報を一元管理できる。
- ・DHCPを利用して、ネットワーククライアントへIPアドレスを配布できる。

**対象者**

ITエンジニア職、若手・中堅の方でLinuxシステムを運用・管理する方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. Linuxネットワークの基礎
2. ネットワークアドレス構成の自動化 (DHCP)
3. ディレトリサーバの構築 (LDAP)
4. ユーザー認証の一元管理
5. Windowsとのファイル共有 (Samba)
6. Windowsネットワークとの統合

**備考**

このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

**UXJ028** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習**

**OSSによるWebシステム構築 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP-**

2日間

OSからアプリケーションソフトウェアまでOSSだけを使用したWeb・DB連携サーバの構築方法を紹介します。各OSSの利用時の注意事項、WebサーバやDBサーバの設定方法などを紹介します。

**到達目標**

Linux上で、Apache、PostgreSQL、PHPを使ったWeb・DB連携システムを構築できる。

**対象者**

OSSでWebシステムの導入を検討している方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. オープンソースソフトウェア (OSS) 概要
2. Linuxとは
3. Apache
  - (1) Apacheのインストール
  - (2) Apacheの起動
  - (3) Apacheの設定
4. PostgreSQL
  - (1) PostgreSQLのアーキテクチャ
  - (2) PostgreSQLの環境構築
  - (3) psqlによる基本操作
  - (4) PostgreSQLの管理
5. PHP
  - (1) PHPのアーキテクチャ
  - (2) PHPの処理の流れ
  - (3) PHPの設定
  - (4) PHPプログラミングの基礎
  - (5) PostgreSQLとの連携

**備考**

- ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXE302** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習**

**<eラーニング>【マシン演習付き】OSSによるWebシステム構築 -Linux, Apache, PostgreSQL, PHP-**

平均13時間

OSからアプリケーションソフトウェアまで、OSSのみを使用したWebシステムの構築方法を学習します。また、OSSを利用する時の注意事項やDBサーバの構築方法なども学習します。

**到達目標**

Linux上で、Apache、PostgreSQL、PHPを使ったWeb・DB連携システムを構築できる。

**対象者**

OSSでWebシステムを構築する方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」を修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. オープンソースソフトウェア (OSS) 概要
2. Linux
3. Apache
4. PostgreSQL
5. PHP
6. 修了試験

**備考**

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。
- ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。
  - https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。
- ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

**UXJ076** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習**

**Linuxにおけるコンテナ環境の管理 -Kubernetes編-** New

1日間

コンテナの概要と、コンテナ環境の自動展開やスケールリングといった運用を行うためのツールとして良く利用されるKubernetesを学習し、マシン演習で実際に体験します。

**到達目標**

コンテナの概要を修得し、コンテナの管理の環境をKubernetesで構築できる。

**対象者**

ITエンジニア職、若手・中堅の方でコンテナを使ったマイクロサービスアーキテクチャが採用されることが多くなっている。そのコンテナを効率よく管理するツールとしてKubernetesを使用したい方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. コンテナ
  - (1) コンテナ概要
  - (2) Dockerの基本機能
  - (3) Dockerの構築と操作
2. Kubernetes
  - (1) Kubernetesの概要
  - (2) Kubernetesのアーキテクチャ
  - (3) Kubernetesの構築
  - (4) Kubernetesの操作

**備考**

このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

**UXJ074** オープンソースソフトウェア(OSS)

**研修室自習**

**<研修室自習型> Linuxで構築するKVM仮想化環境**

1日間

このコースは、マシン環境と教材を提供して受講者の方が自習で進める形式とし、ご自身のペースで学習いただけます。講師によるレクチャはありませんので、ご注意ください。ただし、質問があれば適宜対応いたします。

マシン実習内容：KVMを使用した仮想化環境の構築や運用管理のためのコマンド操作

**到達目標**

- ・仮想化の仕組みを説明できる。
- ・KVMを使用した仮想化環境の構築・運用ができる。

**対象者**

- ・実際の職場環境で試すことができない方。
- ・複数のサービスが連携している環境について、自力での構築は困難な方。
- ・演習で頂いた場合など、講師へ質問ができる環境が欲しい方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. 仮想化とは
2. KVMの概要
3. KVMのインストール
4. KVMのネットワーク環境
5. 仮想マシンの作成と編集
6. 仮想NICの追加とVLAN設定
7. 仮想ディスク
8. バックアップとデータ抽出
9. マイグレーション

**備考**

- ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、マシン演習を使用した自習型のコースです。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ073** オープンソースソフトウェア(OSS)

**研修室自習**

**<研修室自習型> Linuxで実現! DNS、Webサーバの構築 -BIND、Apache編-**

1日間

このコースは、マシン環境と教材を提供して受講者の方が自習で進める形式とし、ご自身のペースで学習いただけます。講師によるレクチャはありませんので、ご注意ください。ただし、質問があれば適宜対応いたします。

マシン実習内容：BIND (DNSサーバ)、Apache (Webサーバ)の構築や各サービスを起動、連携させるためのコマンド操作

**到達目標**

- ・DNSサーバ、Webサーバ、プロキシサーバの概要を説明できる。
- ・BINDを使用してDNSサーバを設定できる。
- ・Apacheを使用してWebサーバを設定できる。
- ・Squidを使用してプロキシサーバを設定できる。

**対象者**

- ・実際の職場環境で試すことができない方。
- ・複数のサービスが連携している環境について、自力での構築は困難な方。
- ・演習で頂いた場合など、講師へ質問ができる環境が欲しい方。

**前提知識**

「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. Linuxネットワークの基礎
2. DNSサーバの構築
3. Webサーバの構築
4. プロキシサーバの構築

**備考**

- ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースは、マシン演習を使用した自習型のコースです。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ072** オープンソースソフトウェア(OSS)

**マシン実習**

**OSS-DB PostgreSQL 導入と運用**

2日間

これからPostgreSQLを使用したシステム構築を行う開発者や管理者の方を対象に、PostgreSQLのインストールや基本的な設定、基本的な使い方について解説します。更にバックアップやリストア、PITRなどの運用管理、性能チューニング、障害対応について解説します。

**到達目標**

PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行うことができる

**対象者**

PostgreSQLを用いたデータベースシステムの構築や管理作業を行う方。

**前提知識**

データベースについての基礎知識があること。

**内容**

1. オープンソースデータベースの一般の特徴
2. インストール
3. 標準付属ツール
4. トランザクションとスキーマ
5. アーキテクチャ
6. セキュリティ
7. メンテナンス
8. 実行計画
9. 性能分析
10. 性能改善
11. 障害対応
12. PITR
13. Streaming Replication

**備考**

このコースは、9:30～17:30の開催とさせていただきます。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

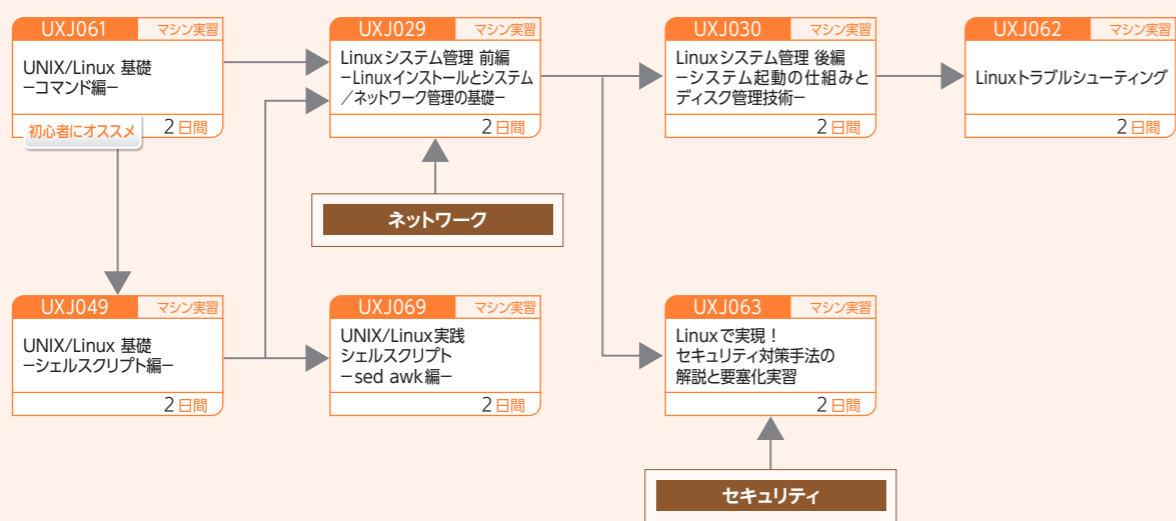
# Linux

Linuxの機能や操作方法を理解し、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

## ● UNIX/Linuxを利用する方



## ● Linuxを使用してシステムを構築・運用・管理する方



**音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**UXJ061** Linux  
**UNIX/Linux 基礎 -コマンド編-**  
 2日間

UNIXおよびLinuxOSの基本機能とコマンドの基本操作を、マシン実習を通して学習します。

**到達目標** ・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。  
 ・ネットワークの基本コマンドを実行できる。

**対象者** UNIXまたはLinux OSの初心者の方で基礎から学習したい方。

**前提知識** コンピュータの基礎知識があること。

**内容** 1. 概要  
 2. コマンドの基本操作  
 3. ファイルシステム  
 4. viエディタ  
 5. シェル  
 6. 知っておくと便利なシェルの機能  
 7. ネットワークの利用

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ049** Linux  
**UNIX/Linux 基礎 -シェルスクリプト編-**  
 2日間

シェルスクリプトの作成に必要なプログラミング技術を修得するとともに、シェルの機能をより深く理解することができます。

**到達目標** ・シェルスクリプトの概要を説明できる。  
 ・変数、配列、算術、文字列操作の基本操作ができる。  
 ・制御文の基本を説明できる。  
 ・関数を利用した簡単な応用スクリプトを作成できる。

**対象者** UNIX/Linuxでシェルスクリプトの作成をする方、システム管理者の方。

**前提知識** 「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」コース、または「【ナビ機能付き】【マシン演習付き】UNIX/Linux基本使用法」eラーニングを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. シェルとシェルスクリプトの概要  
 2. パラメータの取り扱い  
 3. 算術評価と文字列操作  
 4. 制御文(分岐/繰り返しなど)  
 5. 関数の利用  
 6. 実践的なシェルスクリプト

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXE303** Linux  
**<eラーニング> 【ナビ機能付き】【マシン演習付き】 UNIX/Linux基本使用法**  
 平均8時間

UNIX/Linuxの基本的なコマンドの機能、使用方法を学習します。

**到達目標** ・UNIX/Linuxの基本的な操作ができる。  
 ・ネットワークの基本コマンドを実行できる。

**対象者** UNIX/Linux初心者の方で、基礎から学習したい方。オペレーティングシステム及びネットワークに関する基本的な知識があること。

**内容** 1. UNIX/Linux概要  
 2. ファイルシステムとコマンド  
 3. ファイルとディレクトリのパーミッション  
 4. viエディタ  
 5. シェルの機能  
 6. UNIX/Linuxのネットワーク操作  
 7. 修了試験

**備考** ・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)  
 ・このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。  
 ・このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf>  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
 ・学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。  
 ・学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
 ・このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

**UXJ069** Linux  
**UNIX/Linux実践シェルスクリプト -sed awk編-**  
 2日間

システム運用を効率化する実践的なシェルスクリプトを理解し、システム運用に必要なシェルスクリプトの作成方法を学習します。

**到達目標** ・正規表現を理解できる。  
 ・sed、awkのシェルスクリプトを業務で活用できる。  
 ・実践的なシェルスクリプトを作成できる。

**対象者** ・既存コースと同様UNIX/Linuxでシェルスクリプトの作成をする方。  
 ・UNIX/Linuxシステムを管理する方。

**前提知識** 「UNIX/Linux基礎-シェルスクリプト編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. パターンマッチングと正規表現  
 (1) シェルの種類とシェルスクリプト  
 (2) 変数による文字列の取り扱い  
 (3) 正規表現  
 2. sed  
 (1) sedとは  
 (2) sedを用いたテキスト編集  
 (3) sedの応用的な機能  
 3. awk  
 (1) awkとは  
 (2) 基本的なawkプログラミング  
 (3) awkの編集処理の流れと制御文  
 (4) awkの関数  
 4. 実践的なシェルスクリプトの作成

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ029** Linux  
**Linuxシステム管理 前編 -Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-**  
 2日間

Linuxシステムの管理や運用に必要な基礎知識を学習します。また、マシン実習を通して、インストール、ユーザ管理、およびネットワーク設定方法などのシステム管理作業を体験します。

**到達目標** ・Linuxをインストールできる。  
 ・Linuxシステムの運用・管理で必要となる、ユーザ管理、パッケージ管理およびログ管理などができる。  
 ・LVMやiSCSIによる高度なディスク管理ができる。  
 ・Linuxにてネットワークを利用するための設定ができる。

**対象者** Linuxシステムをはじめ運用・管理する方。  
 「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」および「ネットワーク基礎 II-TCP/IPの仕組み」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**前提知識** 「UNIX/Linux基礎-コマンド編-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. Linuxシステム管理の基礎  
 2. Linuxのインストール  
 3. ネットワークの基本設定とサービス制御  
 4. ユーザ・グループ管理  
 5. パッケージ管理  
 6. ログの取得と管理  
 7. バックアップとリストア

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
 ・Linuxシステムの管理を行う方には、あわせて「Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースのご受講を推奨します。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ030** Linux  
**Linuxシステム管理 後編 -システム起動の仕組みとディスク管理技術-**  
 2日間

Linuxシステムの起動の方法、およびディスク管理に必要な知識を学習します。また、マシン実習を通して、ファイルシステムの構築方法やLVMのディスク管理方法を体験します。

**到達目標** ・Linuxシステムの起動の仕組みを説明できる。  
 ・新規にパーティションやファイルシステムの作成ができる。  
 ・LVMやiSCSIによる高度なディスク管理ができる。

**対象者** Linuxシステムを運用・管理する方。  
 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**前提知識** 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. システムの起動  
 2. ファイルシステムの作成と管理  
 (1) ファイルシステムの作成の手順  
 (2) ファイルシステムの修復  
 (3) ファイルシステムの管理  
 (4) ファイルシステムの使用量の制限  
 3. LVM概要と環境構築  
 4. LVMの管理  
 (1) LVMの特性変更  
 (2) LVMの拡張  
 (3) LVMの縮小  
 (4) LVMの削除  
 5. iSCSI  
 (1) ストレージの共有  
 (2) iSCSIとは  
 (3) iSCSIの設定  
 (4) iSCSIの冗長化

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

自習テキスト 自習書による自己学習

休講 休講 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル

マシン実習 マシンを使用したからの研修

グループ演習 グループ演習を中心とした研修

レクチャ 座学による研修

演習環境 職場・自宅などのマシン演習環境を使用した自己学習

研修室自習型 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習

eラーニング インターネット接続による自己学習

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**UXJ062 Linux**

**Linuxトラブルシューティング**

2日間

Linuxで発生するトラブルの原因分析方法と解決策を学習します。マシン実習では、運用中に実際に発生する可能性のあるトラブルを再現し、原因の分析と復旧作業を行います。

**到達目標**

- ・トラブル発生時の対応手順を説明できる。
- ・Linuxシステムのトラブル発生時に、緊急ブート手段でブートできる。
- ・Linuxシステムのトラブル発生状況から原因を究明し復旧できる。

**対象者** Linuxシステムを運用・管理する方。

**前提知識** 「Linuxシステム管理 後編-システム起動の仕組みとディスク管理技術-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. トラブルシューティング概要
  - (1) トラブルの種類
  - (2) トラブルシューティングの流れ
  - (3) 情報の収集手段
  - (4) バックアップとリストア
  - (5) トラブル発生時のLinux起動
2. ブート時のトラブルシューティング
  - (1) ブートの仕組み
  - (2) ブートデバイス関連のトラブルシューティング
  - (3) ブートローダ関連のトラブルシューティング
  - (4) init/systemd関連のトラブルシューティング
3. システム稼働中のトラブルシューティング
  - (1) ログインの仕組み
  - (2) ログイン関連のトラブルシューティング
  - (3) ファイルシステムの仕組み
  - (4) ファイルシステム関連のトラブルシューティング
4. ネットワークのトラブルシューティング
  - (1) ネットワークコマンドと設定ファイル
  - (2) ネットワークトラブルの原因と調査方法
  - (3) ネットワーク設定関連のトラブルシューティング

**備考**

- ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**UXJ063 Linux**

**Linuxで実現！セキュリティ対策手法の解説と要基化実習**

2日間

Linuxシステムを用いたセキュリティ対策手法を学習します。また、マシン実習を通して、SSH、Netfilter、Snort、Tripwireの設定および操作を体験します。

**到達目標**

- ・SSHを利用して、安全な通信ができる。
- ・Netfilterを利用して、パケットフィルタリングを実装できる。
- ・Snortを利用して、IDSを実装できる。
- ・Tripwireを利用して、ファイルの改ざん検知ができる。

**対象者** Linuxシステムを運用・管理する方。

**前提知識** 「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. セキュリティの概要とLinuxにおけるセキュリティ対策
2. SSHによるセキュアリモートアクセス
3. NetfilterによるパケットフィルタリングとNAT
4. Snortによる侵入検知
5. Tripwireによるファイルの改ざんチェック

**備考**

- ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

# Microsoft

Windows ServerなどのMicrosoft製品を使用した、システム構築・運用管理に関する技術が修得できます。

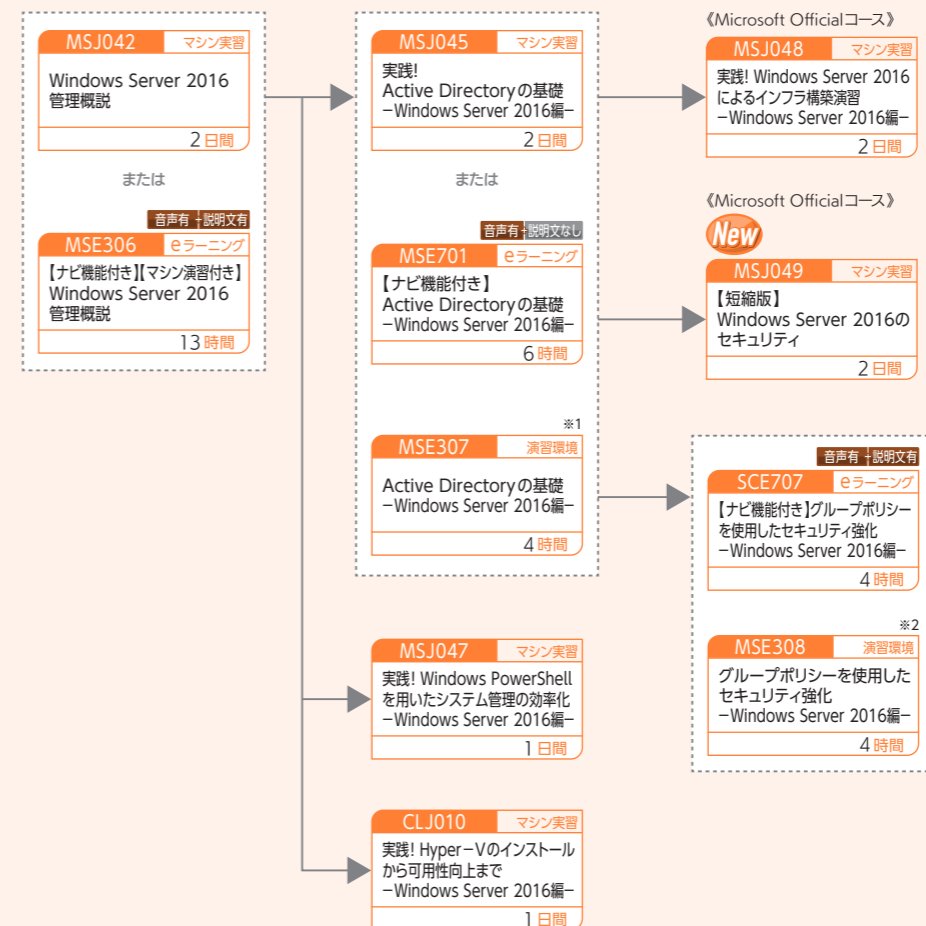
## ● Windows Server 2016の新機能を知りたい方

**MSJ043** マシン実習

ここが新しい！  
Windows Server 2016新機能

1 日間

## ● Windows Server 2016を使用してシステムを構築・運用・管理する方



※1: 「MSE307<演習環境>Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-」は「MSE701<eラーニング>【ナビ機能付き】Active Directoryの基礎-Windows Server 2016編-」の修了後のご受講をお勧めします。

※2: 「MSE308<演習環境>グループポリシーを使用したセキュリティ強化-Windows Server 2016編-」は「SCE707<eラーニング>【ナビ機能付き】グループポリシーを使用したセキュリティ強化-Windows Server 2016編-」の修了後のご受講をお勧めします。

- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

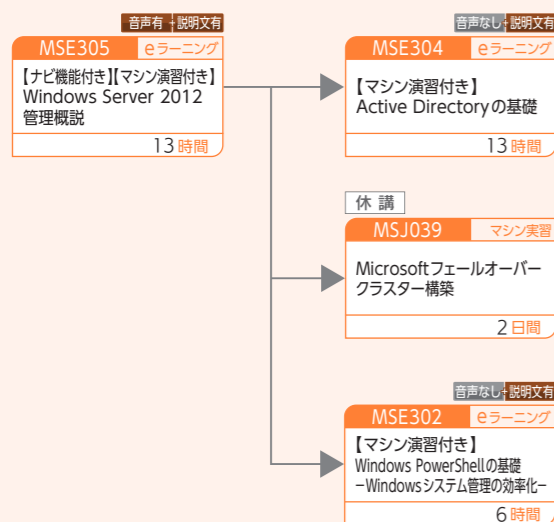
目録テキスト  
自習書による  
自己学習

休講  
休講  
今期の定期開催は  
ありません

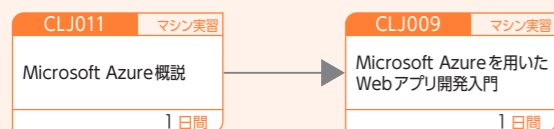
コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

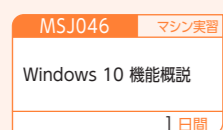
● Windows Server 2012を使用してシステムを構築・運用・管理する方



● Microsoft Azureを使用してシステムを構築する方



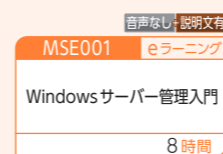
● Windows (クライアント) OSを管理する方



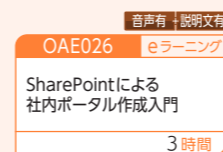
**音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
**音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

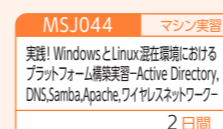
● Windows Serverの管理の概要を知りたい方



● SharePointを使用してポータルサイトを作成する方



● WindowsとLinuxの混在環境を設計、構築する方



**資格** マイクロソフト認定資格

マイクロソフト認定資格は、Microsoft テクノロジーにおける専門知識を証明するものです。マイクロソフト認定プロフェッショナルは、コミュニティ リソースやツールにアクセスして、仲間とアイデアを交換して自身の知識やスキルを高めたり、キャリアの可能性を広げたりできます。


詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。


<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/mcp/index.html>








日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル


<b>MSE305</b> Windows Server 2012
 <b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2012管理概説</b> 平均13時間
Windows Server 2012 (R2)を使用してWindowsシステムを構築・運用・管理するために必要な技術の概要を、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>Windows Server 2012 (R2)の概要が説明できる。</li> <li>ローカルユーザー、ドメインユーザーを管理できる。</li> <li>ファイルサーバーを構成し、資源を管理できる。</li> <li>Windows Server 2012 (R2)のトラブルシューティングを実施できる。</li></ul>
<b>対象者</b> Windows Server 2012(R2)を使用してシステムを管理される方、またはWindows Server 2012(R2)の導入を検討している方。
<b>前提知識</b> Windows インターフェイスの十分な使用経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み〜】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>Windows Server 2012 (R2) 概要</li> <li>Windows Server 2012 (R2)のインストール</li> <li>サーバー管理ツール</li> <li>ワークグループ環境のアカウント管理</li> <li>ドメイン環境のアカウント管理</li> <li>ポリシーの概要</li> <li>ディスクの管理</li> <li>アクセス許可の設定</li> <li>ファイルサーバーの構築</li> <li>サーバーの監視</li> <li>サーバーのバックアップ</li> <li>修了試験</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。</li> <li>このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。</li> <li>学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。</li></ul>


<b>MSE302</b> Windows Server 2012
 <b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】Windows PowerShellの基礎ーWindowsシステム管理の効率化ー</b> 平均6時間
PowerShellを用いたWindowsシステムの管理方法を、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>Windowsシステム上でPowerShellを使用するメリットを説明できる。</li> <li>PowerShellを使用して、Windowsシステムを設定・管理できる。</li></ul>
<b>対象者</b> PowerShellを用いたWindowsシステムの管理に携わる方。プログラミングの基本を理解し、「【【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2012管理概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>前提知識</b>
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>PowerShellの概要</li> <li>基本的なコマンドレット</li> <li>PowerShellにおけるオブジェクトの扱い</li> <li>PowerShellによるリモート管理</li> <li>PowerShellによるWindowsシステム管理</li> <li>修了試験</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。</li> <li>このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</li> <li>学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。</li> <li>学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。</li> <li>このコースは、集合研修「Windows PowerShellの基礎ーWindowsシステム管理の効率化ー」コース(MSJ026)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。</li></ul>


<b>MSE304</b> Windows Server 2012
 <b>&lt;eラーニング&gt;【マシン演習付き】Active Directoryの基礎</b> 平均13時間
Windows Server 2012 (R2)にActive Directoryをインストールし、ドメインの構築・運用・管理するために必要な技術を、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>Active Directoryの概要と実装方法が説明できる。</li> <li>Active Directoryを使用してドメイン環境を管理できる。</li> <li>グループポリシーを実装できる。</li> <li>Active Directoryのバックアップと復元ができる。</li></ul>
<b>対象者</b> Active Directoryを設計・構築・管理する方。
<b>前提知識</b> 【【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2012 管理概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>Active Directoryドメインサービスの概要</li> <li>Active Directoryドメインサービスの実装</li> <li>Active Directoryドメインのオブジェクト管理</li> <li>グループポリシーの実装と管理</li> <li>Active DirectoryドメインサービスとDNS</li> <li>サイトとグローバルカタログサーバーの構成</li> <li>複数ドメイン環境の構成</li> <li>Active Directoryドメインサービスのバックアップと復元</li> <li>修了試験</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、学習教材およびマシン演習環境を提供するeラーニングです。</li> <li>このコースのマシン演習環境をご利用いただくには、下記の手順書に従って接続確認が必要です。 https://www.hitachi-ia.co.jp/pdf/course/guide/apply/manual.pdf</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>学習教材は、セキュリティ設定したPDFファイルで提供いたします。インターネット接続できるパソコンにてご参照ください。</li> <li>学習開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただけます。</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。</li></ul>

<b>MSJ046</b> Windows 10
 <b>Windows 10機能概説</b> 1日間
Windowsの概要、機能およびWindows 10を使用したシステム管理方法についてマシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>Windows 10の機能の概要が説明できる。</li> <li>Windows 10の管理方法の概要が説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b> Windows 10の導入を検討されている方。
<b>前提知識</b> Windows インターフェースの基本的な操作経験があり、「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み〜】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>Windows 10の特徴とインストール</li> <li>Windows 10のUIと基本操作</li> <li>デバイスの管理</li> <li>ネットワークの管理</li> <li>ユーザーアカウントの管理</li> <li>セキュリティの管理</li> <li>トラブルシューティングツール</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>

<b>MSJ039</b> Windows Server 2012
 <b>Microsoft フェールオーバークラスター構築</b> 2日間 <span style="float:right">休 講</span>
Windows Server OSのフェールオーバークラスターの実装、管理および保守を行うための知識を、マシン実習を通して学習します。
<b>到達目標</b> <ul style="list-style-type: none"><li>フェールオーバークラスターの概要を説明できる。</li> <li>フェールオーバークラスターの実装、管理、保守をするための方法を説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b> Windows Server 2012 (R2)のフェールオーバークラスター環境の構築、運用を行う方、導入を検討している方。
<b>前提知識</b> 【【ナビ機能付き】【マシン演習付き】Windows Server 2012 管理概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>フェールオーバークラスターの概要</li> <li>フェールオーバークラスターの構築</li> <li>フェールオーバークラスター上の役割の構成</li> <li>フェールオーバークラスターの運用、保守</li> <li>マルチサイトクラスターの構築</li> <li>フェールオーバークラスターによるHyper-Vの可用性向上</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li></ul>
※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。

<b>MSE001</b> Windows
 <b>&lt;eラーニング&gt;Windowsサーバー管理入門</b> 平均8時間
Windows Serverの管理の基礎を学習します。
<b>到達目標</b> Windowsサーバーの基礎的な設定方法を理解し、説明できる。
<b>対象者</b> Windows Serverの管理の基礎を学びたい方。
<b>前提知識</b> 特に必要としません。
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>サーバーとは</li> <li>Windows Serverとは</li> <li>Windows Serverの導入</li> <li>ユーザーアカウント管理</li> <li>ディスクとファイル管理</li> <li>Windows Serverの監視・保守</li> <li>Hyper-Vの概要</li> <li>修了試験</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます)</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</li></ul>

<b>MSJ044</b> Windows
 <b>実践! WindowsとLinux混在環境におけるプラットフォーム構築実習-Active Directory, DNS, Samba, Apache, ワイヤレスネットワークー</b> 2日間
このコースでは、実際の企業システム構成を模したサーバ・ネットワーク環境を設計・構築し、成果物の長所や問題点をグループ討議します。具体的な学習要素として、Active Directory、DNS、Samba、Apache、ワイヤレスネットワークを扱います。
<b>到達目標</b> Active Directory、DNS、Samba、Apache、無線LANの小規模システム環境を設計、構築できる。
<b>対象者</b> インフラ全体を俯瞰してシステム設計・構築・運用に携わる方。
<b>前提知識</b> 「Windows Server 2016管理概説」コース/eラーニングコースおよび「Linuxシステム管理 前編-Linuxインストールとシステム/ネットワーク管理の基礎-」を修了しているか、または同等の知識をお持ちの方。
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>本研修の狙い</li> <li>基礎知識の修得と、実機での確認 <ol style="list-style-type: none"><li>ActiveDirectory、DNS</li> <li>Samba、Apache</li> <li>無線LAN</li></ol></li> <li>業務シチュエーションにおける課題解決演習</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li></ul>

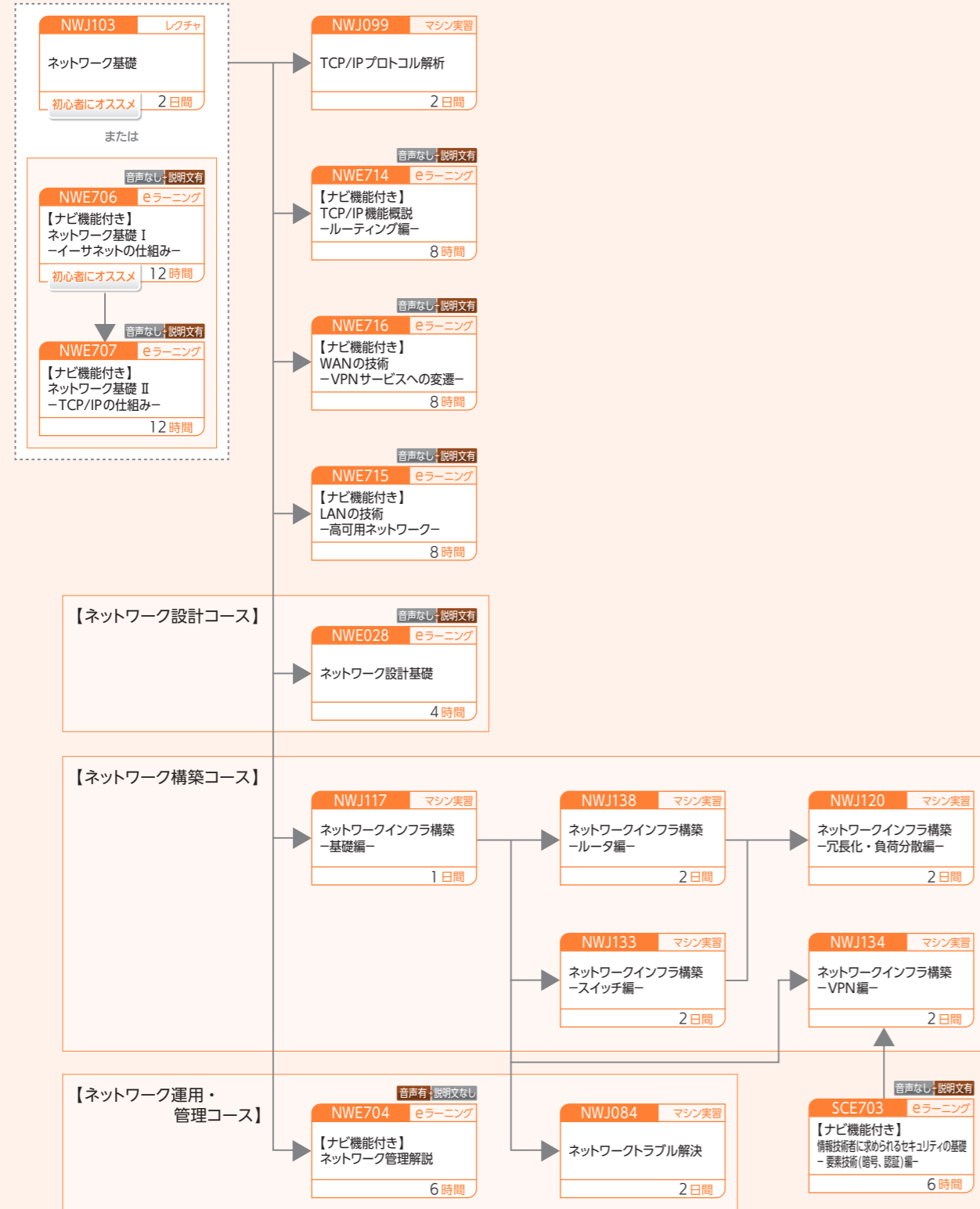
<b>OAE026</b> SharePoint
 <b>&lt;eラーニング&gt;SharePointによる社内ポータル作成入門</b> 平均3時間
SharePointを利用したポータルサイトの構築を学習します。
<b>到達目標</b> SharePointを利用して、ポータルサイトを構築することができる。
<b>対象者</b> <ul style="list-style-type: none"><li>職種、年齢層がかわらずSharePointでサイトを構築される方。</li> <li>SharePointでサイトを構築する必要があるが、サイトを構築する方法がわからない方。</li></ul>
<b>前提知識</b> 特に必要としません。
<b>内 容</b> <ol style="list-style-type: none"><li>SharePointの概要</li> <li>SharePointの代表的なアプリ</li> <li>SharePointのサイト構築</li> <li>SharePointのサイト管理</li> <li>Outlookとの連携</li> <li>SharePoint 2010ベースのワークフローの実装</li></ol>
<b>備 考</b> <ul style="list-style-type: none"><li>説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)</li> <li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li> <li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li> <li>このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</li></ul>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

# ネットワーク

ネットワークの構成を理解し、LANおよびWANに接続したシステム設計・構築・運用管理に関する技術が修得できます。

## ● ネットワークを設計・構築・運用する方、技術を詳しく学びたい方



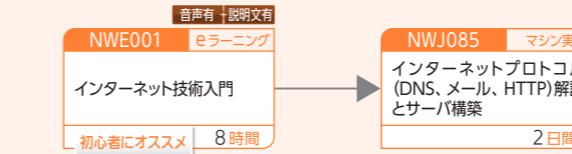
**音声有+説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

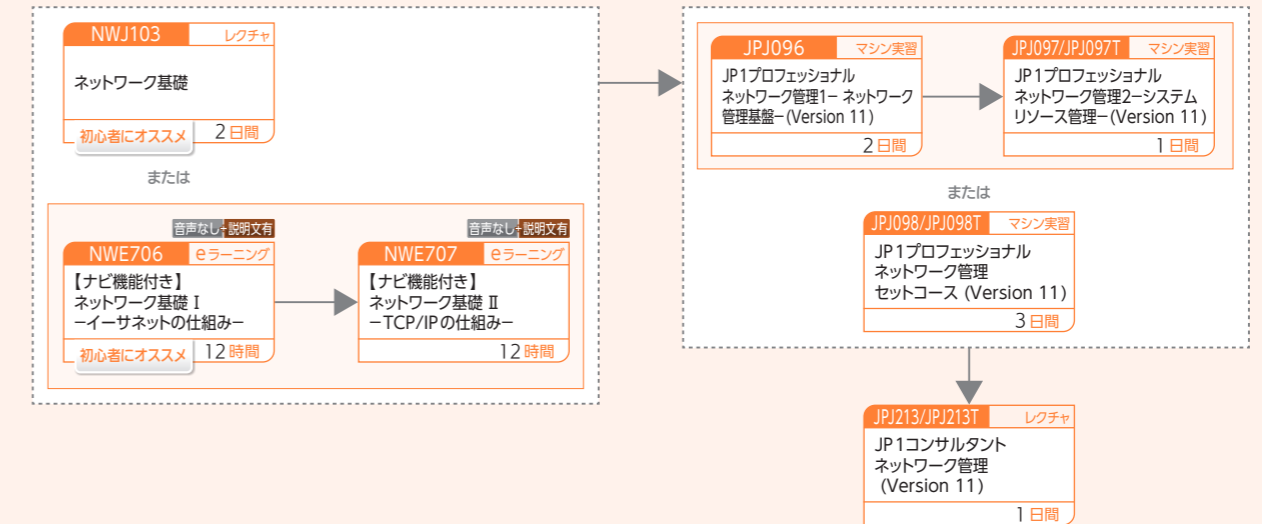
**音声なし+説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

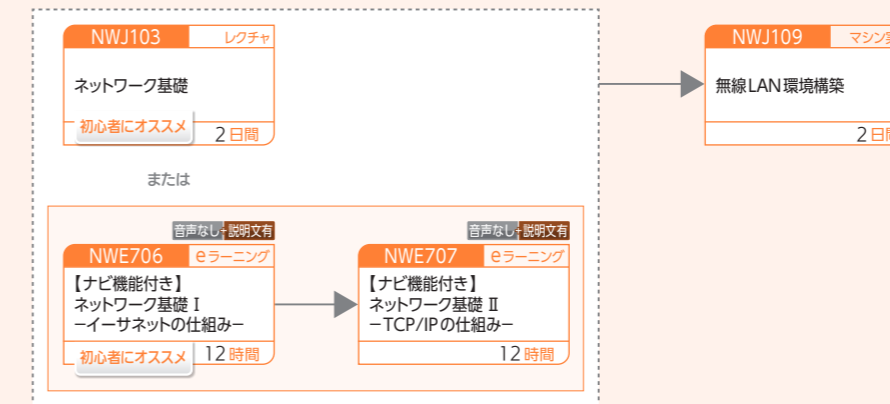
## ● インターネットサーバを構築・運用・管理する方



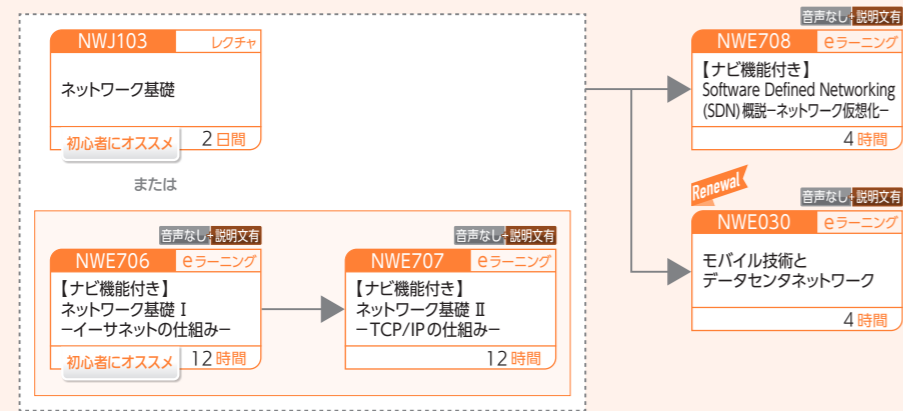
## ● JP1ネットワーク管理製品を使用したシステムを構築・運用する方



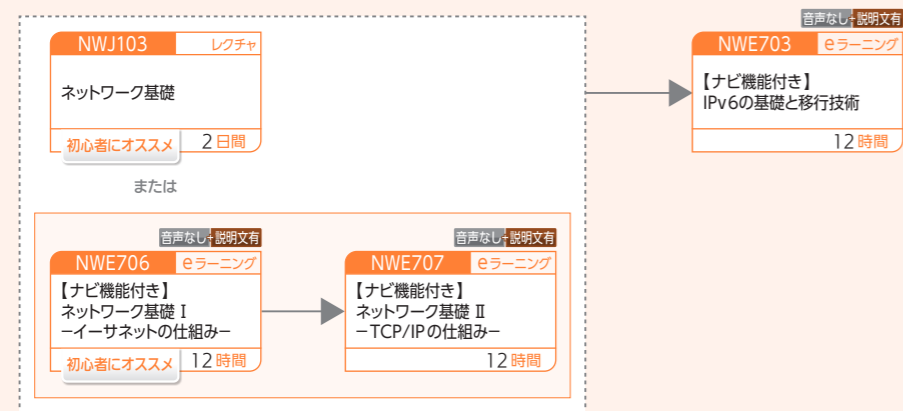
## ● ワイヤレスネットワークを設計・構築・運用する方、技術を幅広く学びたい方



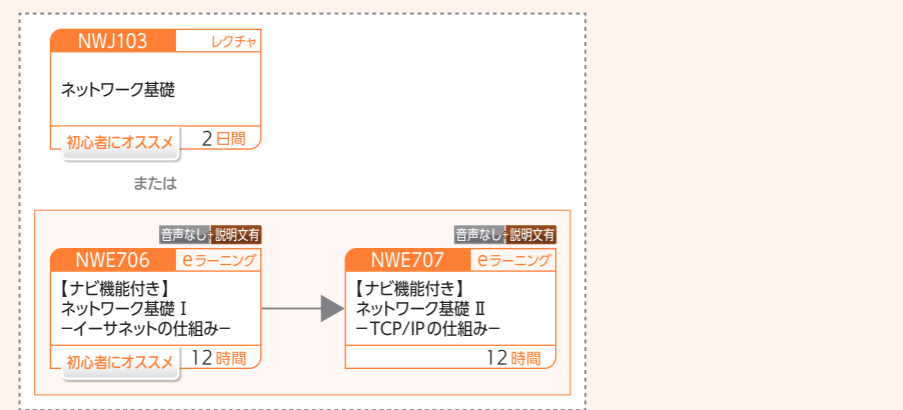
● ネットワークの最新動向を学びたい方



● IPv6ネットワークを構築・運用・管理する方、技術を詳しく学びたい方



● ネットワークシステム、インターネットを利用する方



- 音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシナ学習: マシンを使用しながらの研修 | グループ学習: グループ学習を中心とした研修 | レクチャ: 座学による研修 | 演習環境: 職場・自宅などのマシン演習環境を使用した自己学習 | 研修室自習型: 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習 | eラーニング: インターネット接続による自己学習

**NWJ103 ネットワーク**  
**ネットワーク基礎**  
 2日間  
 コンピュータネットワークで利用される技術や、コンピュータネットワークの構築に必要な基礎知識を総合的に学習します。

**到達目標**

- LANの構成要素(ハード/ソフト)について説明できる。
- OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。
- イーサネット、IPv4、TCP/UDPの基本について説明できる。

**対象者** ネットワーク技術者をめざす方、業務の中でネットワークの基礎知識を必要とする方、小規模なネットワークを構築・運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- ネットワークの基礎知識
- プロトコル
- ネットワークインタフェース層
- インターネット層
- トランスポート層
- アプリケーション層
- ネットワーク機器
- インターネット

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**NWE706 ネットワーク**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅰ -イーサネットの仕組み-**  
 平均12時間  
 ネットワークの階層構造、および各階層におけるプロトコルの概要、LANで使われる基礎技術について、イーサネットを中心に学習します。

**到達目標**

- ネットワークの階層構造、プロトコルの役割について説明できる。
- OSI基本参照モデルに対応したネットワークの基本動作を説明できる。
- イーサネットの基礎技術、機器について説明できる。

**対象者** ネットワークに関する基礎的な知識を必要とする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- ネットワークの基礎知識
- プロトコル
- ネットワークの通信例
- アプリケーションプロトコル
- TCP/UDP
- IP
- 伝送媒体
- イーサネット
- リモート・ログイン(Telnet)
- ファイル転送(FTP)
- 名前解決(DNS)
- WWW(HTTP)
- 電子メール
- IPv6
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**NWE707 ネットワーク**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ -TCP/IPの仕組み-**  
 平均12時間  
 TCP/IPの概要をインターネット層、トランスポート層、アプリケーション層を中心に解説します。

**到達目標**

- TCP/IPの基礎的な説明ができる。
- IP関連プロトコルの基礎的な説明ができる。
- TCP/IP上のアプリケーションの基礎的な説明ができる。

**対象者** TCP/IPの基礎的な知識を必要とする方。

**前提知識** 【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅰ-イーサネットの仕組み-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- TCP/IPの概要
- IP
- アドレス解決(ARP)
- ICMP
- TCP/UDP
- IP関連技術
- リモート・ログイン(Telnet)
- ファイル転送(FTP)
- 名前解決(DNS)
- WWW(HTTP)
- 電子メール
- IPv6
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**NWE715 ネットワーク**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】LANの技術-高可用ネットワーク-**  
 平均8時間  
 VLAN、無線LAN、負荷分散装置など、LANを構築するうえで必要な知識を学習します。

**到達目標**

- VLAN、無線LANの基礎を説明できる。
- 負荷分散装置、冗長化技術の基礎について説明できる。

**対象者** LAN技術の基礎的な知識を必要とする方。

**前提知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- LANの構築
- リンクアグリゲーション
- STP
- VRRP
- 負荷分散
- VLAN
- ネットワーク・ストレージ
- 無線LAN
- LANデバイス
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**NWE714 ネットワーク**  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】TCP/IP機能概説-ルーティング編-**  
 平均8時間  
 TCP/IPでのルーティングの仕組みやルーティングプロトコル(RIP、OSPF、BGP)を学習します。

**到達目標**

- 小規模ネットワークにおけるルーティングに必要な各種設定および項目を説明できる。
- ルーティングプロトコル各種の特性を説明できる。

**対象者** ネットワーク技術者をめざす方。

**前提知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ルーティング
- スタティックルーティング
- ルーティングアルゴリズム
- RIP
- OSPF
- BGP
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**NWJ099 ネットワーク**  
**TCP/IPプロトコル解析**  
 マシナ学習  
 2日間  
 LANアナライザを用いてTCP/IPのシーケンスを視覚的にとらえることにより、TCP/IPの内部的な動作を学習します。

**到達目標** TCP/IPの内部的な動作を説明できる。

**対象者** TCP/IPについてネットワーク内部での動作を把握し、知識を深めたい方。

**前提知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- TCP/IPの構造
- TCP/IPのデータの流れ
- 各プロトコルヘッダの構造
- ICMPメッセージの種類
  - Echo Request、Echo Reply
  - Redirect
  - Time Exceeded
- 各アプリケーションの動作
  - ftp
  - telnet
- シーケンス確認(演習)
  - TCP/IPレベルのシーケンス
  - アプリケーションのシーケンス

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

自習テキスト: 自習書による自己学習 | 休講: 休講 | 休講: 今期の定期開催はありません





日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDMII
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**NWJ109 ネットワーク**

**無線LAN環境構築**

2日間

無線LAN技術の基礎知識および発展的な知識について、マシン実習を通して学習します。

**到達目標**

- 無線LANで利用される代表的な技術について説明できる。
- セキュリティを確保した、小規模・中規模な無線LAN環境が構築できる。
- 無線LANシステムの要件定義から、設計・構築・運用までの全体的な流れを説明できる。

**対象者**

無線LANを利用したネットワークを設計、構築・運用する方、業務で無線LANについての知識を必要とする方。

**前提知識**

「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 無線LANの概要
- 物理層に関する技術
- データリンク層に関する技術
- 無線LAN規格の動向
- 無線LANのセキュリティ技術
- 大規模な無線LAN環境構築技術
- 無線LANの設計・導入

**備考**

このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**NWE708 ネットワーク**

**<eラーニング>【ナビ機能付き】  
Software Defined Networking (SDN)  
概説-ネットワーク仮想化-**

平均4時間

Software Defined Networking (SDN) の概要を学習します。

**到達目標**

Software Defined Networking (SDN) の概要を説明できる。

**対象者**

Software Defined Networking (SDN) 技術に興味のある方、ネットワーク仮想化技術に興味のある方。

**前提知識**

「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- Software Defined Networking (SDN) の概要
- Software Defined Networking (SDN) の要素技術
- Software Defined Networking (SDN) の活用例
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**NWE030 ネットワーク**

**<eラーニング>  
モバイル技術と  
データセンターネットワーク**

平均4時間

モバイルネットワークやサービス及びデータセンターネットワークに関する動向について、学習します。

**到達目標**

代表的なモバイルネットワークやサービス及びデータセンターネットワークの技術を挙げ、概要を説明できる。

**対象者**

- データセンター・無線ネットワークを修得したい方。
- データセンター・無線ネットワークのソリューション提案を行う方。

**前提知識**

「ネットワーク基礎」コース、または「【ナビ機能付き】ネットワーク基礎Ⅱ-TCP/IPの仕組み」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ワイヤレス通信技術の動向
- 端末のオープン化と移動体通信事業者の今後
- モバイルソリューション・サービス動向
- データセンターネットワークの動向
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**NWE712 ネットワーク**

**<eラーニング>【ナビ機能付き】  
基礎から学ぶネットワーク運用管理**

平均12時間

ネットワークの管理項目として、構成管理、性能監視、障害運用を学習します。また、ITシステムの運用管理におけるネットワーク管理の位置づけと運用管理体制について学習します。

**到達目標**

- ネットワークの基礎技術を理解したうえで、運用管理の手法や、活用されている技術について説明できる。
- ITシステムの運用管理におけるネットワークの管理の位置づけと運用管理体制について説明できる。

**対象者**

- ネットワークの運用管理技術について、ネットワークの基礎技術の復習をしながら学習を進めたい方。
- 運用管理を切り口にネットワークの基礎技術を修得したいITエンジニアや営業の方。

**前提知識**

特に必要としません。

**内容**

- ネットワーク管理の概要
  - ネットワーク管理の必要性
  - ネットワーク管理の概要
- 構成管理
  - 構成管理とは
  - 物理構成
  - 論理構成
- 性能監視
  - 性能監視とは
  - 監視のための方法
- 障害運用
  - 障害運用とは
  - 障害対応作業
- ITシステムからみたネットワーク管理と運用管理の体制
  - 運用管理の対象
  - 運用管理の体制
- 修了試験

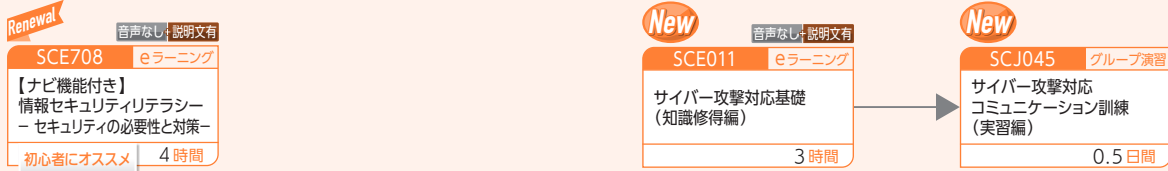
**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

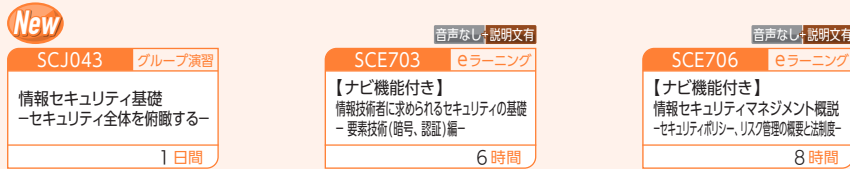
# セキュリティ

個人情報保護や情報セキュリティに関する基礎知識、セキュリティを考慮したシステム構築・管理に必要な技術が修得できます。

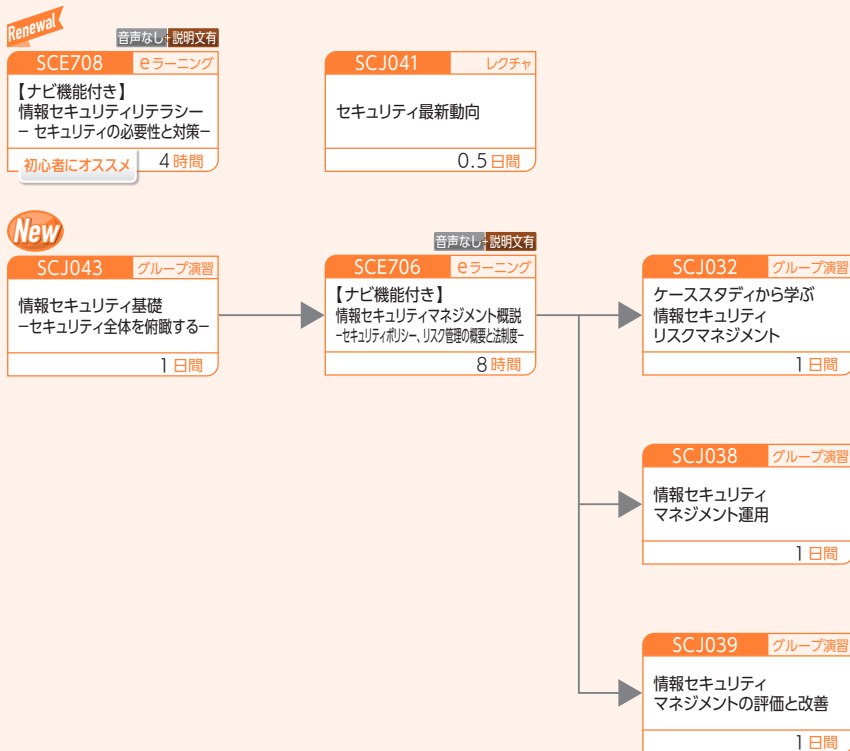
## ● 社会人としてのセキュリティ意識を身につけたい方



## ● 情報システムを運用・管理する方



## ● 企業内の情報セキュリティを管理する方



音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
 音声有;説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
 音声なし;説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

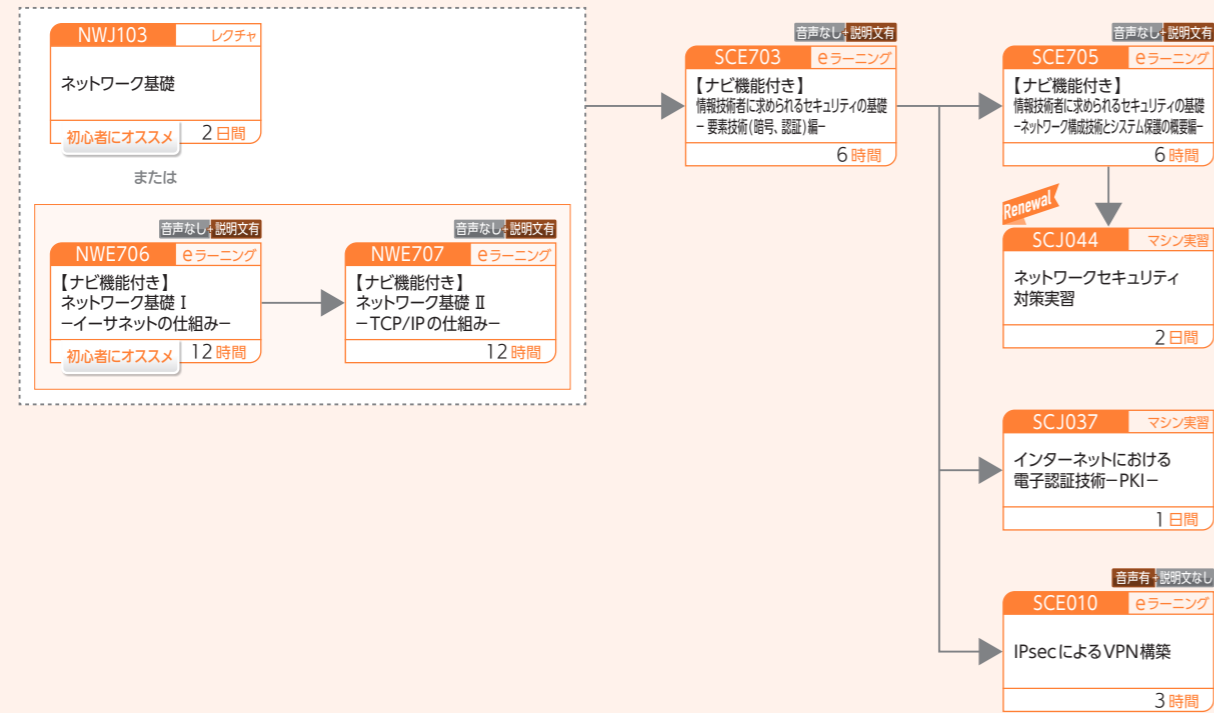
**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

目録テキスト 休講 休講  
 自習者による自己学習 今期の定期開催はありません

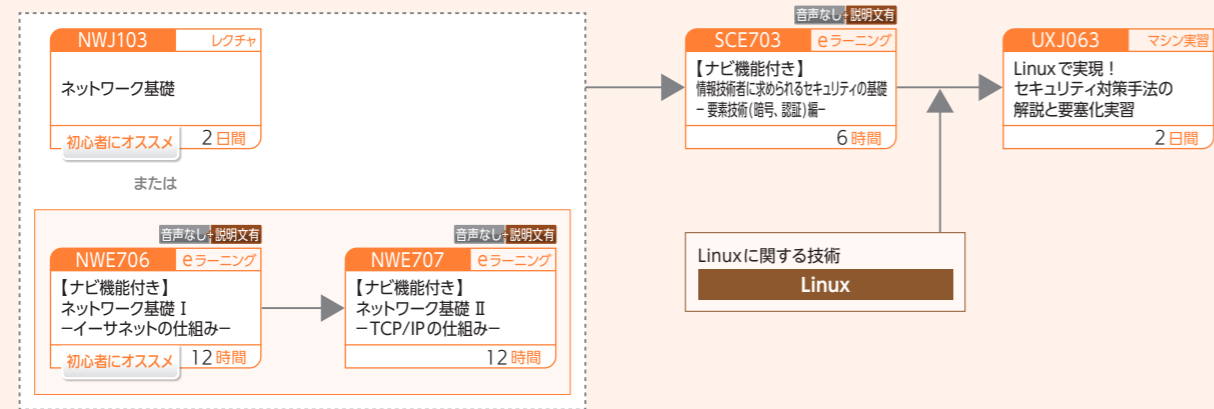
コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- ITサービスマネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT戦略・IS企画/システム設計
- IT戦略・IS企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Webアプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT基本
- IT基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシー
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル

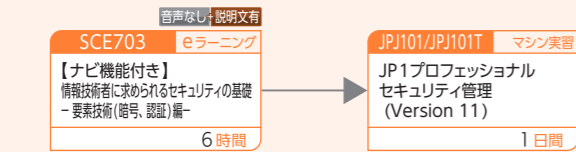
● ネットワークシステムを構築・運用・管理する方



● Linuxで情報システムを構築・運用・管理する方



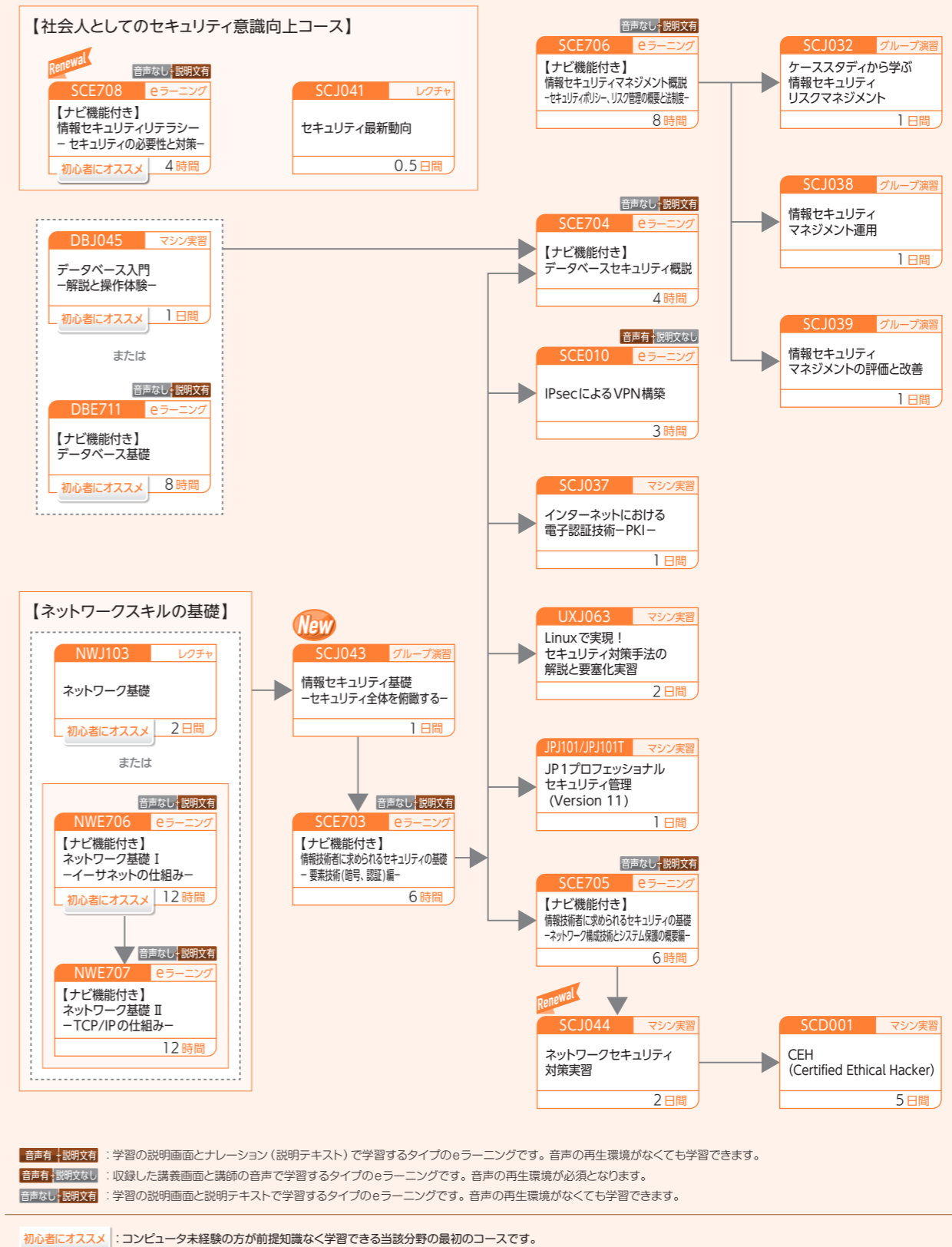
● JP1セキュリティ管理製品を使用してシステムを構築・運用する方



● JP1資産・配布管理製品を使用してシステムを構築・運用する方



● セキュリティを実現する技術的手法/管理的手法について幅広く知りたい方



音声有+説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
 音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
 音声なし+説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
 初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**資格 EC-Council認定資格**

EC-Council認定資格は、EC-Council Internationalが「情報セキュリティ技術者として、一定水準以上の技術力を持つこと」を認定する資格です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/ecc/index.html>



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**SCE704** セキュリティ技術

**<eラーニング>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説**

平均4時間

データベース管理システムの構築、運用において発生するセキュリティ脅威、対策および具体的なデータベースセキュリティ機能を学習します。

**到達目標**

- ユーザ認証やユーザ管理、アクセス制御方法が説明できる。
- ネットワーク経由でデータベースアクセスする際に必要となるセキュリティ技術が説明できる。
- データベースへのアクセス監視が必要となる考え方が説明できる。

**対象者** 情報システムを運営・管理する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎要素技術（暗号、認証）編】eラーニングコースおよび【データベース入門-解説と操作体験-】コース、または【【ナビ機能付き】データベース基礎】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- データベースセキュリティ概要
- ユーザ認証とユーザ管理
- アクセス制御
- セキュリティ監査
- データ暗号化
- SQLインジェクション対策
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**SCE010** セキュリティ技術

**<eラーニング> IPsecによるVPN構築**

平均3時間

IPsecを利用したVPN構築方法について学習します。

**到達目標**

- VPNの概要やメリットが説明できる。
- IPsecの仕組みが説明できる。

**対象者** 情報システムにおいてネットワークやサーバを管理/構築する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎要素技術（暗号、認証）編】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- VPN概要
  - VPNを実現する技術
  - VPNの接続形態
  - VPNプロトコル
- IPsec解説
  - IPsecの概要
  - セキュリティアソシエーション(SA)とパラメータ
  - SA管理と鍵管理
- 修了試験

**備考**

- 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**SCJ037** セキュリティ技術

**インターネットにおける電子認証技術 -PKI-**

1日間

このコースでは、マイナンバー制度などの公共情報システムやインターネット上の電子商取引において、取引相手やデータの信頼性・安全性を確保するために不可欠な電子認証技術であるPKI (Public Key Infrastructure) の概要を学習します。

**到達目標**

- PKIとは何か、機能や役割の概要を説明できる。
- PKIの構成要素である、電子署名、電子証明書、暗号化の仕組みや技術の概念を説明できる。
- 情報システムにおいてPKIがどのように利用されているかについて説明できる。

**対象者** 情報システムを運営・管理する方、電子商取引システムを構築する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎要素技術（暗号、認証）編】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- PKIの概要
- 暗号技術と電子署名
- 認証局と電子証明書
- PKIによる電子認証のしくみ
- PKIの活用
- 電子認証関連法規と公共機関におけるPKIの利用

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SCD001** セキュリティ技術

**CEH (Certified Ethical Hacker)**

マシン実習 5日間

最新のセキュリティ脅威、高度の攻撃ベクトルと、最新のハッキングの技術、手法、ツール、巧みな技、情報セキュリティ対策のリアルタイムでの実演/実用に重点を置いた、エシカル・ハッキング/情報システム・セキュリティ監査の統合型プログラムを学習します。

・18のモジュールから、最新のセキュリティ脅威、ハッキング技術を構造的に学習します。

**到達目標** 最新のセキュリティ脅威、ハッキング技術を構造的に理解できる。

**対象者** 情報セキュリティの責任者/監査人/専門家、サイト管理者の方。

**前提知識** 「ネットワーク基礎」コース、または【【ナビ機能付き】ネットワーク基礎 II -TCP/IPの仕組み-】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- エシカル・ハッキング概論
- フットプリンティングおよび偵察
- ネットワークのスキャン
- 列挙
- システムのハッキング
- マルウェアの脅威
- スニッフィング
- ソーシャル・エンジニアリング
- サービス妨害攻撃 (DoS攻撃)
- セッション・ハイジャック
- Webサーバのハッキング
- Webアプリケーションのハッキング
- SQLインジェクション
- 無線ネットワークのハッキング
- モバイル・プラットフォームのハッキング
- IDS、ファイアウォール、ハニーポットの回避
- クラウド・コンピューティング
- 暗号化

**備考**

- このコースは、10:00~18:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、EC-Councilの認定コースです。
- このコースは、グローバルセキュリティエキスパート(株)(GSX社)との提携コースのため、GSX社の研修会場にて開催いたします。
- 開始日10営業日前を過ぎてもキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- 受講料の中に受験料(1回分)が含まれています。受験は後日となります。申込み方法等は研修中に説明があります。
- コースの受講登録には、会社名、氏名(漢字およびローマ字)、E-mailアドレスが必要です。これらの登録情報は、GSX社に提供いたします。

※別途ご案内いたします。

**SCE1010** セキュリティ技術

**<eラーニング>【ナビ機能付き】データベースセキュリティ概説**

平均4時間

データベース管理システムの構築、運用において発生するセキュリティ脅威、対策および具体的なデータベースセキュリティ機能を学習します。

**到達目標**

- ユーザ認証やユーザ管理、アクセス制御方法が説明できる。
- ネットワーク経由でデータベースアクセスする際に必要となるセキュリティ技術が説明できる。
- データベースへのアクセス監視が必要となる考え方が説明できる。

**対象者** 情報システムを運営・管理する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎要素技術（暗号、認証）編】eラーニングコースおよび【データベース入門-解説と操作体験-】コース、または【【ナビ機能付き】データベース基礎】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- データベースセキュリティ概要
- ユーザ認証とユーザ管理
- アクセス制御
- セキュリティ監査
- データ暗号化
- SQLインジェクション対策
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**SCJ037** セキュリティ技術

**インターネットにおける電子認証技術 -PKI-**

1日間

このコースでは、マイナンバー制度などの公共情報システムやインターネット上の電子商取引において、取引相手やデータの信頼性・安全性を確保するために不可欠な電子認証技術であるPKI (Public Key Infrastructure) の概要を学習します。

**到達目標**

- PKIとは何か、機能や役割の概要を説明できる。
- PKIの構成要素である、電子署名、電子証明書、暗号化の仕組みや技術の概念を説明できる。
- 情報システムにおいてPKIがどのように利用されているかについて説明できる。

**対象者** 情報システムを運営・管理する方、電子商取引システムを構築する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】情報技術者に求められるセキュリティの基礎要素技術（暗号、認証）編】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

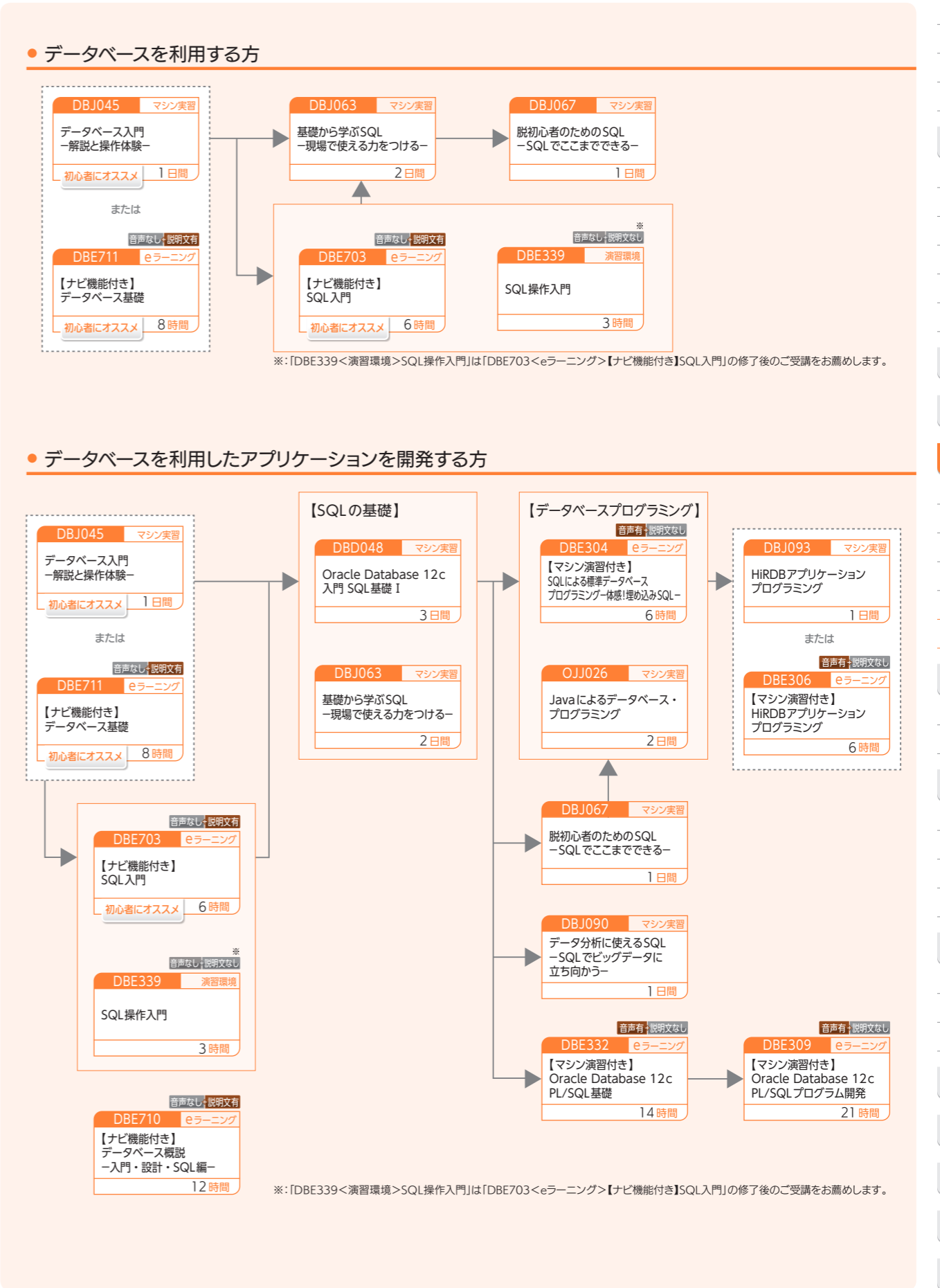
**内容**

- PKIの概要
- 暗号技術と電子署名
- 認証局と電子証明書
- PKIによる電子認証のしくみ
- PKIの活用
- 電子認証関連法規と公共機関におけるPKIの利用

**備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

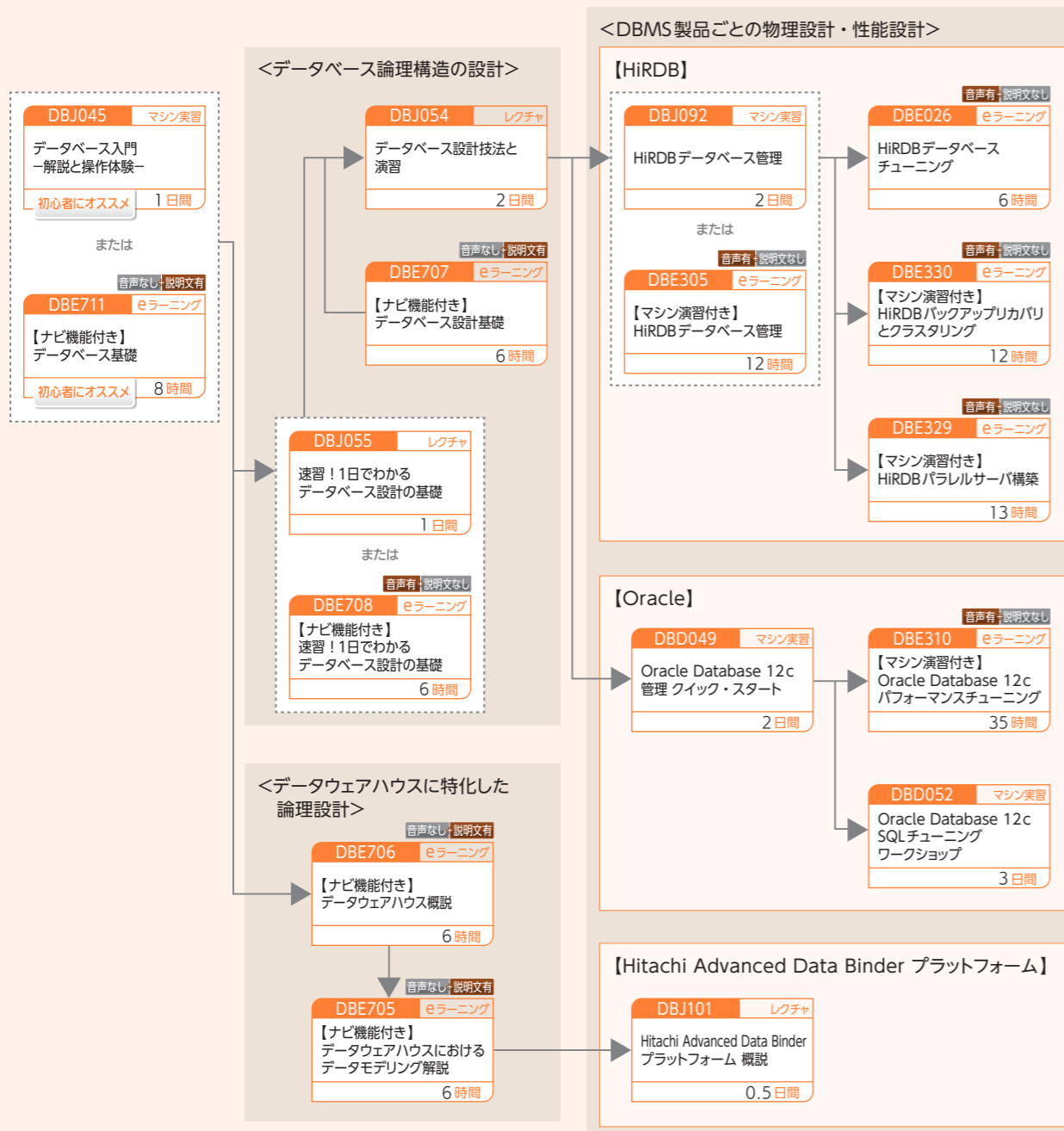
# データベース

データベースの概念を理解し、データベースシステムを構築するための技術が修得できます。



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

### ● データベースを設計する方



音声有・説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

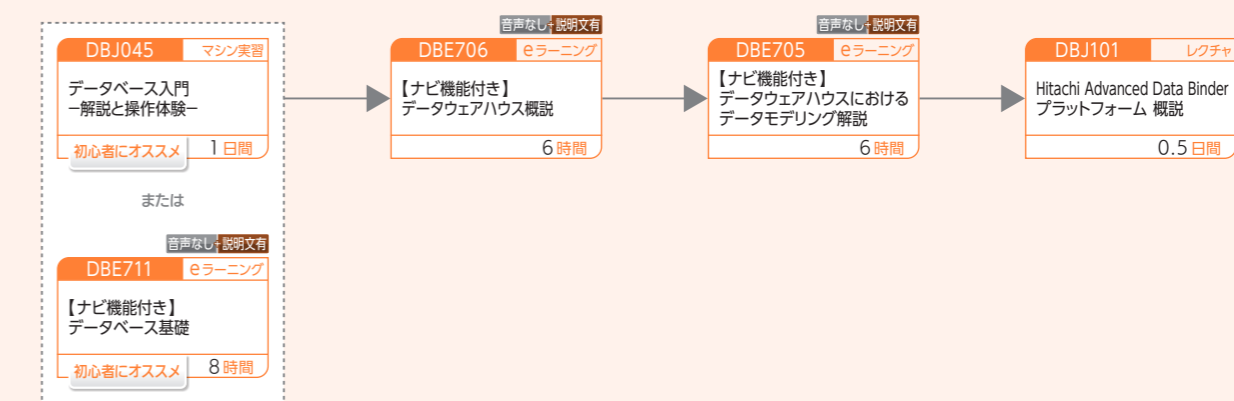
音声なし・説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

### ● データベースのチューニング方法を修得したい方



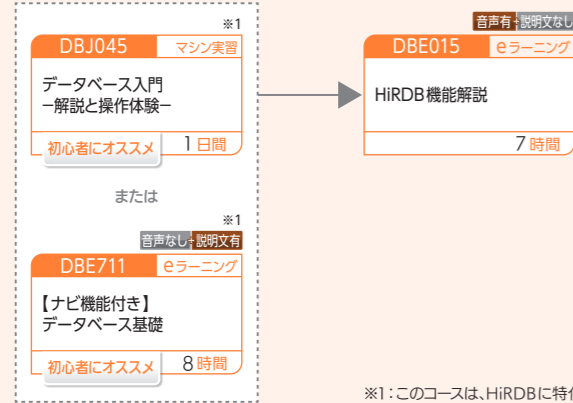
### ● データウェアハウスに特化した論理設計を修得したい方



### ● オンライントランザクション処理 (OLTP) やTPモニターの概要を修得したい方

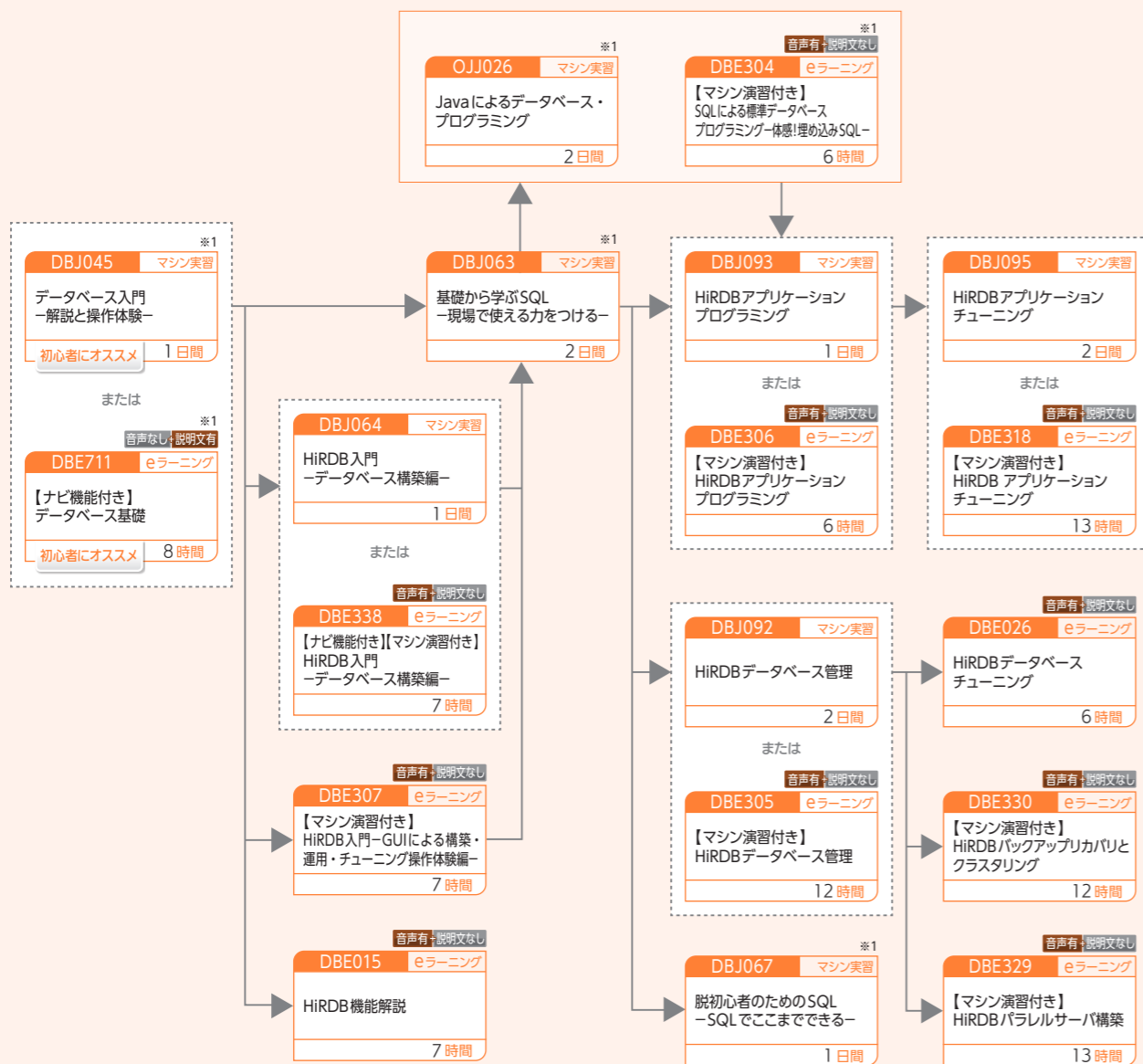


● HiRDBの概要を修得したい方



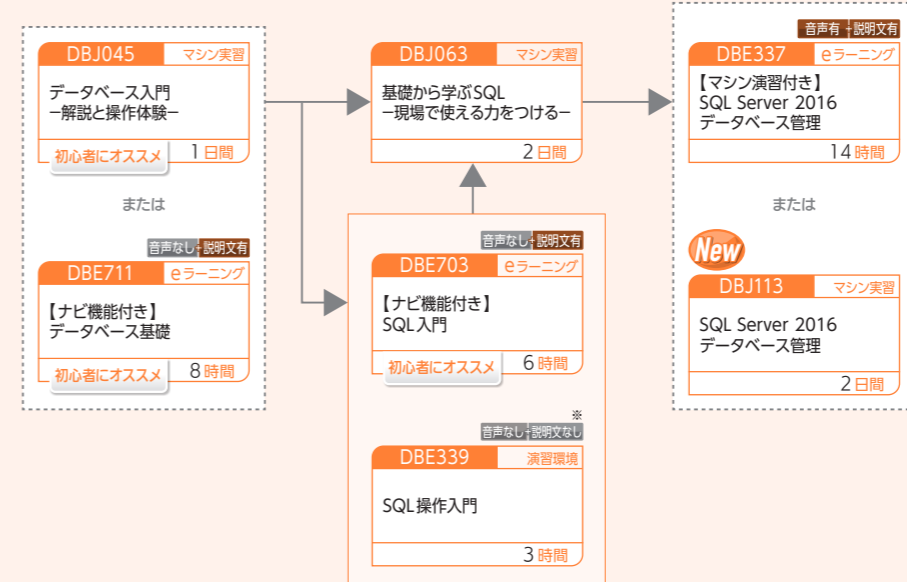
※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

● HiRDBを使用してデータベースを構築・運用・アプリケーションプログラム開発をする方



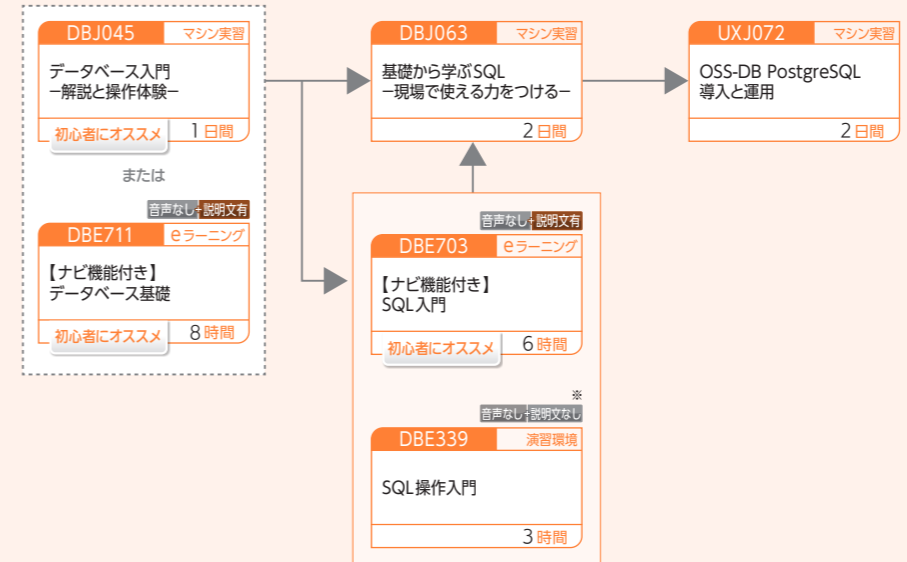
※1: このコースは、HiRDBに特化した内容ではありません。

● SQL Server 2016 を使用してデータベースを管理・運用する方



※: 「DBE339<演習環境>SQL操作入門」は「DBE703<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門」の修了後のご受講をお勧めします。

● PostgreSQL を使用してデータベースを管理・運用する方



※: 「DBE339<演習環境>SQL操作入門」は「DBE703<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門」の修了後のご受講をお勧めします。

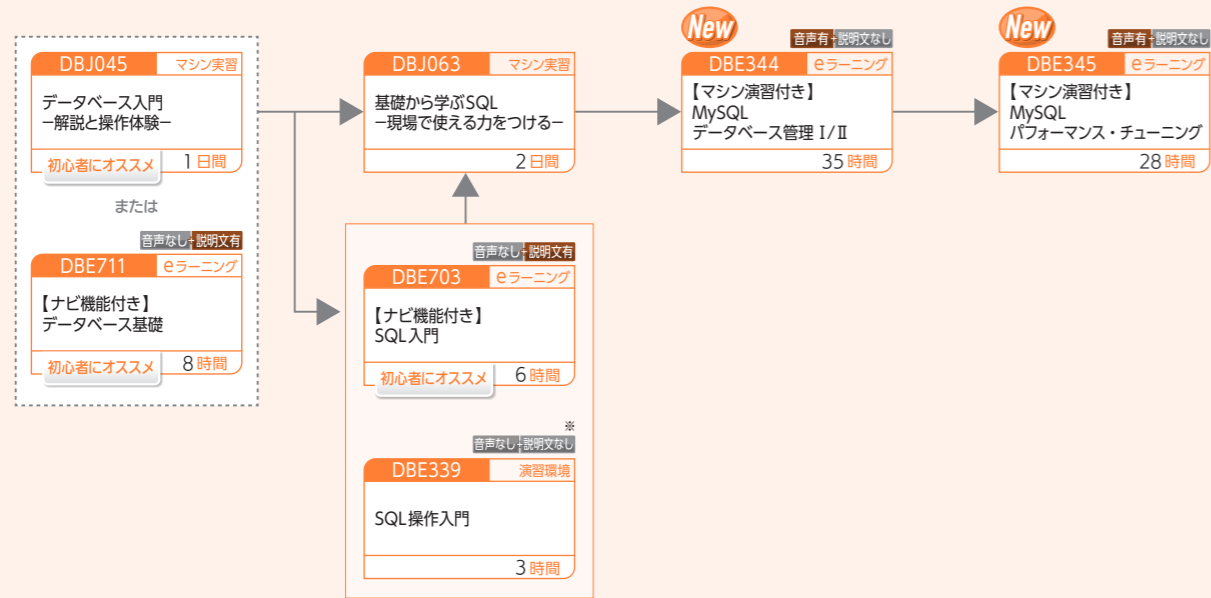
音声有+説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
 音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
 音声なし+説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画/システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル



### MySQL を使用してデータベースを管理・運用する方

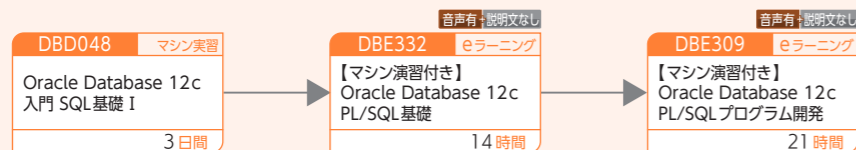


※：[DBE339<演習環境>SQL操作入門]は[DBE703<eラーニング>【ナビ機能付き】SQL入門]の修了後のご受講をお薦めします。

### Oracleのチューニング方法を修得したい方



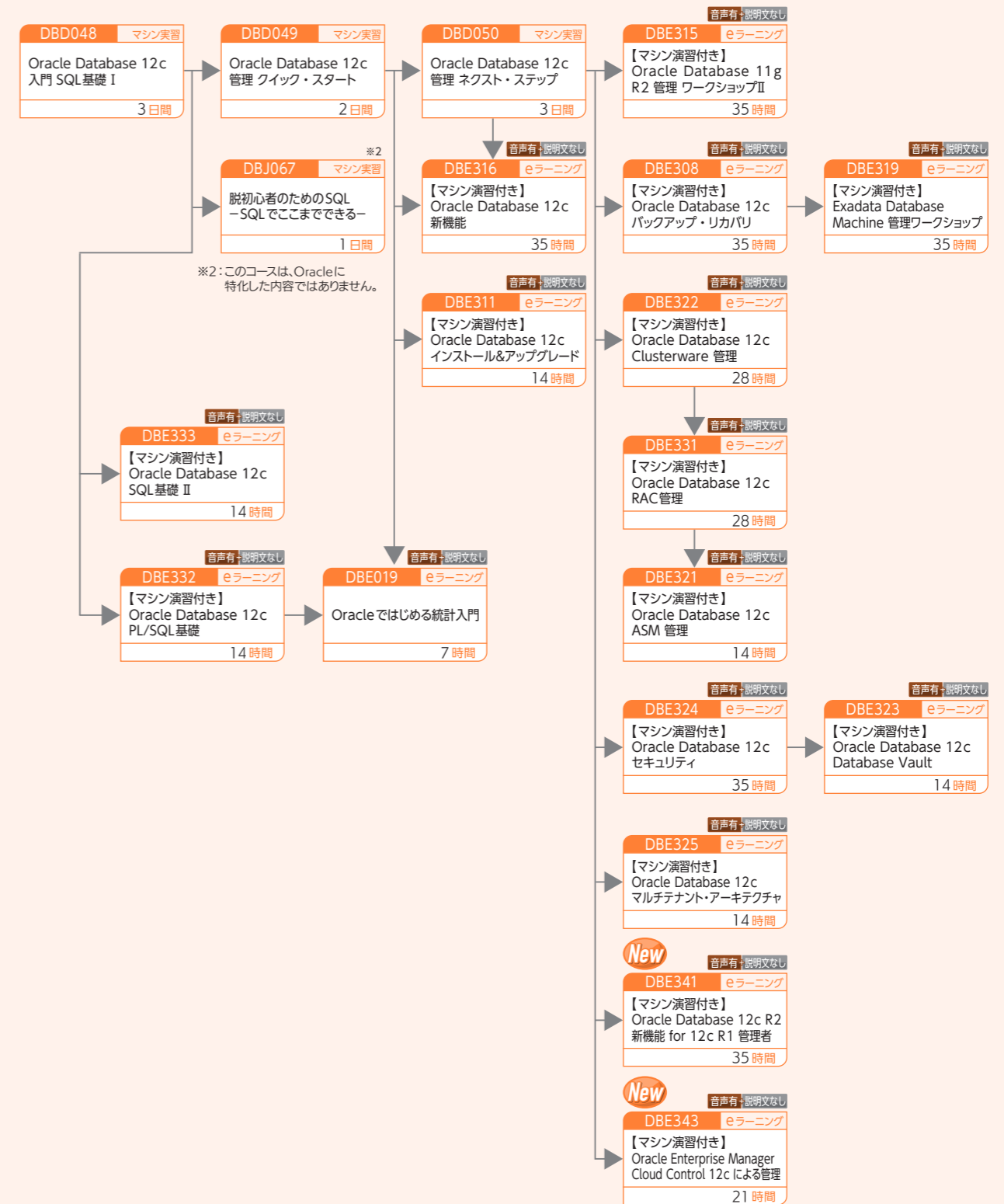
### Oracleを使用してPL/SQLによるアプリケーションを開発する方



- 音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

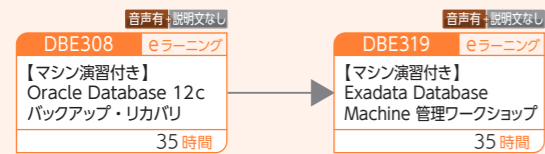
初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

### Oracleを使用してデータベースを設計・運用する方

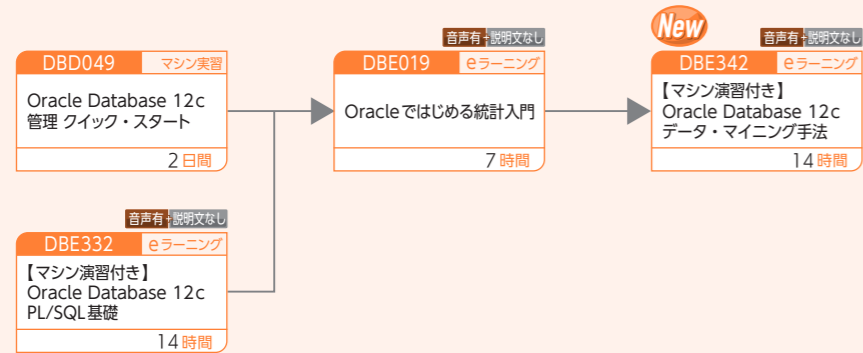


※2：このコースは、Oracleに特化した内容ではありません。

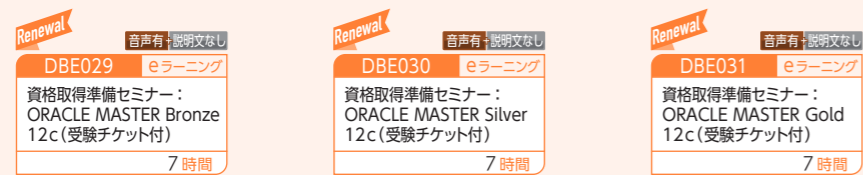
● Oracle Exadataを使用してデータベースを管理・運用する方



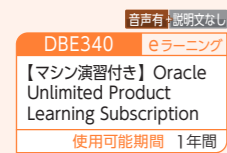
● Oracleを使用してデータ分析をする方



● ORACLE MASTER 資格取得をめざされている方



● Oracle全般の技術を修得したい方



**音声有・説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし・説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**資格 オラクル認定技術者制度**

オラクル認定技術者制度とは、日本オラクル社が世界で高い評価を受けているOracle製品に関する技術者を認定する制度です。認定を受けるためには、日本オラクル社の試験に合格する必要がある、合格した試験科目の組み合わせにより認定技術資格を取得できます。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/oramas/index.html>

**ORACLE APPROVED EDUCATION PROVIDER**

**DBJ045 共通**

**データベース入門**  
**—解説と操作体験—**  
 1日間

データベースの基礎知識やDBMSの基本機能、SQLによるデータ操作方法を、マシン実習を通して学習します。

**到達目標**  
 ・データベースとデータモデルを理解し説明できる。  
 ・DBMSの基本機能を理解し説明できる。  
 ・基本的なSQLを発行しリレーショナルデータベースを操作できる。

**対象者**  
 データベースにアクセスするアプリケーションを開発する方、データベースを管理・運用する方。

**前提知識**  
 特に必要としません。

**内容**  
 1. データベースとデータモデル  
 2. DBMSの基本機能  
 (1) データ独立性  
 (2) データの機密保護  
 (3) トランザクション  
 (4) 同時実行制御  
 (5) 整合性制約  
 (6) 障害回復  
 (7) インデックス  
 3. SQL概要  
 (1) リレーショナルデータベースの基本操作  
 (2) SQLの種類  
 (3) SQL構文

**備考**  
 ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。  
 ・マシン実習は、Microsoft Windows環境で行います。

**DBE711 共通**

**<eラーニング>【ナビ機能付き】**  
**データベース基礎**  
 平均8時間

データベースの基礎やDBMSの基本機能を学習します。

**到達目標**  
 ・データベースとデータモデルを理解し説明できる。  
 ・DBMSの基本機能を理解し説明できる。

**対象者**  
 ・データベースにアクセスするアプリケーションを開発する方。  
 ・データベースを管理、運用する方。

**前提知識**  
 特に必要としません。

**内容**  
 1. データベースの概念  
 2. DBMS基本機能  
 3. データモデル  
 4. データベース設計  
 5. 修了試験

**備考**  
 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
 ・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**DBJ063 共通**

**基礎から学ぶSQL**  
**—現場で使える力をつける—**  
 2日間

リレーショナルデータベースを操作するためのSQL、トランザクションを制御するためのSQL、オブジェクトを作成するためのSQLの文法と機能を学習します。

**到達目標**  
 ・リレーショナルデータベースの表の検索ができる。  
 ・リレーショナルデータベースに行の追加、削除、値の更新ができる。  
 ・SQLを用いてトランザクションの制御ができる。  
 ・リレーショナルデータベース上にオブジェクトの作成ができる。

**対象者**  
 SQLの知識を必要とする方。

**前提知識**  
 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**  
 1. リレーショナルデータベースとSQLの概要  
 2. SQLによるデータ検索  
 (1) 全件検索  
 (2) 探索条件  
 (3) 結合  
 (4) 集合関数  
 (5) グループ化  
 (6) 並び替え  
 (7) 集合演算  
 (8) 副問合せ  
 3. SQLによるデータ追加/更新/削除  
 4. SQLによるトランザクションの制御  
 5. SQLによるデータ定義  
 (1) 表の定義  
 (2) ビューの定義  
 (3) インデックスの定義

**備考**  
 ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  
 ・このコースでは、ISO標準のSQL文法を解説します。  
 ・演習ではPostgreSQLを用いますが、学習内容はいかなる製品でも使用可能です。

**DBE703 共通**

**<eラーニング>【ナビ機能付き】**  
**SQL入門**  
 平均6時間

リレーショナルデータベースを操作するためのSQLの基礎を学習します。

**到達目標**  
 ・データ操作をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。  
 ・データ定義をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。  
 ・トランザクション制御をするSQLについて、基本的な機能と文法を理解し説明できる。

**対象者**  
 リレーショナルデータベースを管理・運用する方、リレーショナルデータベースのアプリケーションを開発する方、リレーショナルデータベースの基礎知識があること。

**前提知識**  
 特に必要としません。

**内容**  
 1. リレーショナルデータベースとSQL  
 2. データ操作文 (DML)  
 (1) 検索処理  
 (2) 追加処理  
 (3) 更新処理  
 (4) 削除処理  
 3. データ定義文 (DDL)  
 (1) 表の定義  
 (2) 参照制約  
 (3) ビュー表  
 4. データ制御文 (DCL)  
 (1) データの確定  
 (2) データの取り消し  
 5. 修了試験

**備考**  
 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）  
 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**DBE339 共通**

**<演習環境>SQL操作入門**  
 平均3時間

基本的なSQL文の構築や実行方法を、マシン操作を通して学習します。このコースは、クラウド上に演習環境をセットアップしたマシンと、演習題材を利用できるマシン演習環境サービスです。

**到達目標**  
 SQLによる基本的なデータ操作ができる。

**対象者**  
 基本的なSQL文の構築や実行方法を、マシン操作を通して学習したい方。

**前提知識**  
 「【ナビ機能付き】SQL入門」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**  
 1. SQL実行環境  
 2. SQL実行演習

**備考**  
 ・このコースは、演習問題と、それに必要なデータ、マシン環境が利用できるマシン演習環境サービスです。  
 ・このコースの学習要領・学習利用環境をご確認のうえ、お申し込みください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/mc/index.html>  
 ・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**DBJ055 共通**

**速習！1日でわかる**  
**データベース設計の基礎**  
 レクチャ  
 1日間

具体的な業務を想定しながら、リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に必要な基礎知識を、机上演習を通して学習します。

**到達目標**  
 リレーショナルデータベースの論理設計、物理設計、性能設計に関する基礎的な手法を理解し説明できる。

**対象者**  
 リレーショナルデータベースの設計に関する知識を必要とする方。

**前提知識**  
 「データベース入門—解説と操作体験—」コース、または「【ナビ機能付き】データベース基礎」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**  
 1. データベース設計の概要  
 2. ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計  
 (1) ボトムアップアプローチによるデータベース論理設計の流れ  
 (2) 正規化  
 (3) ER図の作成  
 (4) 確認作業—トップダウンアプローチの観点からの確認—  
 3. データベース物理設計  
 (1) テーブル関連図とテーブル定義書の作成  
 (2) 領域配置図の作成  
 4. データベース性能設計  
 (1) インデックス設計

**備考**  
 このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

目次テキスト 休講 休講  
 目次テキスト 休講  
 目次テキスト 休講  
 目次テキスト 休講







日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS17/VOSK
XDM/PDMII
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**DBE342 Oracle**

**<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Database 12c データ・マイニング手法** New

平均14時間

データ・マイニングの基本的な概念から、Oracle Advanced AnalyticsオプションのコンポーネントであるOracle Data Miningによる予測分析まで、Oracle Database 機能を活用したアナリティクスの実践方法を学習します。

**到達目標** Oracle Data MiningのGUIツールであるOracle Data Miner 4.1を使用できるようになり、データのグラフィカルな調査、複数のデータ・マイニング・モデルの作成と評価、新しいデータへのOracle Data Miningモデルの適用およびOracle Data Miningの予測および洞察の企業全体へのデプロイを行うことができる。

**対象者** Oracleデータベースを用いたデータ・マイニング作業について携わる方。

**前提知識** 「Oracleではじめる統計入門」eラーニングコースを修了されているか、同等の知識があること。

**内容**

- はじめに
- 予測分析とデータ・マイニングの概念
- データ・マイニングのプロセス
- Oracle Data Miner 4.1 の紹介
- 分類モデルの使用
- 回帰モデルの使用
- クラスタリング・モデルの使用
- マーケット・バスケット分析の実行
- 異常検出の使用
- 構造化データ及び非構造化データのマイニング
- 予測問合せの使用
- 予測モデルのデプロイ

**備考**

- このコースのマシン演習の利用可能日数は、サービス有効期間90日以内の連続した6日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

**DBE029 Oracle**

**<eラーニング>資格試験準備セミナー： ORACLE MASTER Bronze 12c (受験チケット付)** Renewal

平均7時間

ORACLE MASTER Bronze Oracle Database 12c 資格試験 (12c SQL, Bronze DBA 12c)の頻出トピックを模擬問題とインストールによるポイント解説で学習します。また、試験をご受験いただけるように、受験チケット：Oracle認定資格オンライン試験用が1枚と受験チケット：Oracle認定資格会場試験用が1枚付いています。

**到達目標** ORACLE MASTER Bronze Oracle Database 12c 資格試験のポイントを理解できる。

**対象者** Oracle Master Bronze 12c の資格取得をめざす方。

**前提知識** 「Oracle Database 12c 入門 SQL基礎 I」及び「Oracle Database 12c 管理 クイック・スタート」コースを修了されているか、同等の知識があること。

**内容**

- ORACLE MASTER Bronze試験の受験準備
  - 12c SQL
    - SQLのSELECT文の使用によるデータの取得
    - データの制限とソート
    - 単一行関数の使用による出力のカスタマイズ
    - 変換関数と条件式の使用
    - グループ関数の使用による集計データのレポート
    - 結合の使用による複数の表のデータの出力
    - 副問合せの使用による問合せの解決
    - 集合演算子の使用
  - DML文の使用による表の管理
  - データ定義言語の概要
- Bronze DBA 12c
  - Oracleデータベース管理の概要
  - Oracleデータベースのインストールおよびデータベースの作成
  - Oracle Enterprise Manager Database Express およびSQL管理ツールの使用
  - Enterprise Manager 管理者権限の付与
  - Oracle Network環境の構成
  - Oracleインスタンスの管理
  - データベース記憶域構造の管理
  - ユーザーおよびセキュリティの管理
  - スキーマ・オブジェクトの管理
  - データベースの監視およびアドバイザの使用
  - Oracleデータベース・ソフトウェアの管理

**備考**

- このコースのサービス有効期間は180日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

**DBE030 Oracle**

**<eラーニング>資格試験準備セミナー： ORACLE MASTER Silver 12c (受験チケット付)** Renewal

平均7時間

ORACLE MASTER Silver Oracle Database 12c 資格試験の頻出トピックを模擬問題とインストラクターによるポイント解説で学習します。また、試験をご受験いただけるように、受験チケット：Oracle認定資格会場試験用が1枚付いています。

**到達目標** ORACLE MASTER Silver Oracle Database 12c 資格試験のポイントを理解できる。

**対象者** ORACLE MASTER Silver 12c認定資格取得をめざす方。

**前提知識** ORACLE MASTER Bronze 12cの試験範囲に関する十分な知識があること。

**内容**

- インストール、アップグレード
  - Oracle Grid Infrastructure およびOracle データベースのインストールとデータベースの作成
  - Oracleデータベースのアップグレード
- Oracle Databaseの管理
  - インスタンスの管理、Oracleネットワーク環境の構成
  - ユーザー・セキュリティの管理、同時実行性の管理
  - データベース記憶域構造の管理
  - バックアップ・リカバリ、データ移動、リソース・マネージャ、Oracle Schedulerの使用
  - データベースのメンテナンス、パフォーマンスの管理

**備考**

- このコースのサービス有効期間は180日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

**DBE031 Oracle**

**<eラーニング>資格試験準備セミナー： ORACLE MASTER Gold 12c (受験チケット付)** Renewal

平均7時間

ORACLE MASTER Gold Oracle Database 12c 資格試験の頻出トピックを模擬問題とインストラクターによるポイント解説で学習します。また、ORACLE MASTER資格の試験をご受験いただけるように、受験チケット：Oracle認定資格会場試験用が1枚付いています。

**到達目標** ORACLE MASTER Gold Oracle Database 12c 資格試験のポイントを理解できる。

**対象者** ORACLE MASTER Gold 12c認定資格取得をめざす方。

**前提知識** ORACLE MASTER Silver 12cの試験範囲に関する十分な知識があること。

**内容**

- バックアップとリカバリ
  - Oracle データ保護ソリューション
  - 基本的なバックアップとリカバリの実行
  - リカバリ能力の構成
  - RMAN リカバリ・カタログの使用
  - バックアップ計画の実装・実行
  - RMAN バックアップ・オプションの設定および非データベース・ファイルのバックアップの作成
  - RMAN 暗号化バックアップの使用
  - 障害の診断
  - リストアおよびリカバリ操作の実行・RMAN を使用したファイルのリカバリ
  - Oracle Secure Backup の使用
  - フラッシュバック・テクノロジーの使用・フラッシュバック・データベースの使用
  - データの転送
  - データベースの複製
  - RMAN の操作の監視と調整
- プラガブル・データベースとコンテナ・データベースの管理
  - マルチテナント・コンテナ・データベースとプラガブル・データベースのアーキテクチャと作成
  - CDB と PDB の記憶域の管理・セキュリティの管理
  - 可用性の管理
  - パフォーマンスの管理
  - データの移動、セキュリティ操作の実行、他の Oracle製品との統合

**備考**

- このコースのサービス有効期間は180日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

**DBE340 Oracle**

**<eラーニング>【マシン演習付き】 Oracle Unlimited Product Learning Subscription**

対象のOracleトレーニング・オンデマンドを、期間中自由に学習します。

**到達目標** 担当するOracleデータベース技術分野についての実践的な知識・技術について理解できる。

**対象者** Oracleデータベース製品について、全般的な技術力の向上をめざす方。

**前提知識** 特に必要としません。ただし、コンテンツごとに前提知識が設定されている場合があります。

**内容**

- 任意のOracle トレーニング・オンデマンドコース
- 各種の関連する技術についての動画

**備考**

- 提供されているコンテンツの種類や詳細につきましては、以下のページをご覧ください。  
[http://education.oracle.com/pls/web\\_prod-plq-dad/db\\_pages.getpage?page\\_id=1034](http://education.oracle.com/pls/web_prod-plq-dad/db_pages.getpage?page_id=1034)
- このコースのサービス有効期間は365日間です。
- 本ページ右下※2をご参照ください。

※別途ご案内いたします。

※2

- 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- このコースは、Oracle社が提供するトレーニング・オンデマンドコースです。お申し込みの際は、下記URLの「トレーニング・オンデマンドについて」内の学習利用環境を必ずご確認ください。  
<http://www.oracle.com/jp/education/tod-video-viewing-2111198-ja.pdf>
- 受講に必要な情報は、開始日以降にOracle社よりメールにてご連絡いたします。
- このコースの実施およびOracle社からのメール送信に必要となる、ご受講者の個人情報をご提供いたします。
- 学習開始日10営業日前を過ぎてのキャンセルおよび変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
- このコースの内容、受講料、開催日程は予告なく変更される場合があります。
- ご利用最終日は、16:00まで利用可能です。
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースは、ヘルプデスクサービスを含みます。

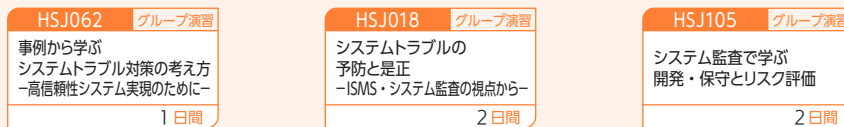
# IT戦略・IS企画

IT戦略・企画立案やプロセス評価、BA(Business Analysis)に関する知識や手法が修得できます。

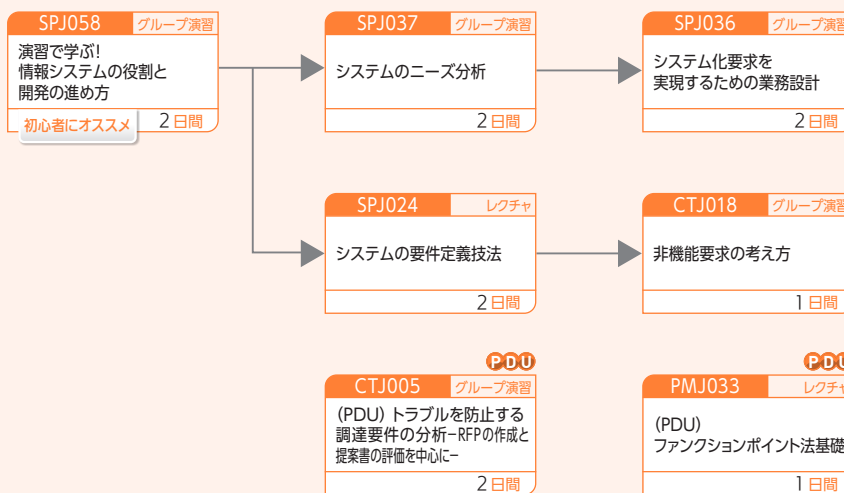
## ● 経営戦略／IT戦略の立案・強化をお考えの方



## ● 内部統制の向上・強化をお考えの方



## ● システム企画／要件定義に携わる方



音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



目録テキスト  
自習者による  
自己学習

休講

休講  
今期の定期開催は  
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HiRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/  
VOSK

XDM/PDM II

Hitachi Advanced Data  
Binder フラットフォーム

デジタルトランス  
フォーメーション

IT利活用

イノベーション

IoT/AI/Lumada

ビッグデータ

データ分析

サイバー  
セキュリティ

クラウド/  
サーバ仮想化

ITサービス  
マネジメント

システム基盤

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/  
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション  
開発

Web  
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/  
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト  
マネジメント

コンプライアンス

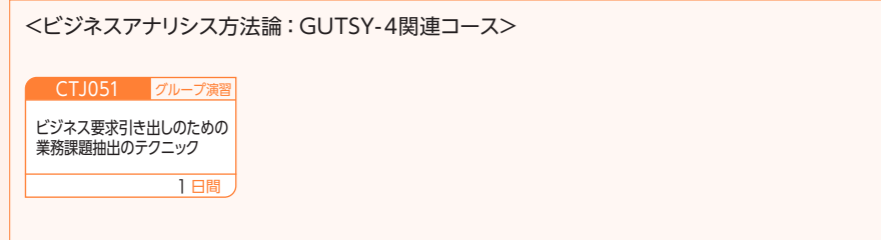
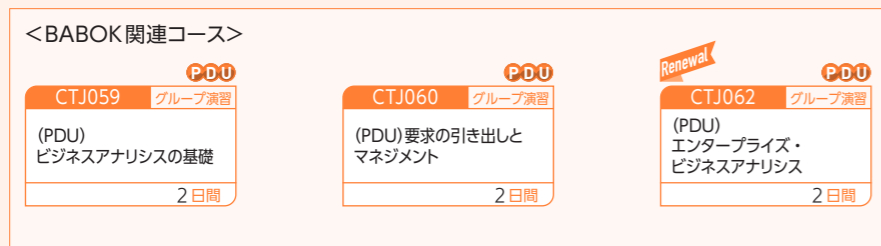
ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

● システム企画／要件定義に携わる方 (特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け)



● ビジネスアナリシスに取り組まれる方、関心をお持ちの方

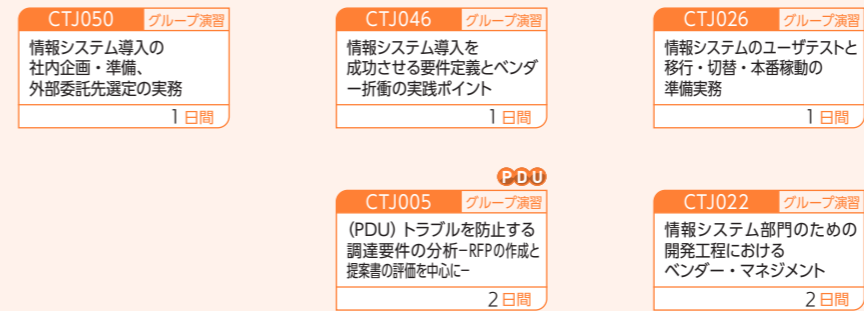


音声有・説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
 音声有・説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
 音声なし・説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

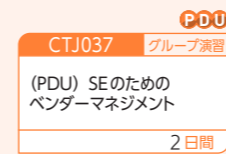
初心者におススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

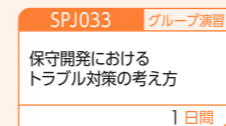
● 情報システム部門でベンダー・マネジメントに携わる方



● システムエンジニア(SE)でサブベンダーのマネジメントに携わる方



● 保守開発に携わる方









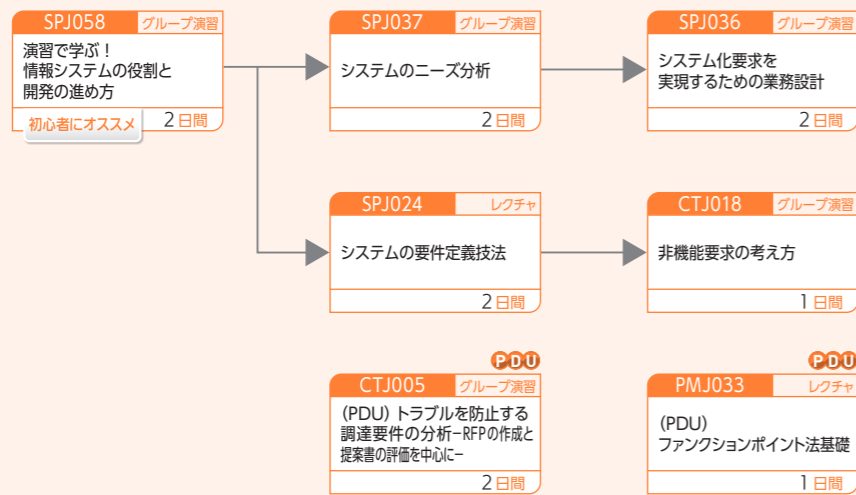
# システム設計

情報システムの開発に必要な基礎知識や、開発手順、分析、設計技法が修得できます。

## 初めて情報システムの開発に携わる方



## システムの分析・要件定義を担当する方



**音声有・説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

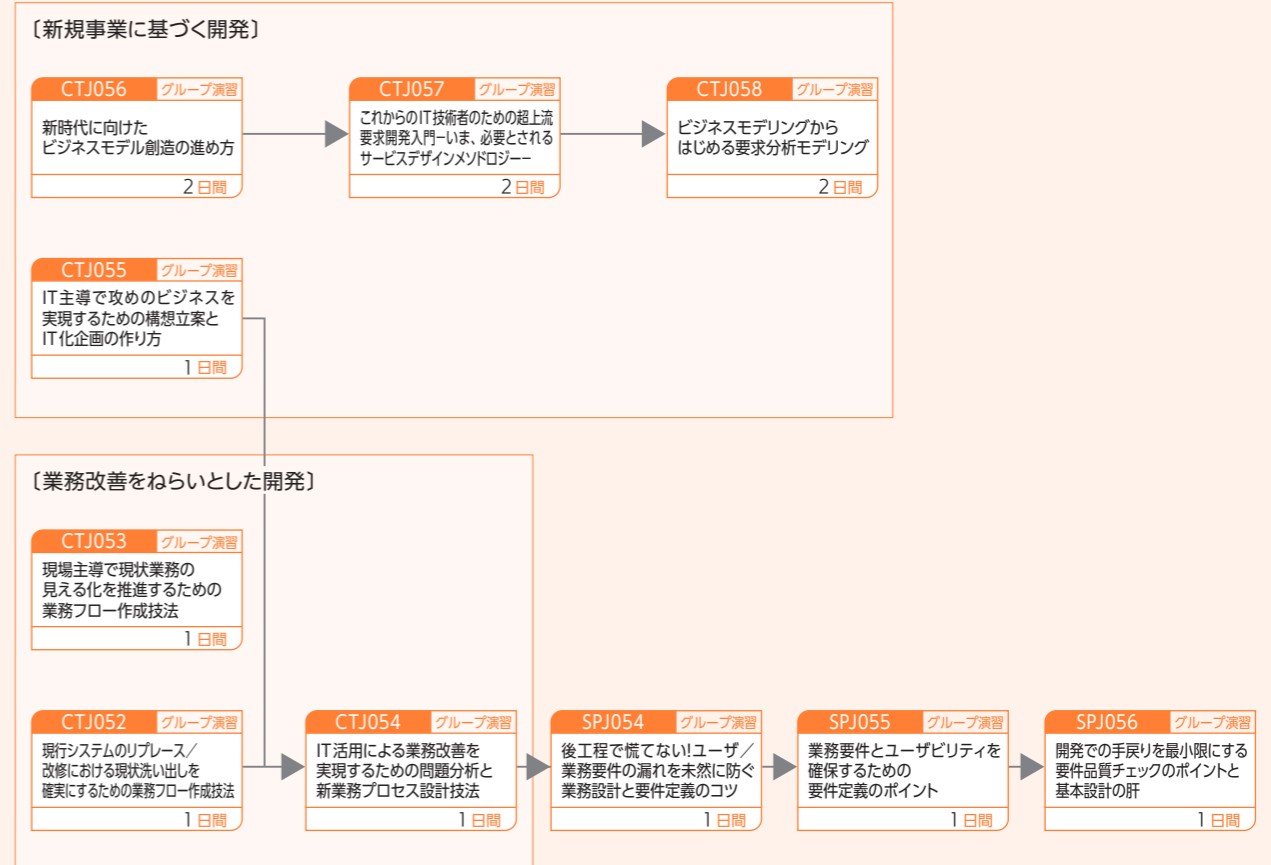
**音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし・説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

## システム企画／要件定義に携わる方（特に、現場で困っていたり、これから実務で取り組むにあたってお悩みの方向け）



## システム開発の設計を担当する方



● システムの最新動向や事例を把握したい方

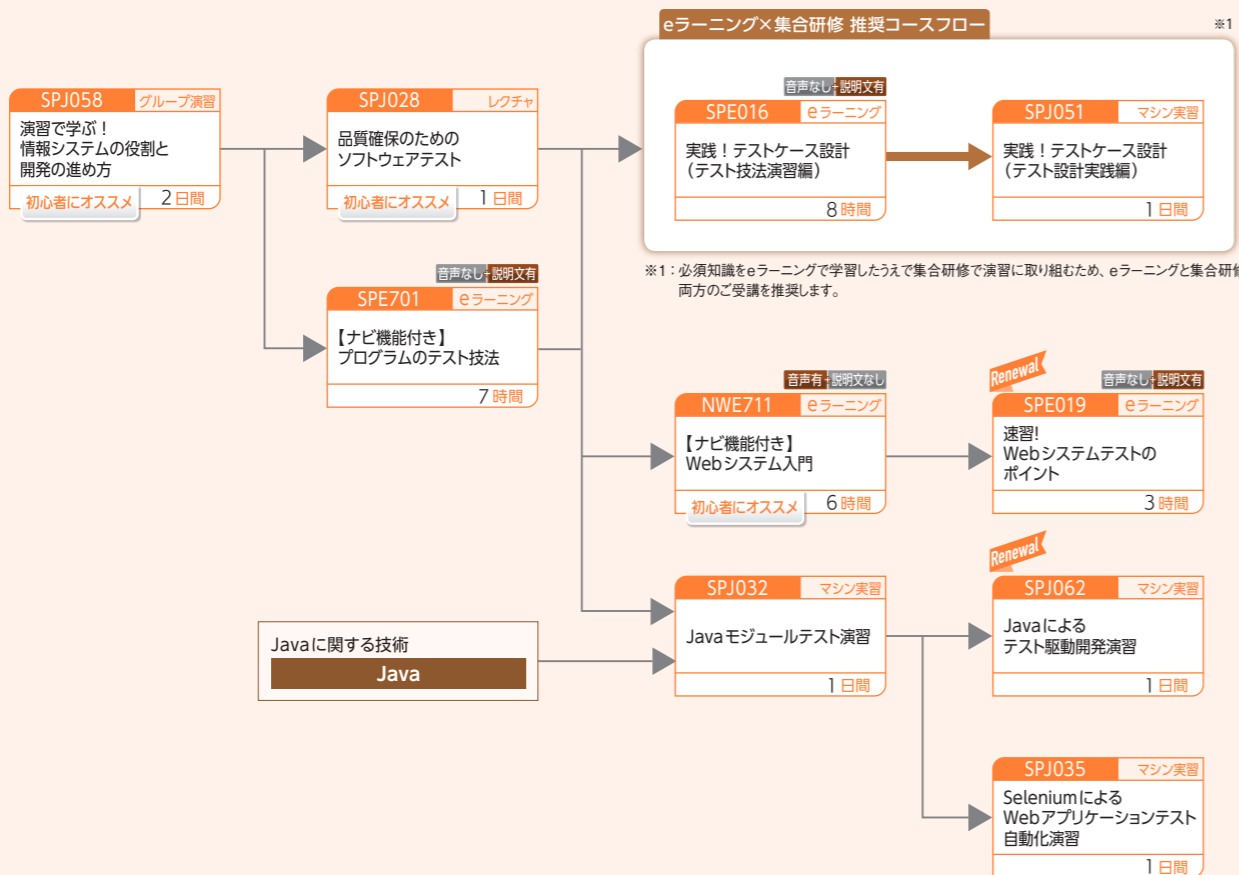
<b>SPJ040</b> レクチャ クラウドコンピューティングで読み解くITサービスの最新動向 0.5日間	<b>SPJ039</b> レクチャ 事例から学ぶSaaS活用提案のポイント 0.5日間	<b>New</b> <b>IOJ011</b> レクチャ スマートスピーカの最新動向と社会インフラ適用の可能性 0.5日間
--	--	---

● DevOpsによるアプリケーション開発の流れを理解したい方

<b>Renewal</b> <b>SPJ060</b> マシン実習 体験! 最新OSSを活用したDevOps入門-Lumadaにおけるアプリケーション開発の流れ- 1日間	<b>Renewal</b> <b>SPJ059</b> マシン実習 PDU (PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発-お客様に素早く価値を届けるために- 1日間
---	---

<b>UXJ070</b> マシン実習 gitによるソフトウェア構成管理 1日間
--

● システムまたはプログラムのテストを担当する方



**音声有+説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし+説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシン実習 マシンを使用しながらの研修	グループ演習 グループ演習を中心とした研修	レクチャ 座学による研修	演習環境 職場・ご自宅などのマシン演習環境を使用した自己学習	研修室自習型 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習	eラーニング インターネット接続による自己学習
------------------------	--------------------------	-----------------	-----------------------------------	---------------------------------	----------------------------

**SPJ058** システム設計  
**グループ演習**  
**演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方**  
2日間

情報システムを開発・発注するうえで必要な基礎知識として、工程別に作業内容や作業目的を学習します。加えて開発プロジェクトの計画・統制・終結の側面から、代表的な仕事(見積り、契約など)についても学習します。

**到達目標**

- 情報システムの役割を説明できる。
- 開発プロセスおよび作業工程における作業概要を説明できる。
- 開発方法論、代表的な成果物の表記法を説明できる。

**対象者** これからシステムを企画、開発する方。

**前提知識** 「コンピュータ基礎」コースを修了しているか、またはコンピュータの基礎知識があること。

**内容**

- 情報システムとは
  - 市場、定義、役割
  - 情報システムの開発
    - 作業と作業順序
    - 開発プロセス
    - 開発方式
- 情報システムの維持・メンテナンス
  - 情報システムの寿命と保管場所
  - 必要な作業
- 情報システムに関わる人
  - プロジェクト・ステークホルダ
  - 職種
- 情報システムのコスト
  - 見積もり
  - 契約
- 情報システムを支える技術
  - サーバ、冗長化、クラウド、ビッグデータ
- 演習
  - 業務分析、データ分析、機能分析

**備考**

- このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。

**SJE707** システム設計  
**eラーニング** [ナビ機能付き]  
**システム開発の基礎**  
平均4日間

システム設計の手法について基礎的な知識を学習します。

**到達目標** システム設計に必要な作業について、手順や内容を説明できる。

**対象者**

- システム設計をこれからはじめる方。
- システム設計の基礎知識を身につけたい方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- システム開発と設計の役割
- システムの品質と設計手法
- 基本から詳細設計概略
  - 段階的詳細化のレベル
  - 業務機能設計
  - 実現方式設計(アーキテクチャ)
  - 外部インタフェース設計(遷移、レイアウト)
  - パッチ処理設計
  - データ基本設計(論理DB設計)
  - プログラム詳細設計
  - 共通部品設計
  - データ詳細設計
- その他の開発手法
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**SPJ037** システム設計  
**グループ演習**  
**システムのニーズ分析**  
2日間

顧客の業務に一步踏み込み、的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を、ニーズ分析の進め方の解説と演習を通して学習します。

**到達目標**

- ニーズ分析の基礎を説明できる。
- 顧客の業務に一步踏み込み的確なシステム化要件を導き出すまでの一連の基本動作を理解できる。

**対象者** システム開発プロジェクトにおいて、システムのニーズ分析を行う方。

**前提知識** 情報システムに関する基礎知識があること。

**内容**

- ニーズ分析の位置づけと意義
  - 「上流工程」で行うべきこと
  - ニーズ分析の全体プロセス
  - ニーズ分析の意義
- ニーズ分析のプロセス
  - 準備フェーズ
  - 分析フェーズ

**備考**

- このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。

**SPJ036** システム設計  
**グループ演習**  
**システム化要求を実現するための業務設計**  
2日間

ニーズ分析に基づく業務アプリケーションの基本設計トレーニングです。システム設計の前提となる要求仕様定義を、業務の仕組みを念頭に確実に実行するための手法を修得します。

**到達目標**

- 業務設計の進め方を説明できる。
- 要求仕様定義を、業務の仕組みを念頭に確実に実行することができる。

**対象者** 業務モデリングに関心のある方。特に必要としません。

**前提知識** システム開発プロジェクトにおいて要件定義に携わる方。「演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 業務設計の位置づけと意義
  - 「上流工程」で行うべきこと
  - 業務設計の全体プロセス
  - 業務設計の意義
- 業務設計のプロセス
  - 業務プロセスデザインフェーズ
  - アプリケーションデザインフェーズ

**備考**

- このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- このコースは、「ビジネスアプリケーション設計」コースの内容改訂および名称を変更したものです。

**SPJ024** システム設計  
**レクチャ**  
**システムの要件定義技法**  
2日間

システム化による問題解決を図るに求められる"システムが提供すべき機能"の導出方法について学習します。また、要件定義書を策定するうえで必須となる考え方について演習を通して学習します。非機能要件については、性能、セキュリティなどの観点から整理しておくべき事項を紹介します。

**到達目標**

- 要件定義工程の作業概要、考慮すべき点を説明できる。
- 要件定義工程で作成すべき成果物を説明できる。

**対象者** システム開発プロジェクトにおいて要件定義に携わる方。

**前提知識** 「演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 要件とは
  - 定義
  - 各要件の内容
- 要件定義と前後の作業
  - 共通フレームでの位置付け
  - 一般的な位置付け
  - 現状調査
  - 問題点分析・課題設定
  - 基本設計
- 要件定義
  - 業務の表記法
  - 業務の検討
  - アプリケーションの検討
  - データの検討
  - 非機能要件の検討

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**CTJ018** システム設計  
**グループ演習**  
**非機能要求の考え方**  
1日間

非機能要求グレードの意義や要求項目の定義を正しく理解し、非機能要件を的確に分析・仕様化するための知識修得をめざします。

**到達目標**

- 非機能要求の概要を説明できる。
- 非機能要求を規定する際の勘所を理解できる。
- 非機能要求グレードの活用方法を説明できる。

**対象者** 上流工程を担当するシステムエンジニアの方。

**前提知識** 「演習で学ぶ! 情報システムの役割と開発の進め方」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 非機能要求とは
  - 定義
  - 業務、実現手段との関係
  - ステークホルダとの関係
  - 非機能要求間の関係
- 非機能要求グレードとは
  - 概要
  - 非機能要求グレード活用手順
  - 非機能要求グレード活用事例
- ケーススタディ演習(非機能要求の分析)
- まとめ

**備考**

- このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただきます。ご了承のほどよろしくお願いたします。



- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画 / システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション 開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向 / UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス / ヒューマン
- グローバル

**SPJ051 システム設計**

**実践! テストケース設計 (テスト設計実践編)**

1日間

このコースではモデルケースを使いテスト分析・設計に基づいてテストケースを作成する演習に取り組みます。その後ペアまたは小グループでレビューをし、より良いテストケースをめざします。

**到達目標**

- テスト分析・設計の考え方を理解できる。
- テスト分析・設計に基づいてテストケースを作成できる。
- テストケースの良し悪しについてレビューできる。

**対象者**

- これからソフトウェアテストを担当する人で、テストの目的を踏まえたテストケースを作りたい方。
- テストケース密度を参考にテストケースを作るがバグが出ないなど、テストケースに関する問題を抱えている方。

**前提知識**

「実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- ソフトウェアテストを取り巻く環境
- テスト分析・設計
  - テスト分析・設計の目的
  - テスト分析・設計の進め方
  - 分析・設計結果の活用
- 総合演習
  - テスト分析・設計とテストケース作成
  - テストケースレビューと振り返り

**備考**

- このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- このコースは、「eラーニング×集合研修」の推奨コースです。
- 「実践! テストケース設計 (テスト技法演習編)」eラーニングコース(SPE016)とあわせてのご受講を推奨します。eラーニングでは、このコースの前提となる基礎知識を修得します。
- 詳細につきましては、ホームページの「eラーニング×集合研修」推奨コース学習要領をご覧ください。<https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/index.html>
- このコースは、グループ演習を含む構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

**SPE019 システム設計**

**<eラーニング> 速習! Webシステムテストのポイント**

平均3時間

Webシステムにおけるテスト設計において必要となる、テスト体系、着眼点、代表的な技法について学習します。

**到達目標**

- Webシステムテストの留意点を説明できる。
- Webシステムテストの種類を説明できる。

**対象者**

Webシステムをテストする方。Webシステムを設計する方。

**前提知識**

「プログラムのテスト技法」eラーニングコース、または「品質確保のためのソフトウェアテスト」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- Webシステムを取り巻く状況
- Webシステムのテストにおける姿勢と施策
  - 品質の定義を知る
  - ビジネスリスクを捉える
  - テストバリエーションに留意する
- Webシステムテストの種類
- Webシステムテストのポイント
  - 非機能テスト
  - グレーボックステスト
  - 経験値ベーステスト
  - 回帰テスト
- Webシステムテストを自動化するツール

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要でです。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**SPJ032 システム設計**

**Javaモジュールテスト演習**

1日間

単体テスト(モジュールテスト)を自動化して、効率的にテストを実施する方法について学習します。またマシン実習では、JUnit等のテスト作成支援ツールを利用してテストコードを作成しテストを実施します。

**到達目標**

- 自動テスト作成の考え方や、ツールを利用した実践的なテスト手順について説明できる。
- ツールを利用して自動テストを実施できる。

**対象者**

Java言語でプログラムを作成する方、モジュールテストの自動化に興味のある方。

**前提知識**

「品質確保のためのソフトウェアテスト」および「Javaプログラミング 2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- テスト駆動開発について
  - テスト自動化の必要性
  - 本コースで利用するツールの関係
- JUnit を使用したテスト自動化
  - JUnit とは
  - テストコードの基本
  - テストコード作成ガイド
- 動的解析支援ツール
  - 使用する動的解析ツール概要
  - カバレッジ収集
  - レポート作成
- 演習

**備考**

このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**SPJ062 システム設計**

**Javaによるテスト駆動開発演習**

1日間

テストを活用した開発手法であるテスト駆動開発について学習します。Javaによるアプリケーション開発を通して、テスト駆動開発の進め方やJUnitなどを利用した自動化の仕組みを学習します。

**到達目標**

- テスト駆動開発の進め方を説明できる。
- テスト駆動開発を進めるうえでの重要点を説明できる。
- 実装前にテストコードを作成し、テストファーストの開発を実践できる。

**対象者**

テスト駆動開発を利用して開発を進める方。

**前提知識**

- 「Javaプログラミング2-基本クラス編-」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
- 「Javaモジュールテスト演習」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- はじめに
- テスト駆動開発
- 効率的にテスト駆動開発を進めるために
- テスト駆動開発演習

**備考**

- このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**SPJ035 システム設計**

**Seleniumによる Webアプリケーションテスト自動化演習**

1日間

SeleniumによりWebアプリケーションテストを自動化し、JUnitとSelenium WebDriverを用いてテストコードを作成して、効率的にテストを実施する方法について学習します。

**到達目標**

- Selenium WebDriverのJava用APIを利用してブラウザの操作を行うプログラムを作成できる。
- Selenium WebDriverとJUnitフレームワークを利用して、Webアプリケーションの自動テストを実施できる。

**対象者**

Webアプリケーションのテストを行う方、Webアプリケーション自動操作のツールを作成する方。

**前提知識**

「Javaプログラミング 2(基本クラス編)」コース/eラーニングコースおよび「Javaモジュールテスト演習」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- Seleniumとは
- Selenium WebDriver使用方法
- JUnitフレームワークを利用したWebアプリケーションのテスト作成
- Webアプリケーションのテスト自動化演習

**備考**

- このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**SPE701 システム設計**

**<eラーニング>【ナビ機能付き】プログラムのテスト技法**

平均7時間

プログラムのテスト作業における手順、技法についての基本的な考え方を学習します。

**到達目標**

- プログラムのテストを実施する手順を説明できる。
- テスト実施時に必要なテスト技法の概要と種類を説明できる。

**対象者**

これからプログラムのテストに携わる方。

**前提知識**

コンピュータおよびプログラミングの基礎知識があること。

**内容**

- プログラムテストの概要
  - テスト作業の位置づけ
  - テストの必要性
  - テスト作業の内容
- プログラムのテスト技法
  - テストデータの設計方法 (ホワイトボックステスト、ブラックボックステスト)
  - テスト・デバッグの方法
- テストの管理
- 修了試験

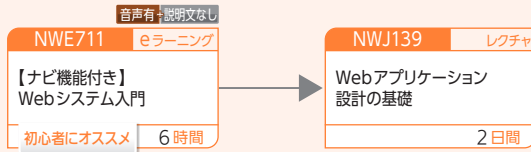
**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要でです。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

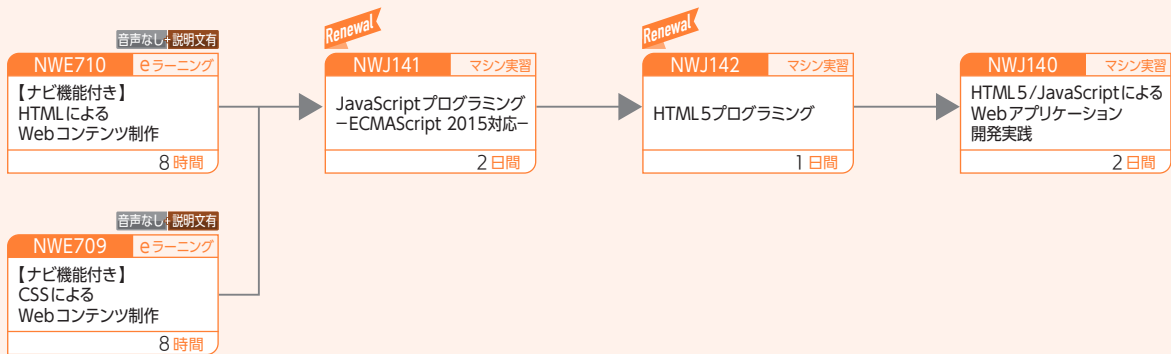
# Web アプリケーション

各種プログラミング言語を使用したWebアプリケーションの開発技術が修得できます。

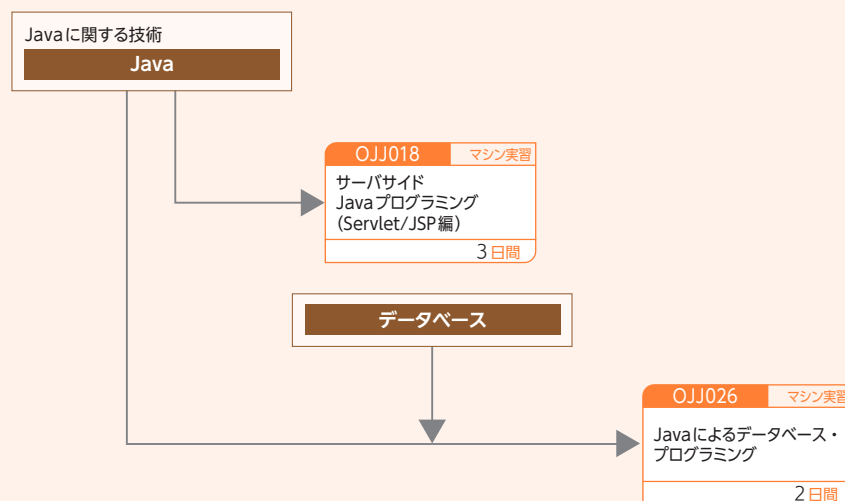
## ● Webアプリケーションの開発技術について幅広く知りたい方



## ● Webコンテンツを制作する方



## ● Java EEテクノロジーのトレーニング (サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方)



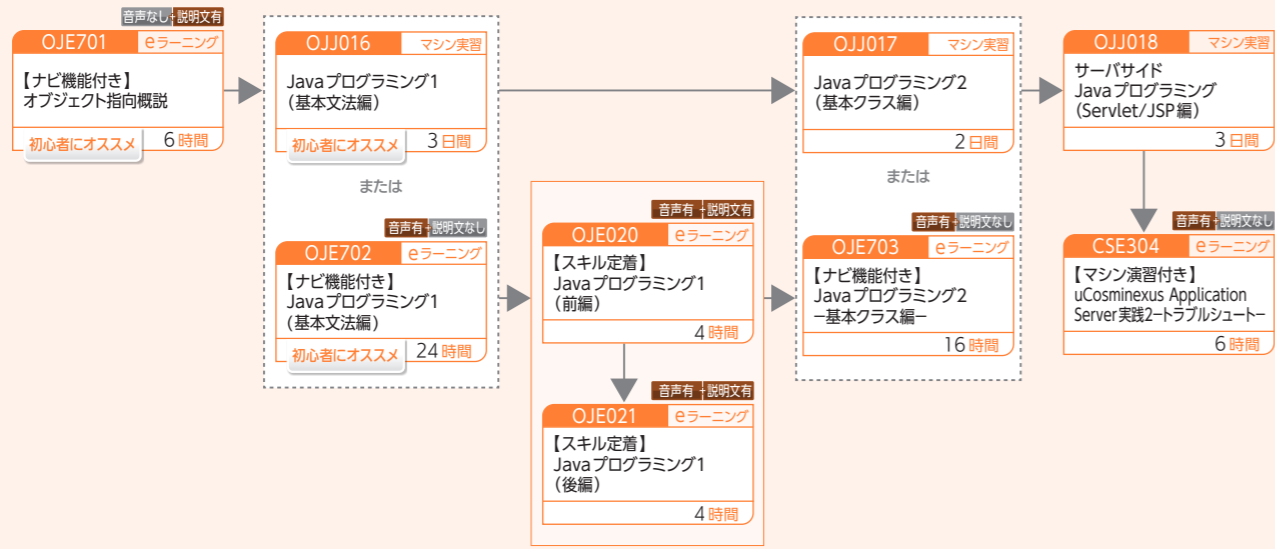
音声有・説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

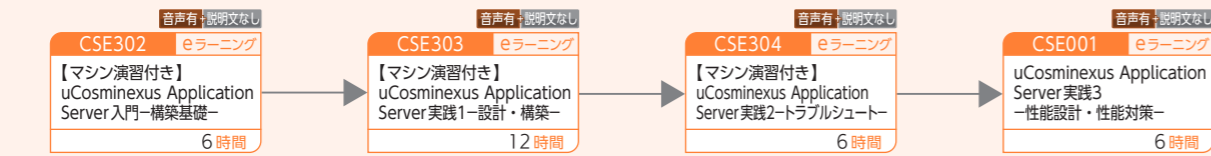
音声なし・説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

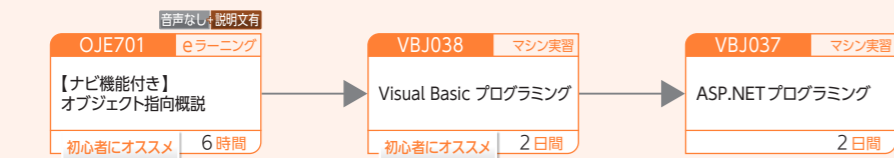
## ● uCosminexus Application Serverを使用してWebアプリケーションの開発をする方



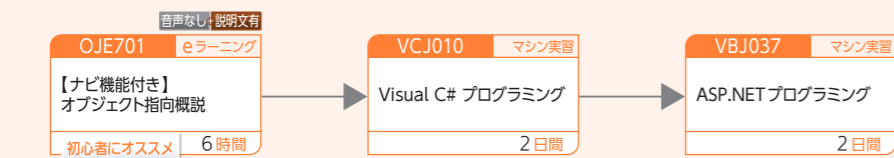
## ● uCosminexus Application Serverを使用したWebシステムの性能設計・性能対策をする方



## ● Visual Basicを使用してWebアプリケーションを開発する方



## ● Visual C#を使用してWebアプリケーションを開発する方



- 音声有・説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
  - 音声有・説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
  - 音声なし・説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 初心者におススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**NWE711** 共通  
 <eラーニング>[ナビ機能付き]  
 Webシステム入門  
 平均6時間

Webシステムの構成要素と代表的なアプリケーション開発技術を学習します。加えて、開発時における留意点を学習します。

- 到達目標**
- Webシステムにおけるクライアントとサーバの役割を説明できる。
  - Webシステムにおけるサーバの種類と代表的な製品を説明できる。
  - Webシステムにおける開発時の留意点を説明できる。

**対象者** これからWebシステムを構築、管理する方。これからWebアプリケーションを開発する方。

- 前提知識** 特に必要としません。
- 内容**
1. Webシステムを取り巻く環境
  2. 構成要素と動作イメージ
  3. システム構成
  4. アプリケーションの実装技術
  5. 開発時の留意点
  6. 修了試験

**備考**

- 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境が必須です。）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**NWJ139** 共通  
 Webアプリケーション設計の基礎  
 2日間

Webアプリケーション開発に関わるに当たり、設計の観点からの基本的な知識や留意点を学習する入門コースです。ユーザビリティ向上と実装難易度をふまえた画面設計、開発効率や保守性を考慮したフレームワークの必要性、実行効率向上のためのデータと画面設計の対応について学習します。

- 到達目標**
- Webシステムの画面設計時に、ユーザビリティ向上にあつた留意点を説明できる。
  - 保守性、開発効率をふまえたフレームワーク導入の意義を説明できる。

**対象者** これからWebアプリケーション開発に関わる方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】Webシステム入門】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. Webシステム概要
    - (1) サーバ/クライアント
  2. Webアプリケーションの設計とは
    - (1) 設計フェーズの確認・機能要件/非機能要件
  3. 画面設計
    - (1) ユーザビリティへの配慮
    - (2) ウィンドウサイズ/スクロールバー/画面部品/画面遷移
  4. プログラムの設計
    - (1) フレームワークの利用・セッション管理
  5. データ設計
    - (1) 画面設計との整合性
  6. 多様化するクライアントの役割
    - (1) 非同期通信、多様なデータ形式

**備考**

- このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。
- このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**NWE709** コンテンツ  
 <eラーニング>[ナビ機能付き]  
 CSSによるWebコンテンツ制作  
 平均8時間

CSSを用いたスタイルシートの効果的な指定方法を学習します。

- 到達目標** CSSを使ってWebコンテンツ（画面レイアウト）を作成できる。

**対象者** JavaScriptやWebアプリケーション開発技術を学習する前提として、CSSを学ぶ方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識をお持ちの方。

- 内容**
1. CSSの概要
  2. CSSの基本文法
  3. CSSの主要なプロパティ
  4. 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
- HTML5によるWebコンテンツ作成については「HTML5プログラミング」コースにてご案内しています。

**NWE710** コンテンツ  
 <eラーニング>[ナビ機能付き]  
 HTMLによるWebコンテンツ制作  
 平均8時間

HTMLによるリンク、テーブル、フォームなどを用いたWebコンテンツの作成方法を学習します。

- 到達目標**
- HTML、スタイルシートの基礎を説明できる。
  - リンク、マルチメディアデータ、テーブル、フォームを用いたWebコンテンツをHTMLで作成できる。

**対象者** JavaScriptやWebアプリケーション開発技術を学習する前提として、HTMLを学ぶ方。

**前提知識** Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

- 内容**
1. HTMLの概要
  2. HTMLの基本文法（テーブル・フォーム・リンク等）
  3. HTMLの主要な要素
  4. 修了試験
- 備考**
- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。）
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
  - このコースにはヘルプデスクサービスはありません。
  - HTML5によるWebコンテンツ作成については「HTML5プログラミング」コースにてご案内しています。

**NWJ141** コンテンツ  
 JavaScriptプログラミング  
 -ECMAScript 2015対応-  
 2日間

JavaScriptの基本文法と、DOM、イベント、ライブラリの使用方法、Ajaxについて学習します。従来の文法だけでなく、ECMAScript 2015からの文法・機能についても学習します。さらに演習を通して、JavaScriptを使用したアプリケーション開発の方法を学習します。

- 到達目標**
- JavaScriptの特徴を説明できる。
  - JavaScriptのライブラリを用いたアプリケーション開発ができる。
  - DOMの概要を説明できる。
  - Ajaxの概要を説明できる。

**対象者** JavaScriptによるアプリケーション開発に携わる方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】HTMLによるWebコンテンツ制作】および【【ナビ機能付き】CSSによるWebコンテンツ制作】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。プログラミング経験があること。

- 内容**
1. JavaScript概要
  2. JavaScriptの基本文法
  3. DOM
  4. JavaScriptのイベント
  5. JavaScriptのライブラリ
  6. JavaScriptとAjax
- 備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

**NWJ142** コンテンツ  
 HTML5プログラミング  
 1日間

HTML5の概要を知り、マシン実習を通してHTML5の使用方法を学習します。

- 到達目標**
- HTML5の各規格の概要を説明できる。
  - HTML5の新機能の概要を説明できる。


**対象者** HTML5によるアプリケーション開発に携わる方。

**前提知識** 【JavaScriptプログラミング-ECMAScript 2015対応-】コースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内容**
1. HTML5概要
  2. HTML5によるマークアップ
    - (1) HTML5の基本文法
    - (2) HTML5で廃止になった要素
    - (3) HTML5の新要素
    - (4) 演習
  3. HTML5のAPI
    - (1) ドラッグ&ドロップAPI
    - (2) FileAPI
    - (3) WebSocketAPI
    - (4) WebWorkersAPI
    - (5) ServiceWorkerAPI
    - (6) WebStorageAPI
    - (7) HistoryAPI
    - (8) 演習
- 備考** このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/AVOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

NWJ140	コンテンツ
	<b>HTML5/JavaScriptによるWebアプリケーション開発実践</b> 2日間
	HTML5、JavaScriptを用いたWebアプリケーションの設計と実装を学習します。設計演習では、テキストで紹介した技術だけでなくインターネットを用いた自主的な技術調査も実施し、適用技術を各自で検討します。また、検討結果を共有し、与えられた要件をどのように実現するかといった観点で議論します。実装演習では、各自の設計を実際に実装することで、選択した各技術に対する理解を深めます。
<b>到達目標</b>	HTML5、JavaScriptの技術を組み合わせ、Webアプリケーションの設計と実装ができる。
<b>対象者</b>	ITエンジニア職、若手・中堅の方でHTML5、JavaScript等の技術を組み合わせてWebアプリケーションを開発したい方。
<b>前提知識</b>	「JavaScriptプログラミング基礎からAjaxまで」および「HTML5プログラミング」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Webアプリケーションの変遷</li> <li>サンプルプログラムの確認</li> <li>設計演習 <ol style="list-style-type: none"> <li>要件の確認</li> <li>アーキテクチャ、実装技術の調査検討</li> <li>検討結果の共有</li> </ol> </li> <li>実装演習 <ol style="list-style-type: none"> <li>プログラミング</li> <li>成果物の共有</li> </ol> </li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> </ul>

# スマートデバイス

スマートデバイスをビジネスに活用するための基礎知識や、アプリケーションを設計開発する技術が修得できます。

## スマートデバイスの導入を検討する方

**NWE029** eラーニング

スマートデバイス活用システムの提案概説

3時間

## スマートデバイスに対応したWebアプリケーションを設計する方

**NWJ144** マシン実習

スマートフォンの特性を踏まえたWebアプリケーション設計の考え方

1日間

## iPhone・iPadアプリケーションを開発する方

**NWJ129** マシン実習

体験！iPhone・iPadアプリケーションの開発

1日間

**NWJ131** マシン実習

体験！SwiftではじめるiPhoneアプリケーションの開発

1日間

## Androidアプリケーションを開発する方

**NWJ135** マシン実習

体験！Androidアプリケーションの開発

1日間

## スマートスピーカを用いたシステムの企画や開発に携わる方

**IOJ011** レクチャ

スマートスピーカの最新動向と社会インフラ適用の可能性

0.5日間

- 音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/AVOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション開発
Webアプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**NWE029 スマートデバイス**

**<eラーニング>  
スマートデバイス活用システムの  
提案概説**

平均3時間

スマートデバイスの概要と、エンタープライズ分野でスマートデバイスを活用するうえで検討すべきポイントを学習します。

**到達目標** スマートデバイスの特徴や、エンタープライズシステムへ適用するうえで検討すべき事項を説明できる。

**対象者** スマートデバイスに関心のある方、スマートデバイスの導入に携わる方。

**前置知識** 特に必要としません。

**内容** 1. スマートデバイスの概要  
2. 目的の明確化  
3. スマートデバイスの管理  
4. システムへの導入方式  
5. アプリケーション開発方式  
6. アプリケーション開発を支える技術

**備考** ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)  
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
・このコースは、「スマートデバイス概説と導入の考え方」eラーニングコースの内容改訂および名称を変更したものです。  
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**NWJ144 スマートデバイス**

**スマートフォンの特性を踏まえた  
Webアプリケーション設計の考え方** *Renewal*

1日間

スマートフォン用Webブラウザから利用するWebアプリケーションを開発するうえで必要となる、スマートフォンの特性を踏まえた画面設計や高速化手法の考え方を学習します。

**到達目標** ・スマートフォンに対応したWebアプリケーションにおける画面設計の留意点を説明できる。  
・非同期通信やキャッシュを用いて、スマートフォンに対応したWebアプリケーションを高速化する手法を説明できる。

**対象者** スマートフォンに対応したWebアプリケーションを設計する方。

**前置知識** 「Webアプリケーション設計の基礎」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容** 1. スマートフォンに対応したWebアプリケーションとは  
(1) PC向けWebアプリケーションとの比較  
(2) ネイティブアプリケーションとの比較  
2. スマートフォンの特性を踏まえた画面設計  
(1) UIレイアウト・デザインの考え方  
(2) 代表的なライブラリ  
3. Webアプリケーションの高速化  
(1) ネットワーク環境に留意したWebアプリケーション設計の考え方  
(2) 非同期通信と事前読み込み  
(3) キャッシュ  
4. セキュリティへの配慮

**備考** このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。

**NWJ135 スマートデバイス**

**体験! Androidアプリケーションの開発**

1日間

PC環境を用いたAndroidアプリケーション開発の体験を通して、Androidアプリケーションの開発手順を学習します。

**到達目標** ・Androidが提供するアプリケーションフレームワークの役割を説明できる。  
・Androidアプリケーション開発の流れについて説明できる。

**対象者** これからAndroidを利用したアプリケーションの開発に携わる方。

**前置知識** Java言語に関する基本的な知識があることが望ましい。

**内容** 1. Androidアプリケーションフレームワークの概要  
2. Android開発環境構築  
3. Androidアプリケーション開発の流れ  
4. Androidアプリケーションの作成  
(1) 画面遷移を伴うプログラムを作る  
(2) バックグラウンドで動作するプログラムを作る  
(3) データストアへのアクセスを伴うプログラムを作る  
(4) 何らかの通知により起動するプログラムを作る

**備考** ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**NWJ129 スマートデバイス**

**体験!  
iPhone・iPadアプリケーションの開発**

1日間

iPhone・iPadアプリケーションの開発に必要な基礎知識を学習するとともに、Objective-Cの基礎知識についても学習します。

**到達目標** ・iOSアーキテクチャの概要を説明できる。  
・iOSアプリケーション作成の手順を説明できる。

**対象者** iPhone・iPadアプリケーションを設計・開発する方。

**前置知識** 何らかの言語を使用したアプリケーション開発の経験があること。

**内容** 1. iOSアーキテクチャ  
2. Objective-C概要  
3. アプリケーション開発の手順  
4. 画面遷移  
5. 色々なUIの紹介

**備考** ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

**NWJ131 スマートデバイス**

**体験! Swiftではじめる  
iPhoneアプリケーションの開発**

1日間

Swiftを使って基本的なiPhoneアプリケーションを開発できるスキルを修得します。

**到達目標** Swiftを使って基本的なiPhoneアプリケーションを開発できる。

**対象者** これからiPhoneアプリケーションの開発をはじめの方。

**前置知識** 特に必要としません。

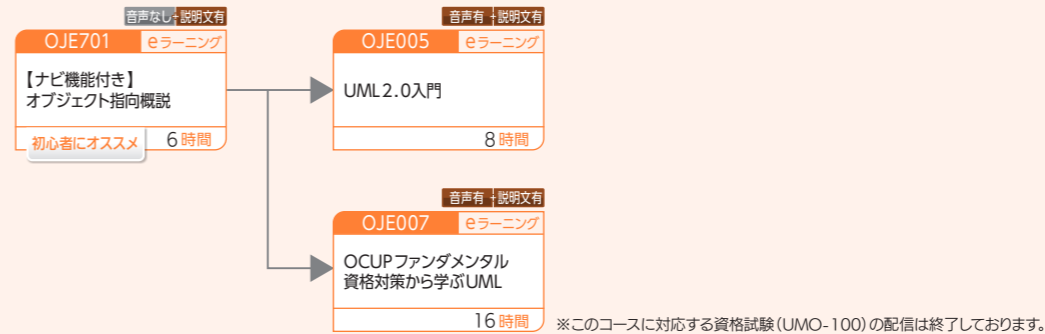
**内容** 1. iOS概要  
2. Swift概要  
3. アプリケーション開発の手順  
4. 画面遷移  
5. 基本的な機能の紹介

**備考** ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

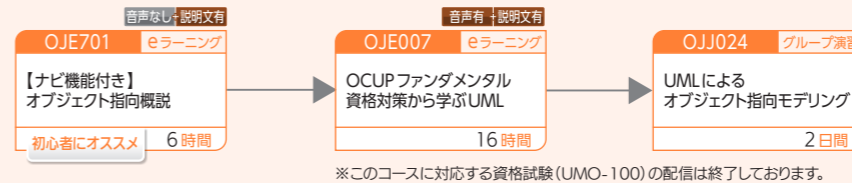
# オブジェクト指向/UML

オブジェクト指向の基本概念やUMLによるシステム分析、設計、プログラミングが修得できます。

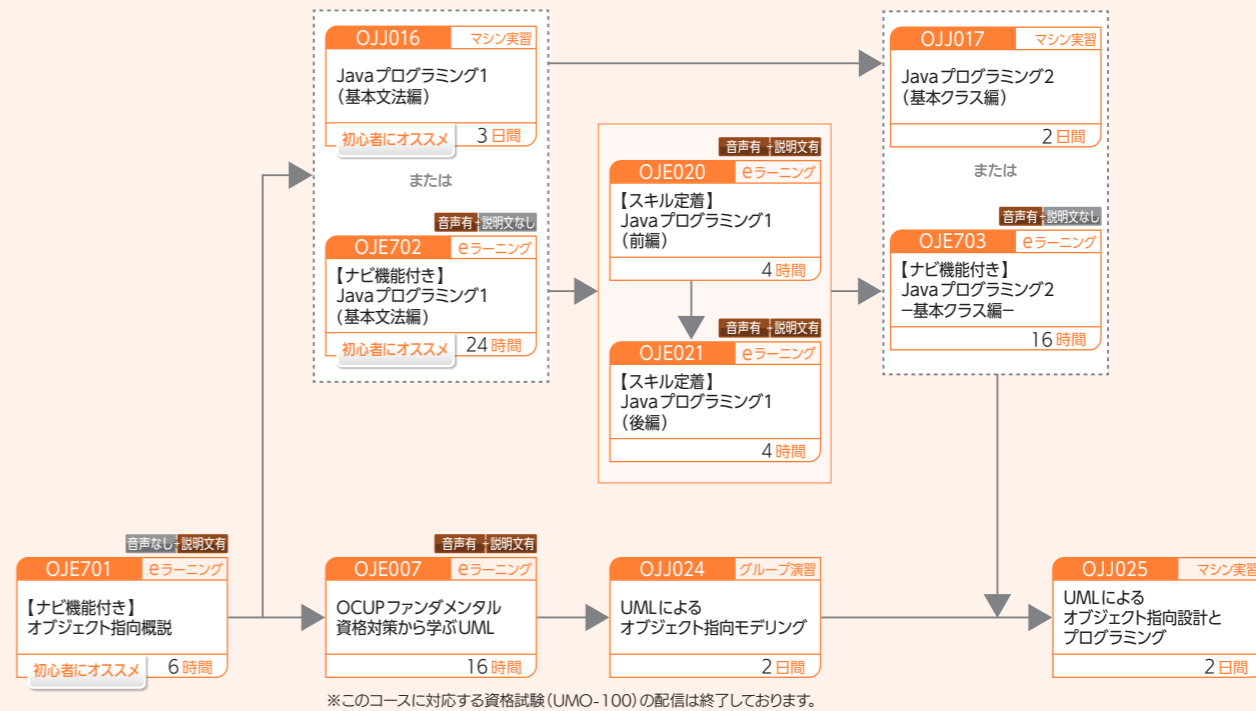
## UMLを初めて学習する方、または導入を検討する方



## UMLを適用してシステム分析をする方



## UMLを適用したシステム開発で設計・プログラミングをする方



- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におススメ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder ブラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

**OJE701** オブジェクト指向/UML

**<eラーニング>【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説**

平均6時間

オブジェクト指向の考え方と基本概念、およびオブジェクト指向による開発の流れを学習します。

**到達目標**

- オブジェクト指向の基本概念(オブジェクト、クラス、カプセル化、継承、ポリモフィズムなど)を説明できる。
- オブジェクト指向による開発の流れを説明できる。
- UML (Unified Modeling Language) の役割、概要を説明できる。

**対象者** これからオブジェクト指向による情報システム開発に携わる方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- オブジェクト指向概要
- UML 概要
- オブジェクト指向の基本概念
  - オブジェクト
  - クラス
  - 関連
  - 継承
  - 多態性
- オブジェクト指向開発手順の概要
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OJE005** オブジェクト指向/UML

**<eラーニング>UML2.0入門**

平均8時間

UML (Unified Modeling Language) のユースケース図、クラス図、シーケンス図の書き方・読み方を学習します。

**到達目標** UML (Unified Modeling Language) の各種ダイアグラムについて、役割、記述内容を説明できる。

**対象者** これからUMLを利用する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- UMLとは
- UMLリファレンス
- オブジェクト指向言語 (Java, C++) へのマッピング
- UMLの導入
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が付加されます。

**OJE007** オブジェクト指向/UML

**<eラーニング>OCUPファンダメンタル資格対策から学ぶUML**

平均16時間

UMLの表記法、利用時のコツ、さらにOCUPファンダメンタル受験に必要な知識を紹介します。

**到達目標**

- UML (Unified Modeling Language) の各種ダイアグラムについて、役割、記述内容、作成におけるポイントを説明できる。
- OCUPファンダメンタル資格取得に必要な知識を説明できる。

**対象者** これからUMLを利用する方、OCUPファンダメンタル資格取得をめざす方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- UMLとは
- ユースケース図
- クラス図(難易度★)
- クラス図(難易度★★)
- オブジェクト図
- パッケージ図
- シーケンス図(難易度★)
- シーケンス図(難易度★★)
- アクティビティ図
- 全ての図に使われる要素
- メタモデル
- 修了試験

**備考**

- 説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OJJ024** オブジェクト指向/UML

**UMLによるオブジェクト指向モデリング**

2日間

UMLを用いたモデリングによるシステム分析の手順および技法を紹介します。

**到達目標**

- UMLのクラス図を読み理解できる。
- 問題記述からUMLのクラス図を作成できる。

**対象者** オブジェクト指向を適用した情報システム開発プロジェクトに参画し、分析モデリングを行う方。

**前提知識** 「OCUPファンダメンタル資格対策から学ぶUML」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 背景
  - 現実とソフトウェアのギャップ
  - 要求とソフトウェアのギャップ
  - ソフトウェアの開発に必要な作業
- 思考方法
- モデリングスキルの修得
  - UMLを知る
  - UMLを読む
  - UMLを書く
  - モデルを作る
- モデリングスキルの向上

**備考**

- このコースは、9:00~17:20の開催とさせていただきます。
- このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

**OJJ025** オブジェクト指向/UML

**UMLによるオブジェクト指向設計とプログラミング**

2日間

UMLで記述された分析モデルを設計モデルへ洗練する手順と、設計モデルをJavaでプログラミングする手順を紹介します。

**到達目標**

- UMLのクラス図、シーケンス図を基にJavaでプログラミングできる。
- 分析モデルを基に、実装できるレベルまで洗練し設計モデルを作成できる。

**対象者** オブジェクト指向を適用した情報システム開発プロジェクトに参画し、分析・設計モデリングを行う方。

**前提知識** 「UMLによるオブジェクト指向モデリング」コースを修了(同コースで作成した分析モデルを利用します)し、かつJavaのプログラミング経験があること。

**内容**

- モデリングの概要
  - モデルの価値
  - モデルの種類
  - モデラーの種類
- モデリングスキルの修得
  - UMLを知る
  - 分析モデルを読む
  - 分析モデルを洗練する
  - モデルを実装する
- モデリングスキルの向上

**備考**

- このコースは、9:00~17:20の開催とさせていただきます。
- 前提コースとなる「UMLによるオブジェクト指向モデリング」コースで作成した分析モデルを設計・実装します。
- このコースでは、ソフトウェア開発支援ツールを使用します。
- このコースは、マシン実習を通し、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いいたします。

**OJJ016** マシン実習

**Javaプログラミング1(基本文法編)**

初心者におすすめ 3日間

または

**OJE702** eラーニング

**【ナビ機能付き】Javaプログラミング1(基本文法編)**

初心者におすすめ 24時間

**OJJ017** マシン実習

**Javaプログラミング2(基本クラス編)**

2日間

または

**OJE703** eラーニング

**【ナビ機能付き】Javaプログラミング2-基本クラス編-**

16時間

**OJJ021** マシン実習

**ハンズオン Java 8/9新機能**

2日間

**OJJ020** マシン実習

**実践! Javaプログラミング**

2日間

**New** **OJE025** eラーニング

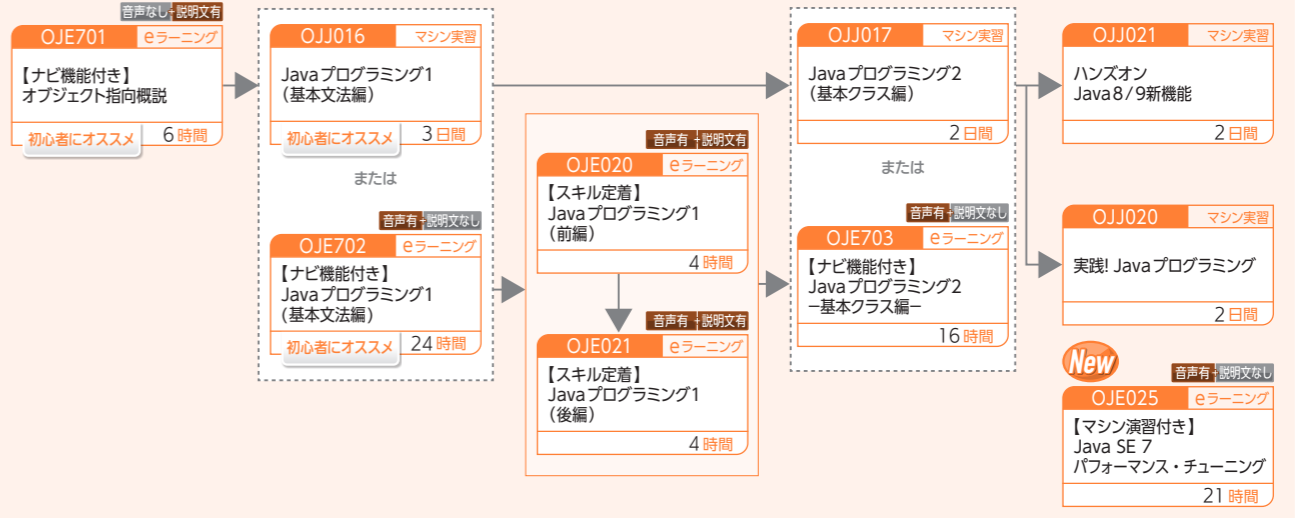
**【スキル定着】Java SE 7パフォーマンス・チューニング**

21時間

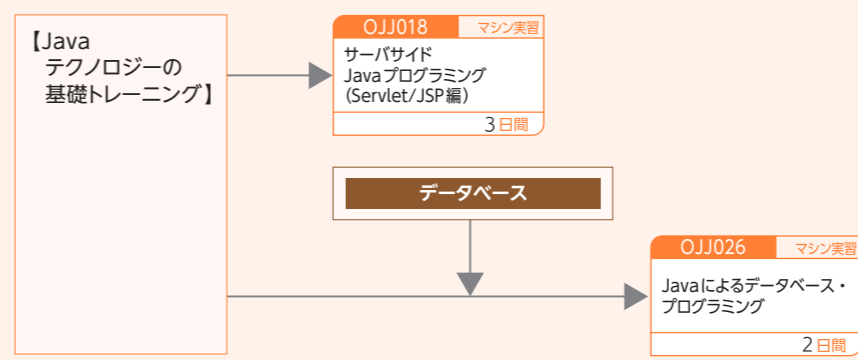
# 言語

各種プログラミング言語を使用したプログラム開発を行うために必要な基本文法や、プログラミング技術が修得できます。

## ● Java言語を使用してプログラムを開発する方 (Javaテクノロジーの基礎トレーニング)



## ● サーバサイド・テクノロジーを使用してアプリケーションを開発する方 (Java EEテクノロジーのトレーニング)



## ● Python言語を使ってアプリケーション開発する方

**DBJ107** マシン実習

**0から始めるPython入門 -データ分析での活用をテーマとして-**

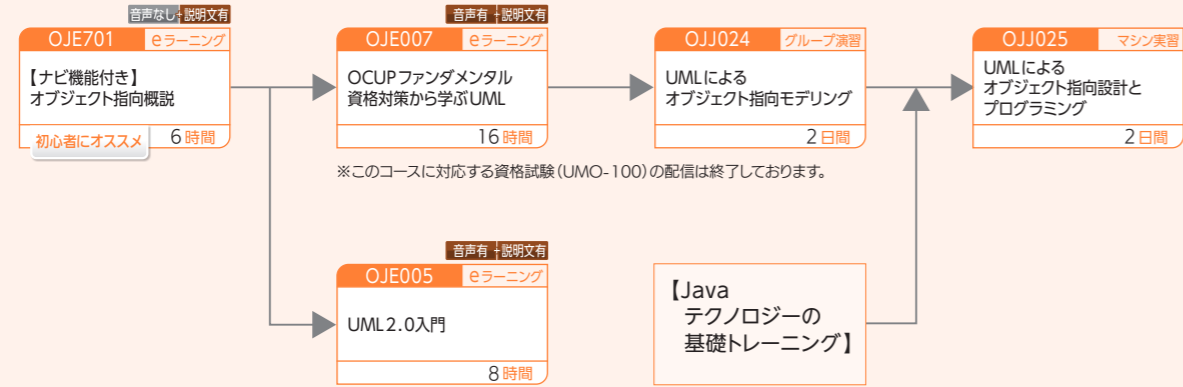
2日間

- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

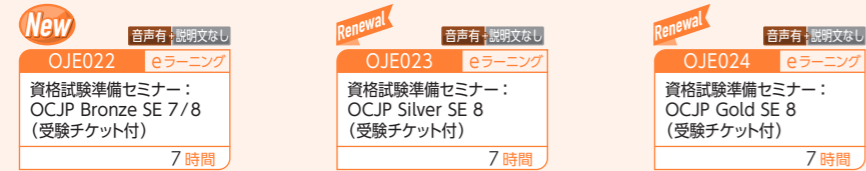
**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder ブラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

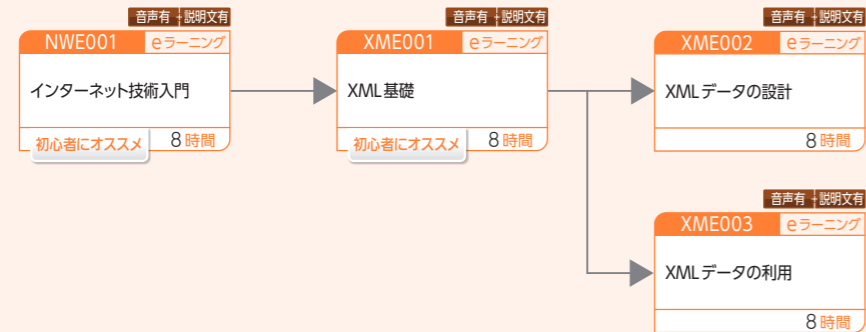
### ● Javaオブジェクト技術を使用してシステムを分析・設計する方



### ● Java言語の資格取得をめざす方



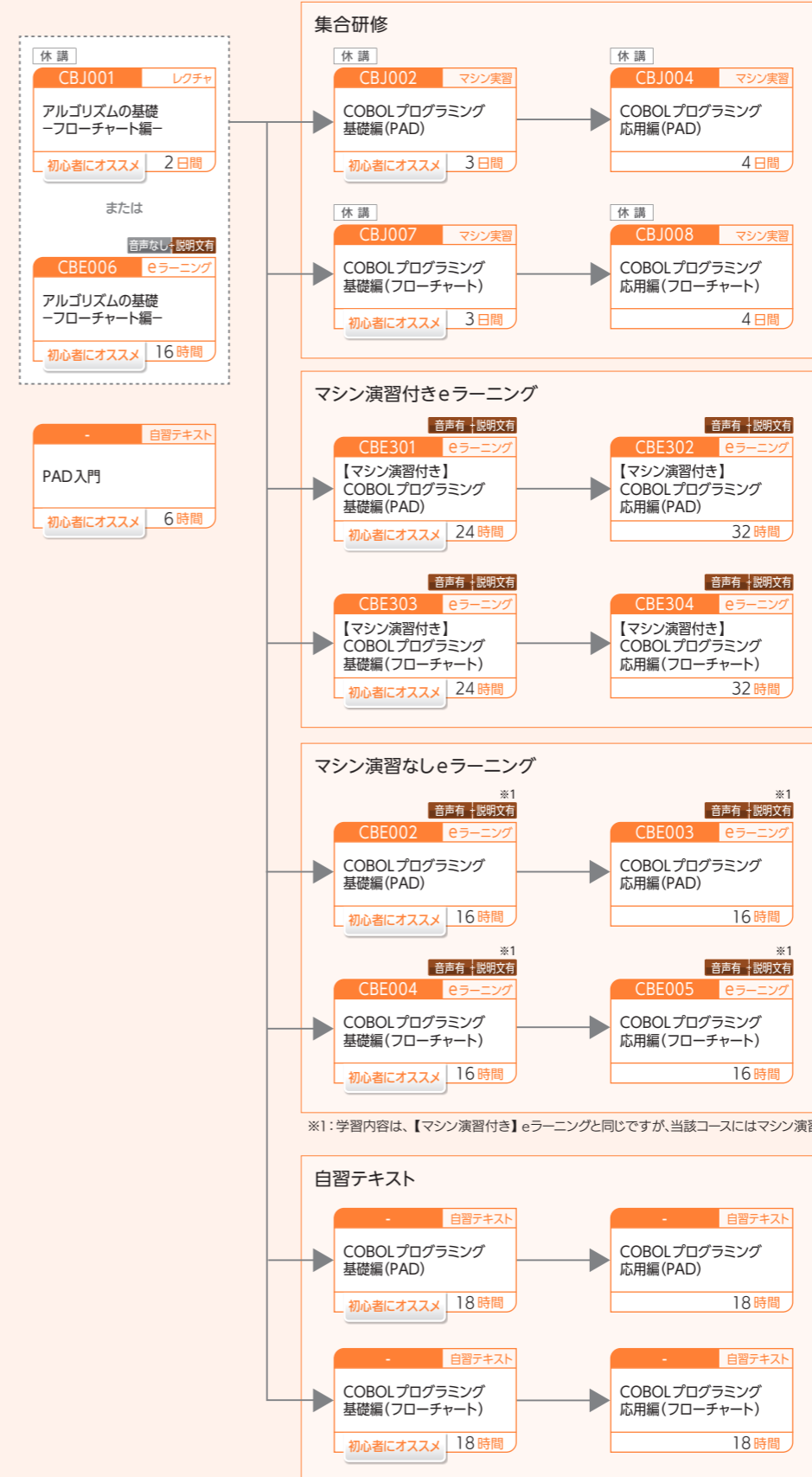
### ● XMLを使用してWebアプリケーションを開発する方



**音声有+説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
**音声有+説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
**音声なし+説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

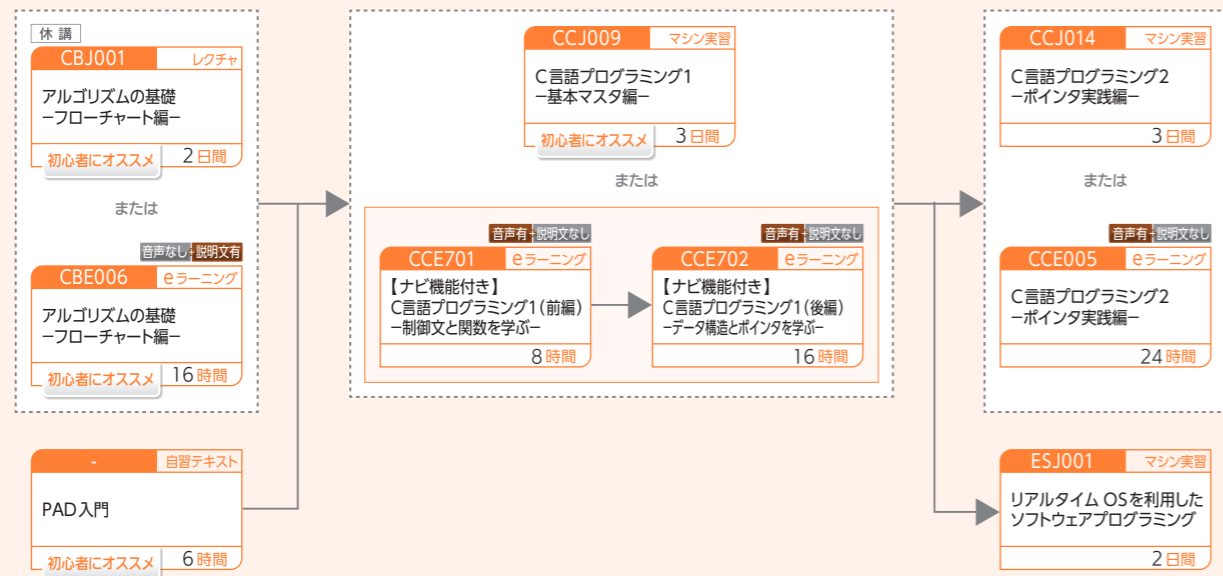
### ● COBOLを使用してプログラムを開発する方



※1: 学習内容は、【マシン演習付き】eラーニングと同じですが、当該コースにはマシン演習はありません。

自習テキスト 休講 休講  
 自習書による自己学習 今期の定期開催はありません

● C言語を使用してプログラムを開発する方



● Visual Basic を使用してアプリケーションを開発する方



● Visual C# を使用してアプリケーションを開発する方



**音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**CBJ001** 共通  
**アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-** 休講  
 2日間

プログラミングに必要なアルゴリズムの基礎を、フローチャートを用いた演習を通して学習します。

**到達目標**

- ・フローチャートの処理記号を説明できる。
- ・合計と平均を求めるアルゴリズムを説明できる。
- ・最大値、最小値を求めるアルゴリズムを説明できる。
- ・スタックのアルゴリズムを説明できる。
- ・素数を求めるアルゴリズムを説明できる。
- ・探索(逐次探索、二分探索)のアルゴリズムを説明できる。
- ・整列(交換法、選択法、挿入法)のアルゴリズムを説明できる。
- ・文字列検索のアルゴリズムを説明できる。

**対象者** プログラム設計やプログラム開発を行う方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. アルゴリズムとは
2. フローチャートの書き方
3. 基本的なアルゴリズム
  - (1) 合計・平均
  - (2) 最大値・最小値
4. 探索
  - (1) 逐次探索
  - (2) 二分探索
5. 整列
  - (1) 整列(交換法)
  - (2) 整列(選択法)
  - (3) 整列(挿入法)
6. 文字列の処理

**備考** ・このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

※このコースは、休講とさせていただきます。開催をご希望の方は、東京研修センターまでお問い合わせください。

**CBE006** 共通  
**<eラーニング> アルゴリズムの基礎 -フローチャート編-**  
 平均16時間

プログラミングに必要なアルゴリズムの基本的な考え方をフローチャートを利用して学習します。

**到達目標**

- ・フローチャートの処理記号を説明できる。
- ・合計・平均、最大値・最小値など基本的なアルゴリズムを説明できる。
- ・基本的な探索、整列のアルゴリズムを説明できる。
- ・文字列検索のアルゴリズムを説明できる。
- ・コントロールブレイク、マッチングのアルゴリズムを説明できる。

**対象者** プログラム設計やプログラム開発を行う方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

1. アルゴリズムとは
2. フローチャートの書き方
3. 基本的なアルゴリズム
  - (1) 合計、平均の求め方
  - (2) 最大値、最小値の求め方
  - (3) スタックの考え方
  - (4) 素数の求め方
4. 探索(逐次探索、二分探索)
5. 整列(交換法、選択法、挿入法)
6. 文字列の処理
7. 事務処理での活用
  - (1) コントロールブレイク
  - (2) ファイル併合、照合、更新
8. 修了試験

**備考** ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)

・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。

・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

・ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が追加されます。

**OJJ016** Java  
**Javaプログラミング1 (基本文法編)**  
 マシン実習 3日間

Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を、マシン実習を通して学習します。

**到達目標**

- ・Java言語の基本文法が説明できる。
- ・Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。

**対象者** これからJava言語でアプリケーションを開発する方。

**前提知識** コンピュータの基礎知識があること。

**内容**

1. Java言語とははじめ
2. 基本文法
3. クラス
4. インタフェース
5. ポリモフィズム
6. 継承
7. 例外
8. パッケージ

**備考** ・このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

・このコースの内容は、Java SE7以降に対応しています。

・このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。

・このコースは、「【ナビ機能付き】Javaプログラミング1(基本文法編)」eラーニングコース(OJE702)とは内容が異なります。

**OJE702** Java  
**<eラーニング>【ナビ機能付き】 Javaプログラミング1 (基本文法編)**  
 平均24時間

Java言語の基本文法とオブジェクト指向プログラミングの基本知識を学習します。演習ファイルをダウンロードし、ご自身のPCでの実機演習を通して、より理解を深めます。

**到達目標**

- ・Java言語の特徴を説明できる。
- ・Java言語でオブジェクト指向プログラミングができる。

**対象者** これからJava言語でアプリケーションを開発する方。

**前提知識** 【【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説】eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. Javaの概要
2. 基本文法
3. クラスとオブジェクト
4. 継承
5. ポリモフィズム
6. 例外処理
7. 修了試験

**備考** ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)

・ダウンロードした演習ファイルを使って演習するためには、お使いのPCにJDKがインストールされている必要があります。

・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。

・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

・このコースは、集合研修「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース(OJJ016)とは内容が異なります。

・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OJE020** Java  
**<eラーニング>【スキル定着】 Javaプログラミング1(前編)**  
 平均4時間

複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。

**到達目標**

- ・オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。
- ・Javaプログラム作成の際に、必要な情報を自身で調べることができる。

**対象者** ・これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。  
・Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。

**前提知識** 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. 分岐構文、繰り返し構文を用いたプログラム
2. オブジェクト指向プログラミング
3. 例外を用いたプログラム
4. パッケージを用いたプログラム
5. プログラムのリファクタリング

**備考** ・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)

・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。

・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

・このコースはスマートデバイス(iPad推奨)に対応しています。

・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OJE021** Java  
**<eラーニング>【スキル定着】 Javaプログラミング1(後編)**  
 平均4時間

複数のテーマでJavaプログラム作成とリファクタリングの演習を繰り返し、プログラミングスキルの定着化をめざします。また、単純なプログラミングスキルだけでなく、設計書に基づいて仕様を把握するスキルの向上を同時にめざします。

**到達目標**

- ・オブジェクト指向を考慮した、拡張性、保守性の高いJavaプログラムを作成できる。
- ・Javaプログラム作成の際に、設計書を元に必要な情報を自身で調べてプログラムを作成できる。
- ・Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。

**対象者** ・これからJava言語によるアプリケーション開発を行う方。  
・Javaのプログラミングスキルの定着をめざす方。

**前提知識** 「Javaプログラミング1(基本文法編)」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

1. オブジェクト指向プログラミング
2. プログラムのリファクタリング
3. 設計書に基づいたプログラミング

**備考** ・説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)

・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。

・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。



・このコースはスマートデバイス(iPad推奨)に対応しています。



・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。








日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder ブラオフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル


CBE004	COBOL
 	<b>&lt;eラーニング&gt; COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)</b> 平均16時間
	COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。</li><li>データの構成を説明できる。</li><li>プログラムの構造化ができる。</li><li>データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。</li><li>繰り返し処理をコーディングできる。</li><li>印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	アルゴリズムの基礎知識があること。
<b>内容</b>	1. COBOLの基礎知識 2. データ加工のプログラム 3. データ印刷のプログラム 4. 修了試験
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)</li><li>このコースには、マシン演習はありません。</li><li>このコースは、「COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」自習テキストとあわせて利用されることを推奨します。</li><li>処理の図式化にはフローチャートを使用します。</li><li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li><li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li><li>ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が附加されます。</li></ul>


CBE005	COBOL
 	<b>&lt;eラーニング&gt; COBOLプログラミング応用編 (フローチャート)</b> 平均16時間
	事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>コントロールブ레이크処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。</li><li>マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。</li><li>データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。</li><li>表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。</li><li>表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。</li><li>多分岐のプログラムが作成できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	「COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 集計処理プログラム 2. 突合せ処理プログラム 3. 表の取り扱い/表操作 4. 多分岐処理プログラム 5. 修了試験
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>説明の画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)</li><li>このコースには、マシン演習はありません。</li><li>このコースは、「COBOLプログラミング応用編(フローチャート)」自習テキストとあわせて利用されることを推奨します。</li><li>処理の図式化にはフローチャートを使用します。</li><li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li><li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li><li>ヘルプデスクサービスをお申し込みの場合は、別途使用料が附加されます。</li></ul>


-	COBOL
	<b>COBOLプログラミング基礎編(PAD) (自習テキスト)</b> 平均18時間
	COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。</li><li>データの構成を説明できる。</li><li>プログラムの構造化ができる。</li><li>データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。</li><li>繰り返し処理をコーディングできる。</li><li>印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。</li><li>多分岐のプログラムが作成できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	アルゴリズムの基礎知識があること。
<b>内容</b>	1. COBOLの基礎知識 2. データ加工のプログラム 3. データ印刷のプログラム
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</li></ul>



-	COBOL
	<b>COBOLプログラミング応用編(PAD) (自習テキスト)</b> 平均18時間
	事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>コントロールブ레이크処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。</li><li>マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。</li><li>表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。</li><li>表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。</li><li>多分岐のプログラムが作成できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	「COBOLプログラミング基礎編(PAD)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 集計処理プログラム 2. 突合せ処理プログラム 3. 表の取り扱い/表操作 4. 多分岐処理プログラム
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</li></ul>

-	COBOL
	<b>COBOLプログラミング基礎編 (フローチャート)(自習テキスト)</b> 平均18時間
	COBOLの文法と、ファイル処理プログラムの構造を理解し、データ印刷のプログラムを学習します。
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>各DIVISIONとSECTIONの役割を理解し、コーディングできる。</li><li>データの構成を説明できる。</li><li>プログラムの構造化ができる。</li><li>データの入出力処理、移動処理をコーディングできる。</li><li>繰り返し処理をコーディングできる。</li><li>印刷プログラムのポイントを理解し、作成できる。</li><li>多分岐のプログラムが作成できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	アルゴリズムの基礎知識があること。
<b>内容</b>	1. COBOLの基礎知識 2. データ加工のプログラム 3. データ印刷のプログラム
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</li></ul>

-	COBOL
	<b>COBOLプログラミング応用編 (フローチャート)(自習テキスト)</b> 平均18時間
	事務処理用プログラムを作成するために必要なプログラム構造とCOBOLの文法を理解し、集計処理、突合せ処理および表の取り扱いを学習します。
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>コントロールブ레이크処理を理解し、集計処理プログラムを作成できる。</li><li>マスタレコードとトランザクションレコードの組合せとその処理パターンを理解し、更新処理プログラムを作成できる。</li><li>表と添え字を理解し、表を扱ったプログラムを作成できる。</li><li>表操作のポイントを理解し、プログラムを作成できる。</li><li>多分岐のプログラムが作成できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	COBOLで業務処理プログラムを開発する方。
<b>前提知識</b>	「COBOLプログラミング基礎編(フローチャート)」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. 集計処理プログラム 2. 突合せ処理プログラム 3. 表の取り扱い/表操作 4. 多分岐処理プログラム
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>お申し込みについては、下記URLをご覧ください。 https://www.hitachi-ia.co.jp/course/guide/apply/free/index.html</li></ul>

CCJ009	C/C++
	<b>C言語プログラミング1 -基本マスタ編-</b> 3日間
	C言語の基本的な文法を学習します。プログラミング演習を通して理解を深めます。
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>C言語の基本的な構文を説明できる。</li><li>C言語による簡単なプログラムを作成できる。</li><li>ポインタの概要を説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b>	はじめてプログラミングをする方、今後C++言語やJava言語を利用する方で基礎から学習したい方。
<b>前提知識</b>	コンピュータの基礎知識があること。
<b>内容</b>	1. C言語プログラム作成の基本 2. 制御構造 3. 関数 4. データ型 5. ポインタ 6. 入出力 7. データ型修飾子および演算子 8. プリプロセッサ
<b>備考</b>	このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

CCJ014	C/C++
	<b>C言語プログラミング2 -ポインタ実践編-</b> 3日間
	C言語のポインタを多く利用したプログラミングを学習します。題材としてポインタ配列や線形リストのようなデータ構造の実装と関数ポインタを扱います。
<b>到達目標</b>	C言語のポインタを使用したプログラムを作成できる。
<b>対象者</b>	ポインタについてより詳しく理解したい方、C言語を用いたアプリケーションを開発・保守する方。
<b>前提知識</b>	「C言語プログラミング 1-基本マスタ編-」コース、または「【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(後編)-データ構造とポインタを学ぶ-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. ポインタと関数の引数の参照渡し 2. 領域の動的確保 (1)変数領域の動的確保 (2)いろいろな領域の動的確保 3. ポインタを活用したプログラミング (1)ポインタ配列の利用 (2)関数ポインタの利用 (3)線形リストの実装 (4)二分木の実装
<b>備考</b>	このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。

CCE005	C/C++
 	<b>&lt;eラーニング&gt; C言語プログラミング2 -ポインタ実践編-</b> 平均24時間
	C言語のポインタを多く利用したプログラミングを学習します。題材としてポインタ配列や線形リストのようなデータ構造の実装と関数ポインタを扱います。
<b>到達目標</b>	C言語のポインタを使用したプログラムを作成できる。
<b>対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>ITエンジニア職、若手・中堅の方でポインタについてより詳しく理解したい方。</li><li>C言語を用いたアプリケーションを開発、保守する方。</li></ul>
<b>前提知識</b>	「【ナビ機能付き】C言語プログラミング1(後編)-データ構造とポインタを学ぶ-eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	1. ポインタと関数の引数の参照渡し 2. 領域の動的確保 (1)変数領域の動的確保 (2)いろいろな領域の動的確保 3. ポインタを活用したプログラミング (1)ポインタ配列の利用 (2)関数ポインタの利用 (3)線形リストの実装 (4)二分木の実装 4. 修了試験
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)</li><li>このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li><li>お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li><li>このコースは、マシン演習を多く取り入れたeラーニングコースです。ダウンロードした演習ファイルを使って演習します。</li><li>このコースは、集合研修「C言語プログラミング2-ポインタ実践編-」コース(CCJ014)と同等の内容です。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。</li><li>このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</li></ul>

 マシン演習 マシンを使用した ならが研修	 グループ演習 グループ演習を 中心とした研修	 レクチャ 座学による 研修
--	--	---

 演習環境 職場・ご自宅などのマシン演習 環境を使用した自己学習	 研修室自習型 研修室でのマシン演習環境 を使用した自己学習
---	---

						
--	---	---	---	---	---	---

 自習テキスト 自習書による 自己学習	<b>休講</b> 休講 今期の定期開催は ありません
--	--------------------------------------

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder ブラオフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT戦略・IS企画/ システム設計
IT戦略・IS企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT基本
IT基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル



日立製品

JP1

uCosminexus  
Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/  
VOSK

XDM/PDMII

Hitachi Advanced Data  
Binder プラットフォームデジタルトランス  
フォーメーション

IT 利活用

イノベーション

IoT/AI/Lumada

ビッグデータ

データ分析

サイバー  
セキュリティクラウド/  
サーバ仮想化IT サービス  
マネジメント

システム基盤

オープンソース  
ソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/  
システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション  
開発Web  
アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/  
UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格


情報リテラシ


プロジェクト  
マネジメント


コンプライアンス

ビジネス/  
ヒューマン

グローバル

VBJ038	VB/VC#
	<b>Visual Basicプログラミング</b>
2日間	
.NET Frameworkの概要、Visual Basicによるオブジェクト指向プログラミングの基本文法、およびVisual BasicによるWindowsアプリケーションの作成方法を、マシン実習を通して学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスやオブジェクト、継承などオブジェクト指向の基本用語を説明できる。</li> <li>Visual Basicの基本文法を理解し、オブジェクト指向プログラミング(クラスの定義・継承)ができる。</li> <li>例外処理の必要性を理解し、例外処理を実装できる。</li> <li>Windowsアプリケーションの作成から実行までの一連の操作ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Visual Basicによるオブジェクト指向プログラミングを身につけたい方、これからVisual Basicを使用してアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	Windowsの基本的な操作経験があり、「【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Visual Studioを利用したアプリケーション開発</li> <li>Visual Basicプログラミングの基本</li> <li>Visual Basicの基本文法</li> <li>モジュールの定義</li> <li>クラスの定義</li> <li>構造体の定義</li> <li>継承</li> <li>例外処理</li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。

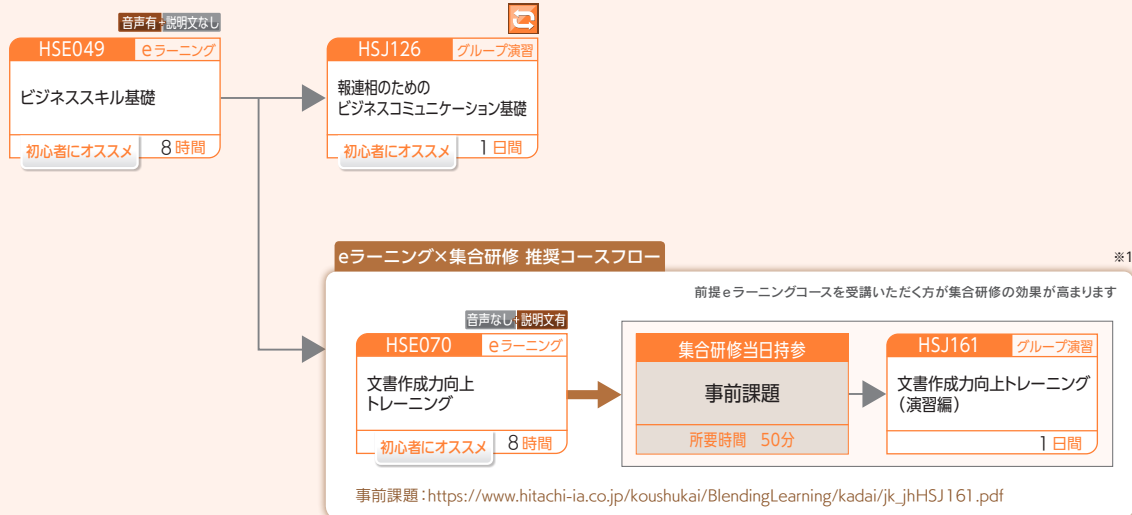
VBJ037	VB/VC#
	<b>ASP.NETプログラミング</b>
2日間	
ASP .NET によるWebアプリケーションを作成するために必要な知識を学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ASP .NET Webフォームの特徴を理解し、Webアプリケーションのライフサイクルやポストバックについて説明できる。</li> <li>サーバコントロールを使用したWebフォームを作成できる。</li> <li>ステート管理の重要性を理解し、セッション管理をするWebアプリケーションを作成できる。</li> <li>ASP .NET MVCについて概要を説明できる。</li> <li>ADO .NETによるデータベース連携の実装方法を説明できる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	これからASP .NETによるWebアプリケーションの開発に携わる方。
<b>前提知識</b>	インターネットの基礎知識があり、「Visual Basic プログラミング」または「Visual C# プログラミング」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ASP .NET概要</li> <li>Webフォームの基本実装</li> <li>サーバコントロール</li> <li>ステート管理</li> <li>ASP .NET MVCの基本</li> <li>ADO .NETの利用</li> </ol>
<b>備考</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。</li> <li>このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</li> <li>使用するプログラミング言語は、Visual Basic.NETおよびVisual C# から選択可能です。</li> </ul>

VCJ010	VB/VC#
	<b>Visual C#プログラミング</b>
2日間	
.NET Frameworkの概要、Visual C#によるオブジェクト指向プログラミングの基本文法、およびVisual StudioによるWindowsアプリケーションの作成方法を、マシン実習を通して学習します。	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスやオブジェクト、継承などオブジェクト指向の基本用語を説明できる。</li> <li>Visual C#の基本文法を理解し、オブジェクト指向プログラミング(クラスの定義・継承)ができる。</li> <li>例外処理の必要性を理解し、例外処理を実装できる。</li> <li>Windowsアプリケーションの制作から実行までの一連の操作ができる。</li> </ul>
<b>対象者</b>	Visual C#によるオブジェクト指向プログラミングを身につけたい方、これからVisual C#を使用してアプリケーションを開発する方。
<b>前提知識</b>	Windowsの基本的な操作経験があり、「【ナビ機能付き】オブジェクト指向概説」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。
<b>内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>Visual Studioを利用したアプリケーション開発</li> <li>Visual C#プログラミングの基本</li> <li>Visual C#の基本文法</li> <li>クラス</li> <li>構造体</li> <li>継承</li> <li>例外処理</li> </ol>
<b>備考</b>	このコースは、9:30~17:30の開催とさせていただきます。

# IT基本

IT技術者の前提として求められる知識が修得できます。

## ● 社会人としての基本動作を身につけたい方



※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組みため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

### 📺: 学び直しシリーズ eラーニングとしてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

音声有+説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

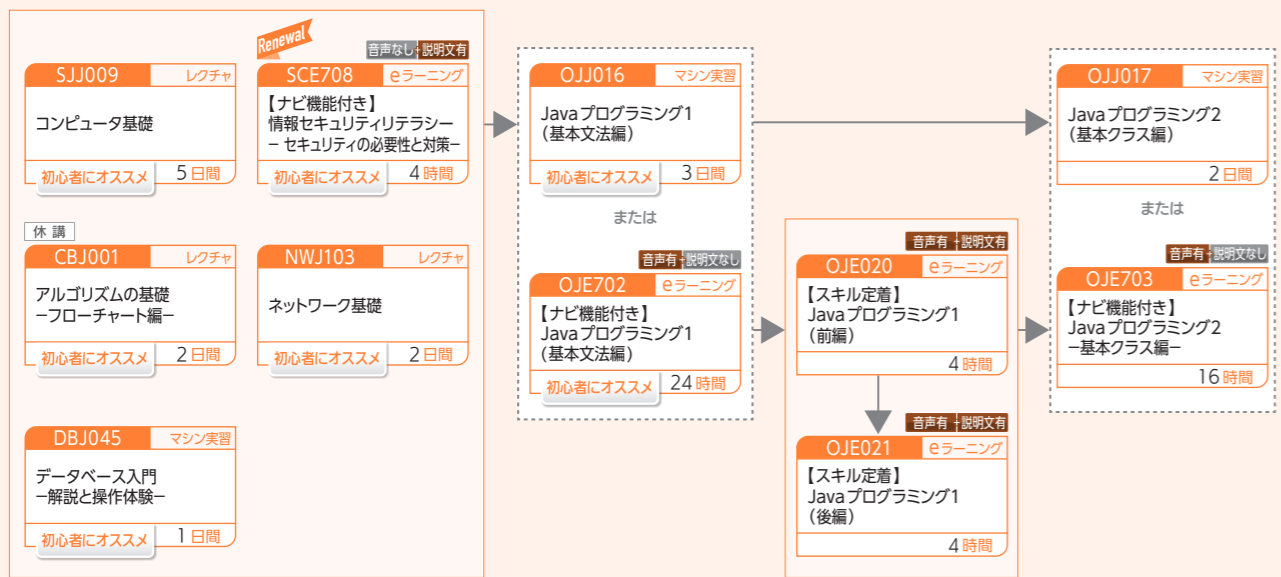


コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

● ITの基礎力を身につけたい方



● ITエンジニアをめざす方



- 音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

マシーン実習 マシンを使用した  
からの研修

グループ演習 グループ演習を  
中心とした研修

レクチャ 座学による  
研修

演習環境 職場・自宅などのマシン演習  
環境を使用した自己学習

研修室自習型 研修室でのマシン演習環境  
を使用した自己学習

eラーニング インターネット接続  
による自己学習

**SJJ009** IT基本  
コンピュータ基礎  
5日間

情報処理技術者として必要となる基礎知識を学習します。

**到達目標** ・コンピュータの動作原理や情報システムの仕組みを説明できる。  
・ネットワークやデータベースの基本を説明できる。  
・システム開発の手順と各工程の作業を説明できる。

**対象者** これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム  
2. 入出力装置  
3. 記憶装置  
4. 中央処理装置  
5. オペレーティングシステム  
6. 情報処理技術の基礎と理論  
7. ファイル編成とデータベース  
8. 通信ネットワークシステム  
9. 情報セキュリティ  
10. 情報システムとRASIS  
11. 情報システムの開発

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

**SJE701** IT基本  
<eラーニング>【ナビ機能付き】  
コンピュータ基礎-ハードウェア編-  
平均8時間

情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識を学習します。

**到達目標** 情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識について説明できる。

**対象者** これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. コンピュータとは  
(1) コンピュータとは  
(2) コンピュータの5大基本機能(装置)  
2. 記憶装置  
(1) 記憶階層  
(2) 主記憶装置  
(3) 半導体(IC)メモリ  
(4) ハードディスクドライブ(HDD)  
(5) その他の補助記憶装置  
3. CPU  
(1) CPUの構成要素  
(2) 制御装置  
(3) 演算装置  
(4) バス  
(5) CPUの高速化  
4. 入出力装置  
(1) 入力装置  
(2) 出力装置  
(3) I/O(Input/Output)  
5. 修了試験

**備考** ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)  
・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**SJE702** IT基本  
<eラーニング>【ナビ機能付き】  
コンピュータ基礎-ソフトウェア編-  
平均8時間

情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識を学習します。

**到達目標** 情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識について説明できる。

**対象者** これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. OSの制御プログラム  
(1) タスク管理  
(2) 記憶管理  
(3) ジョブ管理  
(4) ファイル管理  
2. 言語  
(1) 言語プロセッサ  
(2) 主記憶装置  
(3) プログラムの作成と実行  
(4) プログラム言語の種類とプログラムの性質  
3. 修了試験

**備考** ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)  
・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**SJE703** IT基本  
<eラーニング>【ナビ機能付き】  
コンピュータ基礎  
-情報の基礎理論編-  
平均4時間

情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識を学習します。

**到達目標** 情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識について説明できる。

**対象者** これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. データの表現  
2. 基数  
3. 固定小数点数  
4. 浮動小数点数  
5. 精度  
6. 論理演算  
7. 論理回路  
8. 修了試験

**備考** ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)  
・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**SJE704** IT基本  
<eラーニング>【ナビ機能付き】  
コンピュータ基礎  
-情報システム編-  
平均4時間

情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識を学習します。

**到達目標** 情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識について説明できる。

**対象者** これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. システム構成  
(1) システムの形態  
(2) 処理形態  
2. システム性能  
(1) CPUの性能  
(2) システムの性能  
3. システムの信頼性  
(1) RASIS  
(2) 稼働率  
(3) 高信頼システム  
(4) RAID  
4. 修了試験

**備考** ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)  
・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース(SJJ009)と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まないようご注意ください。  
・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。  
・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。  
・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**SJJ030** IT基本  
アプリケーション開発者のための  
文字コード入門  
-アプリケーションの文字化けを防ぐ-  
1日間

代表的な文字セットと符号化方式、バイナリエディタを使用した演習を通して学習します。外字や重複文字、改行コードの扱いなど、文字コードが関係するさまざまな問題について扱います。

**到達目標** ・代表的な符号化文字集合と符号化方式を説明できる。  
・符号化された文字の実体を確認し文字化けの理由を説明できる。  
・外字や改行コード、全角半角など、ソフトウェアでの文字の扱いに関する諸問題を説明する。

**対象者** コンピュータ上で文字の扱いに関する基礎的な知識を修得したい方。

**前提知識** Windowsの基本的な操作経験があり、2進数や16進数の基数変換について理解していること。


**内容** 1. はじめに  
2. コンピュータでの文字の扱い方  
3. 代表的な符号化文字集合  
4. 代表的な文字符号化方式  
5. 文字コードが関係する諸問題  
6. プログラミング言語と文字コード

**備考** このコースは、9:30~16:30の開催とさせていただきます。

自習テキスト 自習書による  
自己学習

休講 休講  
今期の定期開催は  
ありません



日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/ システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

<b>ESE701</b> IT基本
 <b>&lt;eラーニング&gt;【ナビ機能付き】 組み込みシステムとは</b>
平均7時間
組み込みシステム技術者の全体的な技術基礎力向上のために、組み込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関する技術を学習します。
<b>到達目標</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・組み込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関して説明できる。</li><li>・組み込みソフトウェアが動作するしくみを説明できる。</li><li>・リアルタイムOSの概要を説明できる。</li></ul>
<b>対象者</b>
組み込みソフトウェアを開発する方。
<b>前提知識</b>
特に必要としません。
<b>内 容</b>
<ol style="list-style-type: none"><li>1. 組み込みシステムとは</li><li>2. 組み込みシステムの基本アーキテクチャ</li><li>3. 組み込み製品の開発に必要な知識</li><li>4. マイコンを利用したソフトウェア開発の基礎<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 組み込みソフトの開発環境</li><li>(2) 入出力制御の概要</li><li>(3) 割り込み</li></ol></li><li>5. リアルタイムOSとは<ol style="list-style-type: none"><li>(1) リアルタイムOSの機能と役割</li><li>(2) タスクと状態遷移</li><li>(3) リアルタイムOSの種類</li><li>(4) リアルタイムOSを使用したシステム構築手順</li></ol></li><li>6. 組み込みシステムに関する新技術</li><li>7. 修了試験</li></ol>
<b>備 考</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)</li><li>・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。</li><li>・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。</li><li>・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</li></ul>



# ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。



## ● SAN関連業務に携わる方

 <b>SJE705</b> 
【ナビ機能付き】 SAN概説
5 時間



## ● サーバ・ストレージシステムを活用・構築する方

 <b>SJE016</b> 
Fibre Channel概説 -日立ストレージ・ホストの 接続を理解するために-
4 時間

## ● サーバ製品の設計・システム構築に携わる方

 <b>SJE018</b> 
SAS (Serial Attached SCSI) 入門-ストレージインタフェース を理解するために-
2 時間

## ● HDDを含む製品の開発に携わる方

 <b>SJE017</b> 
SATA入門
2 時間

**音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

**音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



自習テキスト  
自習書による  
自己学習

休 講

休 講  
今期の定期開催は  
ありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>



マシン実習  
マシンを使用し  
ながらの研修



グループ実習  
グループ演習を  
中心とした研修



レクチャ  
座学による  
研修



演習環境  
職場・ご自宅などのマシン演習  
環境を使用した自己学習



研修室自習型  
研修室でのマシン演習環境  
を使用した自己学習



eラーニング



マシン演習



演習



電子付録



スマホ実習



Oracle



AIチェック

eラーニング  
インターネット接続  
による自己学習

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/ システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

# 情報処理資格

資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

## ● 情報処理技術者試験の取得をめざす方

<春秋期実施試験対策>

<p><b>【IP】ITパスポート試験対策</b></p> <p><i>Renewal</i> 音声なし+説明文なし</p> <p><b>SJE020 eラーニング</b></p> <p>集中演習 2019年 春期 ITパスポート試験【IP】</p> <p>80 時間</p>	<p><b>【FE】基本情報技術者試験対策</b></p> <p><i>Renewal</i> 音声なし+説明文なし</p> <p><b>SJE022 eラーニング</b></p> <p>集中演習 2019年 春期 基本情報技術者試験【FE】</p> <p>200 時間</p>	<p><b>【AP】応用情報技術者試験対策</b></p> <p><i>Renewal</i> 音声なし+説明文なし</p> <p><b>SJE023 eラーニング</b></p> <p>集中演習 2019年 春期 応用情報技術者試験【AP】</p> <p>162 時間</p>
--	---	---

<p><b>【SG】情報セキュリティマネジメント試験対策</b></p> <p><i>Renewal</i> 音声なし+説明文なし</p> <p><b>SJE021 eラーニング</b></p> <p>集中演習 2019年 春期 情報セキュリティ マネジメント試験【SG】</p> <p>162 時間</p>	<p><b>【SC】情報処理安全確保支援士試験対策</b></p> <p><i>Renewal</i> 音声なし+説明文なし</p> <p><b>SJE024 eラーニング</b></p> <p>集中演習 2019年 春期 情報処理安全確保支援士試験 【SC】</p> <p>162 時間</p>
--	--

<春期実施試験対策>

<p><b>【DB】データベーススペシャリスト試験対策</b></p> <p><i>Renewal</i> 音声なし+説明文なし</p> <p><b>SJE025 eラーニング</b></p> <p>集中演習 2019年春期 データベーススペシャリスト 試験【DB】</p> <p>162 時間</p>	<p><b>【PM】プロジェクトマネージャ試験対策</b></p> <p><i>Renewal</i> 音声なし+説明文なし</p> <p><b>SJE026 eラーニング</b></p> <p>集中演習 2019年春期 プロジェクトマネージャ試験 【PM】</p> <p>162 時間</p>
---	---

**【AU】システム監査技術者試験対策**

*Renewal* 音声なし+説明文なし

**SJE027 eラーニング**

集中演習 2019年春期  
システム監査技術者試験  
【AU】

162 時間

- 音声有 + 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 + 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし + 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声なし + 説明文なし** : 学習の説明画面で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

## 資格 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験

情報処理技術者試験、および情報処理安全確保支援士試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、情報処理に関する一定水準以上の「知識・技能」を持っていることを、経済産業省が認定する国家試験です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/hcom/index.html>

教材テキスト 自己学習
 
 休講 休講 今期の定期開催はありません

コースの内容・最新情報・お申し込みは ▶▶▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立製品	<b>SJE017</b> ハードウェア
JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDM II Hitachi Advanced Data Binder ブラホフォーム	<p><b>&lt;eラーニング&gt; Fibre Channel概説 -日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-</b></p> <p>平均2時間</p> <p>SATAの機能・システム構成・内部動作を学習します。</p> <p><b>到達目標</b> ・SATAの機能、システム構成を説明できる。 ・サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。</p> <p><b>対象者</b> サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。</p> <p><b>前提知識</b> PCの構造を理解していること。</p> <p><b>内容</b> 1. ATAとは (1) 歴史 (2) ATAのシステム的な位置づけ 2. パラレルATA (1) システム構成 (2) レジスタインタフェース (3) 基本的なシーケンス 3. シリアルATA (SATA) (1) パラレルATAとの異なるリ/システム構成 (2) 基本的なシーケンス (3) 独自機能 コマンドキューイング・SAS連携 4. 修了試験</p> <p><b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</p>
デジタルトランスフォーメーション IT 利活用 イノベーション IoT/AI/Lumada ビッグデータ データ分析 サイバーセキュリティ クラウド/サーバ仮想化 IT サービス マネジメント システム基盤 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク セキュリティ データベース IT 戦略・IS 企画/システム設計 IT 戦略・IS 企画 システム設計 アプリケーション開発 Web アプリケーション スマートデバイス オブジェクト指向/UML 言語 IT 基本 IT 基本 ハードウェア 情報処理資格 情報リテラシ	<p><b>&lt;eラーニング&gt; Fibre Channel概説 -日立ストレージ・ホストの接続を理解するために-</b></p> <p>平均4時間</p> <p>ホスト・ストレージ間接続に使用されるFibre Channelについての基礎知識を学習します。</p> <p><b>到達目標</b> ・Fibre Channelに関する用語を使いこなすことができる。 ・サーバ・ストレージ製品で使用されているFibre Channel技術を理解できる。</p> <p><b>対象者</b> 日立ストレージに関する業務を担当している方。</p> <p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p> <p><b>内容</b> 1. Fibre Channelの歴史と特徴 2. Fibre Channelハードウェア (1) メディアタイプ (2) FC-Switch 3. Fibre Channel基本事項 (1) トポロジ (2) アドレス構成 4. 憶えておきたいキーワード 5. Fibre Channel詳細/各レイヤの詳細 6. 修了試験</p> <p><b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</p>

日立製品	<b>SJE018</b> ハードウェア
JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDM II Hitachi Advanced Data Binder ブラホフォーム	<p><b>&lt;eラーニング&gt; SAS (Serial Attached SCSI) 入門 -ストレージインタフェースを理解するために-</b></p> <p>平均2時間</p> <p>SASの基本知識を学習します。</p> <p><b>到達目標</b> ・SASのシステム構成を説明できる。 ・SASの動作概要を説明できる。 ・SASのSATAデバイスサポートを説明できる。</p> <p><b>対象者</b> サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。</p> <p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p> <p><b>内容</b> 1. SASとは 2. SAS概要 (1) ハードウェア (2) システム構成 3. SAS詳細 (1) データ転送 (2) コマンド体系 (3) コマンドシーケンス 4. SASのSATAデバイスサポート 5. 修了試験</p> <p><b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</p>
デジタルトランスフォーメーション IT 利活用 イノベーション IoT/AI/Lumada ビッグデータ データ分析 サイバーセキュリティ クラウド/サーバ仮想化 IT サービス マネジメント システム基盤 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク セキュリティ データベース IT 戦略・IS 企画/システム設計 IT 戦略・IS 企画 システム設計 アプリケーション開発 Web アプリケーション スマートデバイス オブジェクト指向/UML 言語 IT 基本 IT 基本 ハードウェア 情報処理資格 情報リテラシ	<p><b>&lt;eラーニング&gt; SAS (Serial Attached SCSI) 入門 -ストレージインタフェースを理解するために-</b></p> <p>平均2時間</p> <p>SASの基本知識を学習します。</p> <p><b>到達目標</b> ・SASのシステム構成を説明できる。 ・SASの動作概要を説明できる。 ・SASのSATAデバイスサポートを説明できる。</p> <p><b>対象者</b> サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。</p> <p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p> <p><b>内容</b> 1. SASとは 2. SAS概要 (1) ハードウェア (2) システム構成 3. SAS詳細 (1) データ転送 (2) コマンド体系 (3) コマンドシーケンス 4. SASのSATAデバイスサポート 5. 修了試験</p> <p><b>備考</b> ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</p>

マシン実習 マシンを使用した研修
 
 グループ演習 グループ演習を中心とした研修
 
 レクチャ レクチャ 座学による研修
 
 演習環境 職場・自宅などのマシン演習環境を使用した自己学習
 
 研修室自習型 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習
 
 eラーニング
 
 マシン演習
 
 演習
 
 電子付与
 
 大人数対応
 
 Oracle
 
 AIチェック
 
 eラーニング インターネット接続による自己学習

日立製品	JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDM II Hitachi Advanced Data Binder ブラホフォーム
デジタルトランスフォーメーション IT 利活用 イノベーション IoT/AI/Lumada ビッグデータ データ分析 サイバーセキュリティ クラウド/サーバ仮想化 IT サービス マネジメント システム基盤 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク セキュリティ データベース IT 戦略・IS 企画/システム設計 IT 戦略・IS 企画 システム設計 アプリケーション開発 Web アプリケーション スマートデバイス オブジェクト指向/UML 言語 IT 基本 IT 基本 ハードウェア 情報処理資格 情報リテラシ	<p>日立製品</p> <p>JP1 uCosminexus Application Server HIRDB OpenTP1 VOS3/VOS1/VOSK XDM/PDM II Hitachi Advanced Data Binder ブラホフォーム</p> <p>デジタルトランスフォーメーション IT 利活用 イノベーション IoT/AI/Lumada ビッグデータ データ分析 サイバーセキュリティ クラウド/サーバ仮想化 IT サービス マネジメント システム基盤 オープンソースソフトウェア(OSS) Linux Microsoft ネットワーク セキュリティ データベース IT 戦略・IS 企画/システム設計 IT 戦略・IS 企画 システム設計 アプリケーション開発 Web アプリケーション スマートデバイス オブジェクト指向/UML 言語 IT 基本 IT 基本 ハードウェア 情報処理資格 情報リテラシ</p> <p>プロジェクト マネジメント コンプライアンス ビジネス/ ヒューマン グローバル</p>

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/ VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラホフォーム
デジタルトランス フォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバー セキュリティ
クラウド/ サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソース ソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/ システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/ UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ ヒューマン
グローバル

**SJE021** 春秋期実施試験対策

**<eラーニング>**  
**集中演習 2019年 春期**  
**情報セキュリティマネジメント試験【SG】**
Renewal

平均162時間

eラーニングを使用し、情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格に必要な知識を学習します。

- 到達目標**
- 高度IT人材となるために必要な基本知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につけることができる。
  - 情報セキュリティマネジメント試験【SG】に合格できる実力を身につけることができる。
- 対象者** 情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格をめざす方。IT/パスポート試験【IP】に合格しているか、同等の知識/技術があること。
- 前提知識**
- 内容**
1. 基礎事項の学習
  2. 問題演習
  3. 小テスト
- 備考**
- 説明画面で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
  - このコースは、アイテック社より提供いたします。
  - コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。
  - 学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
  - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。終了日はすべて2019年4月30日です。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年1月31日開始分は90日間、2019年2月14日開始分は76日間、2019年2月28日開始分は62日間、2019年3月7日開始分は55日間ご利用できます。
  - このコースにはヘルプデスクサービスを含みます。

**SJE024** 春秋期実施試験対策

**<eラーニング>**  
**集中演習 2019年 春期**  
**情報処理安全確保支援士試験【SC】**
Renewal

平均162時間

eラーニングを使用し、情報処理安全確保支援士試験【SC】の合格に必要な知識を学習します。

- 到達目標**
- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報セキュリティ技術の専門家として情報セキュリティ管理を支援できる。
  - 情報処理安全確保支援士試験【SC】に合格できる実力を身につけることができる。
- 対象者** 情報処理安全確保支援士試験【SC】合格をめざす方。
- 前提知識** 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはセキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。
- 内容**
1. 基礎事項の学習
  2. 問題演習
  3. 小テスト
- 備考**
- 説明画面で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
  - このコースは、アイテック社より提供いたします。
  - コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。
  - 学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
  - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。終了日はすべて2019年4月30日です。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年1月31日開始分は90日間、2019年2月14日開始分は76日間、2019年2月28日開始分は62日間、2019年3月7日開始分は55日間ご利用できます。
  - このコースにはヘルプデスクサービスを含みます。

**SJE025** 春秋期実施試験対策

**<eラーニング>**  
**集中演習 2019年 春期**  
**データベーススペシャリスト試験【DB】**
Renewal

平均162時間

eラーニングを使用し、データベーススペシャリスト試験【DB】の合格に必要な知識を学習します。

- 到達目標**
- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、データベース技術の専門家として情報システムへの技術支援できる。
  - データベーススペシャリスト試験【DB】に合格できる実力を身につけることができる。
- 対象者** データベーススペシャリスト試験【DB】合格をめざす方。
- 前提知識** 応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはデータベースシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。
- 内容**
1. 基礎事項の学習
  2. 問題演習
  3. 小テスト
- 備考**
- 説明画面で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
  - このコースは、アイテック社より提供いたします。
  - コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。
  - 学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
  - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。終了日はすべて2019年4月30日です。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年1月31日開始分は90日間、2019年2月14日開始分は76日間、2019年2月28日開始分は62日間、2019年3月7日開始分は55日間ご利用できます。
  - このコースにはヘルプデスクサービスを含みます。

**SJE026** 春秋期実施試験対策

**<eラーニング>**  
**集中演習 2019年 春期**  
**プロジェクトマネージャ試験【PM】**
Renewal

平均162時間

eラーニングを使用し、プロジェクトマネージャ試験【PM】の合格に必要な知識を学習します。

- 到達目標**
- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、システム開発プロジェクトの責任者として、プロジェクトを管理・運営することができる。
  - プロジェクトマネージャ試験【PM】に合格できる実力を身につけることができる。
- 対象者** プロジェクトマネージャ試験【PM】合格をめざす方。
- 前提知識** 情報処理技術者試験 高度試験に合格しているか、あるいは同等の知識・業務経験をお持ちのこと。
- 内容**
1. 基礎事項の学習
  2. 問題演習
  3. 小テスト
- 備考**
- 説明画面で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
  - このコースは、アイテック社より提供いたします。
  - コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。
  - 学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
  - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。終了日はすべて2019年4月30日です。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年1月31日開始分は90日間、2019年2月14日開始分は76日間、2019年2月28日開始分は62日間、2019年3月7日開始分は55日間ご利用できます。
  - このコースにはヘルプデスクサービスを含みます。

**SJE027** 春秋期実施試験対策

**<eラーニング>**  
**集中演習 2019年 春期**  
**システム監査技術者試験【AU】**
Renewal

平均162時間

eラーニングを使用し、システム監査技術者試験【AU】の合格に必要な知識を学習します。

- 到達目標**
- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システムに関するリスクおよびコントロールを総合的に点検評価し、改善を勧告することができる。
  - システム監査技術者試験【AU】に合格できる実力を身につけることができる。
- 対象者** システム監査技術者試験【AU】合格をめざす方。
- 前提知識** 情報処理技術者試験 高度試験に合格しているか、あるいは同等の知識・業務経験をお持ちのこと。
- 内容**
1. 基礎事項の学習
  2. 問題演習
  3. 小テスト
- 備考**
- 説明画面で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。)
  - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
  - お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
  - このコースは、アイテック社より提供いたします。
  - コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。
  - 学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。
  - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。終了日はすべて2019年4月30日です。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年1月31日開始分は90日間、2019年2月14日開始分は76日間、2019年2月28日開始分は62日間、2019年3月7日開始分は55日間ご利用できます。
  - このコースにはヘルプデスクサービスを含みます。

**マシン実習** マシンを使用しながらの研修

**グループ演習** グループ演習を中心とした研修

**レクチャ** 座学による研修

**演習環境** 職場・自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習

**研修室自習型** 研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習

**eラーニング** インターネット接続による自己学習

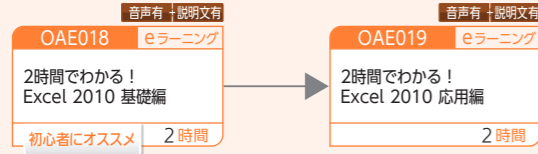
**休講** 休講 今期の定期開催はありません

**休講** 休講 今期の定期開催はありません

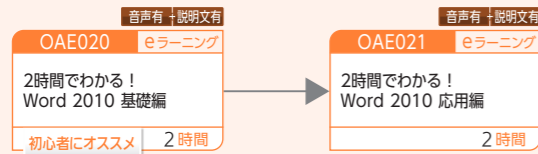
# 情報リテラシ

情報の扱い方、特にコンピュータを利用して業務を行うための基礎的な知識や技術が修得できます。

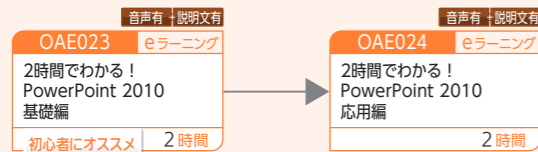
## Excelを使用して表やグラフを作成する方



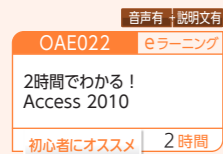
## Wordを使用して文書を作成する方



## PowerPointを使用してプレゼンテーション資料を作成する方



## Accessを使用してアプリケーションを開発する方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

## Excelを使用してデータ活用をしたい方

OAJ046 マシン実習  
Excelで業務データを使いこなす-関数とピボットテーブルを利用して-  
1日間

## SharePointを使用してポータルサイトを作成する方

音声有 + 説明文有  
eラーニング  
OAE026  
SharePointによる社内ポータル作成入門  
3時間

<p>OAE018 Office 2010 eラーニング 平均2時間</p> <p>&lt;eラーニング&gt; 2時間でわかる！Excel 2010 基礎編</p> <p>Microsoft Excel 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。</p> <p><b>到達目標</b> ・データを入力できる。 ・表の体裁を整えることができる。 ・目的に応じて印刷できる。 ・表計算機能を活用できる。</p> <p><b>対象者</b> Microsoft Excel 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。</p> <p><b>前提知識</b> 特に必要としません。</p> <p><b>内容</b> 1. Microsoft Excel 2010の画面 2. データ入力の基本 3. 表の体裁を整える 4. 目的に応じた印刷 5. 表計算機能の活用 6. その他の便利な機能</p> <p><b>備考</b> ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Excel 2010がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</p>	<p>OAE019 Office 2010 eラーニング 平均2時間</p> <p>&lt;eラーニング&gt; 2時間でわかる！Excel 2010 応用編</p> <p>Microsoft Excel 2010について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。</p> <p><b>到達目標</b> ・グラフを作成できる。 ・データベースを管理できる。 ・関数を利用できる。 ・マクロを作成できる。</p> <p><b>対象者</b> Microsoft Excel 2010の基礎的な知識・操作方法すでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。</p> <p><b>前提知識</b> 「2時間でわかる！Excel 2010 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。</p> <p><b>内容</b> 1. グラフの作成 2. データベースの管理 3. 関数の基礎知識 4. マクロの作成 5. Excel VBA 6. Excel Web App</p> <p><b>備考</b> ・音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Excel 2010がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。</p>	<p>OAJ046 Office 2010 マシン実習 1日間</p> <p>Excelで業務データを使いこなす-関数とピボットテーブルを利用して-</p> <p>関数を使用してExcelにインポートしたダウンロードデータを整形する方法、ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析する方法を学習します。</p> <p><b>到達目標</b> ・関数を効率よく入力し、データの整形ができる。 ・ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析ができる。 ・業務で扱うデータを活用できるようになりたい方。 ・Excelの関数やピボットテーブルを使いこなしたい方。</p> <p><b>対象者</b> Microsoft Excelの基礎的な知識・操作方法を修得していること。</p> <p><b>前提知識</b> Microsoft Excelの基礎的な知識・操作方法を修得していること。</p> <p><b>内容</b> 1. ダウンロードデータをExcelにインポートする 2. 関数を効率よく入力する 3. ダウンロードデータを整形する 4. ピボットテーブルを使用してデータの集計や分析をする 5. このコースは、9:30~17:00の開催とさせていただきます。 6. このコースの内容は、予告なく変更になる場合があります。</p> <p><b>備考</b> ※東京研修センターへお問い合わせください。</p>
---	---	--

休講 休講  
自習テキスト 自習書による自己学習  
休講 休講  
今期の定期開催はありません

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDM II
Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービスマネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画/システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向/UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクトマネジメント
コンプライアンス
ビジネス/ヒューマン
グローバル

日立製品
JP1
uCosminexus Application Server
HIRDB
OpenTP1
VOS3/VOS1/VOSK
XDM/PDMII
Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
デジタルトランスフォーメーション
IT 利活用
イノベーション
IoT/AI/Lumada
ビッグデータ
データ分析
サイバーセキュリティ
クラウド/サーバ仮想化
IT サービス マネジメント
システム基盤
オープンソースソフトウェア(OSS)
Linux
Microsoft
ネットワーク
セキュリティ
データベース
IT 戦略・IS 企画 / システム設計
IT 戦略・IS 企画
システム設計
アプリケーション 開発
Web アプリケーション
スマートデバイス
オブジェクト指向 / UML
言語
IT 基本
IT 基本
ハードウェア
情報処理資格
情報リテラシ
プロジェクト マネジメント
コンプライアンス
ビジネス / ヒューマン
グローバル

**OAE020 Office 2010**

**<eラーニング>**  
**2時間でわかる! Word 2010 基礎編**

平均2時間

Microsoft Word 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。

**到達目標**

- 文書を作成できる。
- 文書の体裁を整えることができる。
- 文書の保存と印刷ができる。

**対象者** Microsoft Word 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- Microsoft Word 2010の画面
- 文書作成の基本
- 文書の体裁を整える
- 文書の保存と印刷
- その他の便利な機能

**備考**

- 音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Word 2010がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OAE021 Office 2010**

**<eラーニング>**  
**2時間でわかる! Word 2010 応用編**

平均2時間

Microsoft Word 2010について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。

**到達目標**

- 表を作成できる。
- 図形や画像を挿入できる。
- 文書の校閲ができる。
- 長文文書を作成できる。

**対象者** Microsoft Word 2010の基礎的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。

**前提知識** 「2時間でわかる! Word 2010 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 表の作成
- 図形や画像の挿入
- 文書の校閲
- 長文文書作成のサポート
- Word Web App
- その他の便利な機能

**備考**

- 音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Word 2010がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OAE022 Office 2010**

**<eラーニング>**  
**2時間でわかる! Access 2010**

平均2時間

Microsoft Access 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。

**到達目標**

- テーブルを作成できる。
- クエリによるデータ抽出ができる。
- フォームによるデータ入力ができる。

**対象者** Microsoft Access 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- Microsoft Access 2010の画面
- テーブルの作成
- クエリによるデータの抽出
- フォームによるデータ入力
- その他の便利な機能

**備考**

- 音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft Access 2010がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OAE023 Office 2010**

**<eラーニング>**  
**2時間でわかる! PowerPoint 2010 基礎編**

平均2時間

Microsoft PowerPoint 2010の基礎的な知識・操作方法を学習します。

**到達目標**

- プレゼンテーションを構成できる。
- スライドの作成とデザインができる。
- 図形や画像を挿入できる。
- スライドショーの準備と実行ができる。

**対象者** Microsoft PowerPoint 2010を初めて利用する方、および、より体系的な学習を必要とする方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容**

- Microsoft PowerPoint 2010の画面
- プレゼンテーションの構成
- スライドの作成とデザイン
- 図形や画像の挿入
- スライドショーの準備と実行
- その他の便利な機能

**備考**

- 音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft PowerPoint 2010がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OAE024 Office 2010**

**<eラーニング>**  
**2時間でわかる! PowerPoint 2010 応用編**

平均2時間

Microsoft PowerPoint 2010について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。

**到達目標**

- 表やグラフを挿入できる。
- アニメーションを活用できる。
- 動画を挿入、編集できる。
- マスターとテンプレートを活用できる。

**対象者** Microsoft PowerPoint 2010の基礎的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。

**前提知識** 「2時間でわかる! PowerPoint 2010 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 表やグラフの挿入
- アニメーションの活用
- 動画の挿入、編集
- マスターとテンプレートの活用
- PowerPoint Web App
- その他の便利な機能

**備考**

- 音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft PowerPoint 2010がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**OAE025 Office 2010**

**<eラーニング>**  
**2時間でわかる! PowerPoint 2010 応用編**

平均2時間

Microsoft PowerPoint 2010について、より深い知識や効率的な操作方法を学習します。

**到達目標**

- 表やグラフを挿入できる。
- アニメーションを活用できる。
- 動画を挿入、編集できる。
- マスターとテンプレートを活用できる。

**対象者** Microsoft PowerPoint 2010の基礎的な知識・操作方法をすでに修得し、さらに高度な学習を必要とする方。

**前提知識** 「2時間でわかる! PowerPoint 2010 基礎編」eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

**内容**

- 表やグラフの挿入
- アニメーションの活用
- 動画の挿入、編集
- マスターとテンプレートの活用
- PowerPoint Web App
- その他の便利な機能

**備考**

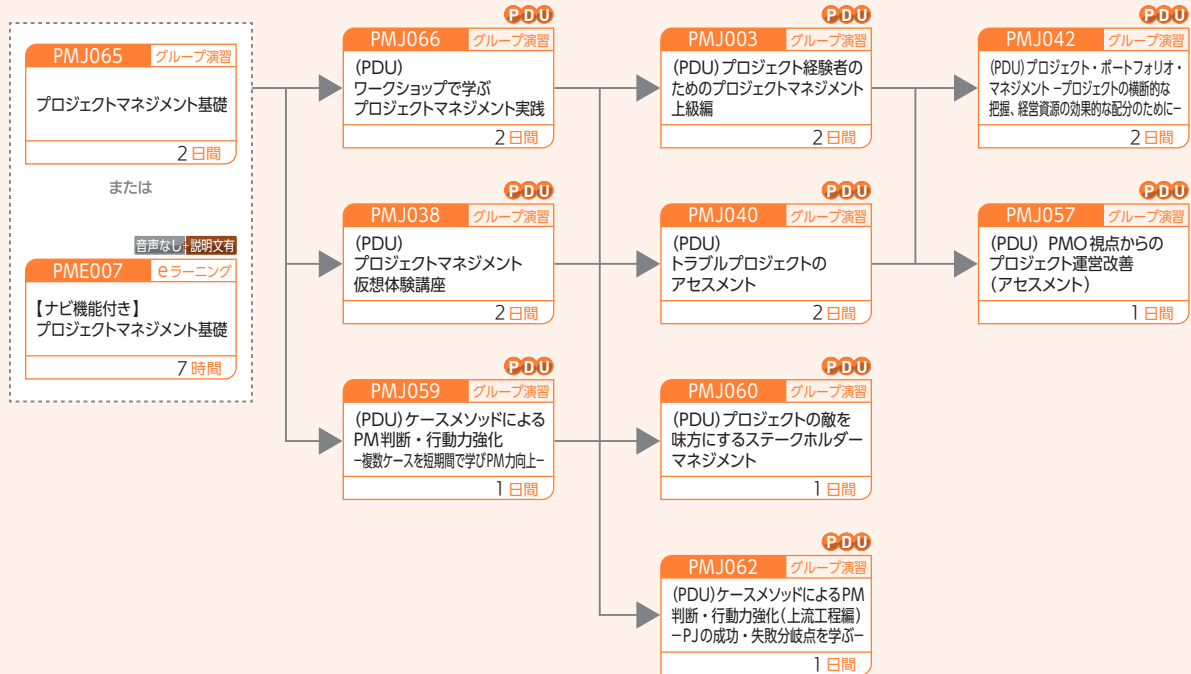
- 音声付きのアニメーションと操作シミュレーションで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境やMicrosoft PowerPoint 2010がなくても学習できます。)
- このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- このコースにはヘルプデスクサービスはありません。



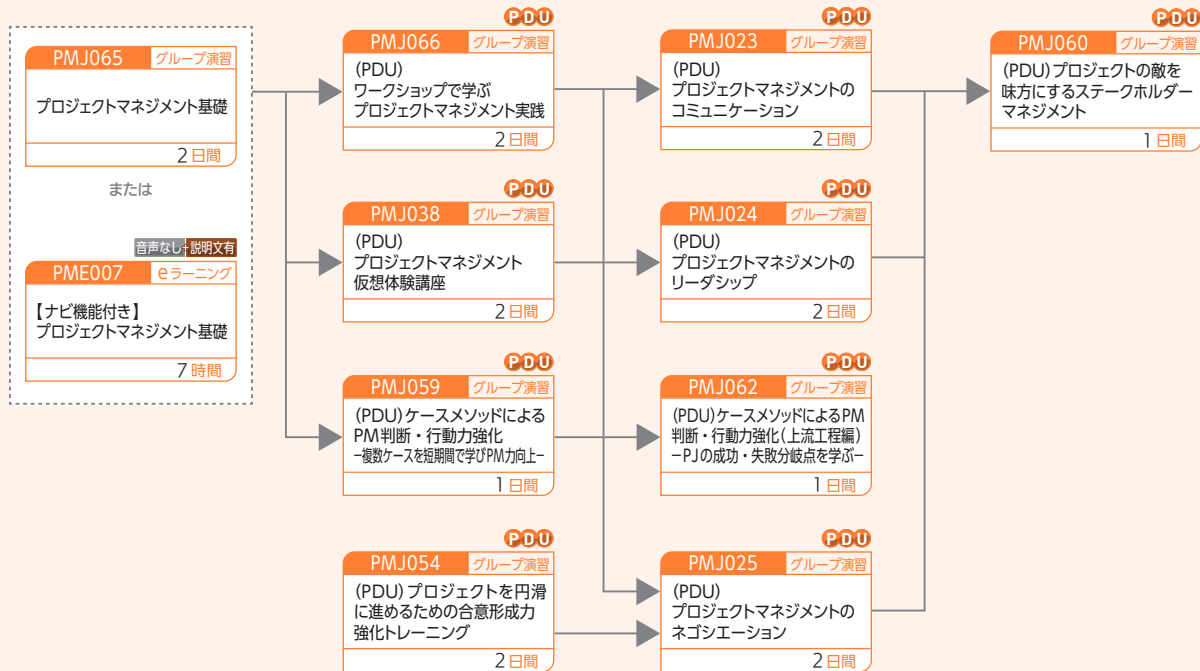
# プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行うために必要な知識や手順、技法が修得できます。

## ● プロジェクトマネージャをめざす方



## ● プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方



- 音声有・説明文有** : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有・説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし・説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ** : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU** : PMP® 資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



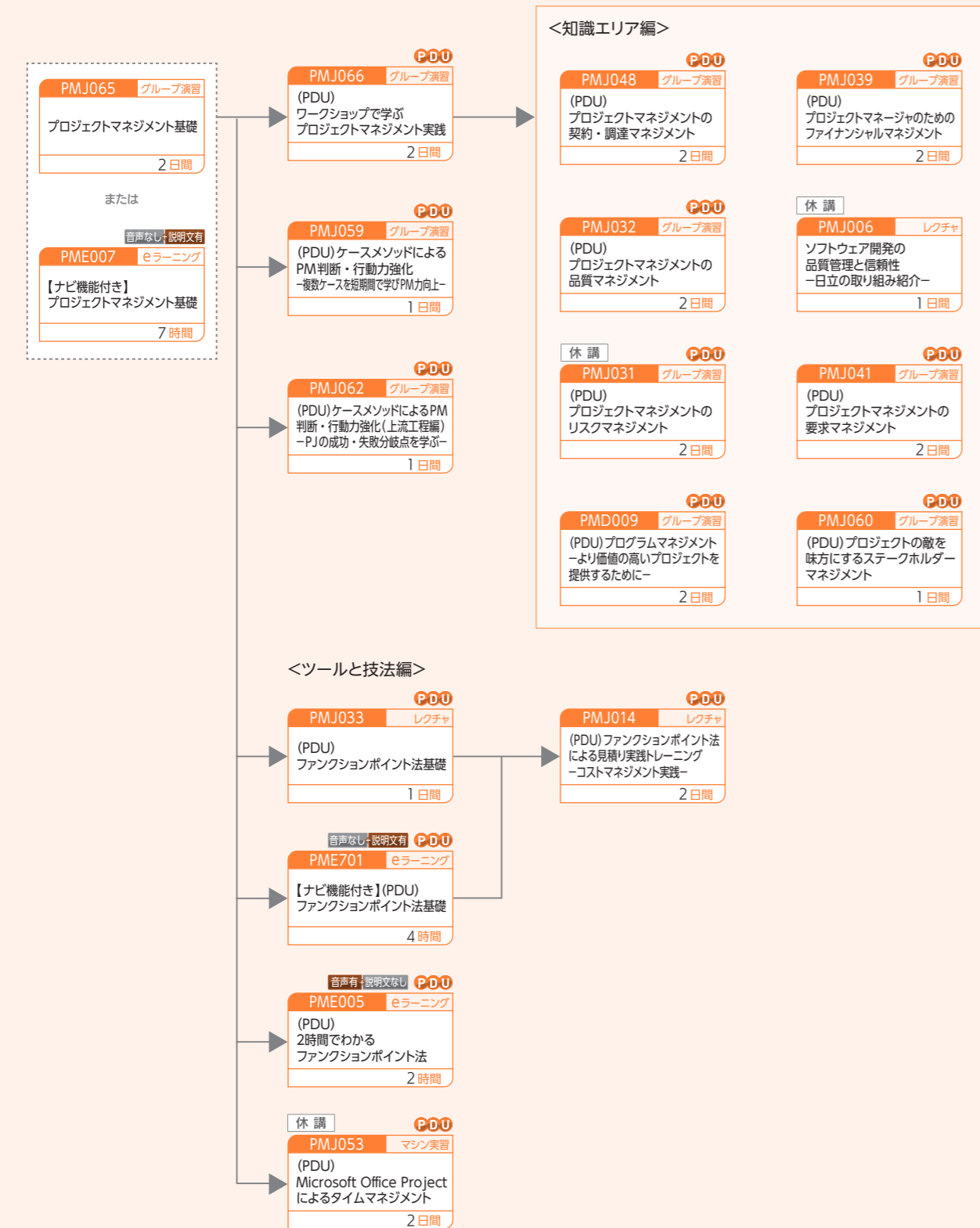
自習テキスト  
自習音による  
自己学習



休講  
今期の定期開催は  
ありません

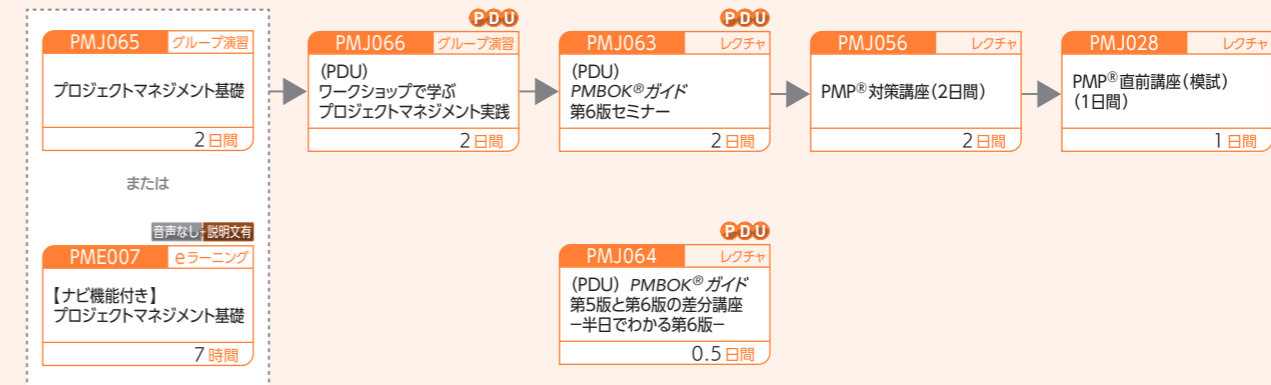
- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画/システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル

● プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方

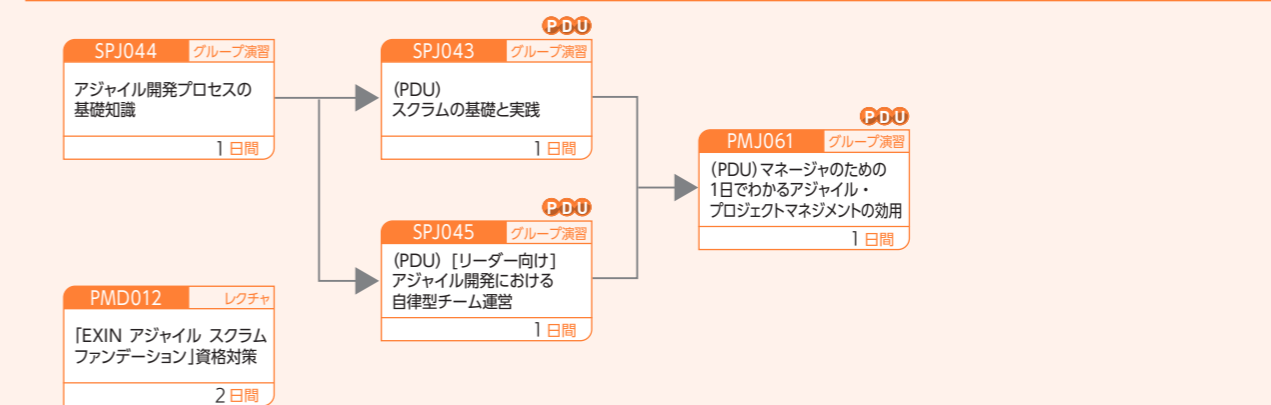


PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。  
 PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。  
 PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of Knowledgeの略称です。  
 PMI®, PMP®, PMBOK®ガイド, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc) の登録商標です。

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



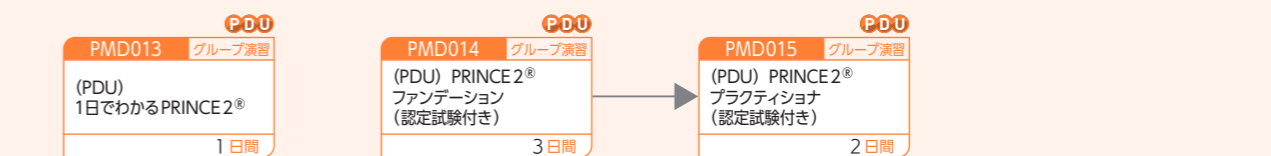
● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



● PMP®資格維持を図る方 (PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格(米国PMI®認定)に対応したコースを多数提供しています。  
 詳細は、ホームページをご覧ください。  
<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html>

● イギリス発祥プロジェクトマネジメント方法論～事業計画立案から事業の価値創造まで～



音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
 音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
 音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 PMP®資格(米国PMI®認定)

- Project Management Professional(PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するために、米国Project Management Institute(PMI)®が認定する資格です。
●PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
●PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。



詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/pmp/index.html

● PDU 対象コース一覧

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Includes sections for デジタルトランスフォーメーション, ITサービスマネジメント, IT戦略・IS企画/システム設計, プロジェクトマネジメント.

Table with columns: 分野, コースコード, 区分, コース名, 日数, PDU合計, テクニカル・プロジェクトマネジメント, リーダーシップ, ストラテジック&ビジネスマネジメント. Includes sections for ビジネス/ヒューマン, グローバル.

\*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

マシニングマシンを使用した研修, グループ演習, レクチャ, 演習環境, 研修室自習型, eラーニング

コースの内容・最新情報・お申し込みは https://www.hitachi-ia.co.jp/







- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画 / システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション 開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向 / UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス / ヒューマン
- グローバル

PMD014 プロジェクトマネジメント

**(PDU) PRINCE2®ファンデーション (認定試験付き) PDU**

3日間

プロジェクト管理の手法として国際的なデファクトスタンダードであるPRINCE2®を学習します。PRINCE2®の基礎知識の修得を目的としています。研修の最後にPRINCE2®ファンデーション認定試験を受験します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 21ポイント)の取得が可能です。

**到達目標**

- ・ PRINCE2®の概要を理解し、PRINCE2®でのプロジェクト管理の原則を理解できる。
- ・ 品質管理、リスク管理、ビジネスケースや予算、納期の範囲でプロジェクトを完了する方法を理解できる。

**対象者**

- ・ プロジェクトマネジメントに従事している方。
- ・ PRINCE2®の導入を考えている方。

**前提知識**

特に必要としません。

**内容**

1. PRINCE2®のプロジェクト管理の手法
2. PRINCE2®の使用と実施の意味
3. プロジェクトへのPRINCE2®の原則の適用
4. 品質、リスク、および利益の管理方法
5. 既定のビジネス・ケースや予算、納期の範囲内でプロジェクトを完了する方法
6. さまざまなプロジェクト環境に合わせてPRINCE2®を調整する方法

**備考**

- ・ このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。
- ・ このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®ファンデーションコース」を実施するものです。
- ・ このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・ PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

PMD015 プロジェクトマネジメント

**(PDU) PRINCE2®プラクティショナ (認定試験付き) PDU**

2日間

PRINCE2®の考え方を理解し、組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 14ポイント)の取得が可能です。

**到達目標**

組織の全てのプロジェクトで使用できる共通のプロセス、役割、および用語を提供し、効率的で有効なプロジェクト管理方法を理解できる。

**対象者**

- ・ プロジェクトマネジメントに従事している方。
- ・ PRINCE2®の導入を考えている方。

**前提知識**

PRINCE2®ファンデーション認定資格をお持ちの方、またはPMP®資格をお持ちの方。

**内容**

1. はじめに
2. 原則、テーマ、およびプロセス
3. ビジネスケース
4. 組織
5. 課題のレビュー
6. 品質
7. 計画
8. リスク
9. 変更
10. 進捗と試験準備ガイド
11. プロセスを利用したテーマのレビュー

**備考**

- ・ このコースは、9:30~18:00の開催とさせていただきます。
- ・ このコースは、株式会社ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック主催の「PRINCE2®プラクティショナコース」を実施するものです。
- ・ このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。
- ・ PMI®, PMP®, *PMBOK®ガイド*、はプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute, Inc.) の登録商標です。

# コンプライアンス

個人情報保護や情報セキュリティ、内部統制といった、コンプライアンス意識向上に不可欠な知識が修得できます。

## ● 全従業員に対しコンプライアンスやCSRの意識を啓発する

**HSD011** レクチャ

(半日研修)  
コンプライアンス研修  
～組織における不祥事防止

0.5 日間

**HSD012** レクチャ

(半日研修)コンプライアンス研修  
～個人情報保護、情報セキュリティ、  
SNSのリスクを知る編

0.5 日間

## ● モニタリング：内部統制が有効に機能しているかを継続的に監視する

**HSJ062** グループ演習

事例から学ぶ  
システムトラブル対策の考え方  
～高信頼性システム実現のために～

1 日間

**HSJ018** グループ演習

システムトラブルの予防と是正  
～ISMS・システム監査の  
視点から～

2 日間

**HSJ105** グループ演習

システム監査で学ぶ  
開発・保守とリスク評価

2 日間

## ● 記録管理：内部統制の状況の確認、不正の発見、不正の抑止効果、内部統制の有効性の説明のために、企業活動を網羅的かつ正確に記録として残し管理する

音声有 説明文なし

**DBE015** eラーニング

HiRDB機能解説

7 時間

**DBJ092** マシン実習

HiRDBデータベース管理

2 日間

または

音声有 説明文なし

**DBE305** eラーニング

【マシン演習付き】  
HiRDBデータベース管理

12 時間

音声有 説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有 説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし 説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder プラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画/システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル



● **セキュリティ管理：内部統制を実現するシステムが不正にアクセスされることを防止・抑止するためのセキュリティを管理する**

<p><b>SCE708</b> eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報セキュリティリテラシー ～セキュリティの必要性と対策～</p> <p>初心者にオススメ 4時間</p>	<p><b>SCE706</b> eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報セキュリティマネジメント概説 ～セキュリティポリシー、リスク管理の概要と実践～</p> <p>8時間</p>	<p><b>SCE703</b> eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 情報技術者に求められるセキュリティの基礎 ～要素技術(番号、認証)編～</p> <p>6時間</p>
---	--	--

● **システム運用管理：内部統制を実現する各システムが正しく導入・運用されることを保証するために管理する**

<p><b>JPJ086</b> マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視- (Version 11)</p> <p>2日間</p>	<p><b>JPE315</b> eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 1 -システム監視-(Version 11)</p> <p>12時間</p>	<p><b>JPJ087/JPJ087T</b> マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定- (Version 11)</p> <p>2日間</p>	<p><b>JPE316</b> eラーニング</p> <p>【マシン演習付き】 JP1プロフェッショナル 統合管理 2 -システム設定-(Version 11)</p> <p>12時間</p>
--	---	--	---

<p><b>JPJ088/JPJ088T</b> マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース (Version 11)</p> <p>4日間</p>	<p><b>JPJ089/JPJ089T</b> マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 11)</p> <p>2日間</p>	<p><b>JPJ094/JPJ094T</b> マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 (Version 11)</p> <p>2日間</p>	<p><b>JPJ101/JPJ101T</b> マシン実習</p> <p>JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>
---	--	--	---

<p><b>JPJ208/JPJ208T</b> レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 統合管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>	<p><b>JPJ209/JPJ209T</b> レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>	<p><b>JPJ212/JPJ212T</b> レクチャ</p> <p>JP1コンサルタント 資産・配布管理 (Version 11)</p> <p>1日間</p>	<p><b>ITE701</b> eラーニング</p> <p>【ナビ機能付き】 運用管理概説</p> <p>初心者にオススメ 6時間</p>
--	---	---	--

<p><b>ITJ008</b> グループ演習</p> <p>情報システム運用入門 ～運用からITサービスへ～</p> <p>1日間</p>	<p><b>ITJ009</b> グループ演習</p> <p>IT運用における ヒューマンエラー予防</p> <p>1日間</p>	<p><b>ITE006</b> eラーニング</p> <p>SLAにおける サービスレベル設計の基礎</p> <p>4時間</p>	<p><b>ITJ004</b> グループ演習</p> <p>システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ</p> <p>2日間</p>
--	---	--	---

<p><b>ITJ012</b> レクチャ</p> <p>(PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)</p> <p>3日間</p>	<p><b>CLD001</b> グループ演習</p> <p>事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 ～ Cloud Essentials ～</p> <p>2日間</p>
--	---

**音声有+説明文有**：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。  
**音声有+説明文なし**：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。  
**音声なし+説明文有**：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者にオススメ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

マシーン実習 マシンを使用した からの研修	グループ演習 グループ演習を 中心とした研修	レクチャ 座学による 研修	演習環境 職場・自宅などのマシン演習 環境を使用した自己学習	研修室自習型 研修室でのマシン演習環境 を使用した自己学習	eラーニング インターネット接続 による自己学習
-----------------------------	------------------------------	---------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------

**HSD011** コンプライアンス

**(半日研修)コンプライアンス研修  
～組織における不祥事防止**

0.5日間

事例をもとにコンプライアンスの問題点を考え、自分がとるべき対策を検討します。また、普段のコンプライアンス意識をチェックリストで確認します。不祥事防止の行動指針を確認したうえで、明日から取り組むことを、具体的な行動レベルで考えます。

**到達目標** コンプライアンスの基本を理解し、自分がとるべき対策を検討することができる。

**対象者** ・新人からベテランまで全ての方。  
・コンプライアンス違反を防止する体制作りを考えている方。  
・不祥事防止のための基礎知識を学びたい方。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. コンプライアンスとは  
(1) 事例から考える  
(2) コンプライアンスの定義・強化の背景  
(3) 世間の常識と組織の常識のズレ  
(4) 最も身近で重大な課題は「不祥事」  
(5) コンプライアンス違反の与える影響  
(6) コンプライアンス違反が起きる原因  
2. コンプライアンス体制を作る  
(1) 不祥事を防止する体制づくり  
(2) 日常的な意識・行動・しきみをチェック  
(3) 不祥事を起こさないための行動指針  
(4) 意識改革の実現のために  
3. ソーシャルメディア(SNS)の取り扱い  
(1) ソーシャルメディアとは  
(2) 事例  
(3) ソーシャルメディアの危険性  
(4) ソーシャルメディアポリシーを考える  
4. まとめ

**備考** ・このコースは、14:00～17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは、株式会社インソースとの提携コースです。  
・会場は、下記URLを参照ください。  
[http://www.insource.co.jp/bup/seminar\\_info.html](http://www.insource.co.jp/bup/seminar_info.html)

**HSD012** コンプライアンス

**(半日研修)コンプライアンス研修  
～個人情報保護、情報セキュリティ、  
SNSのリスクを知る編**

0.5日間

個人情報保護や情報セキュリティ、ソーシャルネットワークの取り扱いを紹介し、コンプライアンスのポイントおよび社会の中で重要な規範を学習します。

**到達目標** コンプライアンスのポイントを理解し、社会の中で重要な規範を意識できる。

**対象者** ・新人の方。  
・コンプライアンスのポイントを学習したい方。  
特に必要としません。

**前提知識** 特に必要としません。

**内容** 1. コンプライアンスについて  
(1) 事例から考える  
(2) コンプライアンスの定義・強化の背景  
(3) コンプライアンスのポイント-意識の変化・制裁の特徴・予防策  
(4) 日常的な意識・行動・しきみをチェック  
(5) コンプライアンス違反をなくすための予防策として重視するものは？  
2. 個人情報保護について  
(1) 最近の個人情報流出事件  
(2) 個人情報漏えいの経路と構造  
(3) 個人情報保護法制定の背景・めざすもの・保護すべき個人情報  
(4) 個人情報保護法の対応ポイント  
(5) 個人情報漏えいが起きたら・・・  
(6) 個人情報保護の対応策  
3. 情報セキュリティについて  
(1) 情報セキュリティの定義  
(2) 情報セキュリティ対策の日常化  
(3) 情報セキュリティの留意点  
4. ソーシャルメディア(SNS)の取り扱い  
(1) ソーシャルメディアとは  
(2) 事例  
(3) ソーシャルメディアの危険性  
5. まとめ

**備考** ・このコースは、14:00～17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは、株式会社インソースとの提携コースです。  
・会場は、下記URLを参照ください。  
[http://www.insource.co.jp/bup/seminar\\_info.html](http://www.insource.co.jp/bup/seminar_info.html)

**HSJ062** システム運用管理

**事例から学ぶ  
システムトラブル対策の考え方  
～高信頼性システム実現のために～**

1日間

情報化社会におけるコンピュータシステムは、組織や社会のインフラを支えるという極めて重要な役割を担っています。これらのシステムに障害が発生すると、ビジネスに与える影響は非常に大きなものとなるため、今日の情報システムには高い信頼性と安全性が求められています。システムトラブル対策の実践的知識を学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策のポイントを、解説とグループ演習を通して学習します。

**到達目標** ・システムトラブル発生状況とその対策実施状況を確認できる。  
・開発段階と運用段階で留意すべきトラブル対策のポイントを理解できる。  
・システムトラブルマネジメントシステムの構築手順を理解できる。

**対象者** プロジェクトマネージャ、システム開発担当者、システム運用担当者の方、システム品質管理担当者、ISMS導入担当者、内部監査担当者の方。

**前提知識** 情報化に関する基礎知識があること。

**内容** 1. 今なぜシステムトラブル対策なのか  
(1) システムトラブル統計情報  
(2) トラブル防止に向けた取り組み  
2. 開発段階で実施するトラブル対策  
(1) 開発段階における留意事項  
(2) 開発段階での対策提言  
3. 運用段階で実施するトラブル対策  
(1) 運用段階における留意事項  
(2) 運用段階での対策提言  
4. システムトラブルをマネジメントする  
(1) トラブル情報の収集とその活用  
(2) 原因分析と対策立案  
5. まとめ  
講師：前橋 雅夫氏  
前橋システムコンサルティング株式会社 代表取締役  
公認システム監査人、ITコーディネータ、ISMS審査員補ほか

**備考** ・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

**HSJ018** モニタリング

**システムトラブルの予防と是正  
～ISMS・システム監査の視点から～**

2日間

情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、予防処置と是正処置の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントについて研究・学習します。

**到達目標** ・情報システムの開発業務や運用業務でトラブルを引き起こさないための対策ポイントを説明できる。  
・システムトラブルの原因分析ならびに対策立案の手法を説明できる。  
・ケーススタディ演習において、システムトラブルの原因分析ならびに対策方法を立案できる。

**対象者** ISMS導入を担当する方、ISMS内部監査人、プロジェクトマネージャ、システム開発・運用を担当する方。

**前提知識** 情報化に関する基礎知識があること。

**内容** 1. 今なぜシステムトラブルの予防と是正なのか  
(1) 情報セキュリティ対策の実施状況  
(2) システムトラブルの発生状況ほか  
2. 情報セキュリティ概論  
(1) 情報資産とは  
(2) 脅威と脆弱性ほか  
3. システムトラブルを未然に防止する  
(1) 物理的な事前対策  
(2) 技術的な事前対策  
(3) 管理的な事前対策  
(4) システム監査によるトラブル防止ほか  
4. システムトラブルの再発を防止する  
(1) セキュリティ事件・事故への対処  
(2) システムトラブル報告書  
(3) ヒューマンファクタ分析ほか  
5. まとめ  
(1) 危機管理の鉄則  
講師：前橋 雅夫氏  
前橋システムコンサルティング株式会社 代表取締役  
公認システム監査人、ITコーディネータ、ISMS審査員補ほか

**備考** ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

**HSJ105** モニタリング

**システム監査で学ぶ  
開発・保守とリスク評価**

2日間

システム監査の基礎知識から実務手順・技法まで、演習を通して理解し、業務に活用できる知識を学習できます。また、事例演習により知識や技法を学習します。

**到達目標** ・システム監査の目的と機能、方法を理解し自己業務を信頼性、安全性、効率性の面から改善点を提示できる。  
・システム評価のための監査項目を説明できる。

**対象者** システム監査技術者をめざす方、システム監査を学習したい開発者・運用者・内部統制関与者の方。

**前提知識** 3年以上の実務経験があるか、または同等の知識があること。

**内容** 1. システム監査理論  
(1) システム監査の目的と機能  
(2) 内部統制とリスクマネジメント  
(3) システム監査手順と技法  
2. システム監査の実践(事例演習によるシステム監査体験学習)  
(1) 個人情報保護システムのシステム監査演習  
(2) システム開発、システム保守監査演習  
3. ITガバナンスとシステム監査  
(1) IT内部統制評価のポイント  
(2) テーマ別監査の監査項目とポイント(情報セキュリティ、業務委託など)

**備考** ・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。  
・システム監査の知識は特に必要としません。  
・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けてさせていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

自習テキスト 自習書による 自己学習	休講 休講 今期の定期開催は ありません
--------------------------	-------------------------------

# ビジネス/ヒューマン

仕事を進めるうえで必要となるスキル(ロジカルシンキング、コミュニケーション、ライティング、リーダーシップ、業務知識など)が修得できます。

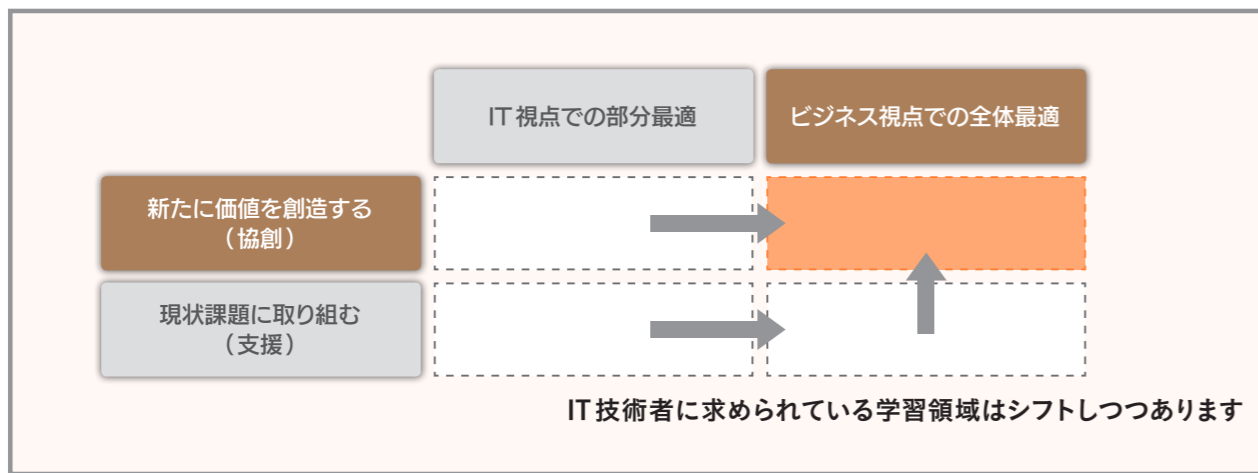
## ビジネススキル修得のための推奨講座体系～変化の激しい時代を生き抜くために～

### 今後、IT技術者は何を学ぶべきか

ITが融合した市場・社会でのパラダイムシフトに企業が応えるためには、企業活動とITとの融合を継続的に進化(深化)させていく必要があります。ビジネスプロセス=ITシステムという現在、IT部門・技術者は「ITシステムを作るだけの人」で良いのでしょうか。ITがビジネスのあらゆる場面を支えるインフラとなり、ユーザー部門がIT部門・技術者に期待する関わり方は、「支援」ではなく「一体」に、そして「結果の共有」まで、全工程をマネジメントすることが求められるようになりました。

また、経営戦略の具現化・課題解決のために、ITの知見を軸としながらも、ITのみの視点にとどまらず、ビジネスの視点で全体最適な解決策を提案することが期待されています。

ITという技術を社会やビジネスで役立たせるには、「現実の場」とITを結びつけ、協創することが不可欠です。ビジネス推進と一体となって、ビジネスでの結果の共有を実践するために、IT技術者は使命の拡大に合わせて学習の領域を広げていくことが望まれています。



### 確実なスキルアップを促す講座体系の特長

上記のような要請を踏まえ日立講習会では、システム計画系やプロジェクトマネジメント系の講座体系に、ビジネススキル系のコースを追加し、段階的に拡充を図って参りました。

ビジネススキルの修得は「なかなか効果が見えないもの」といわれます。そこで日立講習会では、日立グループ向けのビジネス教育のノウハウを活用し、最短期間で修得できるよう、各項目の最終的な到達レベルを定義したうえで、その修得までに最適な時間を導き出しています。また、修得内容に一貫性を持たせつつ、必要最小限の項目で構成しています。

### 講座体系を活用したコースの選び方

次ページの講座体系では、ビジネス推進のスキルとして欠かせない四分野(問題解決、人・組織・リーダーシップ、戦略・マーケティング、財務)を縦軸に採り、横軸にレベル感や難易度を表現しました。お客様内での階層別育成の実施状況や、対象者の方の経験年数・業務経験・職位と照らし合わせて、コースをご検討ください。

また、P.228以降では、ビジネススキルの講座群を目的別のコースフローで掲載しています。こちらでは、今必要なスキル修得に最適なコース選択のために、「速引き」でコースを見つけていただけるように整理しました。

実績豊富な日立講習会のビジネス/ヒューマン講座をご活用いただければ幸いです。

問題解決能力修得の共通ステップ	ビジネスの問題解決の基本を理解し、意識を高める	各自のビジネスにおける問題解決を実行する	先の見えない困難な状況下でも合理的な解を立案し、組織を導く			
レベル	入門	基礎	応用・中級	上級		
問題解決	思考法	HSJ116 / 2日間 ロジカルシンキング基礎 -論理の可視化と論理チェックのポイント-	HSJ170 / 2日間 イノベティブ思考-単なるアイデアで終わらせないためのロジカル・システム・デザイン思考の組み合わせかた-	問題解決のための コンセプトual総合コース		
	ライティング	eL HSE070 / 3日間 文書作成力向上 トレーニング	HSJ161 / 1日間 文書作成力向上 トレーニング(演習編)		eL HSE064 / 4日間 ロジカルライティング (基礎知識編)	HSJ160 / 1日間 ロジカルライティング (演習編)
	プレゼンテーション	HSJ154 / 2日間 ロジカルプレゼンテーション基礎				
	意思決定	eL HSE072 / 4日間 意思決定のスキル -合理と心理を理解したうえでの意思決定-			HSJ137 / 1日間 意思決定のスキルII-ディジション マネジメントを実践するために-	
	交渉	eL HSE711 / 4日間 【ナビ機能付き】協創を 生みだす交渉(基礎知識編)	HSJ145 / 1日間 協創を生みだす交渉 (基礎演習編)			HSJ146 / 1.5日間 協創を生みだす交渉 (実践演習編)
人・組織・リーダーシップ	コミュニケーション	eL HSE049 / 8日間 ビジネススキル基礎	HSJ124 / 1日間 リスニング力を高めるコミュニケーションスキルアップ -職場に活かせる建設的コミュニケーションの向上-	コミュニケーション系総合コース (各人・各組織の価値観や、非言語部分までを含んだ、 「人の情念の変容に踏み込む総合的ファシリテーション講座」)		
		HSJ126 / 1日間 報連相のためのビジネス コミュニケーション基礎	HSJ127 / 2日間 情報を整理して伝えるコミュニケーション 技法-ロコ・ハス・エトスを高める-		HSJ125 / 1日間 (PDU)アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上-	
	マネジメント/リーダーシップ	HSJ079 / 1日間 コーチング基礎			HSJ147 / 2日間 (PDU)目標達成のための コーチング実践	
		休講 HSJ114 / 1日間 リーダーシップの原理・原則			休講 HSJ071 / 1.5-3日間 個人と組織のマネジメント -部長・課長コース-	
戦略・マーケティング	マーケティング	CTJ061 / 1日間 マーケティング基礎		HSJ166 / 1日間 マインドフルリーダーシップ基礎		
	戦略		戦略的思考基礎 (コンサルタントの 顧客対応ノウハウを学ぶ)	マーケティング基礎理論と応用 戦略基礎理論と応用		
財務	アカウントティング	eL HSE709 / 9日間 【ナビ機能付き】WHYで学ぶ アカウントティング(基礎知識編)	HSJ122 / 1日間 WHYで学ぶアカウント ティング(実践演習編)			
	ファイナンス			財務系総合コース		

□ : 順次提供予定コース eL: eラーニング

### 確実なスキルアップを促す4つの講座群

#### 問題解決

ビジネスパーソンが修得すべき論理的思考をベースとした問題解決のためのスキルを身につけることができます。

#### 戦略・マーケティングスキル

顧客の環境変化や顧客との協創を考え、ビジネスアイデアを創造するスキルを修得できます。

#### 人・組織・リーダーシップスキル

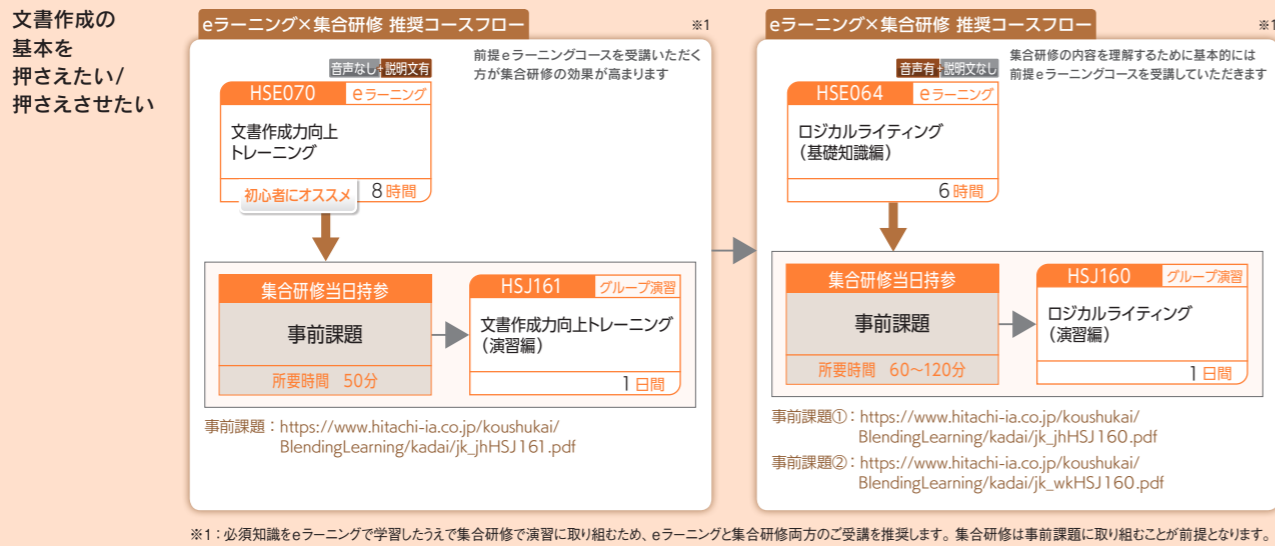
個人と組織が連携していくための真の対人能力を身につけ、「組織マネジメント」と「変革のリーダーシップ」を修得できます。

#### 財務スキル

アカウントティングの本質から、連結経営、ファイナンス、経営分析を用いた経営改革のスキルを修得できます。

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービス マネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画/システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション 開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクト マネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル

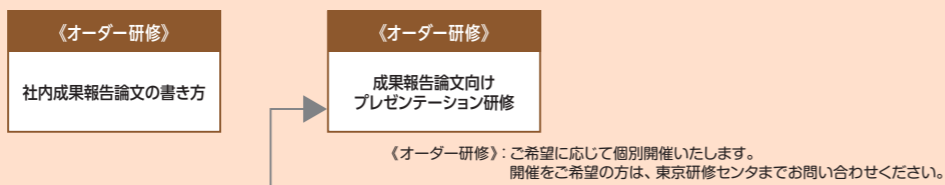
● 文書作成、プレゼンテーション力を高めたい方



指導・添削のポイントが知りたい

**HSJ153 グループ演習**  
リーダー向け「文書添削と指導法」  
1日間

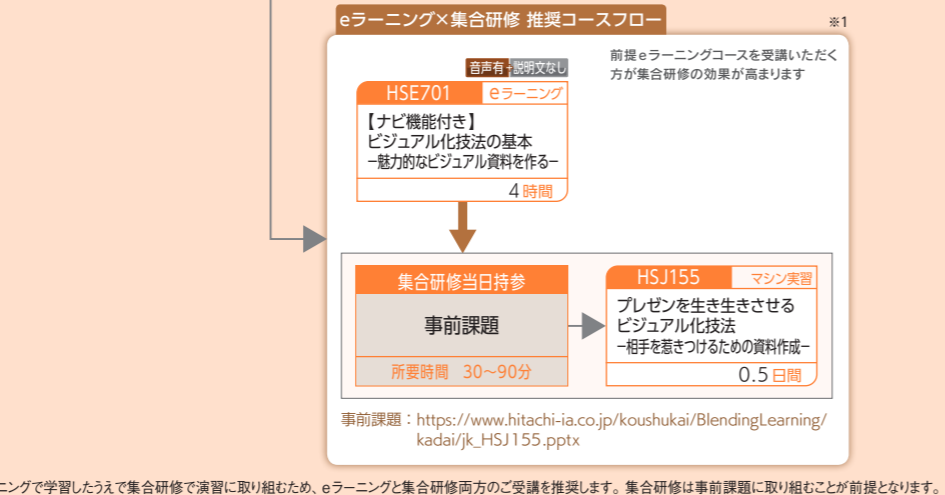
社内成果報告論文を書く



プレゼンテーションの準備プロセスを知りたい

**HSJ154 グループ演習**  
ロジカルプレゼンテーション基礎  
2日間

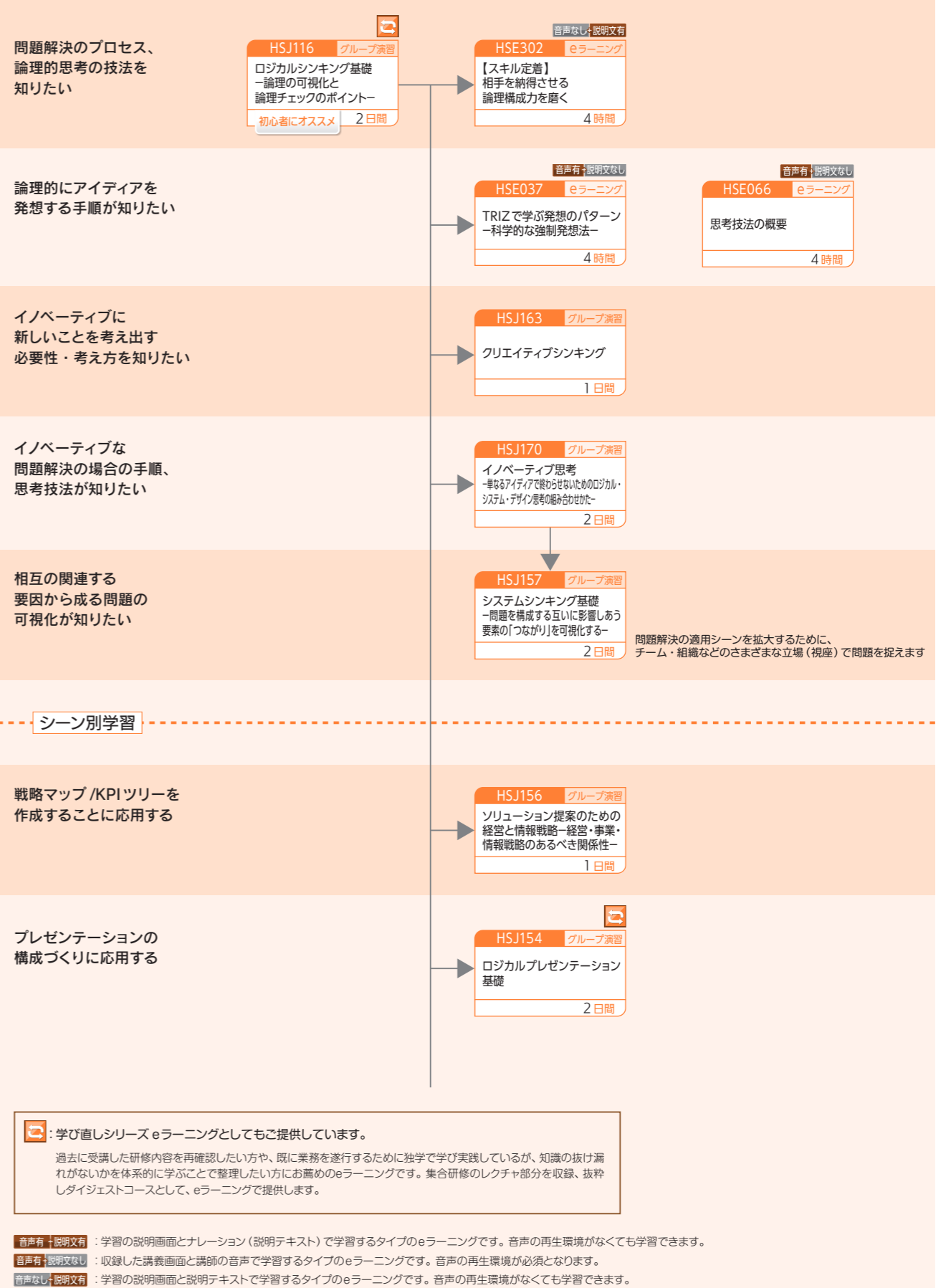
資料のデザインのポイントを知りたい



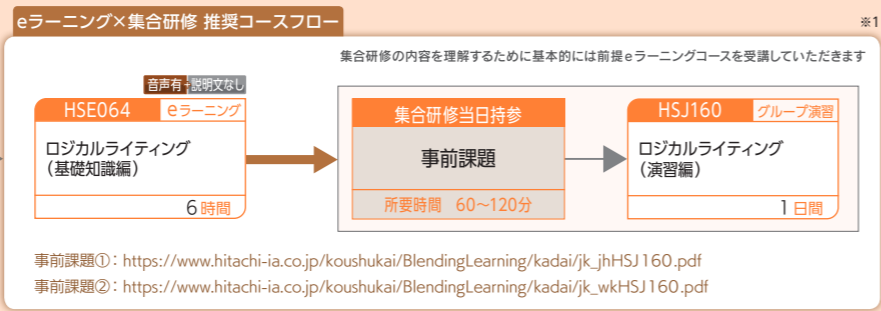
グローバルビジネスシーン

**GBD001 グループ演習**  
情理と論理のグローバルコミュニケーション  
-日本文化に慣れ、人間力で考える戦略思考-  
1日間

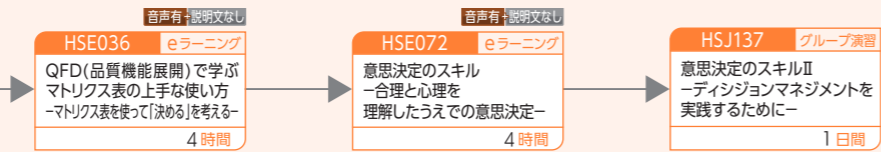
● 論理的思考、問題発見・解決能力、発想力を高めたい方



文書構成に応用する



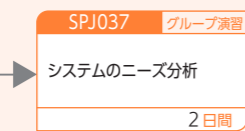
意思決定に応用する



テストケースの作成に応用する



ニーズ分析に応用する



※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

※2: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。

音声有+説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

サービスマインドを高めたい方

HSJ152 グループ演習  
SEのためのサービスマインド  
醸成-顧客対応の質を高め、  
他社と差別化を図る-  
1日間

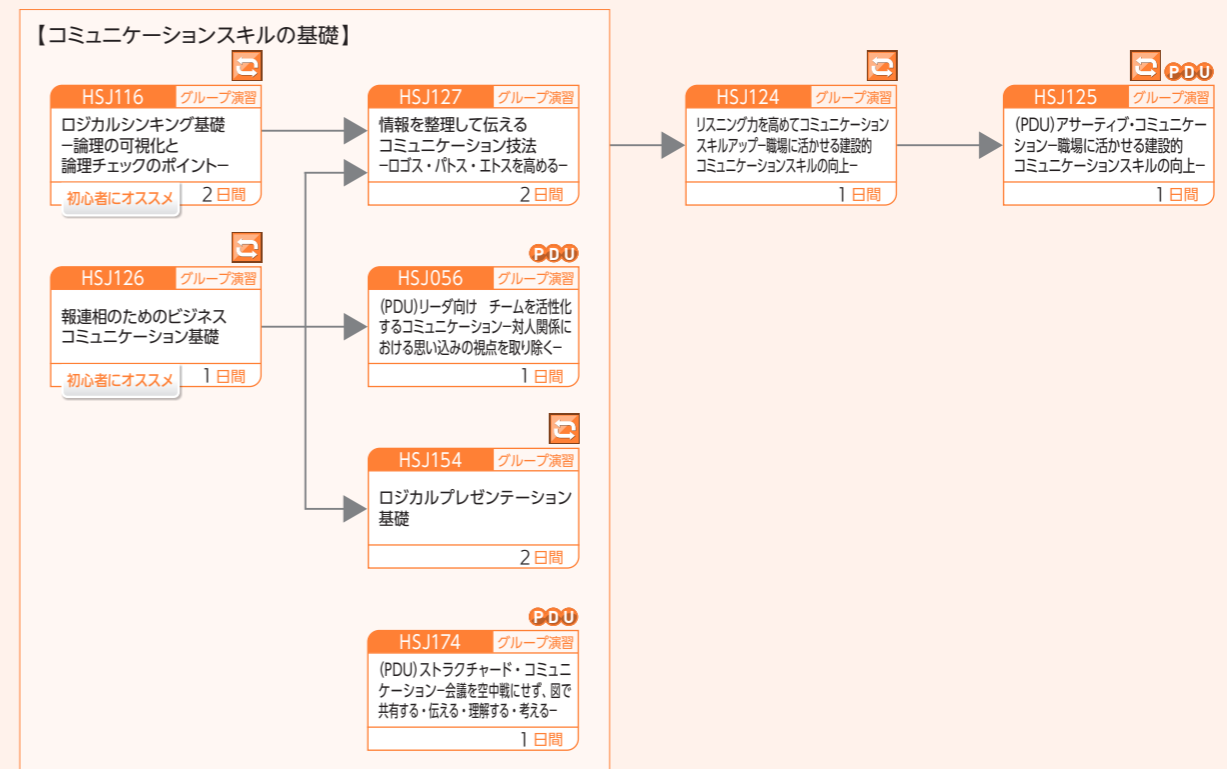
社会人としての基本動作を身につけたい方

HSE049 eラーニング  
ビジネススキル基礎  
初心者におススメ 8時間

HSJ126 グループ演習  
報連相のためのビジネス  
コミュニケーション基礎  
初心者におススメ 1日間

HSE070 eラーニング  
文書作成力向上トレーニング  
初心者におススメ 8時間

コミュニケーションスキルを高めたい方



学び直しシリーズeラーニングとしてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/VOSK

XDM/PDMII

Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム

デジタルトランスフォーメーション

IT 利活用

イノベーション

IoT/AI/Lumada

ビッグデータ

データ分析

サイバーセキュリティ

クラウド/サーバ仮想化

IT サービス マネジメント

システム基盤

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT 戦略・IS 企画/システム設計

IT 戦略・IS 企画

システム設計

アプリケーション 開発

Web アプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/UML

言語

IT 基本

IT 基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

プロジェクト マネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

グローバル

● ネゴシエーションスキルを高めたい方

eラーニング×集合研修 推奨コースフロー ※1

集合研修の内容を理解するために前提eラーニングコースの受講を強く推奨します

**HSE711** eラーニング  
【ナビ機能付き】  
協創を生みだす交渉  
(基礎知識編)  
4時間

集合研修当日持参  
事前課題  
所要時間 30~40分

**HJS145** グループ演習  
協創を生みだす交渉  
(基礎演習編)  
1日間

事前課題①: [https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_jhHJS145.pdf](https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_jhHJS145.pdf)  
 事前課題②: [https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_wkHJS145.pdf](https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_wkHJS145.pdf)  
 事前課題③: [https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_kdHJS145.pdf](https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_kdHJS145.pdf)

集合研修5営業日前にメール提出  
事前課題  
所要時間 30分

**HJS146** グループ演習  
協創を生みだす交渉  
(実践演習編)  
1.5日間

事前課題: [https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_wkHJS146.zip](https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_wkHJS146.zip)

● ビジュアルデザインの基本スキルを身につけたい方

eラーニング×集合研修 推奨コースフロー ※1

前提eラーニングコースを受講いただく方が集合研修の効果が高まります

**HSE701** eラーニング  
【ナビ機能付き】  
ビジュアル化技法の基本  
-魅力的なビジュアル資料を作る-  
4時間

集合研修当日持参  
事前課題  
所要時間 30~90分

**HJS155** マシン実習  
プレゼンを生き生きさせる  
ビジュアル化技法  
-相手を惹きつけるための資料作成-  
0.5日間

**HSE301** eラーニング  
【スキル定着】  
ビジュアルデザイン  
4時間

事前課題: [https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_HSJ155.pptx](https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_HSJ155.pptx)

**HSE708** eラーニング  
【ナビ機能付き】  
グラフィカルトレーニング  
-思考を図解で強化する-  
2時間

※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

● リーダシップ能力を向上し、チームをマネジメントしたい方

【リーダーシップスキルの基礎】

**HJS052** グループ演習  
メンバーシップとチームワーク  
-チーム力向上のために  
大切なこと-  
初心者におすすめ 1日間

休講

**HJS114** グループ演習  
リーダーシップの原理・原則  
初心者におすすめ 1日間

**HJS079** グループ演習  
コーチング基礎  
1日間

休講

**HJS071** グループ演習  
個人と組織のマネジメント  
-部長・課長コース-  
1泊3日

**HJS148** グループ演習  
(PDU)会議/プロジェクトを  
円滑に進めるための  
ファシリテーション・スキル向上  
2日間

**HJS147** グループ演習  
(PDU)目標達成のための  
コーチング実践  
2日間

**HJS166** グループ演習  
マインドフルリーダーシップ  
基礎  
1日間

● 事業、マーケティング戦略を学びたい方

Renewal PDU ※2

**HSE093** eラーニング  
【ナビ機能付き】  
(PDU)知っておくべき  
ビジネスモデルの基本  
-顧客のビジネスをより理解するために-  
10時間

**HSJ156** グループ演習  
ソリューション提案のための  
経営と情報戦略-経営・事業・  
情報戦略のあるべき関係性-  
1日間

**HSJ165** グループ演習  
ITビジネスにおける  
戦略の基本と最新動向  
-イノベーション実現のために-  
1日間

※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

New

**CTJ061** グループ演習  
マーケティング基礎  
1日間

● アカウンティングに関するスキルを高めたい方

eラーニング×集合研修 推奨コースフロー ※1

前提eラーニングコースを受講いただく方が集合研修の効果が高まります

**HSE709** eラーニング  
【ナビ機能付き】  
WHYで学ぶアカウンティング  
(基礎知識編)  
初心者におすすめ 8時間

集合研修当日持参  
事前課題  
所要時間 20~30分

**HJS122** グループ演習  
WHYで学ぶアカウンティング  
(実践演習編)  
1日間

事前課題: [https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk\\_HSJ122.pdf](https://www.hitachi-ia.co.jp/koushukai/BlendingLearning/kadai/jk_HSJ122.pdf)

※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。

**HSE710** eラーニング  
【ナビ機能付き】  
業務に活かす簿記入門  
初心者におすすめ 8時間

**HSE705** eラーニング  
【ナビ機能付き】  
(PDU)財務諸表の基礎知識  
初心者におすすめ 4時間

学び直しシリーズ eラーニングとしてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

音声有+説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

日立製品

JP1

uCosminexus Application Server

HIRDB

OpenTP1

VOS3/VOS1/VOSK

XDM/PDM

Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム

デジタルトランスフォーメーション

IT利活用

イノベーション

IoT/AI/Lumada

ビッグデータ

データ分析

サイバーセキュリティ

クラウド/サーバ仮想化

ITサービスマネジメント

システム基盤

オープンソースソフトウェア(OSS)

Linux

Microsoft

ネットワーク

セキュリティ

データベース

IT戦略・IS企画/システム設計

IT戦略・IS企画

システム設計

アプリケーション開発

Webアプリケーション

スマートデバイス

オブジェクト指向/UML

言語

IT基本

IT基本

ハードウェア

情報処理資格

情報リテラシ

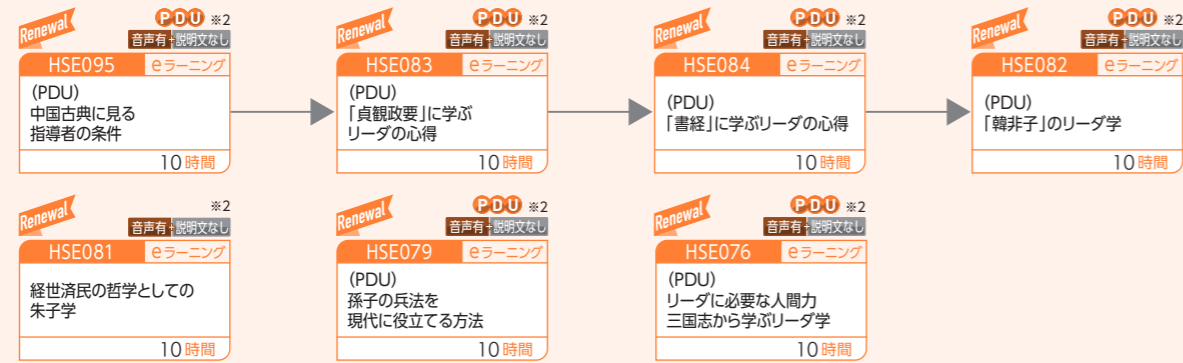
プロジェクトマネジメント

コンプライアンス

ビジネス/ヒューマン

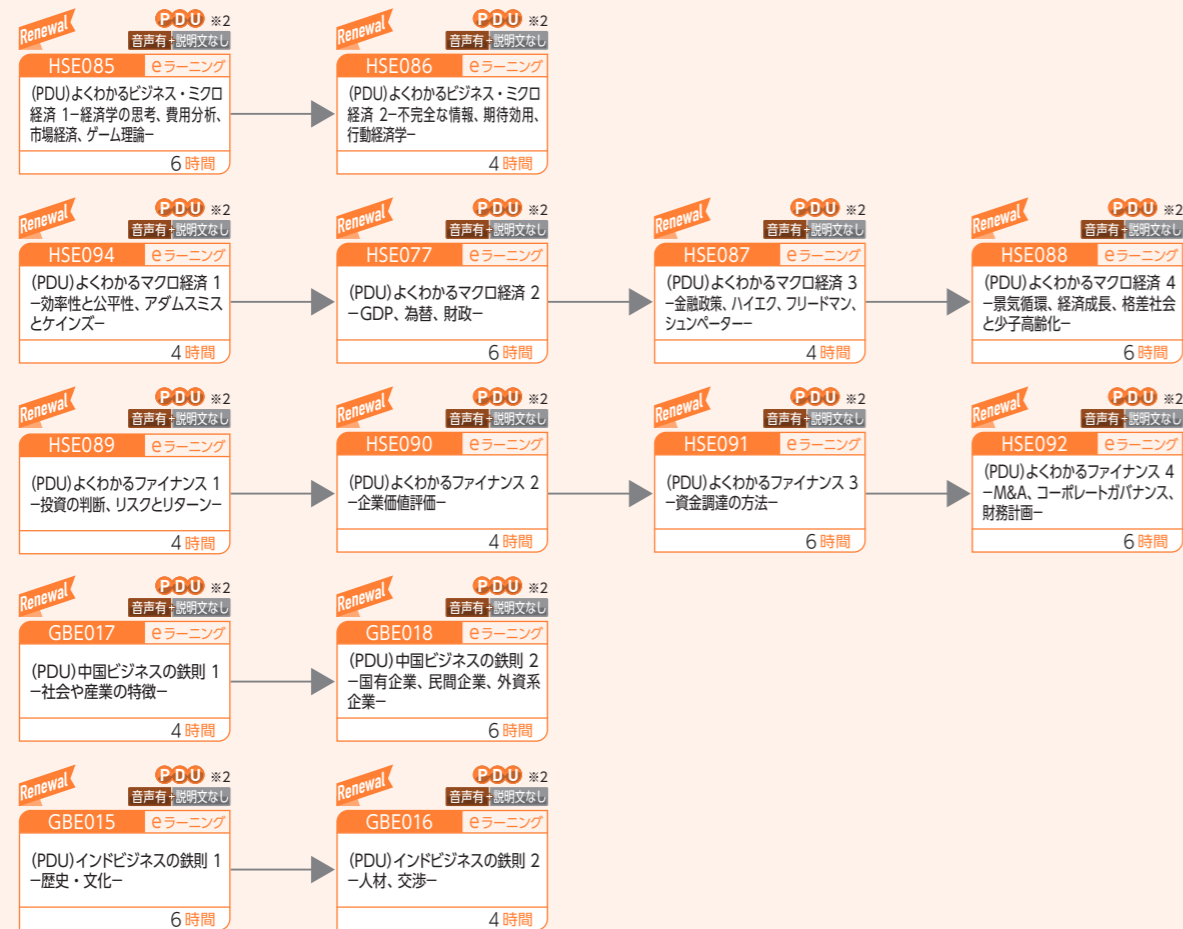
グローバル

● 中国古典を通して経営人間学を学びたい方



※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

● ビジネス教養を身につけたい方



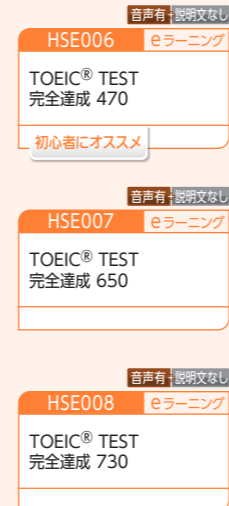
※2: SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

- 音声有+説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU: PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● 英語力を高めたい方















- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HIRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDMII
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画/システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル

**HSE006 英語**

**<eラーニング>**  
**TOEIC® TEST 完全達成 470**

TOEIC® TESTに向けてListening、Readingを学習します。

**到達目標** TOEIC® TESTのスコア400点台後半を取得できる。  
**対象者** TOEIC® TESTのスコア500点台突破をめざす初級者の方。  
**前提知識** Windowsの基本的な操作経験があること。

**内容**

1. Listening
  - (1) エクササイズとクイズ
  - (2) 章末テスト
2. Reading
  - (1) エクササイズとクイズ
  - (2) 章末テスト
3. Vocabulary
  - (1) エクササイズとクイズ

**備考**

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・Listening、Reading、Vocabularyの三つのセクションがあります。各セクションは、12個のユニットで構成されています。各ユニットには、エクササイズとクイズを収録しています。
- ・このコースの内容は、20~30時間の学習を想定しています。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**HSE007 英語**

**<eラーニング>**  
**TOEIC® TEST 完全達成 650**

TOEIC® TESTに向けてListening、Readingを学習します。

**到達目標** TOEIC® TESTのスコア500点台後半を取得できる。  
**対象者** TOEIC® TESTのスコア600点台突破をめざす中級者の方。  
**前提知識** Windowsの基本的な操作経験があること。

**内容**

1. Listening
  - (1) エクササイズとクイズ
  - (2) 章末テスト
2. Reading
  - (1) エクササイズとクイズ
  - (2) 章末テスト
3. Vocabulary
  - (1) エクササイズとクイズ

**備考**

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・Listening、Reading、Vocabularyの三つのセクションがあります。各セクションは、12個のユニットで構成されています。各ユニットには、エクササイズとクイズを収録しています。
- ・このコースの内容は、20~30時間の学習を想定しています。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

**HSE008 英語**

**<eラーニング>**  
**TOEIC® TEST 完全達成 730**

TOEIC® TESTに向けてListening、Readingを学習します。

**到達目標** TOEIC® TESTのスコア600点台後半を取得できる。  
**対象者** TOEIC® TESTのスコア700点台突破をめざす中上級者の方。  
**前提知識** Windowsの基本的な操作経験があること。

**内容**

1. Listening
  - (1) エクササイズとクイズ
  - (2) 章末テスト
2. Reading
  - (1) エクササイズとクイズ
  - (2) 章末テスト
3. Vocabulary
  - (1) エクササイズとクイズ

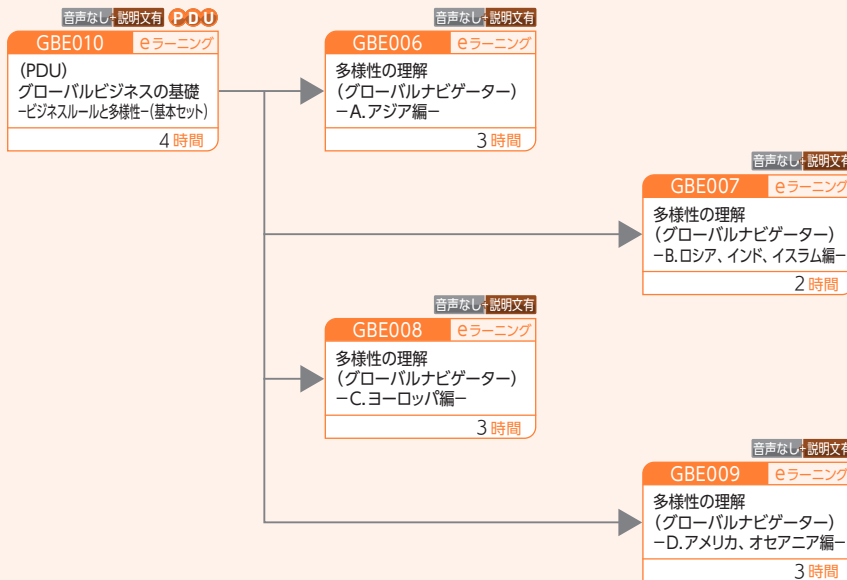
**備考**

- ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。)
- ・Listening、Reading、Vocabularyの三つのセクションがあります。各セクションは、12個のユニットで構成されています。各ユニットには、エクササイズとクイズを収録しています。
- ・このコースの内容は、20~30時間の学習を想定しています。
- ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。
- ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。
- ・このコースにはヘルプデスクサービスはありません。

# グローバル

グローバルでビジネスを進めるうえで必要となるスキル(グローバルマインドセット、各国の動機付け要因、反発要因など)が修得できます。

## ● 多様性について理解を深めたい方



## ● グローバルなコミュニケーション力をつけたい方

**GBD001** グループ演習  
情理と論理のグローバルコミュニケーション-日本文化に根ざし、人間力で考える戦略思考-  
1 日間

## ● 中国ビジネスを学びたい方

**Renewal** **GBE017** (PDU) ※1  
音声有+説明文なし eラーニング  
(PDU)中国ビジネスの鉄則 1  
-社会や産業の特徴-  
4 時間

**Renewal** **GBE018** (PDU) ※1  
音声有+説明文なし eラーニング  
(PDU)中国ビジネスの鉄則 2  
-国有企業、民間企業、外資系企業-  
6 時間

※1：SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

## ● インドビジネスを学びたい方

**Renewal** **GBE015** (PDU) ※1  
音声有+説明文なし eラーニング  
(PDU)インドビジネスの鉄則 1  
-歴史・文化-  
6 時間

**Renewal** **GBE016** (PDU) ※1  
音声有+説明文なし eラーニング  
(PDU)インドビジネスの鉄則 2  
-人材、交渉-  
4 時間

※1：SBI大学院大学が提供する単科コースを一部カスタマイズしてご提供します。

- 音声有+説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

**初心者におすすめ**：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

**PDU**：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

目録テキスト  
自音倉による  
自己学習

休講  
休講  
今期の定期開催は  
ありません

- 日立製品
- JP1
- uCosminexus Application Server
- HiRDB
- OpenTP1
- VOS3/VOS1/VOSK
- XDM/PDM II
- Hitachi Advanced Data Binder フラットフォーム
- デジタルトランスフォーメーション
- IT 利活用
- イノベーション
- IoT/AI/Lumada
- ビッグデータ
- データ分析
- サイバーセキュリティ
- クラウド/サーバ仮想化
- IT サービスマネジメント
- システム基盤
- オープンソースソフトウェア(OSS)
- Linux
- Microsoft
- ネットワーク
- セキュリティ
- データベース
- IT 戦略・IS 企画/システム設計
- IT 戦略・IS 企画
- システム設計
- アプリケーション開発
- Web アプリケーション
- スマートデバイス
- オブジェクト指向/UML
- 言語
- IT 基本
- IT 基本
- ハードウェア
- 情報処理資格
- 情報リテラシ
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- ビジネス/ヒューマン
- グローバル



## 東京地区

## 東京(大森)

## 大森ベルポートD館5階・12階・13階

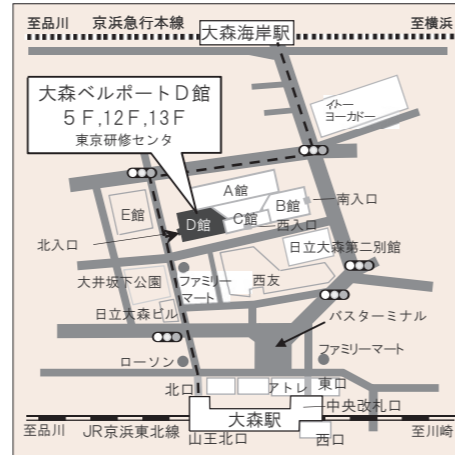
(株)日立インフォメーションアカデミー  
東京研修センター

品川区南大井6丁目26番3号(〒140-0013)  
電話 (03) 5471-8962  
FAX (03) 5471-2564

- JR京浜東北線 大森駅北口(改札を出て右)より徒歩約3分
- 京浜急行線 大森海岸駅より徒歩約5分

※当ビル西入口、または北入口、南入口よりアトリウムに入り、D館入口のエレベータにてご来場ください。  
※エレベータは、7:30~9:30、12:00~13:00の時間帯は特別運転となりますので、ご入館の際にはご注意くださいようお願いいたします。

- 12階/13階へお越しの方 ▶D館正面入口の左側エレベータをご利用ください。
  - 5階へお越しの方 ▶D館正面入口の右側エレベータをご利用ください。
- ※「日立講習会受講ご案内(受講券)」に記載の研修室をご確認の上、直接研修室へお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



## 大阪地区

## 大阪

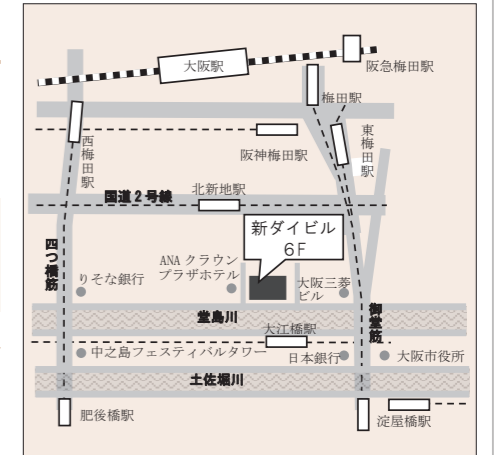
## 新ダイビル6階

(株)日立インフォメーションアカデミー  
大阪研修センター

大阪市北区堂島浜1丁目2番1号(〒530-0004)  
電話 (06) 4797-7360  
FAX (06) 4797-7361

- 京阪中之島線 大江橋駅より徒歩約2分
- 地下鉄御堂筋線/京阪本線 淀屋橋駅より徒歩約5分
- JR東西線 北新地駅より徒歩約5分
- 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約7分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



## 東京地区

## 提携コースの研修会場

会場地図は、当社Webサイト(<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/bureau/index.html>)よりご確認ください。

開催地区	住所・会場名
六本木(FXLI)	〒106-0032 東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ14階 (株)富士ゼロックス総合教育研究所
白金台(BrainPad)	〒108-0071 東京都港区白金台3-2-10 白金台ビル3階 (株)ブレインパッド
浜松町(GSX)	〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディアム4階 グローバルセキュリティエキスパート(株)東京本社
神保町(インソース)	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-20 第2龍名館ビル2階【第2龍名館ビル会場】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-23 神田近江屋ビル4階【神田近江屋ビル会場】 (株)インソース
茅場町(アイ・ラーニング)	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4-3 国際箱崎ビル2階、5~7階 (株)アイ・ラーニング
築地(KSK)	〒104-0045 東京都中央区築地2-7-10 築地シティプラザ7階 (株)KSKアナリティクス
麹町(ITプレナーズ)	〒102-0083 東京都千代田区麹町2-3-3 FDC麹町ビル5階 (株)ITプレナーズジャパン・アジアパシフィック

## 名古屋地区

## 名古屋

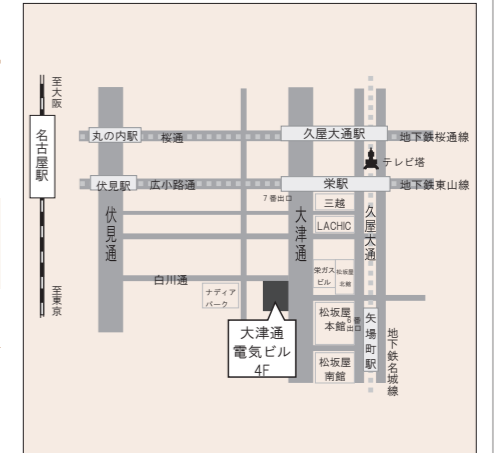
## 大津通電気ビル4階

(株)日立インフォメーションアカデミー  
名古屋研修センター

名古屋市中区栄3丁目17番12号(〒460-8435)  
電話 (052) 269-8940  
FAX (052) 261-8276

- 地下鉄名城線 矢場町駅6番出口から西へ徒歩2分
- 地下鉄東山線 栄駅 サカエチカ7番出口から南へ徒歩5分

※4階にてコース別会場案内をご確認の上、直接研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



## 広島地区

## 広島

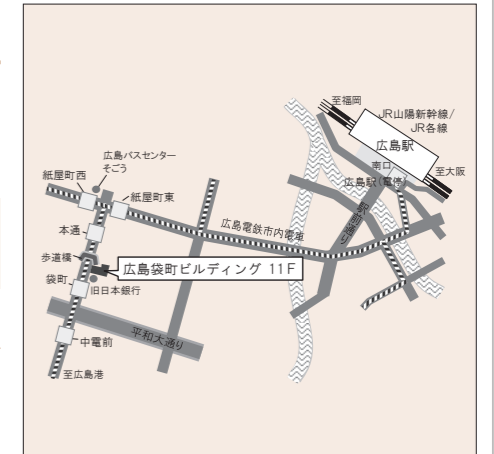
## 広島袋町ビルディング11階

(株)日立インフォメーションアカデミー  
広島研修センター

広島市中区袋町5番25号(〒730-0036)  
電話 (082) 546-6172  
FAX (082) 546-6173

- 広島電鉄(市内電車)宇品線 袋町(電停)より徒歩約1分
- 広島バスセンターより徒歩約8分

※受付は研修室で行いますので、直接研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



## 福岡地区

## 福岡

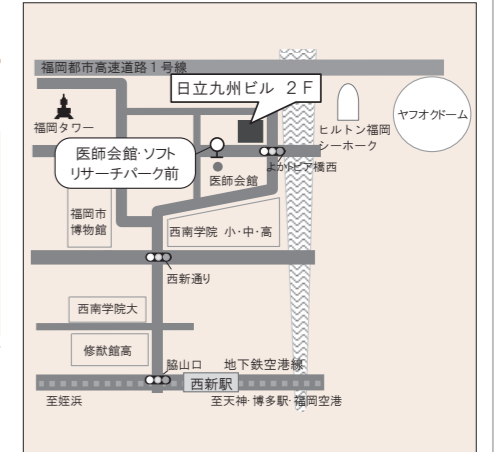
## 日立九州ビル2階

(株)日立インフォメーションアカデミー  
福岡研修センター

福岡市早良区百道浜2丁目1番1号(〒814-8577)  
電話 (092) 844-7522  
FAX (092) 844-7580

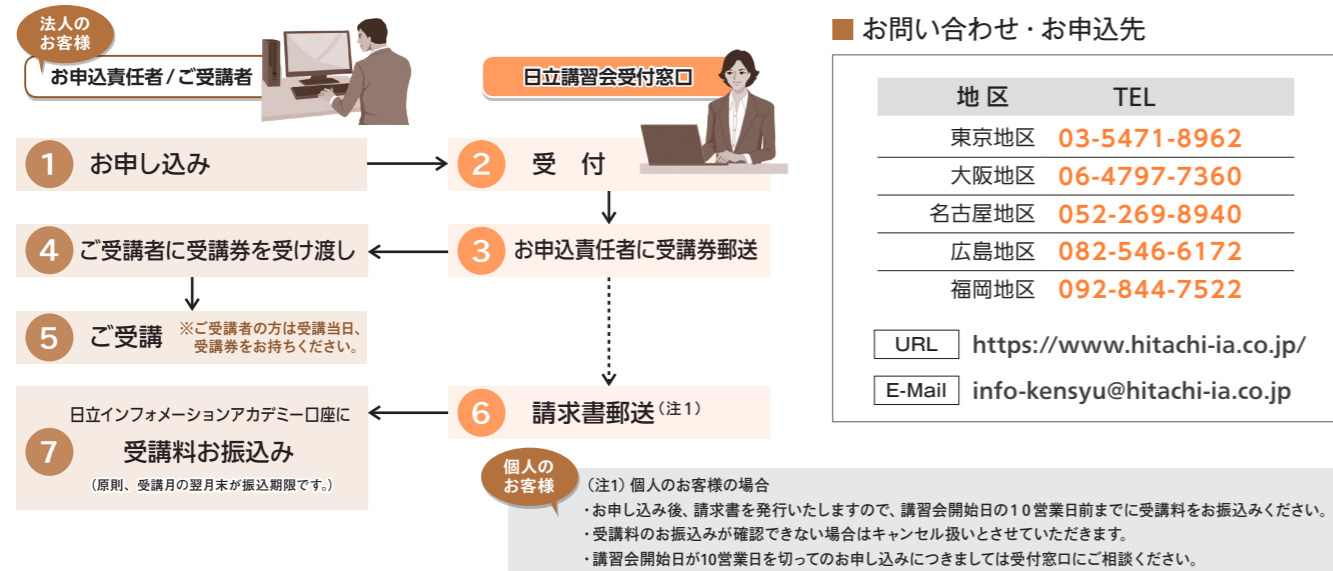
- 天神高速バスターミナル前(1A)のりばより、[302][W1][W2]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約20分>
- 博多バスターミナル1F(5)(6)のりばより、[306][312][直行]などのバスに乗り、医師会館・ソフトリサーチパーク前にて下車。<所要時間:約30分>(地下鉄の場合は、西新駅より約1.5kmです。バスまたは徒歩にてお越しください。)

※1階受付で「日立講習会受講ご案内(受講券)」を提示し、入館証をお受け取りのうえ、該当研修室にお入りください。  
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。



## お申込方法

## 日立講習会 集合研修のお申し込みからご受講までの流れ



## お申し込み

●お申込責任者の方は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページ(URL >>> <https://www.hitachi-ia.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書(集合研修用)」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、ご受講希望地区の上記受付窓口までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。ホームページをご利用できない場合は、ご受講希望地区の上記受付窓口までお問い合わせください。  
なお、お申し込みの前には必ずコース内容および以下についてご確認ください。

## ■日立製品研修(P.18参照)

- ・「日立製品研修受講規約」
- ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

## ■IT/ビジネス研修(P.18参照)

- ・「IT/ビジネス研修受講規約」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人がこれらについてご了承または同意のうえお申し込みください。

- お申し込みは、原則として講習会開始日の10営業日前までにお願いいたします。
- お申し込みの受付は、先着順にしておりますので、定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご希望の講習会が最少開催人数に達しない場合には、やむを得ず中止にさせていただきます。あらかじめご了承ください。

## 受講料お支払い

- 法人のお客様の場合は、原則として受講月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み期限(原則、受講月の翌月末)までに下記口座にお振込みください。
- 個人のお客様の場合は、お申し込み後、請求書を発行いたしますので、講習会開始日の10営業日前までに受講料を下記口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。講習会開始日が10営業日を切ったお申し込みにつきましては受付窓口にご相談ください。
- お振込手数料は、お客様のご負担をお願いいたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店

普通預金口座 口座番号 1105485

口座名称 (株)日立インフォメーションアカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。  
(株)日立インフォメーションアカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

## ご受講にあたって

- お申し込み受付後、「日立講習会受講ご案内」(以下、「受講券」といいます。)をお申込責任者の方へお送りします。
- 「受講券」には、お申込地区の地図や会場(研修室)、開催時間等を記載しておりますので、内容をご確認のうえ、ご受講当日に必ずお持ちください。
- 「受講券」が講習会開始日の1週間前までに到着しない場合には、お申し込みの受付窓口まで、お問い合わせください。
- 「受講券」発送後に諸事情により講習会の開催を中止させていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- 講習会で使用するテキスト教材等は、当日会場にてお渡ししております。事前のお引き渡しは行っておりません。
- 駐車場はありませんので、車のご来場はご遠慮ください。
- ご受講中の方との連絡は「ご伝言」とさせていただきます。お電話でのお取り次ぎはできませんので、あらかじめご了承ください。また、ご受講中に携帯電話等の使用は、他のお客様へのご迷惑となりますので、ご遠慮いただいております。
- 研修会場内での撮影または録音は、禁止させていただきます。
- あらかじめ体調をご確認のうえ、講習会にご参加いただくようお願いいたします。インフルエンザなどの感染が懸念される場合は参加をお控えくださいますようお願いいたします。

## 変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくはキャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をホームページからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、講習会開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

## &lt;キャンセル規定&gt;

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

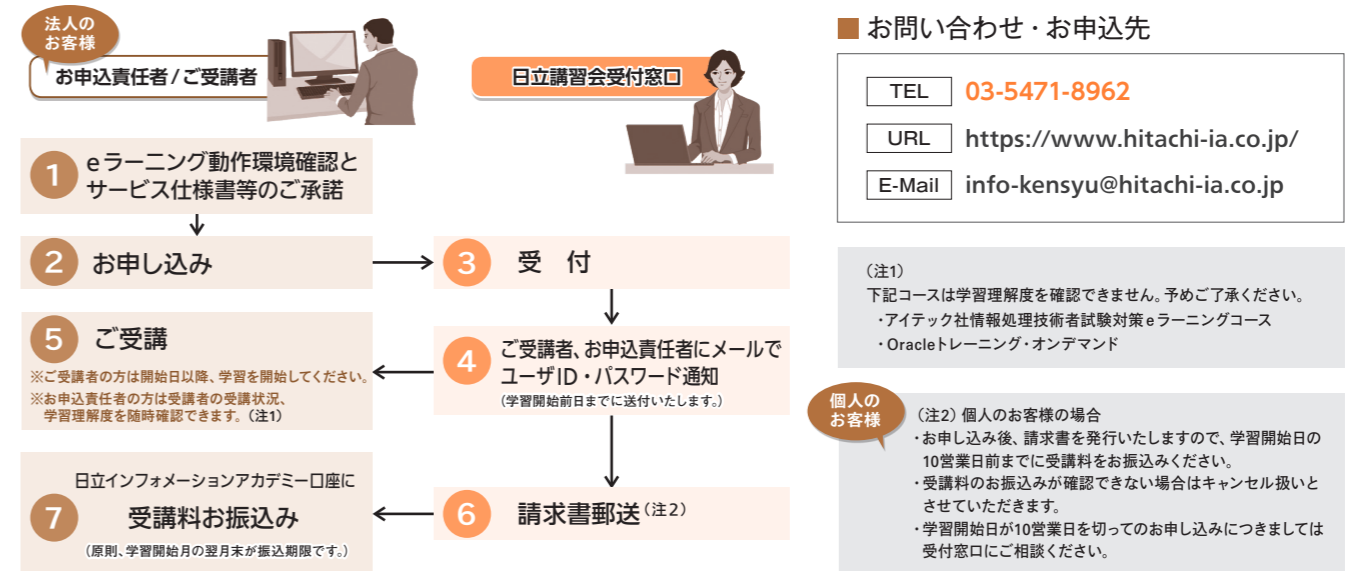
- なお、変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。
- また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はホームページのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。

- ・VMware社認定コース
- ・グローバルセキュリティエキスパート社コース
- ・事前課題/事前学習ありコース

## 講習会開催時間

- コースカリキュラムの備考欄に開催時間をご案内しています。正式には、ご受講前に送付いたします「日立講習会受講ご案内」(受講券)をご確認ください。
- 講習会の進捗により終了時間が予定時刻を超える場合があります。あらかじめご了承ください。
- 開催時間が変更になる場合には「受講券」にてお知らせいたします。

## 日立講習会 eラーニングのお申し込みからご受講までの流れ



## お申し込み

- お申込責任者の方は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページ(URL >>> <https://www.hitachi-ia.co.jp/>)からお申し込みいただくか、または「日立講習会お申込書(eラーニング用)」をダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、上記のお申込先までメール、または日立営業経由にてお申し込みください。  
なお、お申し込みの前には必ずコース内容、動作環境、eラーニングサービス仕様書(上記ホームページに掲載)、および以下についてご確認ください。

## ■日立製品研修(P.18参照)

- ・「日立製品研修受講規約」
- ・「株式会社日立製作所個人情報保護に関して(保護方針と要旨)」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

## ■IT/ビジネス研修(P.18参照)

- ・「IT/ビジネス研修受講規約」
- ・「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」

上記についてお申込責任者および受講される本人がこれらについてご了承または同意のうえお申し込みください。

- 動作環境はコースによって異なりますので、上記ホームページから各コースの動作環境をご確認ください。
- お申し込みは、原則として学習開始日の10営業日前までにお願いいたします。一部のコースにおきましては、人数制限がありますので定員になり次第締め切らせていただきます。
- ご受講にあたって、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となりますので、ご了承ください。

## 受講料お支払い

- 法人のお客様の場合は、原則として学習開始月の月末締めで、請求書をお申込責任者の方にお送りいたします。請求書に記載のお振込み期限(原則、学習開始月の翌月末)までに下記口座にお振込みください。
- 個人のお客様の場合は、お申し込み後、請求書を発行いたしますので、学習開始日の10営業日前までに受講料を下記口座にお振込みください。受講料のお振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとさせていただきます。学習開始日が10営業日を切ったお申し込みにつきましては受付窓口にご相談ください。
- お振込手数料は、お客様のご負担をお願いいたします。
- ご入金の確認ができなかった場合、やむを得ずご利用を停止させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- eラーニングの中止・変更等(株)日立製作所および(株)日立インフォメーションアカデミーの責に帰すべき場合は、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

振込先銀行：三菱 UFJ 銀行 大森駅前支店

普通預金口座 口座番号 1105485

口座名称 (株)日立インフォメーションアカデミー

※日立製品研修は(株)日立製作所が提供する研修サービスです。  
(株)日立インフォメーションアカデミーは(株)日立製作所からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付請求書発行および受講料の受領については(株)日立製作所の代理人として対応します。

## ご受講にあたって

- お申し込み受付後、学習開始日の前日までに、ご受講者とお申込責任者の方へ「ユーザID」と「パスワード」をメールにてご通知いたします。
- 「ユーザID」と「パスワード」の通知が届かない場合は、早急上記のお申込先までお問い合わせください。
- お申込責任者の方は、受講者の受講状況や学習理解度を随時確認できます。なお、下記コースにつきましては、学習理解度を確認できません。あらかじめご了承ください。  
・アイテック社情報処理技術者試験対策eラーニングコース  
・Oracleトレーニング・オンデマンド
- eラーニングのご利用に際して通信に関わる費用は、お客様のご負担をお願いいたします。
- 演習用データ、テキストサンプル等のWeb教材、プラグインソフトのダウンロードは、お客様の責任で実施するものであり、その結果生じる障害や損害はお客様のご負担をお願いいたします。
- ヘルプデスクのサービス内容は、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。

## 変更・キャンセル

- ご都合により、受講者・受講日を変更、もしくは、キャンセルされる場合は「日立講習会変更/キャンセル連絡票」をホームページからダウンロードいただき、必要事項をご記入のうえ、学習開始日の10営業日前までに、お申し込みの受付窓口までメールにてご連絡ください。

## &lt;キャンセル規定&gt;

学習形態	受講者、受講日変更およびキャンセル締切日
集合研修	講習会開始日の10営業日前
eラーニング	学習開始日の10営業日前

- なお、変更・キャンセル締切日を過ぎての変更・キャンセルにつきましては、受講料を全額請求させていただきます。すでに受講料をお支払いいただいている場合は、受講料は返金いたしません。
- また、下記コースは個別に変更・キャンセル締切日を設定しております。詳細はホームページのコース詳細ページの備考に明記しておりますのでご確認ください。  
・アイテック社情報処理技術者試験対策eラーニングコース

## 基本動作環境

- eラーニングをご利用の場合には、パソコン、Web環境が必要となります。詳細につきましては、(株)日立インフォメーションアカデミーのホームページに各コースの動作環境を掲載しておりますので、お申し込みの前には必ずご確認ください。



日立講習会のうち、日立製品研修（株式会社日立製作所（以下、「日立」といいます。）が発行する研修サービスガイド（以下、「日立製品研修ガイド」といいます。）のP.18の日立製品研修に指定されているコース群）は、日立が提供する研修サービスです。株式会社日立インフォメーションアカデミー（以下、「日立IA」といいます。）は日立からの委託を受けて日立製品研修の実施・運営を行い、また、日立製品研修の申込み受付、請求書発行および受講料の受領については日立の代理人として対応します。日立製品研修のご受講に際しては、「株式会社日立製作所個人情報保護に関して（保護方針と要旨）」、「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」、および本規約の「**1 日立製品研修受講規約**」をご了承のうえ、お申し込みください。

日立講習会のうち、IT／ビジネス研修（日立IAが発行する研修サービスガイド（以下、「IT／ビジネス研修ガイド」といいます。）のP.18のIT／ビジネス研修に指定されているコース群）は、日立IAが提供する研修サービスです。IT／ビジネス研修のご受講に際しては、「株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して」、および本規約のうち「**2 IT／ビジネス研修受講規約**」をご了承のうえ、お申し込みください。

## 1 日立製品研修受講規約

### 1-1 日立製品研修

日立製品研修は、日立が指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、およびeラーニング等の総称であり、日立製品研修ガイドに記載されたもの、またはその他日立が指定するものに限られます。ただし、日立は、これらを予告なしに追加、変更または廃止することがあります。

### 1-2 お申し込み・開催延期／中止

日立製品研修の受講お申し込みについては日立製品研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとしますので、ご参照ください。日立製品研修は日立製品研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、日立がこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」（受講券）に記載する別の日程で開催するものとします。日立はお申し込み済のお客様に対して少なくとも5営業日前の予告をもって日立製品研修の開催を延期または中止をする権利を留保します。

### 1-3 受講料・消費税

日立製品研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面（電子メールを含みます。）による通知で変更される場合があります。日立製品研修の受講料は開始日における日立所定の受講料が適用されます。お客様のお申し込みを日立IAがお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客様が当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料には日立製品研修で使用する教材の代金および機械使用料を含みますが、ご受講者の交通費および宿泊費は含みません。日立製品研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客様のご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、日立製品研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

### 1-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客様は日立製品研修ご受講後のお支払い（後払い）、個人のお客様はご受講前のお支払い（前払い）になります。日立製品研修の受講料は、お客様が日立IAからの請求書を受領後、お振込指定期日までにお支払いいただくこととします。前払いのお客様はお振込指定期日までにご入金の確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客様のご負担とします。日立製品研修が、日立の責に帰すべき事由で中止された場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

### 1-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までにご受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。

キャンセル料発生日はお申し込みになられたコースによって異なりますので、詳しくは「5.お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

### 1-6 責任の制限

日立は、日立製品研修ガイドに記載された範囲（講座の内容等）で日立製品研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等（以下、「日立製品研修教材等」といいます。）の更新と提供を行います。ただし、日立は、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、日立製品研修教材等もしくは日立製品研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つようにより努力するものとなりますが、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、日立はサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用しています。日立は、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、日立および日立IAの責に帰すことができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

### 1-7 著作権・その他知的財産権

日立が日立製品研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等（以下「日立製品研修提供資料等」といいます。）の著作権またはその他知的財産権は、すべて日立または日立IA、または日立がテキスト教材、eラーニングコンテンツ、日立製品研修ガイドに記載する第三者に帰属しており、お客様は日立の事前の書面による許諾がない限り、いかなる形態においても日立製品研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並びに変更を行ってはならず、また日立製品研修提供資料等を第三者へ開示または提供（貸与や使用許諾を含みます）もしくは譲渡してはならないものとします。

### 1-8 損害賠償

日立製品研修に関してお客様が被った損害に対する日立の損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかんにかかわらず、お客様に当該日立製品研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。日立は、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等について、一切責任を負わないものとします。なお、日立は、当該損害賠償責任に代えて、日立が合理的と判断した日立製品研修の再提供を行うことができるものとします。

### 1-9 暴力団等の排除

日立は、お客様またはその関係者が次の各号のいずれか一つに該当したときは、お客様へ何ら催告することなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。

- ①日立および講師等の指示に従わないとき、または他の受講者に迷惑になるような行為、言動を行ったとき。
- ②公序良俗に違反、または犯罪に結びつくおそれのある言動を行ったとき。
- ③日立または日立の利害関係者へ誹謗中傷をしたと認められる事実があるとき。
- ④暴力団員、準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力団その他これに準じる者、またはこれらの者と密接なかわりを持つ者であることが判明したとき。
- ⑤自ら、または第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐欺・脅迫行為、業務妨害行為その他これに準じる行為を行ったとき。
- ⑥その他、お客様が日立製品研修を利用することについて不適切と日立が判断した場合。

### 1-10 受講規約の変更

日立は、本規約その他の日立製品研修に関するお客様と日立との契約を必要に応じて変更できるものとし、お客様への通知をもって変更の効力が適用されることとします。また、日立は、本規約に別に定める場合を除き、日立製品研修ガイドを予告なしに変更できるものとします。

### 1-11 その他

- ・当事者の一方に、本規約その他の日立製品研修に関するお客様と日立との契約上の不履行がある場合には、書面による通知により日立製品研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
- ・日立は、日立製品研修の受講により、お客様が特定の知識や技術を修得されることを保証するものではありません。また、日立製品研修がお客様保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適等であることを保証するものではありません。これらはお客様の責任で決定いただきたくお願い申し上げます。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取ります。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は日立担当営業にお問い合わせください。
- ・日立製品研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 2 IT／ビジネス研修受講規約

### 2-1 IT／ビジネス研修

IT／ビジネス研修は、日立IAが指定する研修施設・設備を利用して開催する集合研修、およびeラーニング等の総称であり、IT／ビジネス研修ガイドに記載されたもの、またはその他日立IAが指定するものに限られます。ただし、日立IAは、これらを予告なしに追加、変更または廃止することがあります。

### 2-2 お申し込み・開催延期／中止

IT／ビジネス研修の受講お申し込みについてはIT／ビジネス研修ガイド「お申込方法」に定めるとおりとしますので、ご参照ください。IT／ビジネス研修はIT／ビジネス研修ガイド「開催スケジュール」に記載されている日程で開催されますが、日立IAがこの日程で都合のつかない場合には「日立講習会受講ご案内」（受講券）に記載する別の日程で開催するものとします。日立IAはお申し込み済のお客様に対して少なくとも5営業日前の予告をもってIT／ビジネス研修の開催を延期または中止をする権利を留保します。

### 2-3 受講料・消費税

IT／ビジネス研修ガイドに記載されている受講料は、少なくとも開始日の10営業日前までに書面（電子メールを含みます。）による通知で変更される場合があります。IT／ビジネス研修の受講料は開始日における日立IA所定の受講料が適用されます。お客様のお申し込みを日立IAがお受けした後に、受講料が変更され新受講料が発効される場合は、お客様が当該お申し込みを、少なくとも開始日の5営業日前に書面により取り消さない限り、新受講料が適用されます。受講料にはIT／ビジネス研修で使用する教材の代金および機械使用料を含みますが、ご受講者の交通費および宿泊費は含みません。IT／ビジネス研修の受講料に課せられる消費税等の租税公課は、お客様のご負担とします。なお、消費税率等が変更になった場合は、IT／ビジネス研修の開始日時点の新税率を適用した金額となります。

### 2-4 受講料のお支払いおよび返金

受講料につきましては法人のお客様はIT／ビジネス研修ご受講後のお支払い（後払い）、個人のお客様はご受講前のお支払い（前払い）になります。IT／ビジネス研修の受講料は、お客様が日立IAからの請求書を受領後、お振込指定期日までにお支払いいただくこととします。前払いのお客様はお振込指定期日までにご入金の確認ができなかった場合は、ご受講できないことがあります。お振込手数料は、お客様のご負担とします。IT／ビジネス研修が、日立IAの責に帰すべき事由で中止された場合で、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合には、お振込みいただいた受講料を返金いたします。

### 2-5 キャンセル料

キャンセル料発生日前日までにご受講お申し込みのキャンセルお申し出があった場合は、キャンセル料は発生いたしません。また、すでに前払いにて受講料をお支払いいただいている場合は、お支払いいただいている受講料からお振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。キャンセル料発生日以降にキャンセルのお申し出があった場合はキャンセル料が発生いたします。前払いの場合はお支払いいただいた受講料は返金いたしません。また、後払いの場合は受講料全額を請求いたします。キャンセル料発生日はお申し込みになられたコースによって異なりますので、詳しくは「5.お申込方法」の「変更・キャンセル」の項をご覧ください。

### 2-6 責任の制限

日立IAは、IT／ビジネス研修ガイドに記載された範囲（講座の内容等）でIT／ビジネス研修に関するテキスト教材、eラーニングコンテンツ等（以下、「IT／ビジネス研修教材等」といいます。）の更新と提供を行います。ただし、日立IAは、これらのサービスの有用性、目的適合性、正確性その他一切の結果を保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修教材等もしくはIT／ビジネス研修における質疑応答の内容を合理的範囲で正確性を保つようにより努力するものとなりますが、すべての誤りが訂正されることを保証するものではありません。また、日立IAはサービスを提供するにあたり、インターネット、データセンター、クラウドサービス等を利用しています。日立IAは、商慣習において合理的な努力を払って本サービスを提供しており、日立IAの責に帰すことができない事由によるサービス提供の停止については、損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。

### 2-7 著作権・その他知的財産権

日立IAがIT／ビジネス研修で提供または使用を許諾する文書・印刷物・ソフトウェア・Webサイト・コンテンツ等（以下「IT／ビジネス研修提供資料等」といいます。）の著作権またはその他知的財産権は、すべて日立IA、または日立IAがテキスト教材、eラーニングコンテンツ、IT／ビジネス研修ガイドに記載する第三者に帰属しており、お客様は日立IAの事前の書面による許諾がない限り、いかなる形態においてもIT／ビジネス研修提供資料等の全部、または一部について転載および複製並びに変更を行ってはならず、またIT／ビジネス研修提供資料等を第三者へ開示または提供（貸与や使用許諾を含みます）もしくは譲渡してはならないものとします。

### 2-8 損害賠償

IT／ビジネス研修に関してお客様が被った損害に対する日立IAの損害賠償責任は、債務不履行、法律上の瑕疵担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因・訴訟形態のいかんにかかわらず、お客様に当該IT／ビジネス研修の受講料としてお支払いいただいた金額を限度とします。日立IAは、いかなる場合にも逸失利益、無体物に生じた損害、第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害、特別損害等については、一切責任を負わないものとします。なお、日立IAは、当該損害賠償責任に代えて、日立IAが合理的と判断したIT／ビジネス研修の再提供を行うことができるものとします。

### 2-9 暴力団等の排除

日立IAは、お客様またはその関係者が次の各号のいずれか一つに該当したときは、お客様へ何ら催告することなく、直ちに本契約を解除することができるものとします。

- ①日立IAおよび講師等の指示に従わないとき、または他の受講者に迷惑になるような行為、言動を行ったとき。
- ②公序良俗に違反、または犯罪に結びつくおそれのある言動を行ったとき。
- ③日立IAまたは日立IAの利害関係者へ誹謗中傷をしたと認められる事実があるとき。
- ④暴力団員、準構成員、暴力団関係企業、特殊知能暴力団その他これに準じる者、またはこれらの者と密接なかわりを持つ者であることが判明したとき。
- ⑤自ら、または第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐欺・脅迫行為、業務妨害行為その他これに準じる行為を行ったとき。
- ⑥その他、お客様がIT／ビジネス研修を利用することについて不適切と日立IAが判断した場合。

### 2-10 受講規約の変更

日立IAは、本規約その他のIT／ビジネス研修に関するお客様と日立IAとの契約を必要に応じて変更できるものとし、お客様への通知をもって変更の効力が適用されることとします。本規約に別に定める場合を除き、IT／ビジネス研修ガイドは予告なしに変更できるものとします。

### 2-11 その他

- ・当事者の一方に、本規約の不履行がある場合には、書面による通知によりIT／ビジネス研修のお申し込みを取り消すことができるものとします。
- ・日立IAは、IT／ビジネス研修の受講により、お客様が特定の知識や技術等を修得されることを保証するものではありません。また、IT／ビジネス研修がお客様保有の特定の目的に対し、適合・有益・最適等であることを保証するものではありません。これらはお客様の責任で決定いただきたくお願い申し上げます。
- ・本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取ります。また、本製品とは、研修で取り扱った知識・技術、スキル、テキスト教材および相当資料、eラーニングコンテンツとします。なお、ご不明な場合は日立IA担当営業にお問い合わせください。
- ・IT／ビジネス研修ガイドに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

# 株式会社日立製作所 個人情報保護に関して（保護方針と要旨） Privacy Notice Highlights

制定日 2005年4月1日  
改定日 2010年4月1日  
株式会社 日立製作所 代表執行役 執行役社長  
東原 敏昭

## 1. 個人情報保護に関する当社の考え方

株式会社日立製作所（以下「当社」といいます。）は、トータルソリューションを提供できるグローバルサプライヤーとして、当社の技術情報や、お客さまからお預かりする情報をはじめ様々な情報を取扱っております。このことから、当社ではこれら情報価値を尊重するために、情報管理体制の確立とその徹底に努めて参りました。このような経緯を踏まえ、当社における個人情報保護について、規則の制定および管理体制の確立を図ると共に、個人情報保護方針を定め、役員および従業員に周知させるとともに、一般の方が、容易に入手できる措置を講じるものとします。

そして、この方針に従い個人情報の適切な保護に努めます。

## 2. 個人情報保護方針

### (1) 個人情報管理規則の策定および個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善

当社は、役員および従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報管理規則を策定し、個人情報保護マネジメントシステムを着実に実施します。更に、維持し、継続的に改善します。

### (2) 個人情報の収集・利用・提供および目的外利用の禁止

当社は、事業活動において、個人情報をお預かりしていることを考慮し、それぞれの業務実態に応じた個人情報保護のための管理体制を確立すると共に、個人情報の収集、利用、提供において所定の規則に従い適切に取扱います。また、目的外利用は行わない、およびそのための措置を講じます。

### (3) 安全対策の実施並びに是正

当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏洩、滅失またはき損の防止に努めます。また、安全対策上の問題が確認された場合など、その原因を特定し、是正措置を講じます。

### (4) 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針その他の規範を遵守します。また、当社の個人情報管理規則を、これらの法令および指針その他の規範に適合させます。

### (5) 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関して本人から情報の開示、訂正もしくは削除、または利用もしくは提供の拒否を求められたとき、および苦情、相談の申し出を受けるときは、個人情報に関する本人の権利を尊重し、誠意をもって対応します。

## 3. プライバシーマークについて



当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取扱いを行う事業者に付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

10300031(06)

## 4. 適用範囲

当社が事業で取扱う全ての個人情報に関する取扱いを定めるものです。

## 5. 個人情報保護の取組み

当社は、「個人情報保護に関する当社の考え方」および「個人情報保護方針」に基づき、個人情報を取り扱っている部門ごとに管理責任者を設置し、個人情報について細心の注意と最大限の努力をもって、保護、管理を行っております。

- この取扱い要旨において「個人情報」とは、次の各号に該当する情報のうち、ご本人さまを識別することができる情報をいうものとします。
- 「お問い合わせ入力フォーム」その他の方法で入力され、ご本人さまから当社に提供された情報
  - 前号の他、当社がご本人さまから提供を受けた情報

## 6. 個人情報の取扱い方針(取得・利用目的、第三者提供)

- 当社は、電機機械器具・情報通信機械器具・電子部品製造業および情報サービス業を主とした事業活動に関して、個人情報を各号の目的の達成に必要な範囲でのみ取得し、利用するものとします。また、ご本人さまに個人情報を提供いただく場合には事前にその使用目的を明示し、ご本人さまに同意をいただくものとします。
- 当社は、特定の条件のものを除き、あらかじめご本人さまの事前の同意を得ないで、ご本人さまの個人情報を第三者に提供しません。
- 当社は、当社のグループ会社と共同して事業活動を行う場合に必要となる、お名前並びに職場およびご自宅の住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス等のご本人さまの個人情報につき、当該グループ会社に提供することがあります。

## 7. 個人情報の開示等の請求、または苦情のお申し出

当社が保有しているご本人さまの個人情報について、開示、訂正、追加、削除、利用停止、第三者提供の停止、若しくは利用目的の通知（以下「開示等」といいます。）を請求される場合または苦情をお申し出になる場合は、所定の手続きに則り請求をお願い致します。

## 8. その他重要事項

- ご本人さまからの個人情報の提供、事前同意の取得等、個人情報保護に関してご本人さまへのお願いがございます。
- 「個人情報保護に関して」の取扱いに関する連絡事項がございます。
- ウェブサイトにおけるクッキーおよび Web ビーコンの利用についての注意事項がございます。
- ご本人さまが当社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を録音させていただいております。
- 当社が提供している個々の個人情報取扱いサイトに関するご連絡がございます。

## 9. 認定個人情報保護団体

当社を管掌する認定個人情報保護団体<sup>※</sup>は、下記となります。

認定個人情報保護団体名  
一般財団法人日本情報経済社会推進協会  
個人情報保護苦情相談室

### 所在地

〒106-0032 東京都港区六本木 1-9-9 六本木ファーストビル 12F  
電話番号  
03-5860-7565, 0120-700-779

※個人情報保護法で規定されている、個人情報に関する苦情処理や情報提供を行う第三者機関。  
当社の商品・サービスに関する問い合わせ先ではございません。

## 10. 連絡先

個人情報の開示等の請求および苦情のお申し出を除く、本取扱要旨に関するご質問・お問い合わせは、下記の方法にてご連絡ください。

### 郵送によるご連絡

〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号  
株式会社日立製作所 情報セキュリティリスク統括本部  
情報リスクマネジメント部

株式会社日立製作所 個人情報保護に関して（保護方針と要旨）  
詳細は当社ホームページ  
<http://www.hitachi.co.jp/utility/privacy/index.html>  
をご覧ください。

# 株式会社日立インフォメーションアカデミー個人情報保護に関して

制定年月日 2004年6月23日  
最終改定年月日 2017年4月1日  
株式会社 日立インフォメーションアカデミー  
取締役社長 石川 拓夫

## 個人情報保護の理念

株式会社日立インフォメーションアカデミー（以下、「当社」といいます。）は IT を中核に戦略的人材育成のためのトータルソリューションの提供を通じて社会に貢献してまいります。

そうした中で、当社は氏名、生年月日のような個人を特定できる情報（以下、「個人情報」と総称します。）が従業員のみならずお客様にとりまして重要な情報であり、適切に扱われるべき情報であると認識しております。また、これら個人情報を利用し、保護することが当社の社会的責任であり、当社の事業の基本であると考えております。

当社では個人情報を適切に取扱うべく役員、従業員に「個人情報保護方針」の周知徹底を図り、その実行、維持、改善に努めます。

## 株式会社 日立インフォメーションアカデミー 個人情報保護方針

### 1. 個人情報の取得・利用・提供

当社は、事業活動において、お客様の情報をお預かりしていることを考慮し、各事業に応じた個人情報保護のための管理体制を確立します。また、個人情報の取得、利用、提供において、特定された利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いを行わないための適切な措置を講じます。

### 2. 法令・規範の遵守

当社は、個人情報の取扱いにおいて、当該個人情報の保護に適用される法令及び国が定める指針その他の規範を遵守します。また、これらの法令及び指針その他の規範に適合した、当社の個人情報管理規則を作成し、遵守致します。

### 3. 安全対策の実施

当社は、個人情報の正確性及び安全性を確保するため、当社の情報セキュリティに関する諸規則に則り、個人情報へのアクセス管理、個人情報の持ち出し手段の制限、外部からの不正アクセスの防止等の対策を実施し、個人情報の漏えい、滅失またはき損の防止及び是正に努めます。

### 4. 個人情報に関する本人の権利尊重

当社は、個人情報に関する本人から求められる開示、内容の訂正、追加または削除、または苦情及び相談を求められた時は、個人情報に関する本人の権利を尊重し、誠意を持って対応致します。

### 5. 個人情報保護マネジメントシステムの確立及び継続的改善

当社は、役員及び従業員に個人情報保護の重要性を認識させ、個人情報を適切に利用し、保護するための個人情報保護マネジメントシステムを確立し、これを着実に実施します。更に、これを維持し、継続的に改善致します。

## 開示対象個人情報に関する事項

当社は「開示対象個人情報」に関して下記の通り本人の知り得る状態に置きます。

### (1) 開示対象個人情報の利用目的（個人情報保護法第18条第4項第1号から第3号までに該当する場合を除きます。）

当社が提供する研修サービスをご利用いただくために開示いただいた個人情報は、当社が提供する各種サービスの運用業務・改善、研修サービスガイド等の送付、メールでの研修サービスご案内、ニーズ調査、製品・ソリューション情報のご案内などに利用させていただきます。

### (2) 開示対象個人情報の開示等または苦情のお申し出先

開示対象個人情報の開示等または苦情のお申し出については、下記までご連絡ください。  
株式会社 日立インフォメーションアカデミー コンプライアンス推進センタ E-Mail : [hia-privacy@hitachi-ia.co.jp](mailto:hia-privacy@hitachi-ia.co.jp)

### (3) 開示等の手続き

当社ホームページ〈<https://www.hitachi-ia.co.jp/>〉をご覧ください。

## その他個人情報の取扱いについて

- お客様の申込状況、受講実績、受講履歴、受講成績、受講進捗状況をお客様のお申込責任者の方に提供する場合がございます。
- 当社が契約を締結している他社教育機関の講習会については、講習会実施及び資格管理・維持に必要となるお客様の個人情報項目（例えば、会社名、氏名、E-Mail アドレス、お電話番号など）を、受講される教育機関に提供致します。
- 当社からの受講券、教材、請求書、研修サービスガイドなどの発送作業や研修の運営等について、お客様の個人情報を業務委託先に委託する場合がございます。
- 日立講習会受講お申し込みのためにご入力いただきました個人情報の取扱いについては、お申込責任者の方が受講されるご本人の同意をいただいたものと致します。
- 日立講習会受講お申し込みによって受講者の個人情報取扱いをお申込責任者の方から、株式会社 日立製作所及び株式会社 日立インフォメーションアカデミーに委託されたものと致します。
- 当社のホームページからリンクされている当社外のホームページにおけるご本人の個人情報の安全性確保については、当社では責任を負いかねますので、ご承知おきください。
- 当社では、より良い個人情報保護を実現するために、また、法令、政省令、及びその他の規範の制改定に伴い、本ページに掲載致しております個人情報保護方針を改定することがございます。定期的に当社のホームページにてご確認いただきますようお願い致します。

## 個人情報に関するお問い合わせ先（個人情報保護管理者）

株式会社 日立インフォメーションアカデミー  
コンプライアンス推進センタ センタ長  
(所在地) : 〒140-0013 東京都品川区南大井 6 丁目 2 番 3 号  
大森ベルポート D 館 1 3 階  
(E-Mail) : [hia-privacy@hitachi-ia.co.jp](mailto:hia-privacy@hitachi-ia.co.jp)



当社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より個人情報の適切な取扱いを行う事業者が付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

10860958(06)

# 雇用関係助成金のご案内

## 人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得を目的とした職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

### ●人材開発支援助成金

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)  
(厚生労働省ホームページ)

※上記は2018年6月1日現在の内容です。

最新情報は、日立インフォメーションアカデミーのホームページをご覧ください。<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/support/crjo/index.html>

### 他社所有商標に対する表示

- ・ Adobe, Adobe ロゴ, Adobe Flash Player, Adobe Reader, Flash, Flex, MXML, ActionScript は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
  - ・ アマゾン ウェブ サービス, Amazon Web Services, Amazon EC2 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
  - ・ Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
  - ・ BABOK® および Business Analysis Body of Knowledge®, CCBA®, CBAP® は、International Institute of Business Analysis の登録商標です。
  - ・ Ethernet/イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
  - ・ Ethernet は、米国 Xerox Corp. の商品名称です。
  - ・ Hadoop は、Apache Software Foundation の米国およびその他の国における商標です。
  - ・ IBM, IBM ロゴ, ibm.com, AIX, DataStage は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。
  - ・ ITIL®, PRINCE2®, AXELOS Limited の登録商標です。The Swirl logo は AXELOS 社の商標です。
  - ・ iPhone, iPad, iOS, iBooks, Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
  - ・ Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
  - ・ Microsoft, Azure, Visual Basic, Visual C++, Visual Studio, Windows, Windows Server, Windows PowerShell, SQL Server, Active Directory, Hyper-V, Excel, PowerPoint, Access, SharePoint, Internet Explorer, Silverlight は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。
  - ・ NVIDIA は、米国 NVIDIA Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
  - ・ OCUP, オーカップ, UML 技術者資格試験は、(株) UML 教育研究所の商標、または登録商標です。
  - ・ OMG, UML, Unified Modeling Language, UML ロゴ, UML Certification ロゴ, MDA, Model Driven Architecture は、Object Management Group Inc. の商標または登録商標です。
  - ・ Oracle, Oracle Database 11g, Oracle Database 12c, Java, JavaScript, Solaris は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国 およびその他の国における登録商標または商標です。
  - ・ PMI®, PMP®, PMBOK® ガイド, OPM3®, CAPM®, PgMP®, PMI-ACP®, PMI-SP®, PMI-RMP®, PM Network®, PMI Today®, PMCDF®, R.E.P. ロゴはプロジェクトマネジメント協会 (Project Management Institute Inc.) の登録商標です。
  - ・ Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, JBoss は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。
  - ・ SAP は、SAP AG のドイツおよびその他の国における登録商標または商標です。
  - ・ TOEIC® は、Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
  - ・ UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。
  - ・ VMware, VMware vSphere, ESXi, VMware vCenter, VMware View は、VMware, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

**HITACHI**  
Inspire the Next

